

---

# 令和4年度事故やけがに関するアンケート調査

[報告書]

---

令和5年1月

鹿児島市

## 目次

第1章 調査の概要.....	1
第2章 乳幼児.....	3
第3章 小中学生.....	35
第4章 一般.....	53
第5章 高齢者.....	143
第6章 総括.....	256
第7章 調査票.....	275

# 第1章 調査の概要



## 第1章 調査の概要

### 1 調査の目的

セーフコミュニティ活動による市民の認識や行動に関する変化を確認するデータ等を収集し、取組の評価や改善につなげるもの。

### 2 調査の地域

鹿児島市全域

### 3 調査方法

	全 体	乳幼児	小中学生	一般	高齢者
対象者		0歳～6歳で 未就学児の男女	小学生、 中学生の男女	16歳～64歳の 男女	65歳以上の 男女
回答者		保護者の回答	保護者の回答	本人回答	本人回答
調査方法		市内に居住する市民を無作為に抽出し、 郵送による発送・郵送またはインターネットによる回収			
配布数	6,100人	1,525人	1,525人	1,525人	1,525人
有効回答数	3,297人	925人	879人	653人	840人
有効回答率	54.0%	60.7%	57.6%	42.8%	55.1%

### 4 調査期間

令和4年8月16日（火）～9月6日（火）

### 5 調査の基準日

令和4年7月1日（金）

### 6 調査結果利用上の注意

- ・割合は百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある。
- ・割合は、回答人数を分母として算出している。
- ・一般の間17（配偶者等からの暴力(DV)の経験)については、項目毎の比較を行うため、「結婚・交際の経験なし」への回答を除外した割合を掲載している。



## 第 2 章 乳幼児



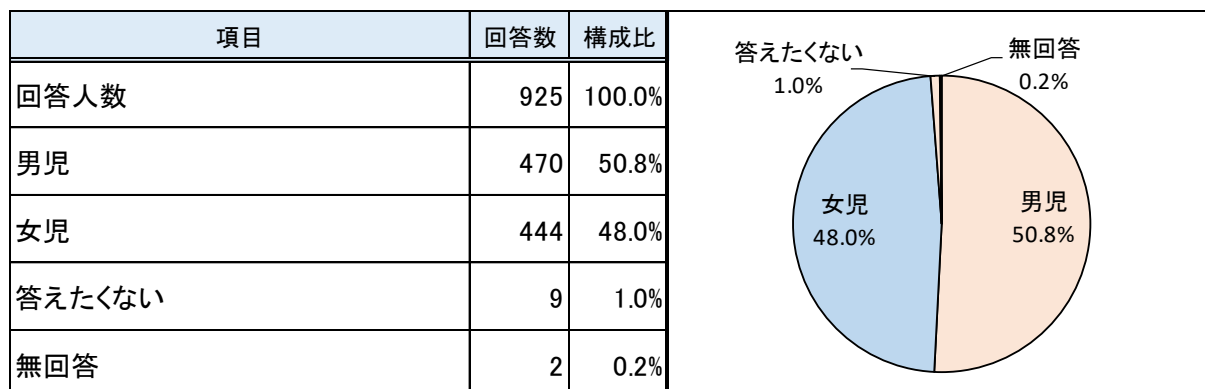


## 第2章 乳幼児

### 問1 対象のお子さん（封書の宛名の方）についてお聞きします。

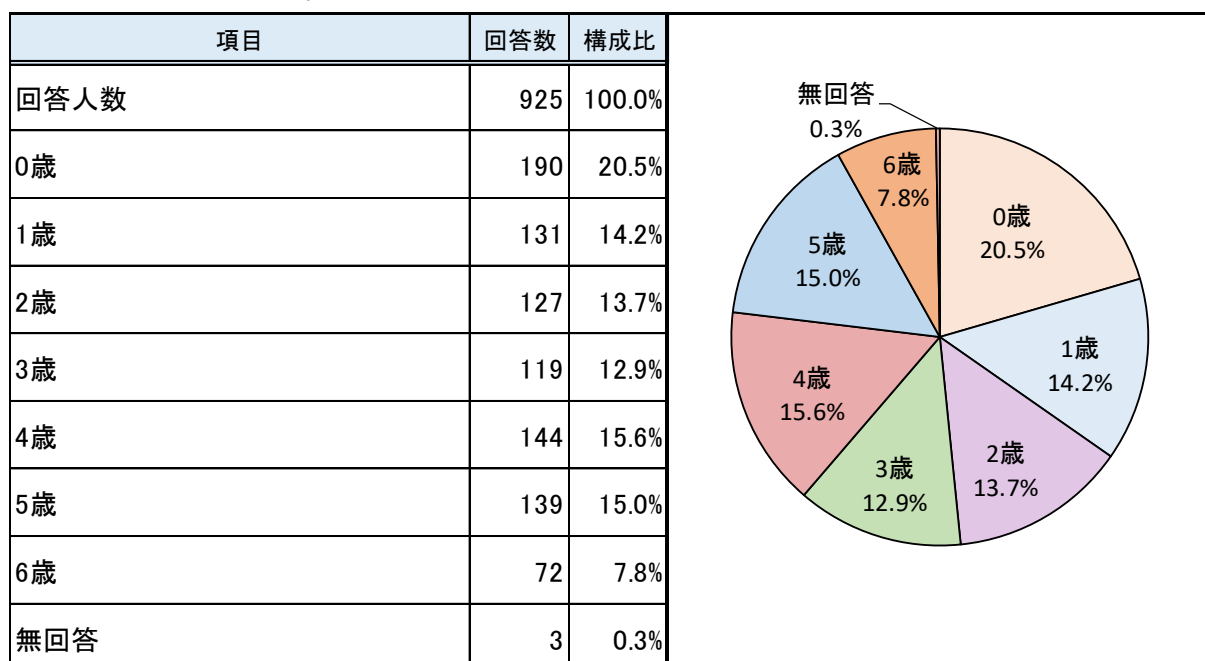
#### (1) 対象のお子さんの性別

性別については、「男児」が50.8%、「女児」が48.0%、「答えたくない」が1.0%となっている。



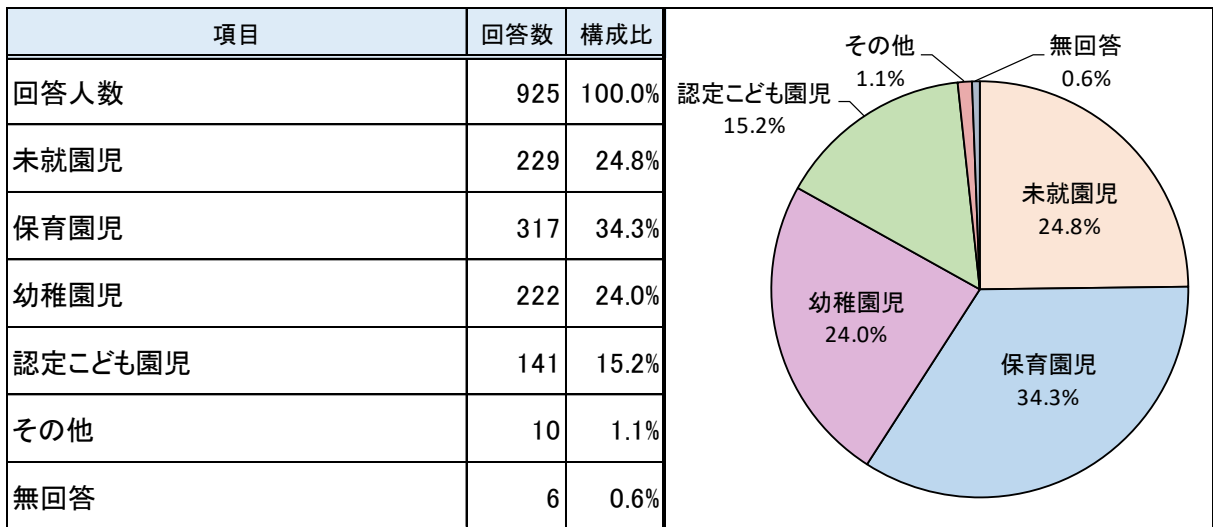
#### (2) 対象のお子さんの年齢（令和4年7月1日現在）

年齢については、「0歳」が20.5%と最も高く、次いで「4歳」15.6%、「5歳」15.0%の順となっている。



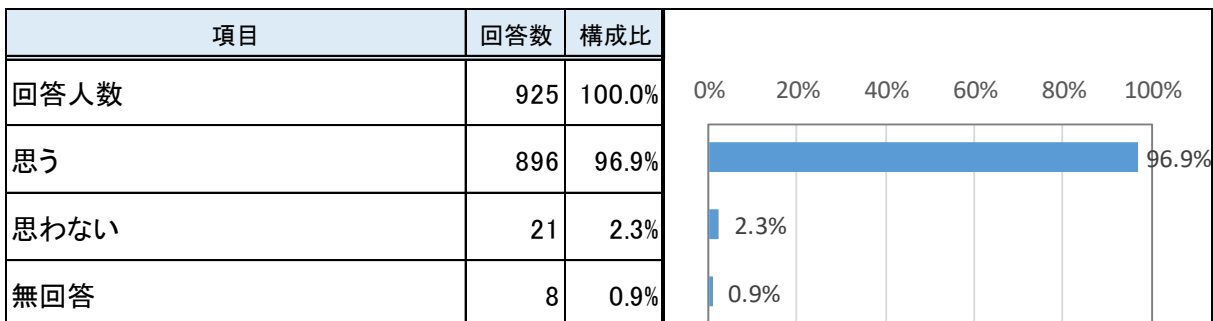
(3) 対象のお子さんの就園状況（令和4年7月1日現在）

就園状況については、「保育園児」が34.3%と最も高く、次いで「未就園児」24.8%、「幼稚園児」24.0%の順となっている。



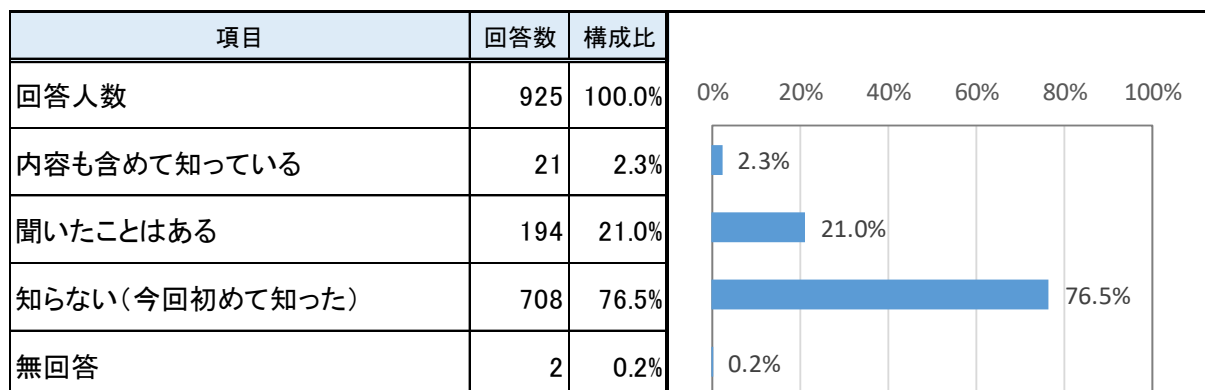
問3 あなたは（保護者）は、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒にあってその予防に取り組む必要があると思いますか。（1つに○）

事故やけがを防ぐためにその予防に取り組む必要があると思うかについては、「思う」が96.9%、「思わない」が2.3%となっている。



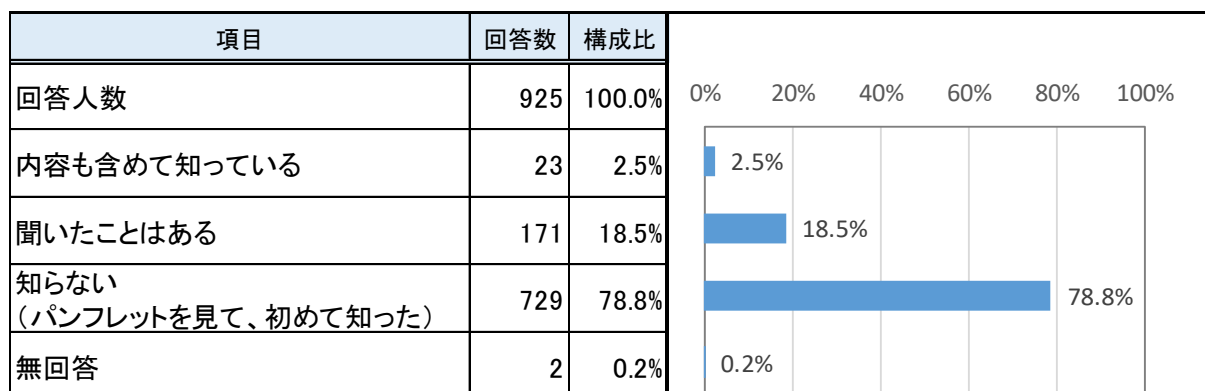
**問4 あなた（保護者）は、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）**

セーフコミュニティの認識度については、「知らない（今回初めて知った）」が76.5%と最も高く、次いで「聞いたことはある」21.0%、「内容も含めて知っている」2.3%の順となっている。



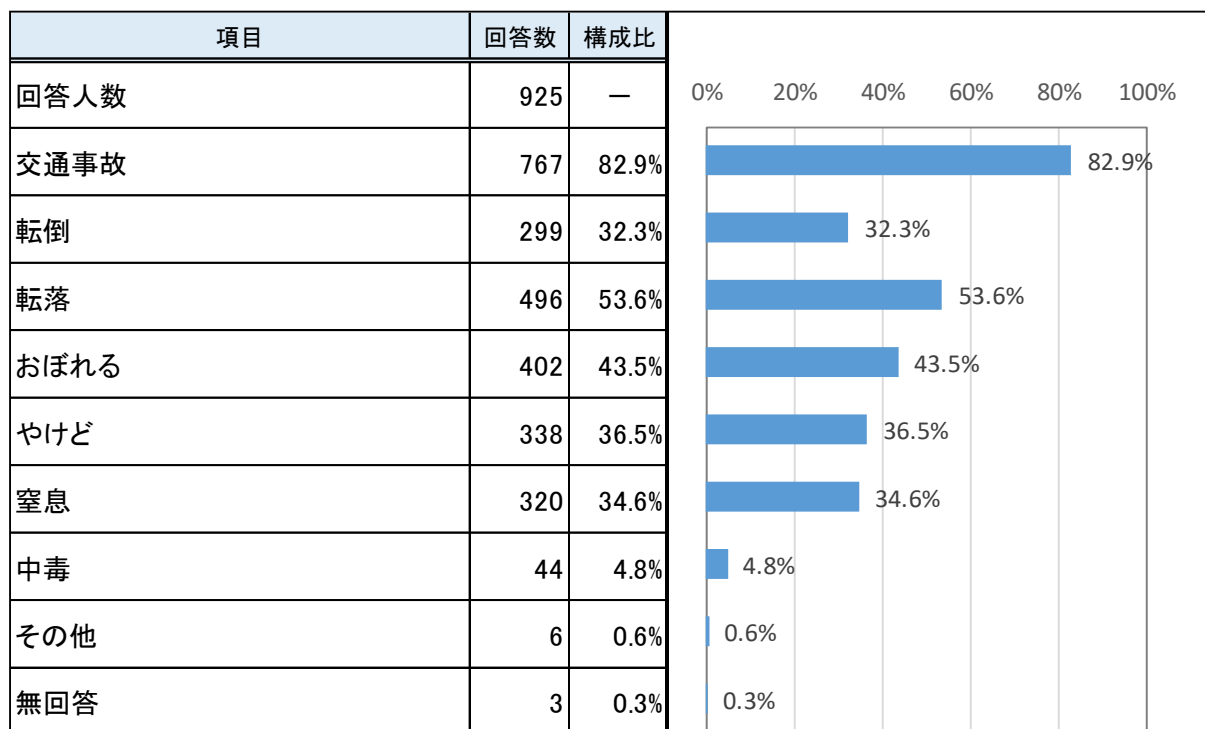
**問5 鹿児島市の「セーフコミュニティ」では、重点7分野において、事故やけがを予防する取組を行っています。あなた（保護者）は、地域や行政、関係団体などで、このような取組を実施していることを知っていますか。（1つに○）**

事故やけがを予防する取組の認識度については、「知らない（パンフレットを見て、初めて知った）」が78.8%と最も高く、次いで、「聞いたことはある」18.5%、「内容も含めて知っている」2.5%の順となっている。



問6 「不慮の事故」とは、「交通事故、転倒、転落、おぼれる、やけど、窒息、中毒など」をいいますが、対象のお子さんに対し、特に注意している「不慮の事故」は何ですか。（あてはまるもの3つまで○）

保護者が注意をしている子の不慮の事故については、「交通事故」が82.9%と最も高く、次いで「転落」53.6%、「おぼれる」43.5%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、男女ともに「交通事故」「転落」「おぼれる」が上位3項目に含まれている。

年齢別では、1～6歳では「交通事故」の割合が最も高くなっているが、0歳では「窒息」の割合が最も高くなっている。また、0～4歳では「転落」、年齢が高くなるにつれて「おぼれる」の割合も高くなっている。

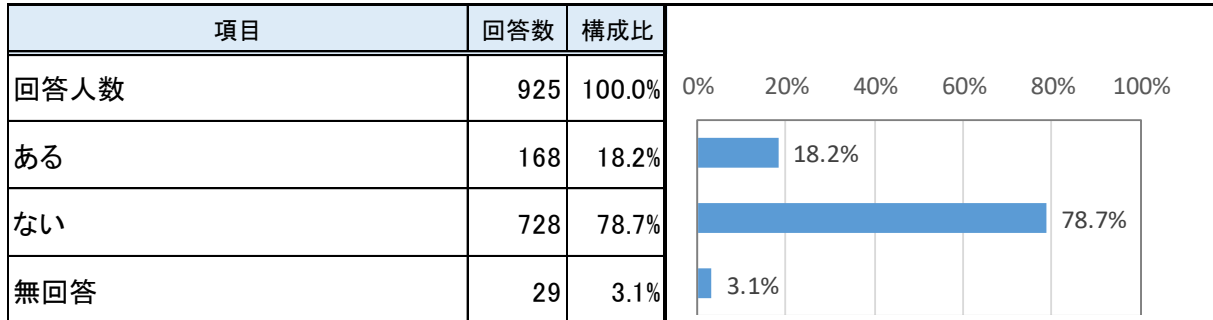
項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	470	—	444	—	9	—	2	—
交通事故	767	82.9%	389	82.8%	368	82.9%	8	88.9%	2	100.0%
転倒	299	32.3%	142	30.2%	153	34.5%	4	44.4%	0	0.0%
転落	496	53.6%	262	55.7%	226	50.9%	6	66.7%	2	100.0%
おぼれる	402	43.5%	195	41.5%	204	45.9%	2	22.2%	1	50.0%
やけど	338	36.5%	169	36.0%	167	37.6%	1	11.1%	1	50.0%
窒息	320	34.6%	165	35.1%	151	34.0%	4	44.4%	0	0.0%
中毒	44	4.8%	21	4.5%	21	4.7%	2	22.2%	0	0.0%
その他	6	0.6%	2	0.4%	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	190	—	131	—	127	—	119	—	144	—	139	—	72	—	3	—
交通事故	767	82.9%	102	53.7%	99	75.6%	110	86.6%	108	90.8%	137	95.1%	138	99.3%	70	97.2%	3	100.0%
転倒	299	32.3%	68	35.8%	54	41.2%	51	40.2%	43	36.1%	44	30.6%	25	18.0%	14	19.4%	0	0.0%
転落	496	53.6%	125	65.8%	79	60.3%	62	48.8%	70	58.8%	74	51.4%	54	38.8%	30	41.7%	2	66.7%
おぼれる	402	43.5%	66	34.7%	55	42.0%	57	44.9%	50	42.0%	69	47.9%	71	51.1%	32	44.4%	2	66.7%
やけど	338	36.5%	50	26.3%	50	38.2%	51	40.2%	41	34.5%	52	36.1%	59	42.4%	33	45.8%	2	66.7%
窒息	320	34.6%	127	66.8%	50	38.2%	33	26.0%	29	24.4%	30	20.8%	35	25.2%	16	22.2%	0	0.0%
中毒	44	4.8%	11	5.8%	4	3.1%	6	4.7%	7	5.9%	8	5.6%	5	3.6%	3	4.2%	0	0.0%
その他	6	0.6%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.4%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%

【乳幼児】

問7 対象のお子さんは、この1年間に「事故やけが」の経験がありますか。この場合の「事故やけが」とは、不慮の事故によるけがなどを指します。(1つに○)

子どもの事故やけがの経験の有無については、「ない」が78.7%、「ある」が18.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、1～4歳の「ある」の割合が高く、2歳をピークに年齢が上がるにつれて割合が低くなっている。

性別

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	100.0%	470	100.0%	444	100.0%	9	100.0%	2	100.0%
ある	168	18.2%	92	19.6%	76	17.1%	0	0.0%	0	0.0%
ない	728	78.7%	363	77.2%	355	80.0%	9	100.0%	1	50.0%
無回答	29	3.1%	15	3.2%	13	2.9%	0	0.0%	1	50.0%

年齢別

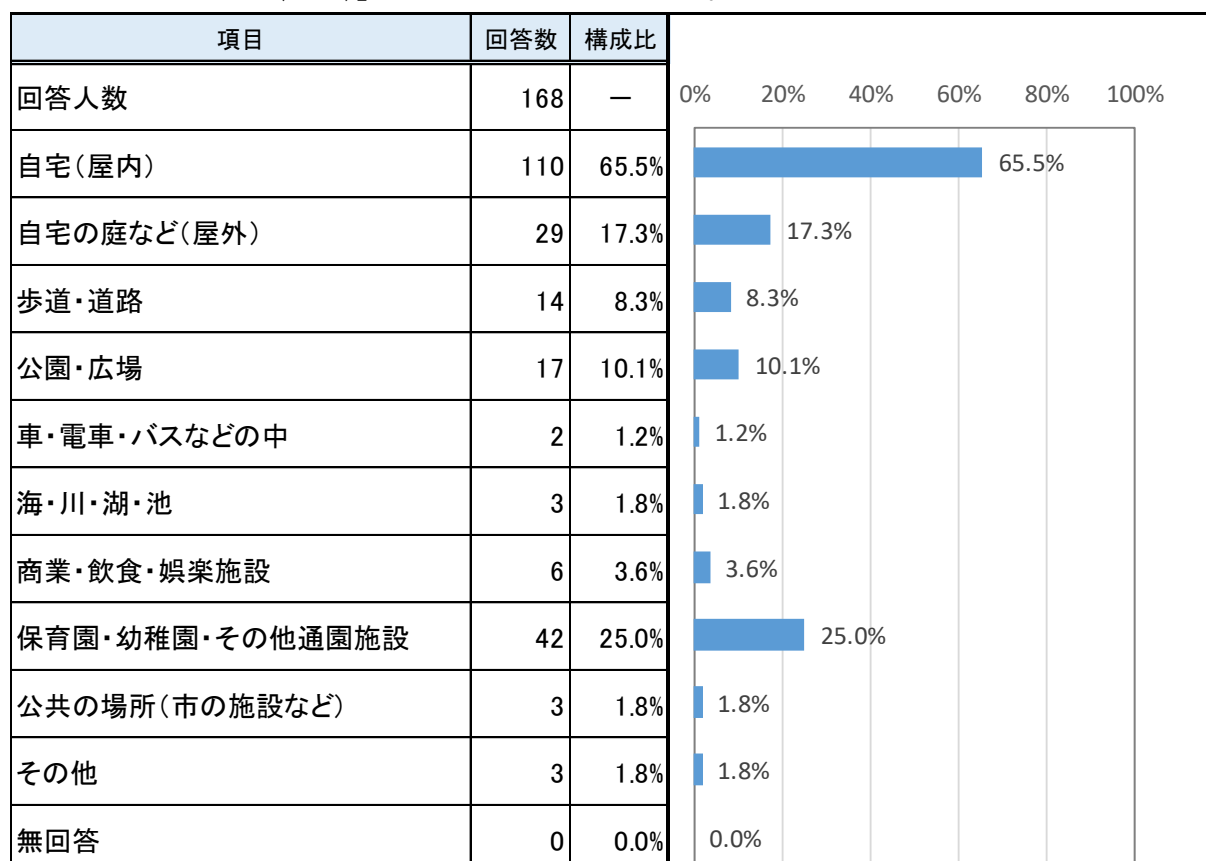
項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	100.0%	190	100.0%	131	100.0%	127	100.0%	119	100.0%	144	100.0%	139	100.0%	72	100.0%	3	100.0%
ある	168	18.2%	18	9.5%	27	20.6%	33	26.0%	27	22.7%	30	20.8%	24	17.3%	9	12.5%	0	0.0%
ない	728	78.7%	168	88.4%	102	77.9%	90	70.9%	87	73.1%	109	75.7%	108	77.7%	62	86.1%	2	66.7%
無回答	29	3.1%	4	2.1%	2	1.5%	4	3.1%	5	4.2%	5	3.5%	7	5.0%	1	1.4%	1	33.3%

※問7で『1. ある』と回答された方にお聞きします。

問8 対象のお子さんのこの1年間にあった事故やけがの詳細について、回答してください。

#### ア 事故やけがをした場所（1つに○）

「自宅(屋内)」が65.5%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園・その他通園施設」25.0%、「自宅の庭など(屋外)」17.3%の順となっている。



※問8の回答人数について、問7で「ある」と回答した人に対して、事故やけがの経験が2件以上ある場合は2件分の内容を聞いているため、問7の回答人数とは一致しない。

【乳幼児】

【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、0～3歳では「自宅（屋内）」の割合が、4～6歳では「保育園・幼稚園・その他通園施設」の割合が他の年齢と比較して高くなっている。

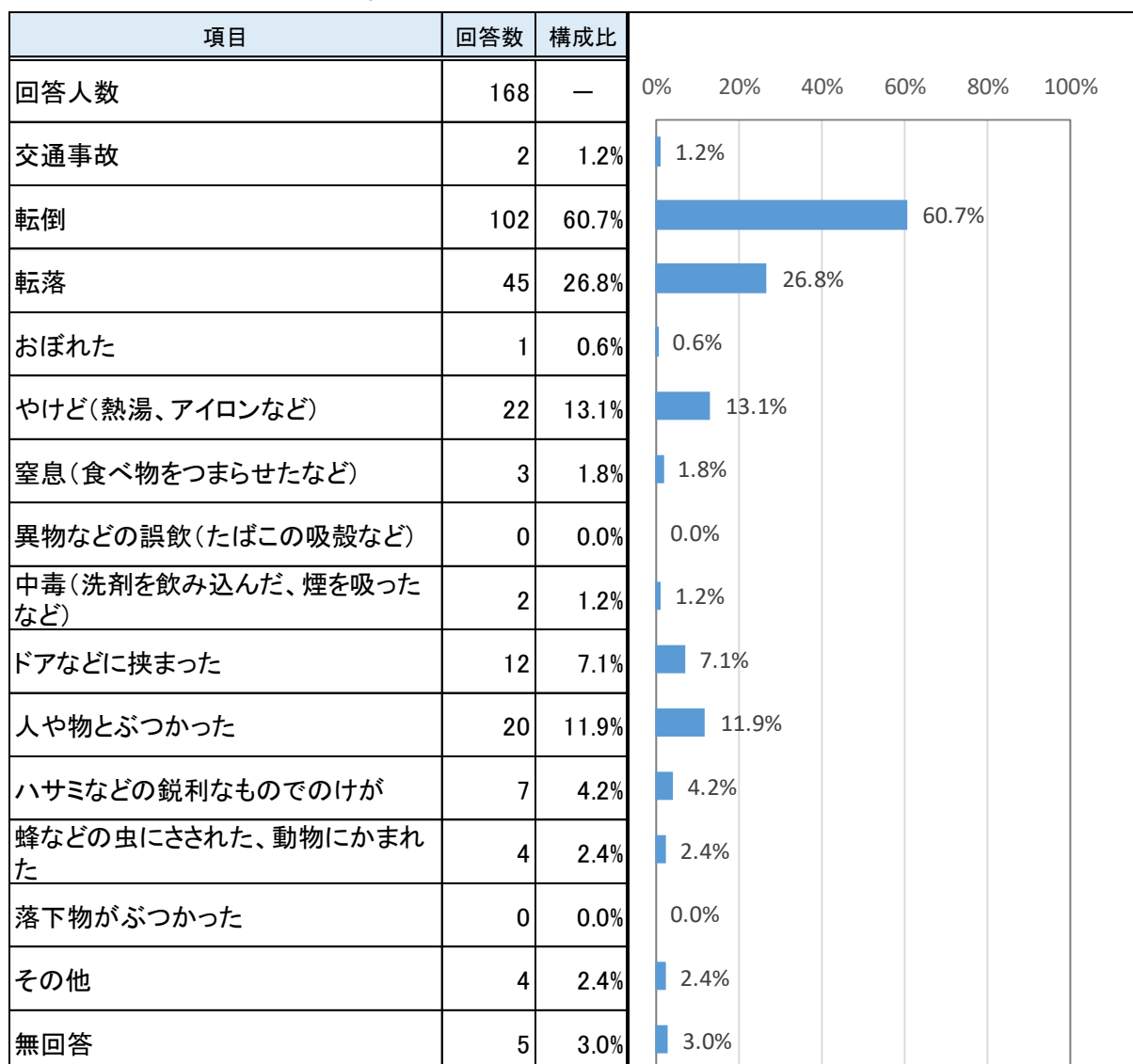
項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	125	—	104	—	0	—	0	—
自宅(屋内)	110	65.5%	61	48.8%	49	47.1%	0	0.0%	0	0.0%
自宅の庭など(屋外)	29	17.3%	19	15.2%	10	9.6%	0	0.0%	0	0.0%
歩道・道路	14	8.3%	5	4.0%	9	8.7%	0	0.0%	0	0.0%
公園・広場	17	10.1%	7	5.6%	10	9.6%	0	0.0%	0	0.0%
車・電車・バスなどの中	2	1.2%	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
海・川・湖・池	3	1.8%	2	1.6%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
商業・飲食・娯楽施設	6	3.6%	3	2.4%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
保育園・幼稚園・その他通園施設	42	25.0%	24	19.2%	18	17.3%	0	0.0%	0	0.0%
公共の場所(市の施設など)	3	1.8%	3	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	1.8%	1	0.8%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	26	—	36	—	40	—	35	—	42	—	37	—	13	—	0	—
自宅(屋内)	110	65.5%	15	57.7%	22	61.1%	21	52.5%	20	57.1%	16	38.1%	12	32.4%	4	30.8%	0	0.0%
自宅の庭など(屋外)	29	17.3%	1	3.8%	4	11.1%	4	10.0%	4	11.4%	9	21.4%	5	13.5%	2	15.4%	0	0.0%
歩道・道路	14	8.3%	1	3.8%	4	11.1%	2	5.0%	2	5.7%	1	2.4%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
公園・広場	17	10.1%	1	3.8%	3	8.3%	3	7.5%	4	11.4%	2	4.8%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
車・電車・バスなどの中	2	1.2%	1	3.8%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
海・川・湖・池	3	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	2	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
商業・飲食・娯楽施設	6	3.6%	2	7.7%	0	0.0%	4	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
保育園・幼稚園・その他通園施設	42	25.0%	4	15.4%	3	8.3%	3	7.5%	3	8.6%	12	28.6%	12	32.4%	5	38.5%	0	0.0%
公共の場所(市の施設など)	3	1.8%	1	3.8%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%	1	2.9%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



## イ 事故やけがの種類

「転倒」が60.7%と最も高く、次いで「転落」26.8%、「やけど（熱湯、アイロンなど）」13.1%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、0～2歳の「転落」の割合が他の年齢と比較して高くなっている。

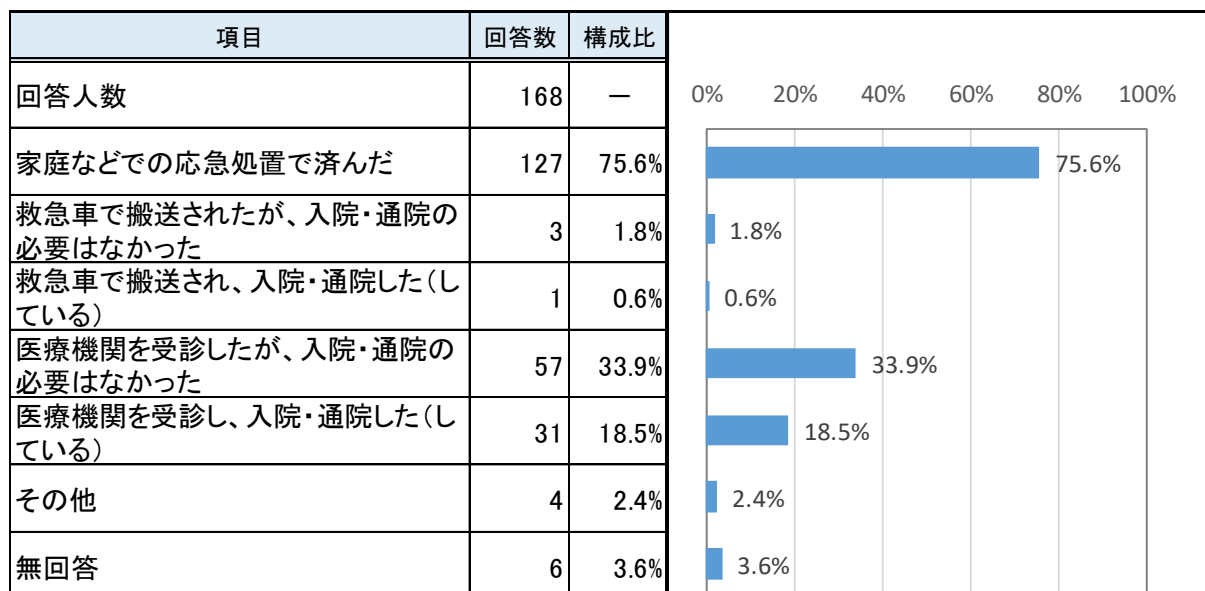
【乳幼児】

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	125	—	104	—	0	—	0	—
交通事故	2	1.2%	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
転倒	102	60.7%	56	44.8%	46	44.2%	0	0.0%	0	0.0%
転落	45	26.8%	22	17.6%	23	22.1%	0	0.0%	0	0.0%
おぼれた	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
やけど(熱湯、アイロンなど)	22	13.1%	13	10.4%	9	8.7%	0	0.0%	0	0.0%
窒息(食べ物をつまらせたなど)	3	1.8%	2	1.6%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
異物などの誤飲(たばこの吸殻など)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中毒(洗剤を飲み込んだ、煙を吸ったなど)	2	1.2%	1	0.8%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
ドアなどに挟まった	12	7.1%	7	5.6%	5	4.8%	0	0.0%	0	0.0%
人や物とぶつかった	20	11.9%	10	8.0%	10	9.6%	0	0.0%	0	0.0%
ハサミなどの鋭利なものでのけが	7	4.2%	4	3.2%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
蜂などの虫にさされた、動物にかまれた	4	2.4%	4	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
落下物がぶつかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	2.4%	2	1.6%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	3.0%	3	2.4%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	26	—	36	—	40	—	35	—	42	—	37	—	13	—	0	—
交通事故	2	1.2%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
転倒	102	60.7%	8	30.8%	16	44.4%	14	35.0%	16	45.7%	21	50.0%	19	51.4%	8	61.5%	0	0.0%
転落	45	26.8%	8	30.8%	8	22.2%	11	27.5%	6	17.1%	8	19.0%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
おぼれた	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
やけど(熱湯、アイロンなど)	22	13.1%	2	7.7%	1	2.8%	5	12.5%	5	14.3%	5	11.9%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
窒息(食べ物をつまらせたなど)	3	1.8%	1	3.8%	1	2.8%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
異物などの誤飲(たばこの吸殻など)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中毒(洗剤を飲み込んだ、煙を吸ったなど)	2	1.2%	1	3.8%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ドアなどに挟まった	12	7.1%	1	3.8%	3	8.3%	2	5.0%	2	5.7%	1	2.4%	3	8.1%	0	0.0%	0	0.0%
人や物とぶつかった	20	11.9%	0	0.0%	4	11.1%	5	12.5%	2	5.7%	5	11.9%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
ハサミなどの鋭利なものでのけが	7	4.2%	4	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	2	15.4%	0	0.0%
蜂などの虫にさされた、動物にかまれた	4	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	1	2.4%	2	5.4%	0	0.0%	0	0.0%
落下物がぶつかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	2.4%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%	1	2.9%	1	2.4%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	3.0%	0	0.0%	2	5.6%	1	2.5%	1	2.9%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%

## ウ 医療機関の受診

「家庭などでの応急処置で済んだ」が75.6%と最も高く、次いで「医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった」33.9%、「医療機関を受診し、入院・通院した(している)」18.5%の順となっている。



## 【乳幼児】

### 【属性別特徴】

性別では、男児の「医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった」の割合が女児と比較して高くなっている。

年齢別では、すべての年齢で「家庭などでの応急処置で済んだ」の割合が最も高くなっている。また、2歳、4歳の「医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった」の割合が他の年齢と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	125	—	104	—	0	—	0	—
家庭などでの応急処置で済んだ	127	75.6%	66	52.8%	61	58.7%	0	0.0%	0	0.0%
救急車で搬送されたが、入院・通院の必要はなかった	3	1.8%	2	1.6%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
救急車で搬送され、入院・通院した(している)	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった	57	33.9%	35	28.0%	22	21.2%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関を受診し、入院・通院した(している)	31	18.5%	16	12.8%	15	14.4%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	2.4%	2	1.6%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	3.6%	3	2.4%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	26	—	36	—	40	—	35	—	42	—	37	—	13	—	0	—
家庭などでの応急処置で済んだ	127	75.6%	12	46.2%	25	69.4%	15	37.5%	21	60.0%	20	47.6%	23	62.2%	11	84.6%	0	0.0%
救急車で搬送されたが、入院・通院の必要はなかった	3	1.8%	0	0.0%	1	2.8%	1	2.5%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
救急車で搬送され、入院・通院した(している)	1	0.6%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった	57	33.9%	7	26.9%	8	22.2%	13	32.5%	7	20.0%	15	35.7%	7	18.9%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関を受診し、入院・通院した(している)	31	18.5%	6	23.1%	0	0.0%	7	17.5%	5	14.3%	6	14.3%	5	13.5%	2	15.4%	0	0.0%
その他	4	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	3.6%	0	0.0%	2	5.6%	1	2.5%	1	2.9%	1	2.4%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%

## エ 未然に防ぐことができた可能性

「防ぐことができた」が76.2%と最も高く、次いで「防ぐことはできなかった」29.2%、「わからない」27.4%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	168	—
防ぐことができた	128	76.2%
防ぐことはできなかった	49	29.2%
わからない	46	27.4%
無回答	6	3.6%

## 【属性別特徴】

性別では、女兒の「防ぐことはできなかった」の割合が男児より高くなっている。

年齢別では、すべての年齢で「防ぐことができた」の割合が最も高くなっており、3歳、5歳、6歳では「防ぐことはできなかった」の割合も他の年齢と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男児		女兒		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	125	—	104	—	0	—	0	—
防ぐことができた	128	76.2%	68	54.4%	60	57.7%	0	0.0%	0	0.0%
防ぐことはできなかった	49	29.2%	24	19.2%	25	24.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	46	27.4%	30	24.0%	16	15.4%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	3.6%	3	2.4%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	26	—	36	—	40	—	35	—	42	—	37	—	13	—	0	—
防ぐことができた	128	76.2%	23	88.5%	23	63.9%	23	57.5%	18	51.4%	22	52.4%	13	35.1%	6	46.2%	0	0.0%
防ぐことはできなかった	49	29.2%	2	7.7%	8	22.2%	4	10.0%	11	31.4%	8	19.0%	11	29.7%	5	38.5%	0	0.0%
わからない	46	27.4%	1	3.8%	3	8.3%	12	30.0%	5	14.3%	11	26.2%	12	32.4%	2	15.4%	0	0.0%
無回答	6	3.6%	0	0.0%	2	5.6%	1	2.5%	1	2.9%	1	2.4%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%

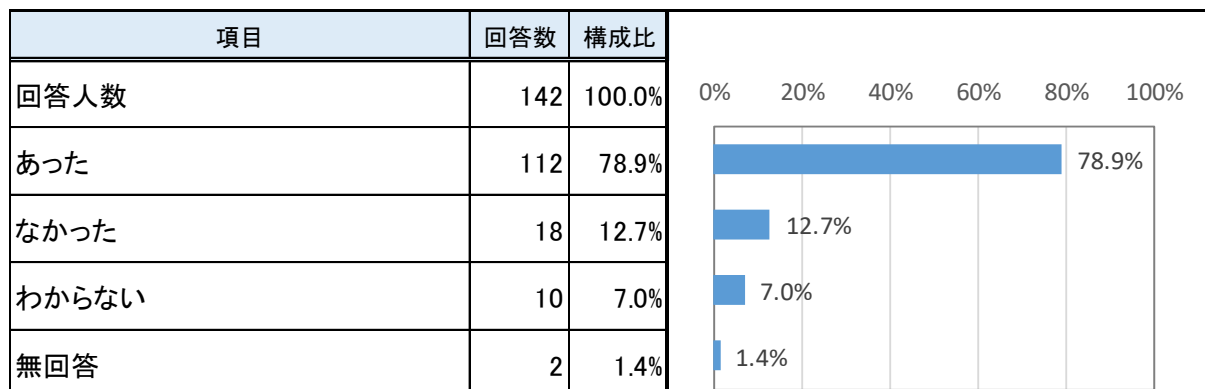
【乳幼児】

※問8の『イ 事故やけがの種類』で『2. 転倒』、『3. 転落』、『4. おぼれた』、『5. やけど』、『6. 窒息』のいずれかに回答された方にお聞きします。

問8-1 問8の事故やけがの後、あなたは対象のお子さんに対する「考え方や行動の変化」はありましたか。(ア・イそれぞれ1つに○)

ア 考え方の変化

「あった」が78.9%と最も高く、次いで「なかった」12.7%、「わからない」7.0%の順となっている。



【属性別特徴】

年齢別では、すべての年齢で「あった」の割合が最も高くなっている。また、「なかった」の割合は3歳から年齢が上がるにつれて高くなっている。

年齢別

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	142	100.0%	15	100.0%	22	100.0%	27	100.0%	24	100.0%	27	100.0%	19	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
あった	112	78.9%	14	93.3%	19	86.4%	24	88.9%	19	79.2%	20	74.1%	12	63.2%	4	50.0%	0	0.0%
なかった	18	12.7%	1	6.7%	2	9.1%	0	0.0%	3	12.5%	4	14.8%	5	26.3%	3	37.5%	0	0.0%
わからない	10	7.0%	0	0.0%	1	4.5%	2	7.4%	2	8.3%	2	7.4%	2	10.5%	1	12.5%	0	0.0%
無回答	2	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## イ 行動の変化

「あった」が79.6%と最も高く、次いで「なかった」11.3%、「わからない」7.7%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	142	100.0%
あった	113	79.6%
なかった	16	11.3%
わからない	11	7.7%
無回答	2	1.4%

## 【属性別特徴】

年齢別では、すべての年齢で「あった」の割合が最も高くなっている。また、「なかった」の割合は3歳から年齢が上がるにつれて高くなっている。

## 年齢別

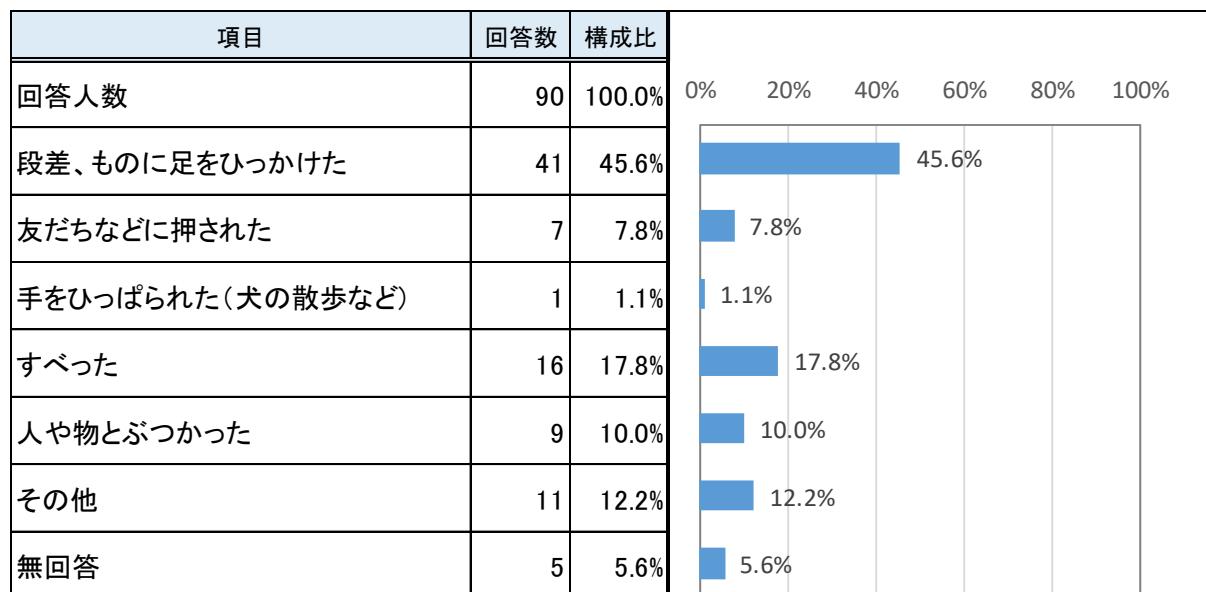
項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	142	100.0%	15	100.0%	22	100.0%	27	100.0%	24	100.0%	27	100.0%	19	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
あった	113	79.6%	14	93.3%	19	86.4%	25	92.6%	20	83.3%	19	70.4%	12	63.2%	4	50.0%	0	0.0%
なかった	16	11.3%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%	1	4.2%	5	18.5%	5	26.3%	3	37.5%	0	0.0%
わからない	11	7.7%	0	0.0%	1	4.5%	1	3.7%	3	12.5%	3	11.1%	2	10.5%	1	12.5%	0	0.0%
無回答	2	1.4%	1	6.7%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問8の『イ 事故やけがの種類』で『2. 転倒』と回答された方にお聞きします。

### 問8-2 転倒の原因（1つに○）

（※問8で1件目と2件目のどちらも『2. 転倒』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

子どもの転倒の原因については、「段差、ものに足をひっかけた」が45.6%と最も高く、次いで「すべった」17.8%、「その他」12.2%の順となっている。

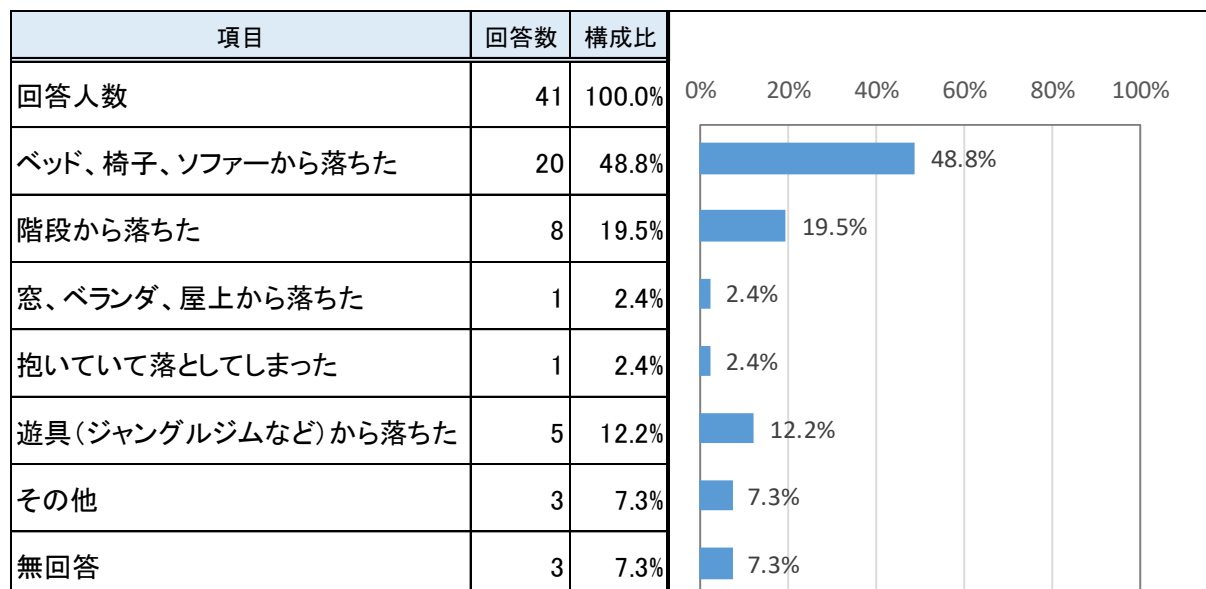


問8の『イ 事故やけがの種類』で『3. 転落』と回答された方にお聞きします。

### 問8-3 転落の原因（1つに○）

（※問8で1件目と2件目のどちらも『3. 転落』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

子どもの転落の原因については、「ベッド、椅子、ソファから落ちた」が48.8%と最も高く、次いで「階段から落ちた」19.5%、「遊具（ジャングルジムなど）から落ちた」12.2%の順となっている。

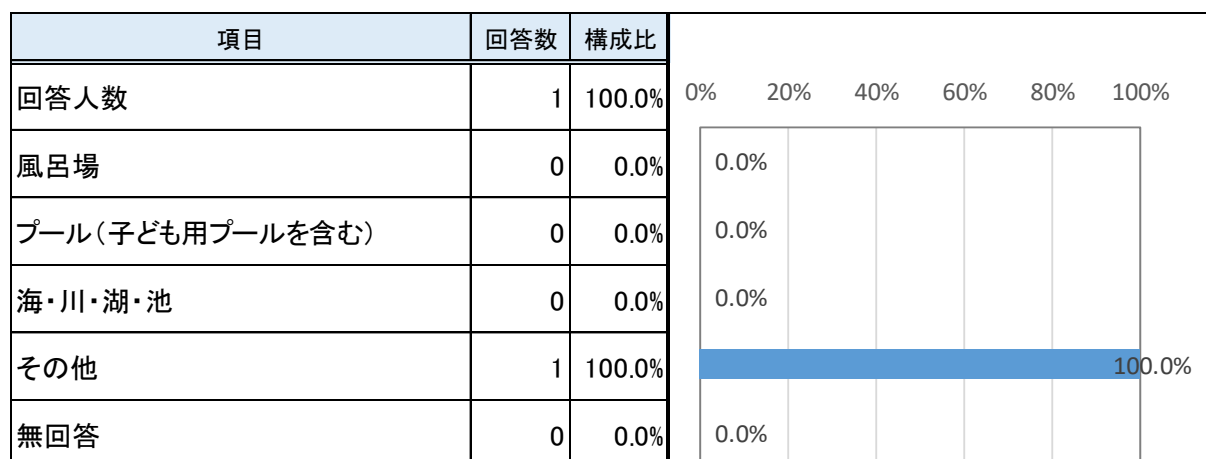




問8の『イ 事故やけがの種類』で『4. おぼれた』と回答された方にお聞きします。

**問8-4 おぼれた場所（1つに○）**

（※問8で1件目と2件目のどちらも『4. おぼれた』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

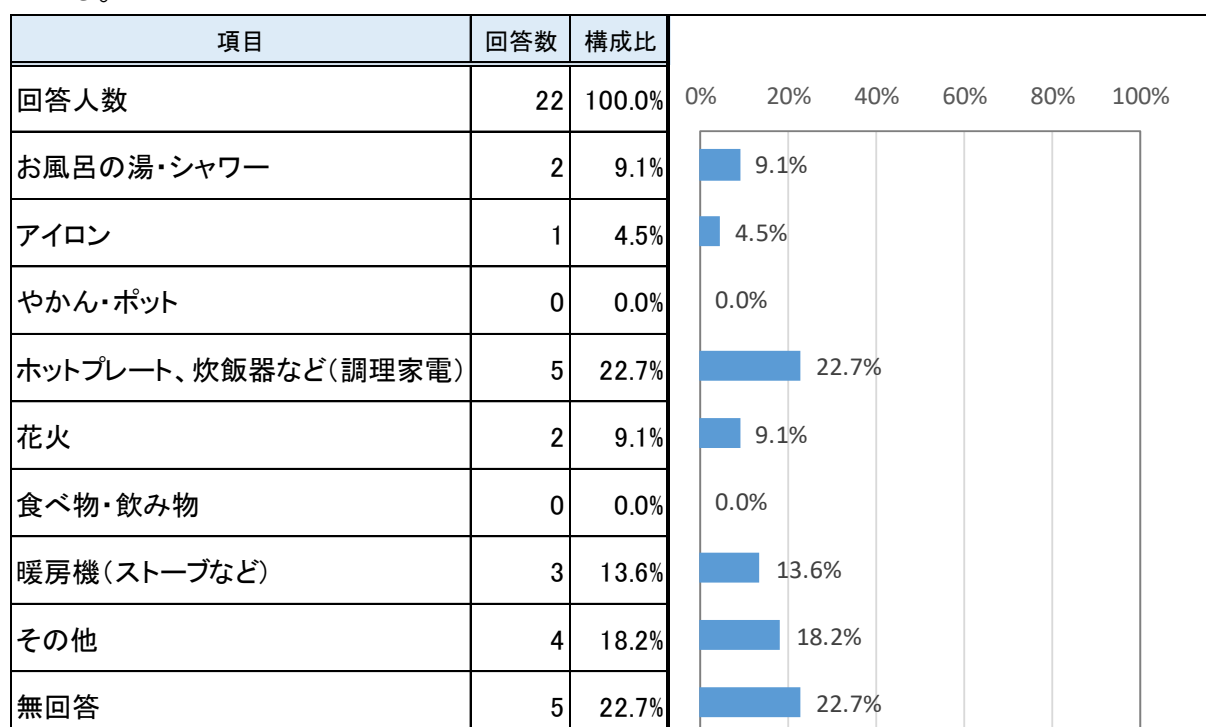


問8の『イ 事故やけがの種類』で『5. やけど』と回答された方にお聞きします。

**問8-5 やけどの原因（1つに○）**

（※問8で1件目と2件目のどちらも『5. やけど』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

子どものやけどの原因については、「ホットプレート、炊飯器など(調理家電)」が22.7%と最も高く、次いで「その他」18.2%、「暖房機(ストーブなど)」13.6%の順となっている。



問8の『イ 事故やけがの種類』で『6. 窒息』と回答された方にお聞きします。

**問8-6 窒息の原因・状況（1つに○）**

（※問8で1件目と2件目のどちらも『6. 窒息』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

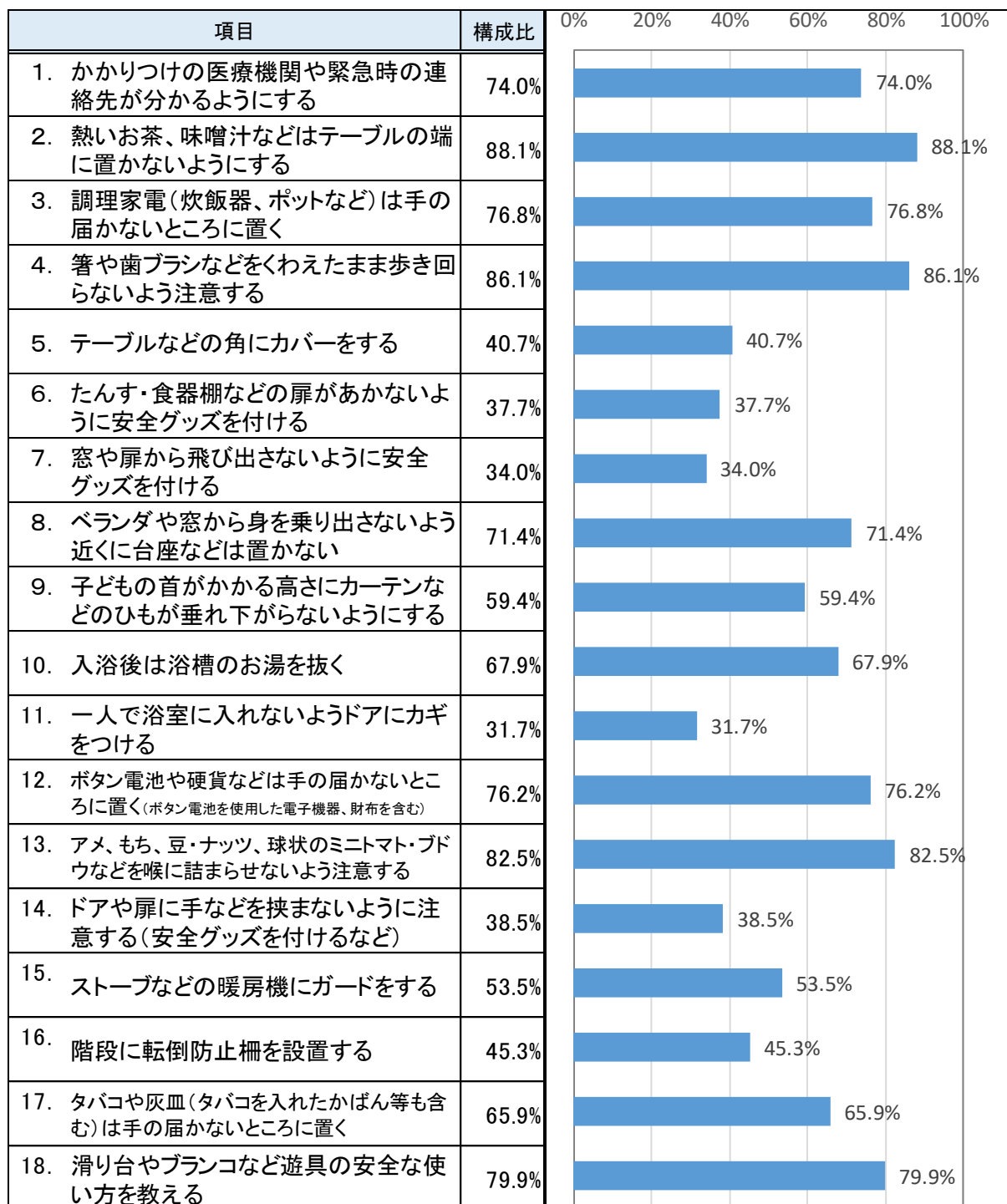
項目	回答数	構成比
回答人数	3	100.0%
食べ物をつまらせた	2	66.7%
手元にあったもの（おもちゃ、ボタンなど）を口に入れてしまい、つまらせた	1	33.3%
おう吐物が鼻・口をふさいだ	0	0.0%
うつぶせ寝	0	0.0%
ビニール袋等を頭にかぶった・かぶされた	0	0.0%
添い寝で、親の腕等が鼻・口をふさいだ	0	0.0%
紐（ブラインドの紐やベルトなど）が首にまきついた	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

項目	構成比
食べ物をつまらせた	66.7%
手元にあったもの（おもちゃ、ボタンなど）を口に入れてしまい、つまらせた	33.3%
おう吐物が鼻・口をふさいだ	0.0%
うつぶせ寝	0.0%
ビニール袋等を頭にかぶった・かぶされた	0.0%
添い寝で、親の腕等が鼻・口をふさいだ	0.0%
紐（ブラインドの紐やベルトなど）が首にまきついた	0.0%
その他	0.0%
無回答	0.0%

問9 あなたの家庭内における子どもの安全対策についてお聞きします。次の対策がそれぞれ必要だと思いますか。また、実際にその対策をとっていますか。(1～18の項目ごとにア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

(必要だと思い、対策をとっている)

「熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする」が88.1%と最も高く、次いで「箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する」86.1%、「アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないよう注意する」82.5%の順となっている。



【乳幼児】

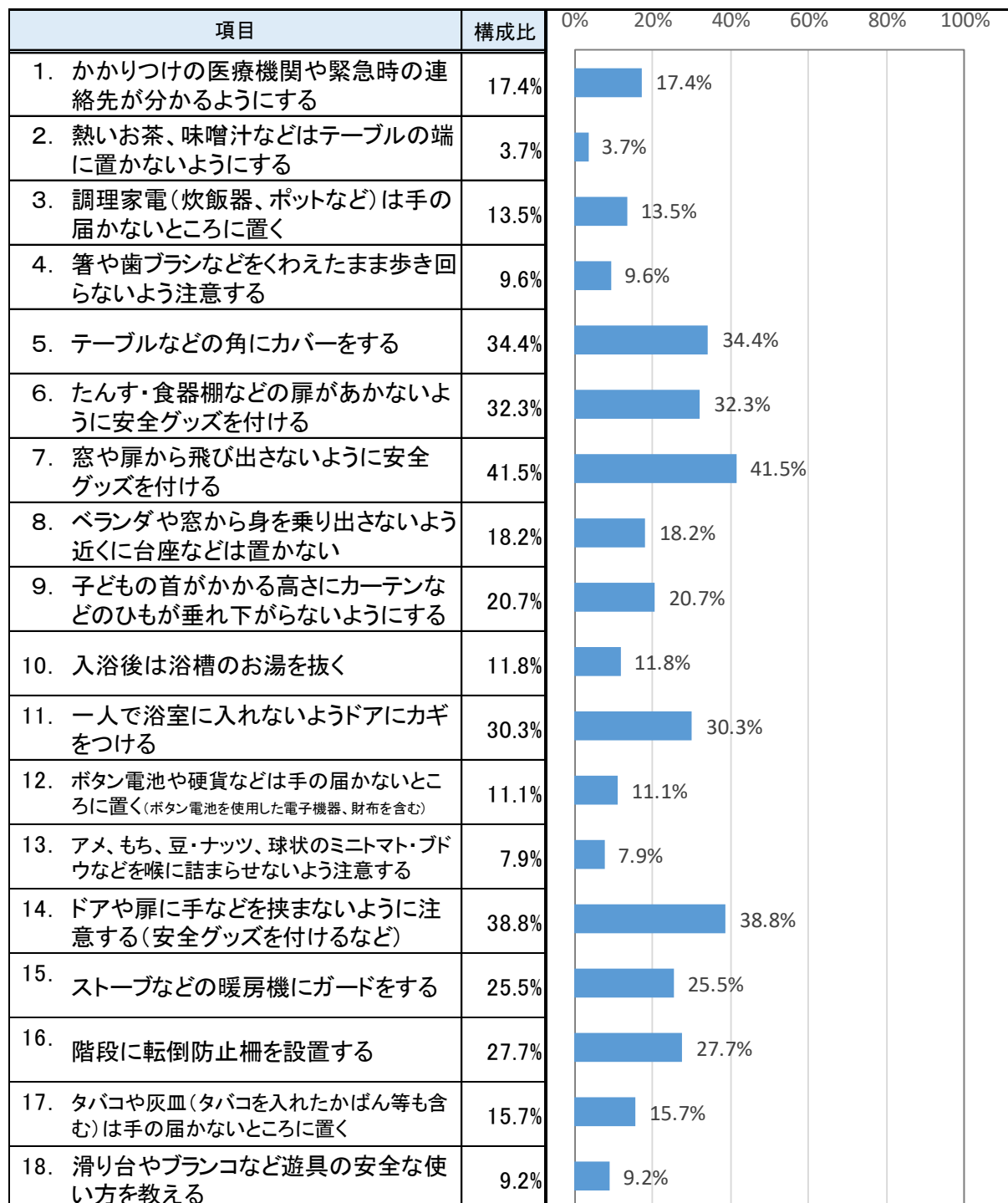
【属性別特徴】

年代別では、0～3歳では「熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする」の割合が最も高く、4～6歳では「箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する」の割合が最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	74.0%	73.9%	73.0%	77.0%	79.5%	75.9%	68.9%	67.6%
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	88.1%	87.0%	93.6%	90.2%	94.0%	86.5%	82.2%	83.1%
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	76.8%	83.7%	81.6%	78.7%	80.3%	68.8%	70.4%	69.0%
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	86.1%	81.9%	88.9%	84.4%	87.1%	90.1%	86.6%	88.7%
5. テーブルなどの角にカバーをする	40.7%	42.4%	54.8%	42.6%	41.4%	34.8%	34.3%	32.4%
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	37.7%	37.0%	61.1%	41.8%	34.2%	34.0%	23.1%	32.4%
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	34.0%	29.3%	48.4%	38.5%	37.6%	34.0%	26.1%	23.9%
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	71.4%	67.9%	70.6%	72.1%	77.8%	72.3%	70.9%	70.4%
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	59.4%	53.3%	65.1%	66.4%	65.8%	56.7%	58.6%	49.3%
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	67.9%	69.0%	70.6%	69.4%	77.8%	63.3%	63.0%	60.6%
11. 一人で浴室に入れないようドアにカギをつける	31.7%	32.1%	39.7%	33.9%	34.2%	31.4%	27.1%	21.1%
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	76.2%	78.3%	92.0%	81.7%	83.8%	68.1%	65.9%	59.2%
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないよう注意する	82.5%	76.1%	90.5%	89.3%	87.2%	79.3%	79.3%	78.9%
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	38.5%	37.7%	46.8%	40.2%	41.4%	39.0%	32.6%	29.6%
15. ストープなどの暖房機にガードをする	53.5%	48.1%	63.5%	55.0%	59.8%	55.4%	48.9%	47.9%
16. 階段に転倒防止柵を設置する	45.3%	45.6%	59.2%	53.3%	50.9%	40.0%	34.1%	32.4%
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	65.9%	64.8%	75.2%	70.2%	72.8%	62.5%	58.3%	68.6%
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	79.9%	64.1%	83.3%	84.4%	87.2%	83.0%	81.5%	84.5%

## (必要だともうが、対策をとっていない)

「窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける」が41.5%と最も高く、次いで「ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)」38.8%、「テーブルなどの角にカバーをする」34.4%の順となっている。



【乳幼児】

【属性別特徴】

年齢別では、0歳、2～4歳、6歳では「窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける」、1歳、5歳では「ドアや扉に手などを挟まないように注意する（安全グッズを付けるなど）」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	17.4%	16.3%	19.0%	17.2%	12.8%	17.7%	19.3%	19.7%
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	3.7%	4.3%	3.2%	4.1%	1.7%	3.5%	3.7%	5.6%
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	13.5%	12.0%	12.0%	16.4%	10.3%	16.3%	13.3%	15.5%
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	9.6%	11.5%	6.3%	13.1%	9.5%	8.5%	9.0%	8.5%
5. テーブルなどの角にカバーをする	34.4%	34.8%	29.4%	35.2%	37.9%	36.9%	31.3%	35.2%
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	32.3%	37.0%	23.0%	32.8%	36.8%	31.9%	31.3%	29.6%
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	41.5%	48.9%	36.5%	45.3%	39.3%	41.8%	30.6%	52.1%
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	18.2%	22.3%	20.6%	18.9%	12.8%	16.3%	15.7%	21.1%
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	20.7%	26.1%	18.3%	18.9%	16.2%	22.0%	15.8%	29.6%
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	11.8%	12.5%	11.1%	10.7%	9.4%	14.4%	13.3%	9.9%
11. 一人で浴室に入れないようドアにカギをつける	30.3%	31.0%	30.2%	36.4%	30.8%	29.3%	21.8%	35.2%
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	11.1%	10.9%	5.6%	9.2%	8.5%	16.3%	11.1%	19.7%
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないように注意する	7.9%	15.8%	3.2%	3.3%	5.1%	5.7%	6.7%	15.5%
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	38.8%	42.1%	38.9%	39.3%	37.1%	36.9%	33.3%	46.5%
15. ストープなどの暖房機にガードをする	25.5%	28.7%	19.8%	21.7%	23.1%	26.6%	27.1%	35.2%
16. 階段に転倒防止柵を設置する	27.7%	31.9%	23.2%	25.8%	25.0%	28.6%	25.2%	38.0%
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	15.7%	18.1%	12.8%	16.5%	13.2%	16.9%	16.7%	17.1%
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	9.2%	22.3%	7.9%	4.1%	3.4%	7.1%	6.7%	5.6%

## (必要だと思わないが、対策をとっている)

「ストーブなどの暖房機にガードをする」が3.7%と最も高く、次いで「入浴後は浴槽のお湯を抜く」3.6%、「熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする」「タバコや灰皿（タバコを入れたかばん等も含む）は手の届かないところに置く」3.1%の順となっている。

項目	構成比	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	2.3%	2.3%					
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	3.1%	3.1%					
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	2.2%	2.2%					
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	1.3%	1.3%					
5. テーブルなどの角にカバーをする	1.9%	1.9%					
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	2.7%	2.7%					
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	2.2%	2.2%					
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	2.2%	2.2%					
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	3.0%	3.0%					
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	3.6%	3.6%					
11. 一人で浴室に入れないようドアにカギをつける	2.4%	2.4%					
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	2.1%	2.1%					
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないよう注意する	1.9%	1.9%					
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	2.8%	2.8%					
15. ストーブなどの暖房機にガードをする	3.7%	3.7%					
16. 階段に転倒防止柵を設置する	2.1%	2.1%					
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	3.1%	3.1%					
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	2.4%	2.4%					

【乳幼児】

【属性別特徴】

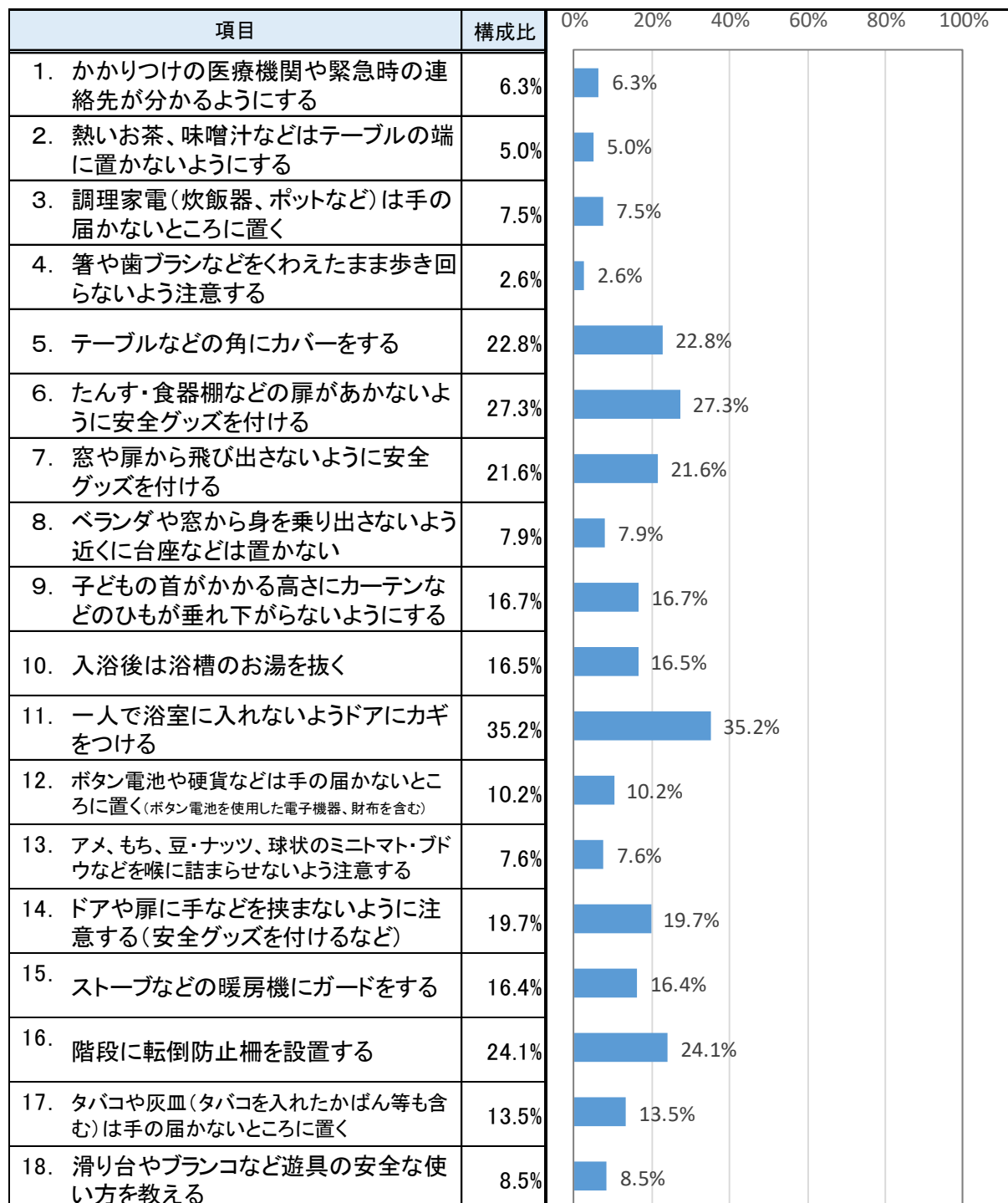
年齢別では、0歳では「一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける」、2歳では「入浴後は浴槽のお湯を抜く」、4歳、6歳では「タバコや灰皿（タバコを入れたかばん等も含む）は手の届かないところに置く」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	2.3%	3.8%	3.2%	0.8%	2.6%	0.7%	1.5%	4.2%
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	3.1%	3.8%	1.6%	4.1%	0.9%	3.5%	4.4%	2.8%
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	2.2%	1.1%	1.6%	2.5%	0.9%	4.3%	3.0%	2.8%
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	1.3%	2.2%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	2.2%	1.4%
5. テーブルなどの角にカバーをする	1.9%	2.2%	2.4%	0.8%	0.9%	2.1%	3.0%	1.4%
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	2.7%	3.8%	4.0%	1.6%	0.9%	3.5%	1.5%	2.8%
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	2.2%	3.3%	1.6%	0.9%	2.6%	1.4%	3.0%	2.8%
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	2.2%	1.6%	2.4%	1.6%	0.9%	2.1%	3.0%	5.6%
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	3.0%	4.9%	4.0%	4.1%	0.0%	2.1%	1.5%	4.2%
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	3.6%	3.3%	4.8%	5.0%	4.3%	2.9%	1.5%	4.2%
11. 一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける	2.4%	5.4%	1.6%	1.7%	4.3%	0.7%	1.5%	0.0%
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	2.1%	2.2%	0.8%	2.5%	0.9%	2.1%	3.7%	2.8%
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないように注意する	1.9%	2.2%	1.6%	2.5%	0.0%	2.1%	3.0%	1.4%
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	2.8%	1.6%	3.2%	2.5%	1.7%	3.5%	4.4%	2.8%
15. ストープなどの暖房機にガードをする	3.7%	3.9%	4.8%	1.7%	2.6%	4.3%	3.8%	5.6%
16. 階段に転倒防止柵を設置する	2.1%	0.5%	1.6%	1.7%	4.3%	3.6%	1.5%	2.8%
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	3.1%	0.5%	2.4%	2.5%	3.5%	5.9%	3.8%	5.7%
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	2.4%	0.5%	1.6%	3.3%	1.7%	4.3%	4.4%	1.4%



## (必要だと思わないし、対策もとっていない)

「一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける」が35.2%と最も高く、次いで「たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける」27.3%、「階段に転倒防止柵を設置する」24.1%の順となっている。



【乳幼児】

【属性別特徴】

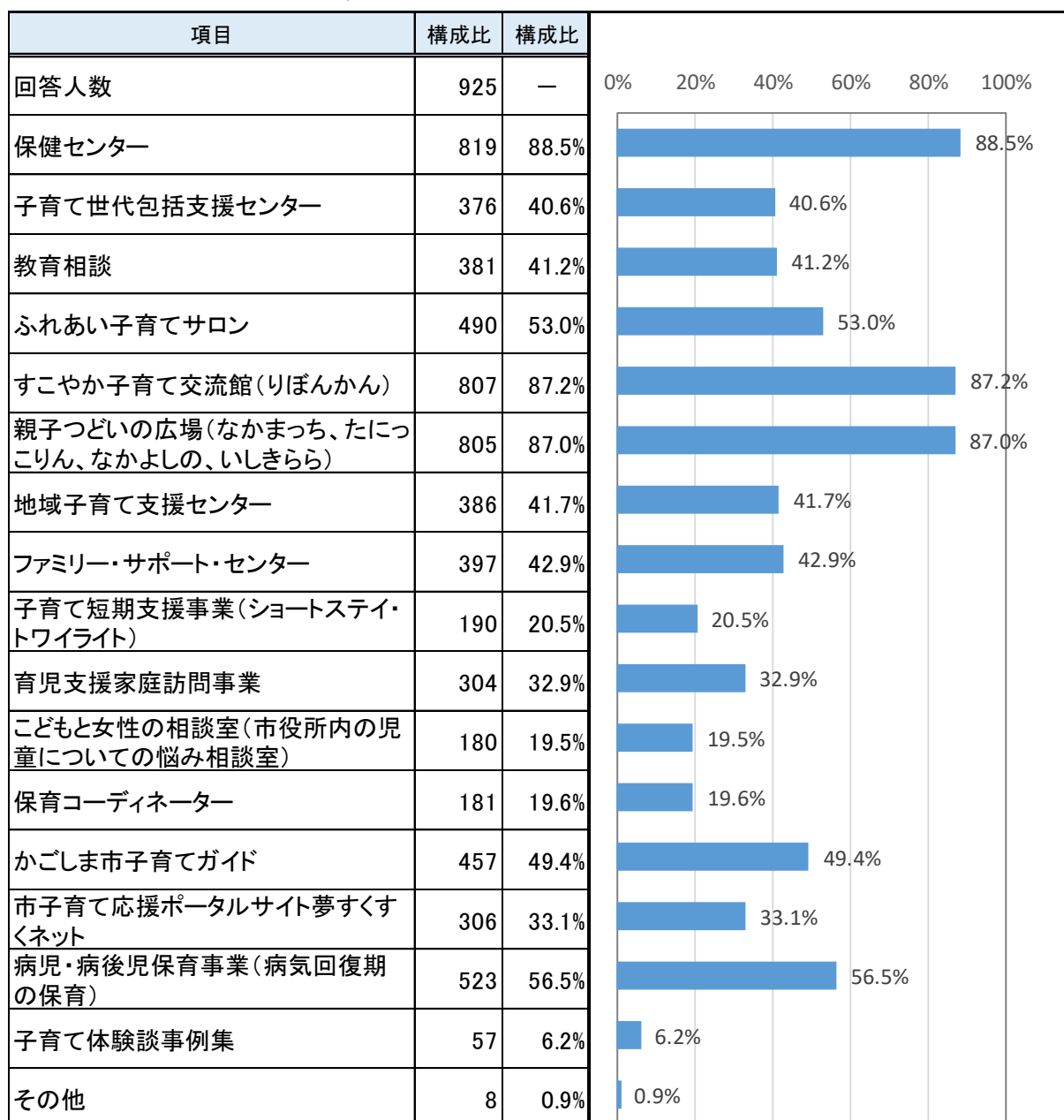
年齢別では、全年齢で「一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける」の割合が最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	6.3%	6.0%	4.8%	4.9%	5.1%	5.7%	10.4%	8.5%
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	5.0%	4.9%	1.6%	1.6%	3.4%	6.4%	9.6%	8.5%
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	7.5%	3.3%	4.8%	2.5%	8.5%	10.6%	13.3%	12.7%
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	2.6%	4.4%	3.2%	0.8%	3.4%	1.4%	2.2%	1.4%
5. テーブルなどの角にカバーをする	22.8%	20.7%	13.5%	21.3%	19.8%	26.2%	31.3%	31.0%
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	27.3%	22.3%	11.9%	23.8%	28.2%	30.5%	44.0%	35.2%
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	21.6%	18.5%	13.5%	15.4%	20.5%	22.7%	40.3%	21.1%
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	7.9%	8.2%	6.3%	7.4%	8.5%	9.2%	10.4%	2.8%
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	16.7%	15.8%	12.7%	10.7%	17.9%	19.1%	24.1%	16.9%
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	16.5%	15.2%	13.5%	14.9%	8.5%	19.4%	22.2%	25.4%
11. 一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける	35.2%	31.5%	28.6%	28.1%	30.8%	38.6%	49.6%	43.7%
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	10.2%	8.7%	1.6%	6.7%	6.8%	13.5%	19.3%	18.3%
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないように注意する	7.6%	6.0%	4.8%	4.9%	7.7%	12.9%	11.1%	4.2%
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	19.7%	18.6%	11.1%	18.0%	19.8%	20.6%	29.6%	21.1%
15. ストープなどの暖房機にガードをする	16.4%	19.3%	11.9%	21.7%	14.5%	13.7%	20.3%	11.3%
16. 階段に転倒防止柵を設置する	24.1%	22.0%	16.0%	19.2%	19.8%	27.9%	39.3%	26.8%
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	13.5%	16.5%	9.6%	10.7%	10.5%	14.7%	21.2%	8.6%
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	8.5%	13.0%	7.1%	8.2%	7.7%	5.7%	7.4%	8.5%

問10 子育てに関する次の施設やサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものをお答えください。(1～17の事業ごとに、ア・イそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

### ア 知っている

「保健センター」が88.5%と最も高く、次いで「すこやか子育て交流館(りぼんかん)」87.2%、「親子つどいの広場(なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら)」87.0%の順となっている。



【乳幼児】

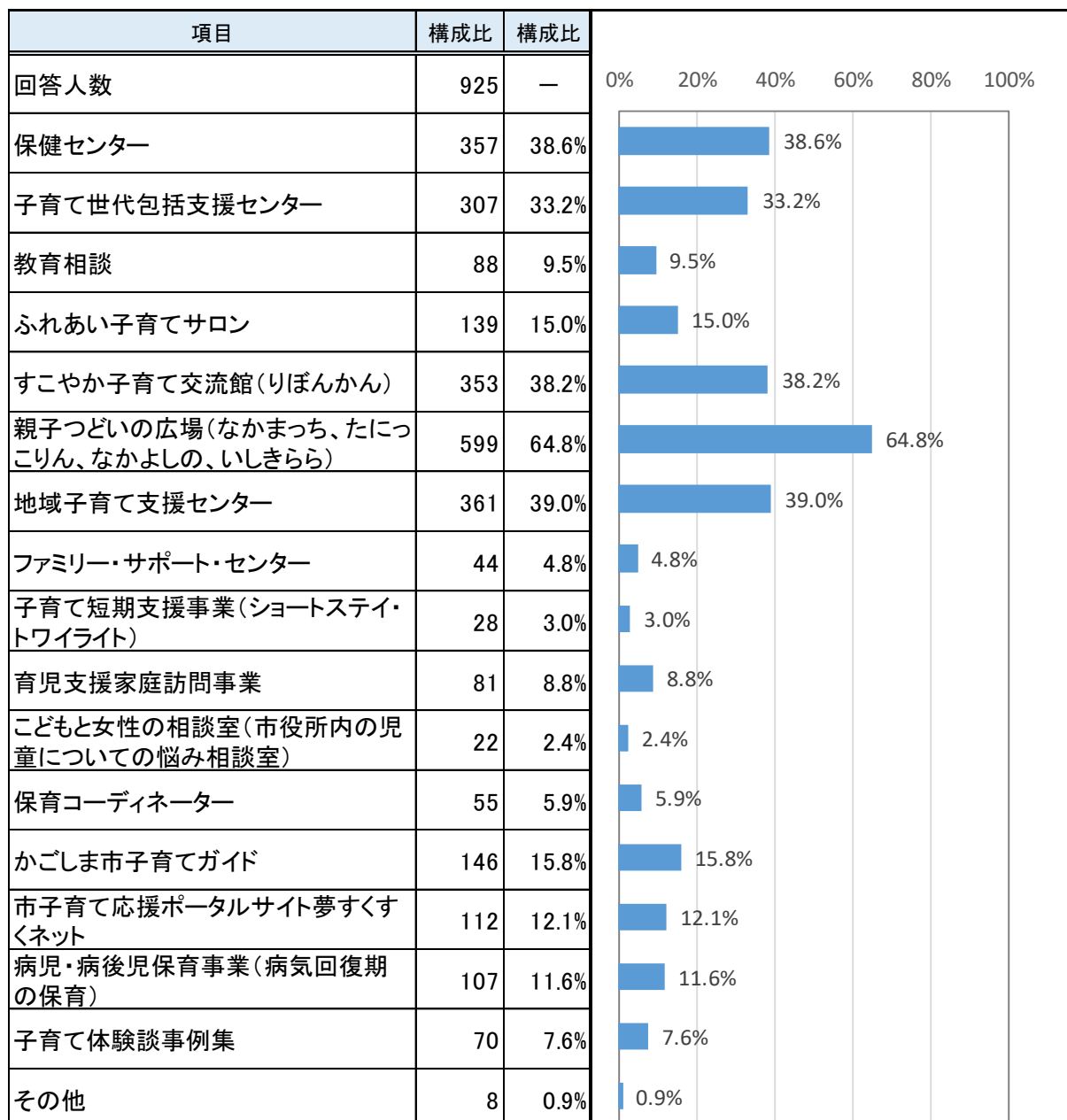
【属性別特徴】

年齢別では、0～2歳では「保健センター」の割合が、3歳では「親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）」の割合が、4～5歳では「すこやか子育て交流館（りぼんかん）」の割合が最も高くなっている。また、6歳では「すこやか子育て交流館（りぼんかん）」「親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）」の割合が最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
保健センター	88.5%	92.1%	89.3%	88.2%	91.6%	88.2%	82.7%	84.7%
子育て世代包括支援センター	40.6%	43.7%	38.2%	42.5%	45.4%	41.0%	31.7%	40.3%
教育相談	41.2%	35.8%	34.4%	40.2%	39.5%	50.7%	46.8%	43.1%
ふれあい子育てサロン	53.0%	47.9%	48.9%	50.4%	52.9%	61.8%	55.4%	55.6%
すこやか子育て交流館(りぼんかん)	87.2%	81.1%	84.7%	86.6%	91.6%	91.0%	88.5%	91.7%
親子つどいの広場(なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら)	87.0%	83.7%	81.7%	86.6%	93.3%	88.2%	87.8%	91.7%
地域子育て支援センター	41.7%	45.3%	36.6%	43.3%	44.5%	42.4%	37.4%	41.7%
ファミリー・サポート・センター	42.9%	38.9%	30.5%	42.5%	49.6%	47.9%	45.3%	50.0%
子育て短期支援事業(ショートステイ・ツイライト)	20.5%	18.4%	17.6%	16.5%	19.3%	25.7%	23.0%	25.0%
育児支援家庭訪問事業	32.9%	34.2%	33.6%	33.9%	29.4%	34.7%	29.5%	34.7%
こどもと女性の相談室(市役所内の児童についての悩み相談室)	19.5%	17.9%	13.7%	22.0%	18.5%	20.1%	23.7%	20.8%
保育コーディネーター	19.6%	12.6%	24.4%	19.7%	16.8%	22.9%	18.7%	27.8%
かごしま市子育てガイド	49.4%	42.6%	45.0%	52.8%	52.9%	54.2%	50.4%	52.8%
市子育て応援ポータルサイト夢すくすくネット	33.1%	30.5%	32.8%	23.6%	38.7%	36.8%	33.8%	38.9%
病児・病後児保育事業(病気回復期の保育)	56.5%	48.9%	53.4%	59.1%	57.1%	63.9%	55.4%	63.9%
子育て体験談事例集	6.2%	4.2%	5.3%	8.7%	5.9%	7.6%	5.0%	6.9%
その他	0.9%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	1.4%	0.7%	2.8%

## イ 利用したことがある

「親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）」が64.8%と最も高く、次いで「地域子育て支援センター」39.0%、「保健センター」38.6%の順となっている。



【乳幼児】

【属性別特徴】

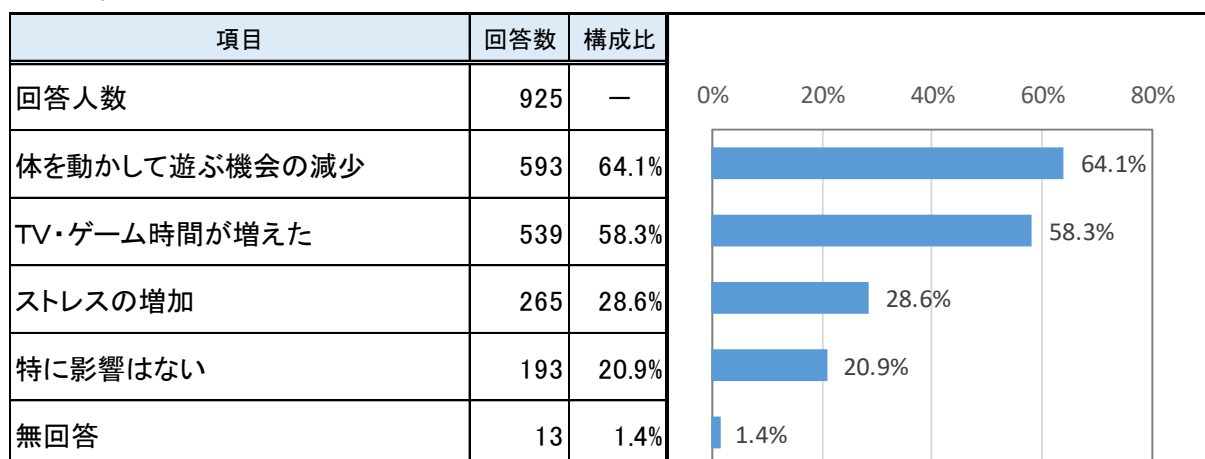
年齢別では、全年齢において「親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）」の割合が最も高くなっている。

項目	年齢(1歳刻み)							
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
保健センター	38.6%	25.8%	37.4%	42.5%	46.2%	47.2%	39.6%	33.3%
子育て世代包括支援センター	33.2%	33.2%	31.3%	30.7%	39.5%	33.3%	29.5%	37.5%
教育相談	9.5%	6.8%	8.4%	7.9%	10.9%	13.2%	10.1%	9.7%
ふれあい子育てサロン	15.0%	13.2%	9.2%	14.2%	13.4%	22.2%	17.3%	15.3%
すこやか子育て交流館(りぼんかん)	38.2%	22.6%	34.4%	37.0%	41.2%	47.2%	46.0%	48.6%
親子つどいの広場(なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら)	64.8%	52.6%	58.8%	63.8%	72.3%	68.8%	70.5%	77.8%
地域子育て支援センター	39.0%	42.1%	32.8%	37.0%	42.0%	37.5%	37.4%	48.6%
ファミリー・サポート・センター	4.8%	5.3%	4.6%	3.9%	2.5%	5.6%	4.3%	8.3%
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライト)	3.0%	4.7%	2.3%	1.6%	4.2%	0.7%	1.4%	8.3%
育児支援家庭訪問事業	8.8%	7.4%	9.9%	8.7%	9.2%	9.7%	8.6%	8.3%
こどもと女性の相談室(市役所内の児童についての悩み相談室)	2.4%	3.2%	1.5%	1.6%	3.4%	2.1%	2.2%	2.8%
保育コーディネーター	5.9%	3.2%	9.9%	4.7%	6.7%	6.3%	6.5%	5.6%
かごしま市子育てガイド	15.8%	12.6%	16.0%	18.9%	13.4%	16.7%	17.3%	18.1%
市子育て応援ポータルサイト夢すくすくネット	12.1%	10.5%	12.2%	11.8%	16.0%	12.5%	10.1%	13.9%
病児・病後児保育事業(病気回復期の保育)	11.6%	6.8%	12.2%	10.2%	10.9%	14.6%	14.4%	15.3%
子育て体験談事例集	7.6%	8.4%	4.6%	8.7%	10.1%	6.9%	5.0%	11.1%
その他	0.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%	0.7%	4.2%

問 11 対象のお子さん、あなた（保護者）の生活に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、次のような影響はありましたか。（あてはまるものすべてに○）

## 【対象のお子さん】

お子さんへの影響については、「体を動かして遊ぶ機会の減少」が64.1%と最も高く、次いで「TV・ゲーム時間が増えた」58.3%、「ストレスの増加」28.6%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、0～2歳では「体を動かして遊ぶ機会の減少」の割合が最も高く、3～6歳では「TV・ゲームの時間が増えた」の割合も最も高くなっている。

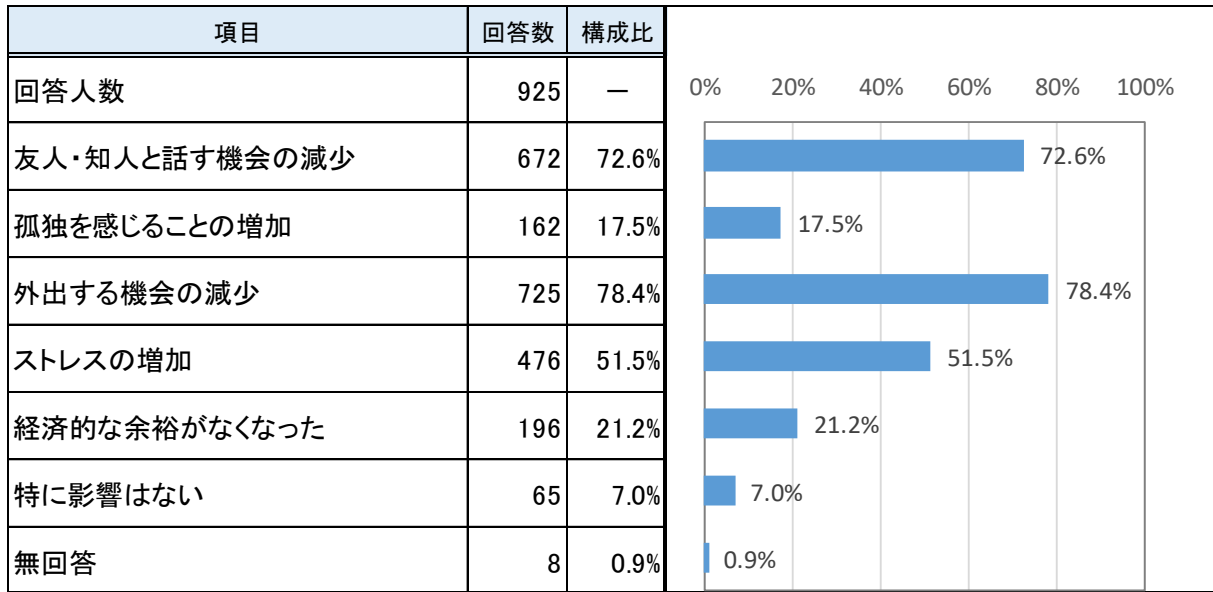
項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	470	—	444	—	9	—	2	—
体を動かして遊ぶ機会の減少	593	64.1%	296	63.0%	290	65.3%	7	77.8%	0	0.0%
TV・ゲームの時間が増えた	539	58.3%	282	60.0%	248	55.9%	7	77.8%	2	100.0%
ストレスの増加	265	28.6%	136	28.9%	126	28.4%	2	22.2%	1	50.0%
特に影響はない	193	20.9%	98	20.9%	94	21.2%	1	11.1%	0	0.0%
無回答	13	1.4%	7	1.5%	6	1.4%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	925	—	190	—	131	—	127	—	119	—	144	—	139	—	72	—	3	—
体を動かして遊ぶ機会の減少	593	64.1%	90	47.4%	93	71.0%	84	66.1%	80	67.2%	95	66.0%	95	68.3%	55	76.4%	1	33.3%
TV・ゲームの時間が増えた	539	58.3%	61	32.1%	55	42.0%	76	59.8%	85	71.4%	101	70.1%	99	71.2%	59	81.9%	3	100.0%
ストレスの増加	265	28.6%	40	21.1%	35	26.7%	33	26.0%	35	29.4%	46	31.9%	41	29.5%	34	47.2%	1	33.3%
特に影響はない	193	20.9%	81	42.6%	26	19.8%	20	15.7%	19	16.0%	20	13.9%	25	18.0%	2	2.8%	0	0.0%
無回答	13	1.4%	4	2.1%	0	0.0%	3	2.4%	1	0.8%	2	1.4%	2	1.4%	1	1.4%	0	0.0%

【乳幼児】

【あなた（保護者）】

保護者への影響については、「外出する機会の減少」が78.4%と最も高く、次いで「友人・知人と話す機会の減少」72.6%、「ストレスの増加」51.5%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、2～6歳の「経済的な余裕がなくなった」の割合が他の年齢と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	470	—	444	—	9	—	2	—
友人・知人と話す機会の減少	672	72.6%	337	71.7%	326	73.4%	8	88.9%	1	50.0%
孤独を感じることの増加	162	17.5%	73	15.5%	87	19.6%	2	22.2%	0	0.0%
外出する機会の減少	725	78.4%	372	79.1%	348	78.4%	5	55.6%	0	0.0%
ストレスの増加	476	51.5%	250	53.2%	217	48.9%	7	77.8%	2	100.0%
経済的な余裕がなくなった	196	21.2%	93	19.8%	99	22.3%	4	44.4%	0	0.0%
特に影響はない	65	7.0%	33	7.0%	32	7.2%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	8	0.9%	4	0.9%	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	190	—	131	—	127	—	119	—	144	—	139	—	72	—	3	—
友人・知人と話す機会の減少	672	72.6%	146	76.8%	99	75.6%	91	71.7%	86	72.3%	94	65.3%	100	71.9%	54	75.0%	2	66.7%
孤独を感じることの増加	162	17.5%	36	18.9%	24	18.3%	23	18.1%	23	19.3%	26	18.1%	22	15.8%	8	11.1%	0	0.0%
外出する機会の減少	725	78.4%	156	82.1%	107	81.7%	100	78.7%	95	79.8%	105	72.9%	105	75.5%	56	77.8%	1	33.3%
ストレスの増加	476	51.5%	94	49.5%	62	47.3%	61	48.0%	67	56.3%	83	57.6%	64	46.0%	43	59.7%	2	66.7%
経済的な余裕がなくなった	196	21.2%	34	17.9%	22	16.8%	29	22.8%	29	24.4%	34	23.6%	29	20.9%	18	25.0%	1	33.3%
特に影響はない	65	7.0%	14	7.4%	10	7.6%	10	7.9%	6	5.0%	10	6.9%	13	9.4%	2	2.8%	0	0.0%
無回答	8	0.9%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.8%	1	0.8%	2	1.4%	2	1.4%	1	1.4%	0	0.0%



## 第3章 小中学生

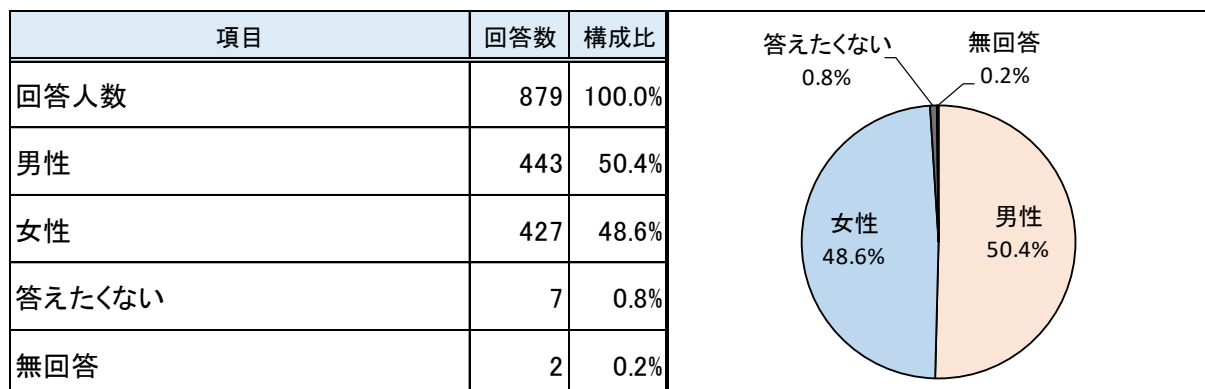


## 第3章 小中学生

### 問1 対象のお子さん（封書の宛名の方）についてお聞きします。

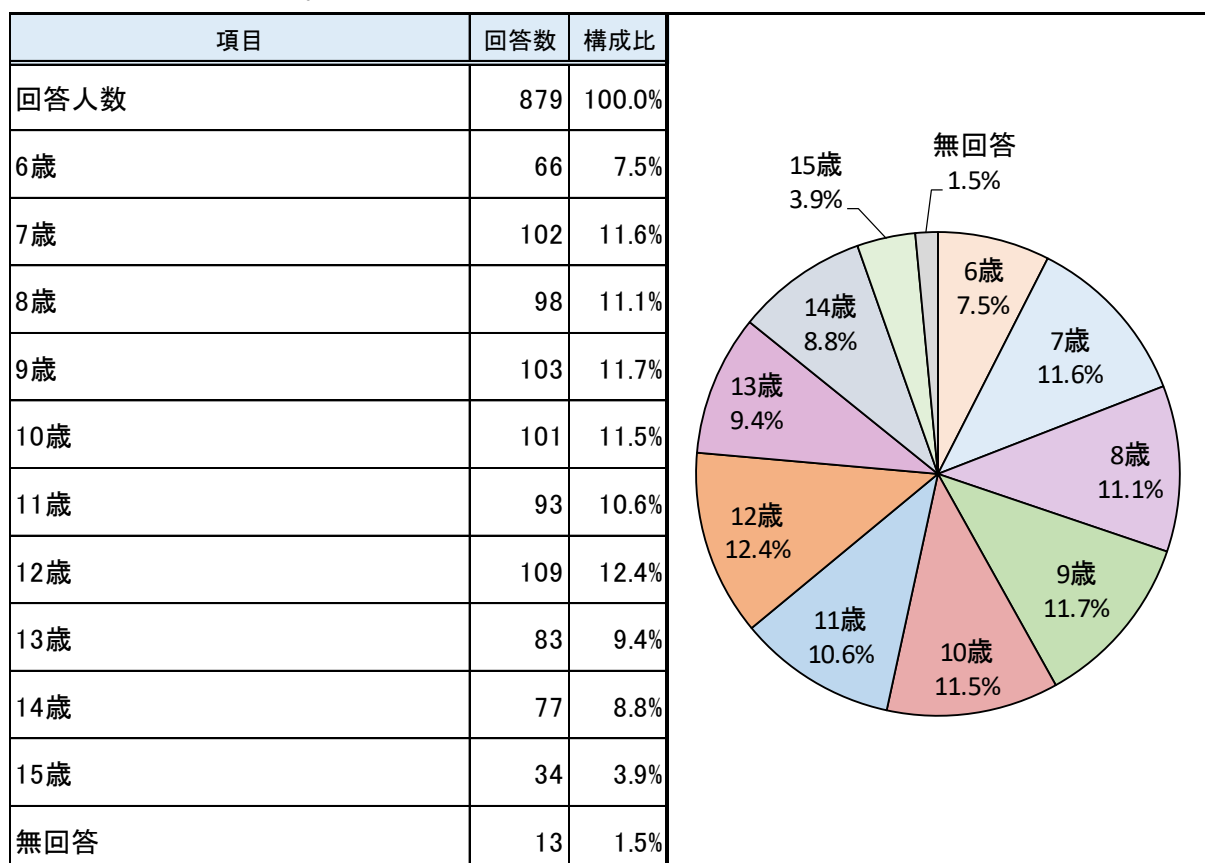
#### (1) 対象のお子さんの性別

性別については、「男性」が50.4%、「女性」が48.6%、「答えたくない」が0.8%となっている。



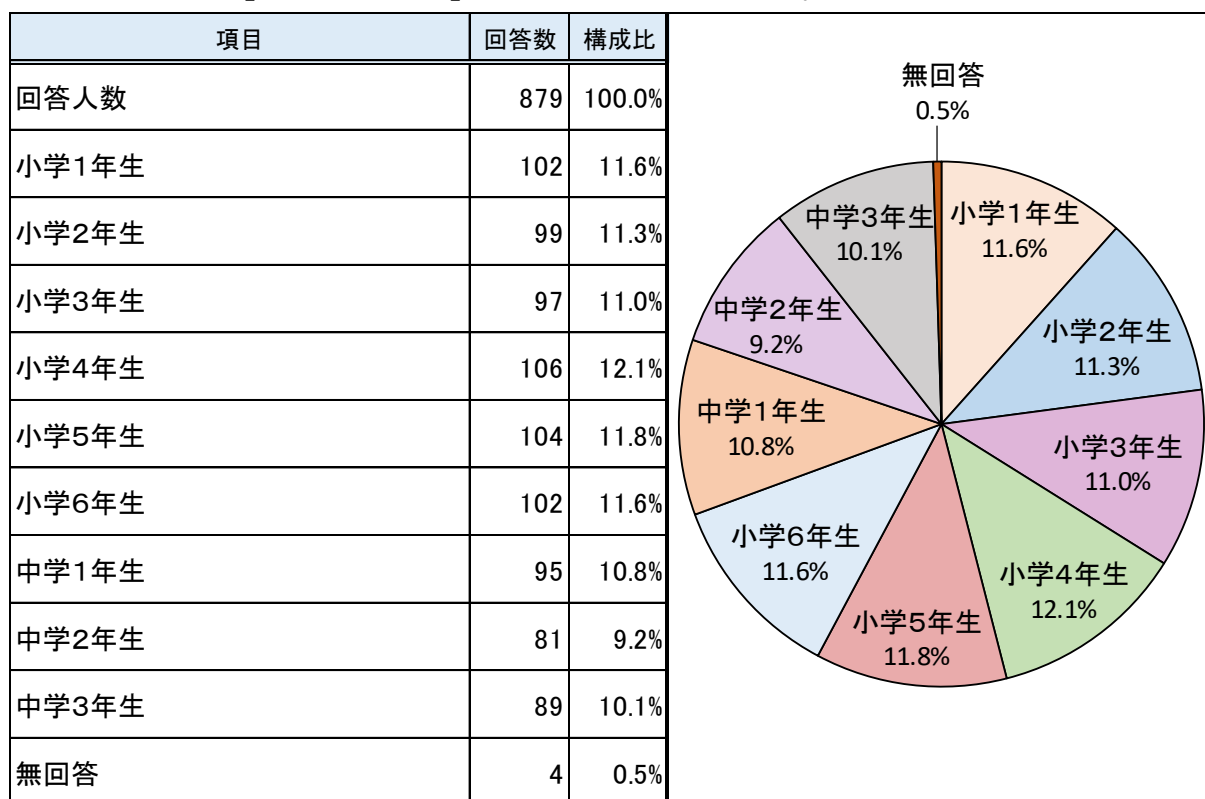
#### (2) 対象のお子さんの年齢（令和4年7月1日現在）

年齢については、「12歳」が12.4%と最も高く、次いで「9歳」11.7%、「7歳」11.6%の順となっている。



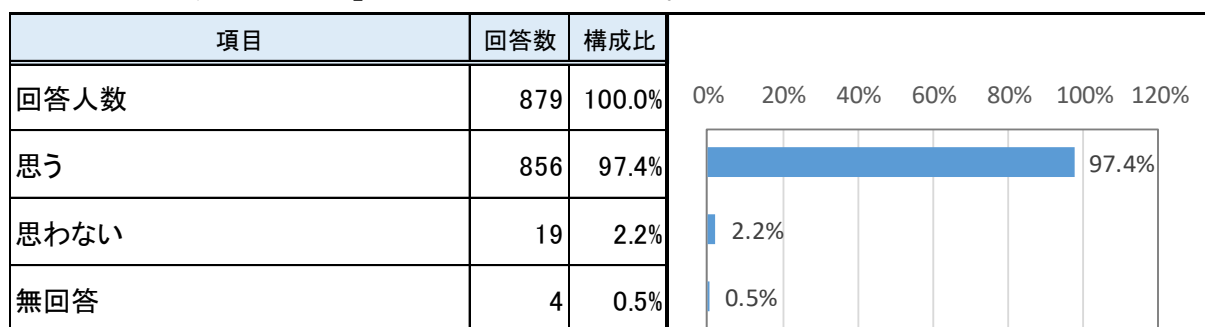
(3) 対象のお子さんの学年（令和4年7月1日現在）

学年については、「小学4年生」が12.1%と最も高く、次いで「小学5年生」11.8%、「小学1年生」・「小学6年生」11.6%の順となっている。



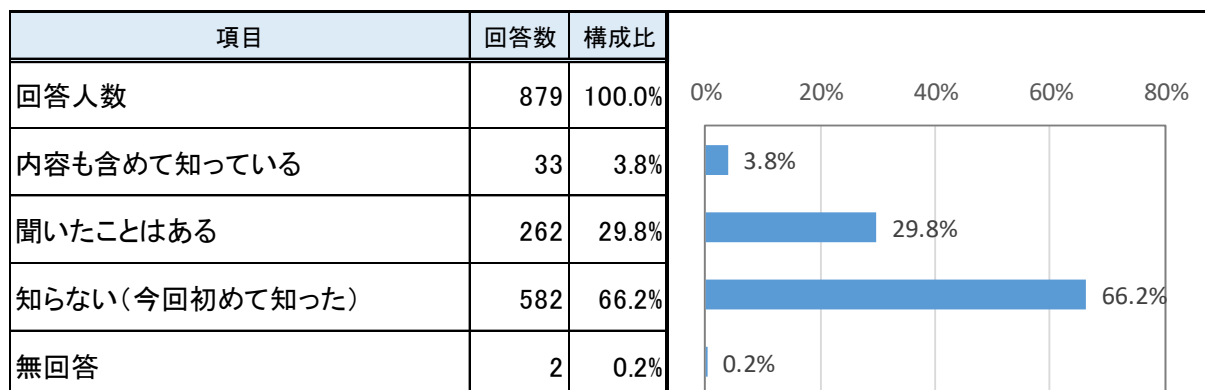
問3 あなたは（保護者）は、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒にあってその予防に取り組む必要があると思いますか。（1つに○）

事故やけがを防ぐためにその予防に取り組む必要があると思うかについては、「思う」が97.4%、「思わない」が2.2%となっている。



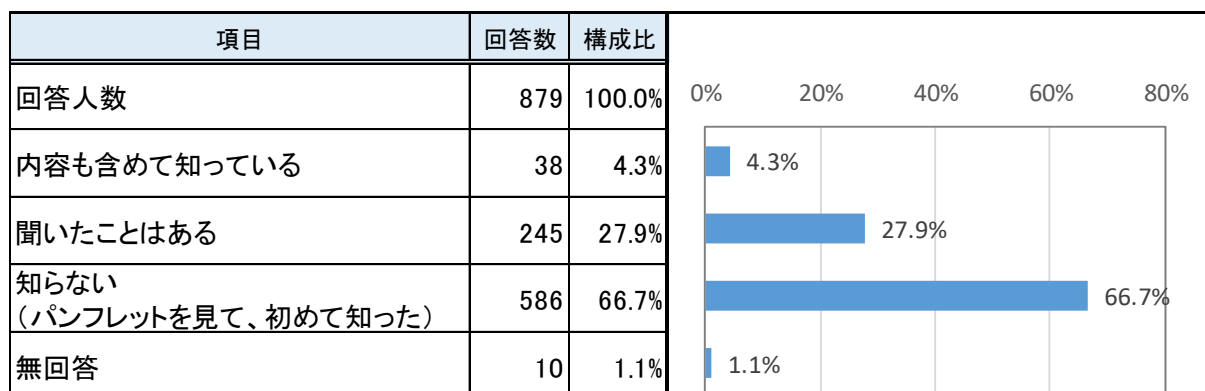
**問4 あなた（保護者）は、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）**

セーフコミュニティの認識度については、「知らない（今回初めて知った）」が66.2%と最も高く、次いで「聞いたことはある」29.8%、「内容も含めて知っている」3.8%の順となっている。



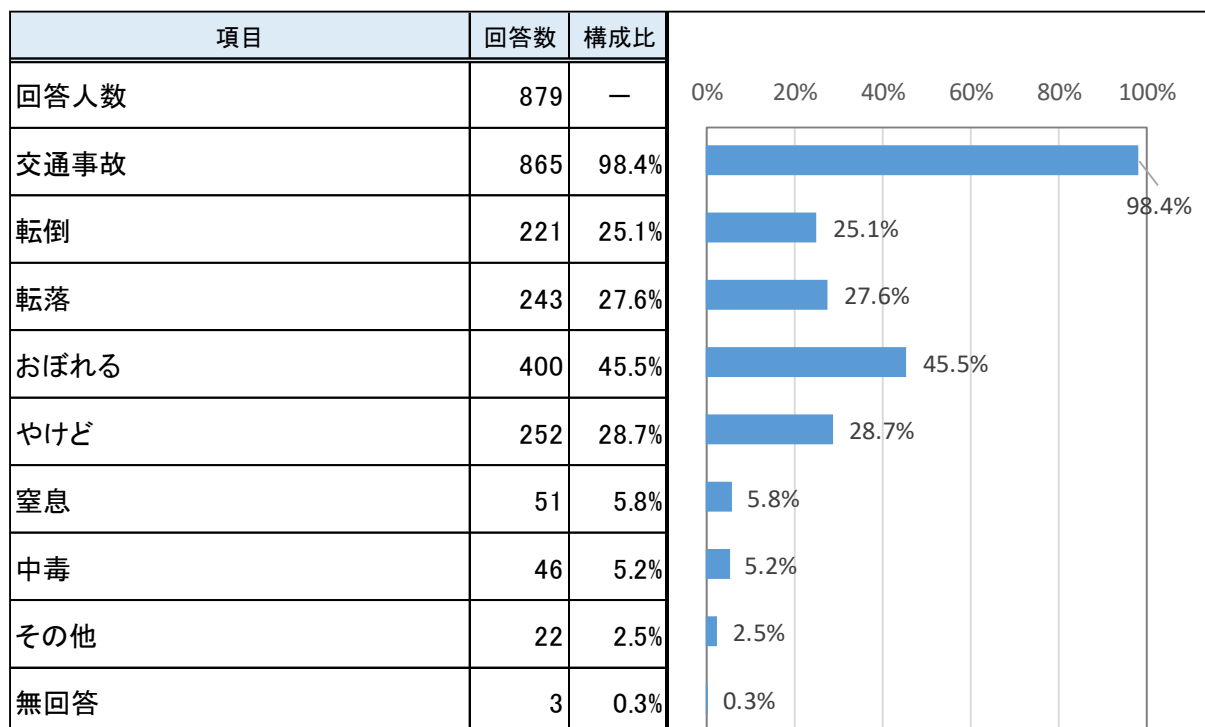
**問5 鹿児島市の「セーフコミュニティ」では、重点7分野において、事故やけがを予防する取組を行っています。あなた（保護者）は、地域や行政、関係団体などで、このような取組を実施していることを知っていますか。（1つに○）**

事故やけがを予防する取組の認識度については、「知らない（パンフレットを見て、初めて知った）」が66.7%と最も高く、次いで「聞いたことはある」27.9%、「内容も含めて知っている」4.3%の順となっている。



問6 「不慮の事故」とは、「交通事故、転倒、転落、おぼれる、やけど、窒息、中毒など」をいいますが、対象のお子さんに対し、特に注意している「不慮の事故」は何ですか。（あてはまるもの3つまで○）

保護者が注意をしている子の不慮の事故については、「交通事故」が98.4%と最も高く、次いで「おぼれる」45.5%、「やけど」28.7%の順となっている。



## 【属性別特徴】

学年別では、いずれの学年でも「交通事故」の割合が最も高くなっている。

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	879	—	102	—	99	—	97	—	106	—	104	—	102	—	95	—	81	—	89	—	4	—
交通事故	865	98.4%	99	97.1%	98	99.0%	95	97.9%	103	97.2%	102	98.1%	102	100.0%	95	100.0%	79	97.5%	88	98.9%	4	100.0%
転倒	221	25.1%	25	24.5%	32	32.3%	25	25.8%	28	26.4%	31	29.8%	25	24.5%	16	16.8%	21	25.9%	17	19.1%	1	25.0%
転落	243	27.6%	38	37.3%	23	23.2%	28	28.9%	31	29.2%	33	31.7%	30	29.4%	20	21.1%	25	30.9%	14	15.7%	1	25.0%
おぼれる	400	45.5%	63	61.8%	44	44.4%	48	49.5%	59	55.7%	51	49.0%	42	41.2%	38	40.0%	29	35.8%	24	27.0%	2	50.0%
やけど	252	28.7%	35	34.3%	29	29.3%	31	32.0%	27	25.5%	32	30.8%	29	28.4%	29	30.5%	19	23.5%	20	22.5%	1	25.0%
窒息	51	5.8%	13	12.7%	6	6.1%	11	11.3%	8	7.5%	3	2.9%	5	4.9%	1	1.1%	3	3.7%	1	1.1%	0	0.0%
中毒	46	5.2%	3	2.9%	2	2.0%	4	4.1%	0	0.0%	4	3.8%	8	7.8%	4	4.2%	7	8.6%	13	14.6%	1	25.0%
その他	22	2.5%	1	1.0%	6	6.1%	0	0.0%	3	2.8%	1	1.0%	2	2.0%	3	3.2%	3	3.7%	3	3.4%	0	0.0%
無回答	3	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%

## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

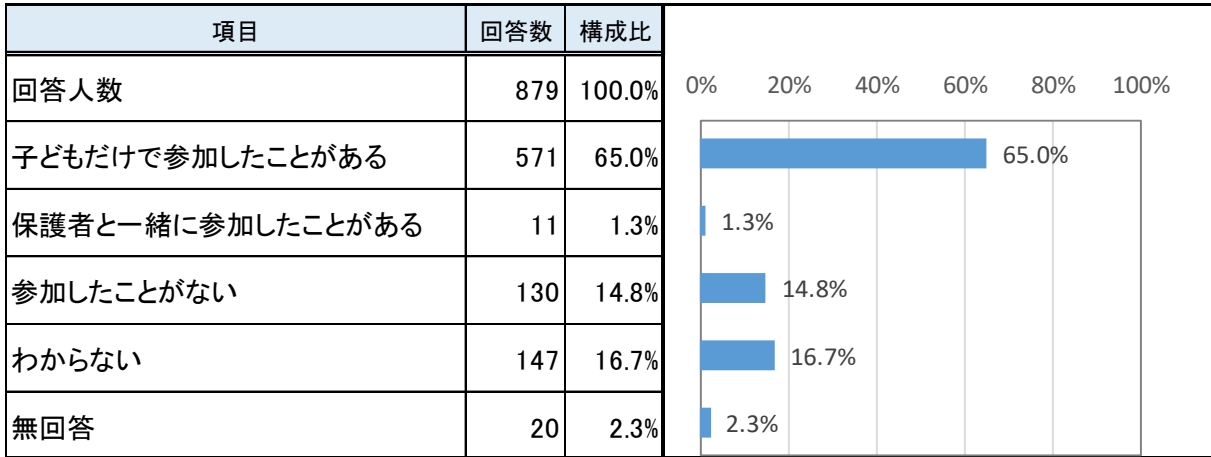
項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	79	—	11	—	9	—	9	—	11	—	8	—	10	—	9	—	4	—	8	—	0	—
交通事故	77	97.5%	11	100.0%	9	100.0%	8	88.9%	11	100.0%	7	87.5%	10	100.0%	9	100.0%	4	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
転倒	22	27.8%	4	36.4%	1	11.1%	3	33.3%	5	45.5%	3	37.5%	2	20.0%	2	22.2%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%
転落	22	27.8%	4	36.4%	4	44.4%	2	22.2%	4	36.4%	2	25.0%	2	20.0%	1	11.1%	2	50.0%	1	12.5%	0	0.0%
おぼれる	29	36.7%	5	45.5%	6	66.7%	4	44.4%	4	36.4%	1	12.5%	4	40.0%	3	33.3%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%
やけど	27	34.2%	5	45.5%	3	33.3%	3	33.3%	6	54.5%	3	37.5%	1	10.0%	2	22.2%	2	50.0%	2	25.0%	0	0.0%
窒息	5	6.3%	2	18.2%	1	11.1%	1	11.1%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中毒	4	5.1%	1	9.1%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%
その他	5	6.3%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	1	9.1%	1	12.5%	0	0.0%	1	11.1%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【小中学生】

問7 対象のお子さんは、この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）に交通安全教室（小学校や中学校での講習会などを含む）に参加したことがありますか。（1つに○）

ア 歩行者に関するマナー

歩行者に関する交通安全教室に参加したかについては、「子どもだけで参加したことがある」が65.0%と最も高く、次いで「わからない」16.7%、「参加したことがない」14.8%の順となっている。



【属性別特徴】

学年別では、小学生は「子どもだけで参加したことがある」の割合が高く、中学生は「参加したことがない」「わからない」の割合が小学生と比較して高くなっている。

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	879	100.0%	102	100.0%	99	100.0%	97	100.0%	106	100.0%	104	100.0%	102	100.0%	95	100.0%	81	100.0%	89	100.0%	4	100.0%
子どもだけで参加したことがある	571	65.0%	84	82.4%	71	71.7%	75	77.3%	70	66.0%	74	71.2%	70	68.6%	53	55.8%	29	35.8%	41	46.1%	4	100.0%
保護者と一緒に参加したことがある	11	1.3%	1	1.0%	1	1.0%	1	1.0%	3	2.8%	2	1.9%	2	2.0%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	130	14.8%	10	9.8%	12	12.1%	11	11.3%	14	13.2%	11	10.6%	13	12.7%	9	9.5%	23	28.4%	27	30.3%	0	0.0%
わからない	147	16.7%	5	4.9%	13	13.1%	8	8.2%	18	17.0%	15	14.4%	14	13.7%	30	31.6%	25	30.9%	19	21.3%	0	0.0%
無回答	20	2.3%	2	2.0%	2	2.0%	2	2.1%	1	0.9%	2	1.9%	3	2.9%	3	3.2%	3	3.7%	2	2.2%	0	0.0%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	79	100.0%	11	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	11	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	9	100.0%	4	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
子どもだけで参加したことがある	45	57.0%	8	72.7%	7	77.8%	6	66.7%	7	63.6%	3	37.5%	5	50.0%	2	22.2%	3	75.0%	4	50.0%	0	0.0%
保護者と一緒に参加したことがある	2	2.5%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	16	20.3%	2	18.2%	1	11.1%	2	22.2%	2	18.2%	1	12.5%	1	10.0%	2	22.2%	1	25.0%	4	50.0%	0	0.0%
わからない	14	17.7%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	2	18.2%	2	25.0%	4	40.0%	5	55.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



## イ 自転車の運転に関する交通ルール・マナー

自転車に関する交通安全教室の参加経験については、「子どもだけで参加したことがある」が55.7%と最も高く、次いで「参加したことがない」19.7%、「わからない」19.0%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	879	100.0%
子どもだけで参加したことがある	490	55.7%
保護者と一緒に参加したことがある	7	0.8%
参加したことがない	173	19.7%
わからない	167	19.0%
無回答	42	4.8%

### 【属性別特徴】

学年別では、全学年で「子どもだけで参加したことがある」の割合が最も高いが、小学1～2年生、中学2～3年生においては、「参加したことがない」の割合も他の学年と比較して高くなっている。

項目	回答人数		学年(1年刻み)														無回答					
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生				中学2年生		中学3年生	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	879	100.0%	102	100.0%	99	100.0%	97	100.0%	106	100.0%	104	100.0%	102	100.0%	95	100.0%	81	100.0%	89	100.0%	4	100.0%
子どもだけで参加したことがある	490	55.7%	44	43.1%	35	35.4%	58	59.8%	70	66.0%	75	72.1%	72	70.6%	60	63.2%	29	35.8%	44	49.4%	3	75.0%
保護者と一緒に参加したことがある	7	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.9%	1	1.0%	2	2.0%	0	0.0%	1	1.2%	1	1.1%	0	0.0%
参加したことがない	173	19.7%	37	36.3%	34	34.3%	15	15.5%	13	12.3%	8	7.7%	12	11.8%	9	9.5%	22	27.2%	23	25.8%	0	0.0%
わからない	167	19.0%	16	15.7%	23	23.2%	15	15.5%	17	16.0%	18	17.3%	12	11.8%	22	23.2%	24	29.6%	19	21.3%	1	25.0%
無回答	42	4.8%	5	4.9%	7	7.1%	9	9.3%	4	3.8%	2	1.9%	4	3.9%	4	4.2%	5	6.2%	2	2.2%	0	0.0%

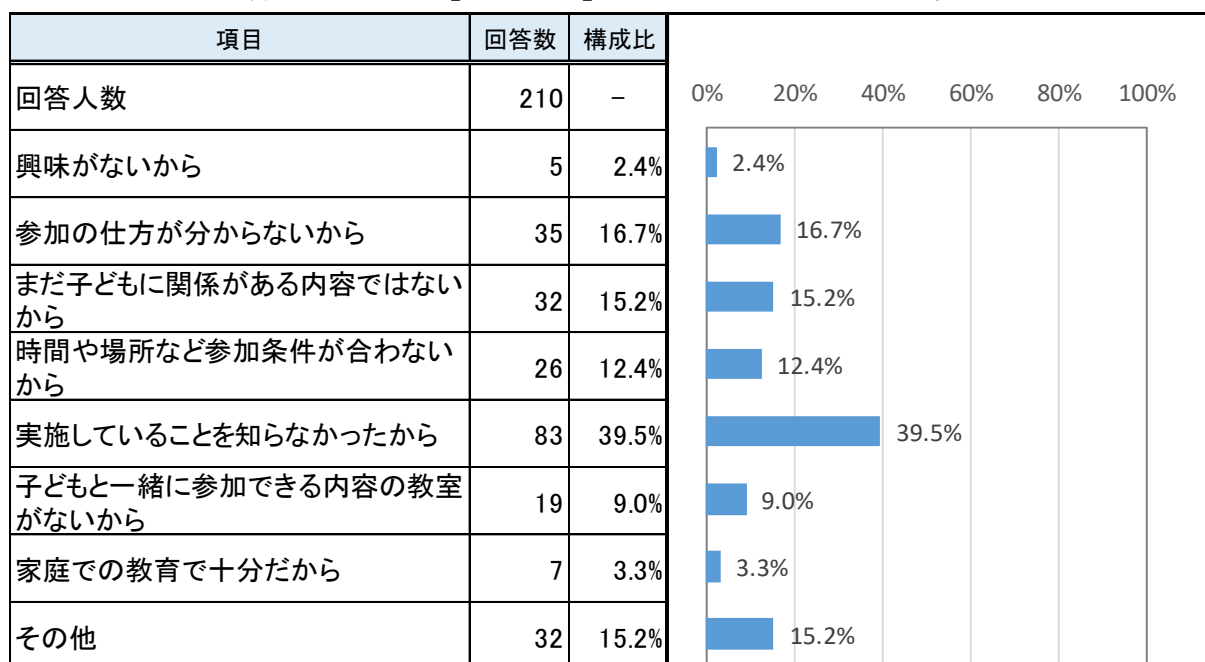
### 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		学年(1年刻み)														無回答					
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生				中学2年生		中学3年生	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	79	100.0%	11	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	11	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	9	100.0%	4	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
子どもだけで参加したことがある	33	41.8%	6	54.5%	2	22.2%	2	22.2%	6	54.5%	4	50.0%	5	50.0%	1	11.1%	2	50.0%	5	62.5%	0	0.0%
保護者と一緒に参加したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	21	26.6%	1	9.1%	3	33.3%	6	66.7%	2	18.2%	1	12.5%	1	10.0%	3	33.3%	1	25.0%	3	37.5%	0	0.0%
わからない	20	25.3%	3	27.3%	3	33.3%	0	0.0%	3	27.3%	2	25.0%	3	30.0%	5	55.6%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	6.3%	1	9.1%	1	11.1%	1	11.1%	0	0.0%	1	12.5%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※問7で『3. 参加したことがない』と回答された方にお聞きします。

問7-1 対象のお子さんが、交通安全教室に参加したことがない理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

交通安全教室に参加したことがない理由については、「実施していることを知らなかったから」が39.5%と最も高く、次いで「参加の仕方が分からないから」16.7%、「まだ子どもに関係がある内容ではないから」「その他」15.2%の順となっている。



## 【属性別特徴】

学年別では、小学2年生を除く学年においては「実施していることを知らなかったから」の割合が、小学2年生では「まだ子どもに関係がある内容ではないから」の割合が最も高くなっている。

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	210	—	41	—	40	—	18	—	18	—	12	—	15	—	11	—	25	—	30	—	0	—
興味が無いから	5	2.4%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	8.0%	1	3.3%	0	0.0%
参加の仕方が分からないから	35	16.7%	4	9.8%	7	17.5%	4	22.2%	3	16.7%	1	8.3%	1	6.7%	1	9.1%	7	28.0%	7	23.3%	0	0.0%
まだ子どもに関係がある内容ではないから	32	15.2%	15	36.6%	12	30.0%	3	16.7%	1	5.6%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	26	12.4%	2	4.9%	4	10.0%	2	11.1%	2	11.1%	2	16.7%	2	13.3%	0	0.0%	7	28.0%	5	16.7%	0	0.0%
実施していることを知らなかったから	83	39.5%	18	43.9%	7	17.5%	6	33.3%	7	38.9%	6	50.0%	9	60.0%	7	63.6%	11	44.0%	12	40.0%	0	0.0%
子どもと一緒に参加できる内容の教室がないから	19	9.0%	4	9.8%	3	7.5%	2	11.1%	3	16.7%	2	16.7%	1	6.7%	1	9.1%	2	8.0%	1	3.3%	0	0.0%
家庭での教育で十分だから	7	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	8.0%	3	10.0%	0	0.0%
その他	32	15.2%	2	4.9%	8	20.0%	2	11.1%	2	11.1%	3	25.0%	1	6.7%	3	27.3%	8	32.0%	3	10.0%	0	0.0%

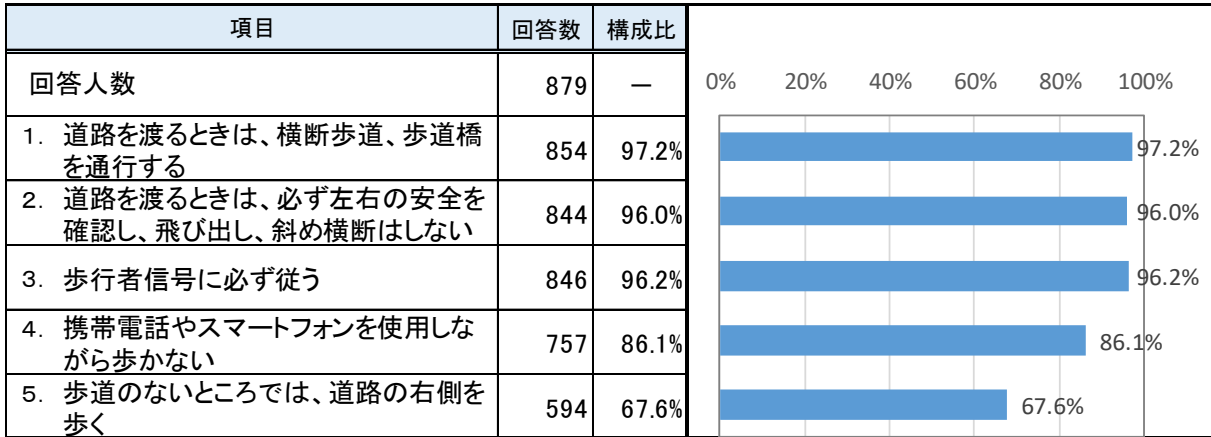
## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	25	—	3	—	4	—	6	—	2	—	1	—	1	—	3	—	1	—	4	—	0	—
興味が無いから	1	4.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加の仕方が分からないから	3	12.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%
まだ子どもに関係がある内容ではないから	5	20.0%	1	33.3%	2	50.0%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	4	16.0%	0	0.0%	1	25.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	1	25.0%	0	0.0%
実施していることを知らなかったから	5	20.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	1	100.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%
子どもと一緒に参加できる内容の教室がないから	2	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%
家庭での教育で十分だから	1	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	5	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問8 対象のお子さんは、歩行者に関する以下の交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。(1～5の項目ごとにア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

ア 知っている

「道路を渡る時は、横断歩道、歩道橋を通行する」が97.2%と最も高く、次いで「歩行者信号に必ず従う」96.2%、「道路を渡る時は、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない」96.0%の順となっている。



【属性別特徴】

学年別では、全学年において「歩道のないところでは、道路の右側を歩く」の割合が低く、小学1～2年生では「携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない」の割合も他の学年と比較して低くなっている。

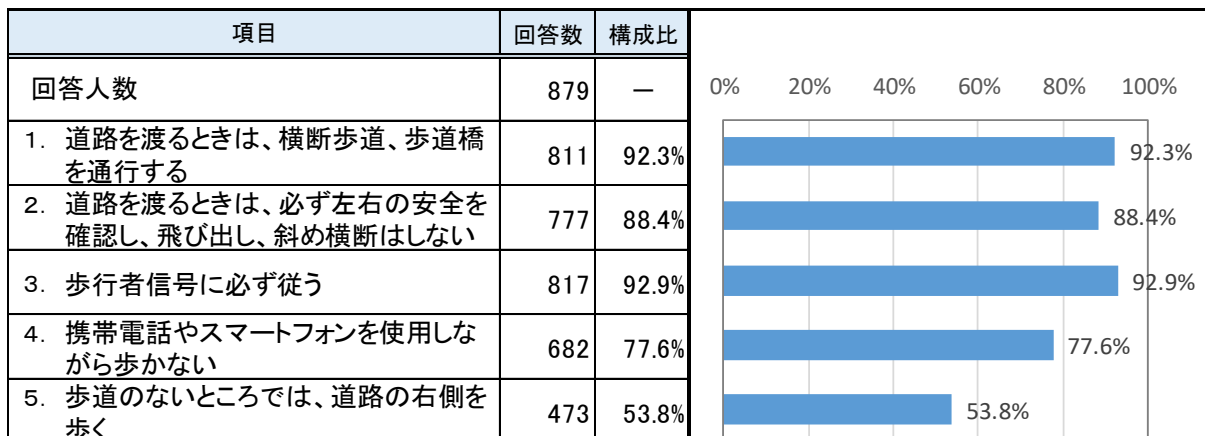
項目	回答人数	学年(1年刻み)																				
		小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答		
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
回答人数	879	—	102	—	99	—	97	—	106	—	104	—	102	—	95	—	81	—	89	—	4	—
1. 道路を渡る時は横断歩道、歩道橋を通行する	854	97.2%	98	96.1%	96	97.0%	94	96.9%	105	99.1%	102	98.1%	98	96.1%	92	96.8%	79	97.5%	86	96.6%	4	100.0%
2. 道路を渡る時は、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	844	96.0%	95	93.1%	95	96.0%	93	95.9%	104	98.1%	101	97.1%	98	96.1%	89	93.7%	78	96.3%	87	97.8%	4	100.0%
3. 歩行者信号に必ず従う	846	96.2%	94	92.2%	95	96.0%	94	96.9%	105	99.1%	102	98.1%	96	94.1%	93	97.9%	78	96.3%	85	95.5%	4	100.0%
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	757	86.1%	67	65.7%	77	77.8%	81	83.5%	97	91.5%	94	90.4%	89	87.3%	86	90.5%	77	95.1%	85	95.5%	4	100.0%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	594	67.6%	58	56.9%	69	69.7%	64	66.0%	70	66.0%	67	64.4%	74	72.5%	66	69.5%	61	75.3%	62	69.7%	3	75.0%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数	学年(1年刻み)																				
		小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答		
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
回答人数	79	—	11	—	9	—	9	—	11	—	8	—	10	—	9	—	4	—	8	—	0	—
1. 道路を渡る時は横断歩道、歩道橋を通行する	78	98.7%	11	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	11	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	8	88.9%	4	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
2. 道路を渡る時は、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	76	96.2%	10	90.9%	9	100.0%	9	100.0%	10	90.9%	8	100.0%	10	100.0%	8	88.9%	4	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
3. 歩行者信号に必ず従う	78	98.7%	10	90.9%	9	100.0%	9	100.0%	11	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	9	100.0%	4	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	70	88.6%	7	63.6%	8	88.9%	8	88.9%	11	100.0%	8	100.0%	9	90.0%	8	88.9%	3	75.0%	8	100.0%	0	0.0%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	60	75.9%	6	54.5%	8	88.9%	8	88.9%	10	90.9%	7	87.5%	7	70.0%	7	77.8%	3	75.0%	4	50.0%	0	0.0%

イ 実践している

「歩行者信号に必ず従う」が92.9%と最も高く、次いで「道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する」92.3%、「道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない」88.4%の順となっている。



【属性別特徴】

学年別では、全学年において「歩道のないところでは、道路の右側を歩く」の割合が最も低く、また、小学1年生の割合について、いずれの項目も他の学年と比較して低くなっている。

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	879	—	102	—	99	—	97	—	106	—	104	—	102	—	95	—	81	—	89	—	4	—
1. 道路を渡るときは横断歩道、歩道橋を通行する	811	92.3%	91	89.2%	92	92.9%	92	94.8%	98	92.5%	96	92.3%	96	94.1%	85	89.5%	76	93.8%	81	91.0%	4	100.0%
2. 道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	777	88.4%	84	82.4%	85	85.9%	86	88.7%	98	92.5%	92	88.5%	91	89.2%	83	87.4%	71	87.7%	83	93.3%	4	100.0%
3. 歩行者信号に必ず従う	817	92.9%	88	86.3%	93	93.9%	92	94.8%	99	93.4%	100	96.2%	95	93.1%	90	94.7%	75	92.6%	81	91.0%	4	100.0%
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	682	77.6%	64	62.7%	73	73.7%	76	78.4%	84	79.2%	88	84.6%	84	82.4%	76	80.0%	64	79.0%	70	78.7%	3	75.0%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	473	53.8%	43	42.2%	53	53.5%	48	49.5%	55	51.9%	53	51.0%	63	61.8%	55	57.9%	49	60.5%	51	57.3%	3	75.0%

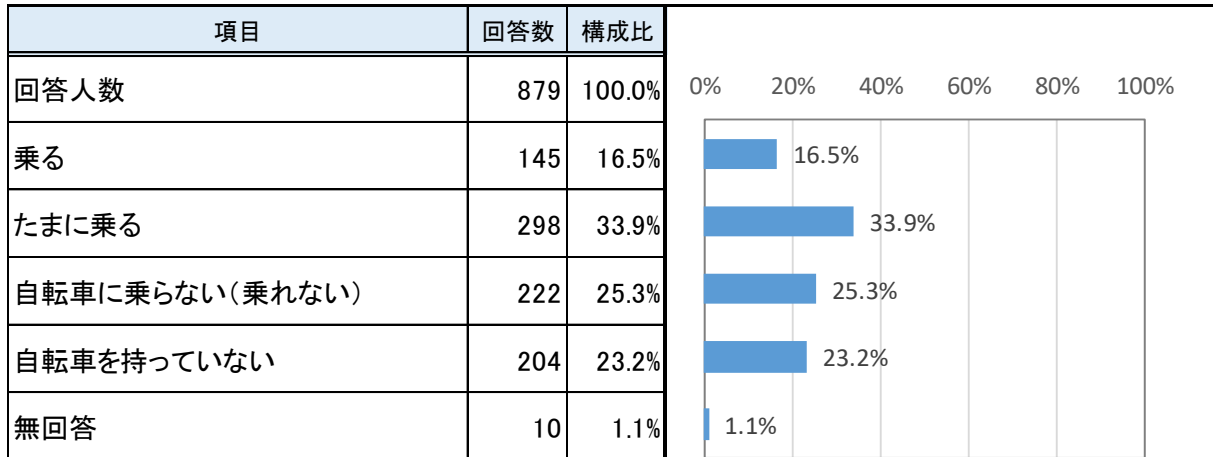
〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	79	—	11	—	9	—	9	—	11	—	8	—	10	—	9	—	4	—	8	—	0	—
1. 道路を渡るときは横断歩道、歩道橋を通行する	72	91.1%	10	90.9%	9	100.0%	9	100.0%	7	63.6%	7	87.5%	10	100.0%	8	88.9%	4	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
2. 道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	68	86.1%	8	72.7%	8	88.9%	8	88.9%	9	81.8%	7	87.5%	10	100.0%	8	88.9%	4	100.0%	6	75.0%	0	0.0%
3. 歩行者信号に必ず従う	74	93.7%	9	81.8%	9	100.0%	9	100.0%	9	81.8%	8	100.0%	10	100.0%	9	100.0%	4	100.0%	7	87.5%	0	0.0%
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	65	82.3%	7	63.6%	8	88.9%	7	77.8%	7	63.6%	8	100.0%	10	100.0%	8	88.9%	3	75.0%	7	87.5%	0	0.0%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	45	57.0%	5	45.5%	6	66.7%	5	55.6%	4	36.4%	4	50.0%	7	70.0%	7	77.8%	3	75.0%	4	50.0%	0	0.0%

【小中学生】

問9 対象のお子さんは、自転車に乗りますか。(1つに○)

自転車の運転については、「たまに乗る」が33.9%と最も高く、次いで「自転車に乗らない(乗れない)」25.3%、「自転車を持っていない」23.2%の順となっている。



【属性別特徴】

学年別では小学6年生から中学3年生までの「乗る」の割合が他の学年と比較して高くなっている。

項目	回答人数		学年(1年刻み)												無回答							
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生			中学1年生		中学2年生		中学3年生		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	879	100.0%	102	100.0%	99	100.0%	97	100.0%	106	100.0%	104	100.0%	102	100.0%	95	100.0%	81	100.0%	89	100.0%	4	100.0%
乗る	145	16.5%	9	8.8%	9	9.1%	4	4.1%	16	15.1%	12	11.5%	26	25.5%	27	28.4%	18	22.2%	22	24.7%	2	50.0%
たまに乗る	298	33.9%	30	29.4%	29	29.3%	44	45.4%	42	39.6%	49	47.1%	31	30.4%	33	34.7%	20	24.7%	19	21.3%	1	25.0%
自転車に乗らない(乗れない)	222	25.3%	39	38.2%	43	43.4%	26	26.8%	25	23.6%	19	18.3%	18	17.6%	15	15.8%	19	23.5%	18	20.2%	0	0.0%
自転車を持っていない	204	23.2%	22	21.6%	15	15.2%	22	22.7%	22	20.8%	24	23.1%	25	24.5%	20	21.1%	24	29.6%	29	32.6%	1	25.0%
無回答	10	1.1%	2	2.0%	3	3.0%	1	1.0%	1	0.9%	0	0.0%	2	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

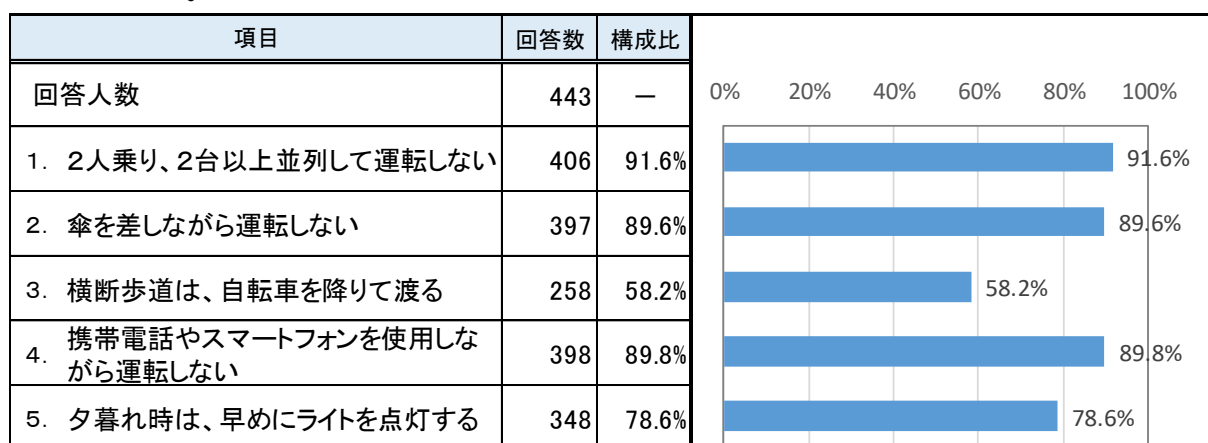
項目	回答人数		学年(1年刻み)												無回答							
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生			中学1年生		中学2年生		中学3年生		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	79	100.0%	11	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	11	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	9	100.0%	4	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
乗る	8	10.1%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	3	27.3%	0	0.0%	1	10.0%	1	11.1%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
たまに乗る	27	34.2%	2	18.2%	4	44.4%	3	33.3%	5	45.5%	2	25.0%	4	40.0%	4	44.4%	1	25.0%	2	25.0%	0	0.0%
自転車に乗らない(乗れない)	20	25.3%	4	36.4%	4	44.4%	3	33.3%	3	27.3%	2	25.0%	1	10.0%	1	11.1%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%
自転車を持っていない	24	30.4%	3	27.3%	1	11.1%	3	33.3%	0	0.0%	4	50.0%	4	40.0%	3	33.3%	2	50.0%	4	50.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※問9で『1. 乗る』又は『2. たまに乗る』と回答された方にお聞きします。

問9-1 対象のお子さんは、次の自転車の運転に関する交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。(1~5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

ア 知っている

「2人乗り、2台以上並列して運転しない」が91.6%と最も高く、次いで「携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない」89.8%、「傘を差しながら運転しない」89.6%の順となっている。



【属性別特徴】

学年別では、全学年において「横断歩道は、自転車を降りて渡る」の割合が最も低く、小学1年生では「夕暮れ時は、早めにライトを点灯する」も低くなっている。

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	443	—	39	—	38	—	48	—	58	—	61	—	57	—	60	—	38	—	41	—	3	—
1. 2人乗り、2台以上並列して運転しない	406	91.6%	32	82.1%	31	81.6%	38	79.2%	56	96.6%	58	95.1%	56	98.2%	57	95.0%	36	94.7%	39	95.1%	3	100.0%
2. 傘を差しながら運転しない	397	89.6%	30	76.9%	31	81.6%	42	87.5%	56	96.6%	55	90.2%	52	91.2%	54	90.0%	36	94.7%	38	92.7%	3	100.0%
3. 横断歩道は、自転車を降りて渡る	258	58.2%	20	51.3%	22	57.9%	27	56.3%	35	60.3%	38	62.3%	36	63.2%	34	56.7%	22	57.9%	22	53.7%	2	66.7%
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	398	89.8%	26	66.7%	31	81.6%	39	81.3%	54	93.1%	56	91.8%	54	94.7%	58	96.7%	38	100.0%	39	95.1%	3	100.0%
5. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	348	78.6%	20	51.3%	24	63.2%	32	66.7%	47	81.0%	47	77.0%	50	87.7%	53	88.3%	34	89.5%	38	92.7%	3	100.0%

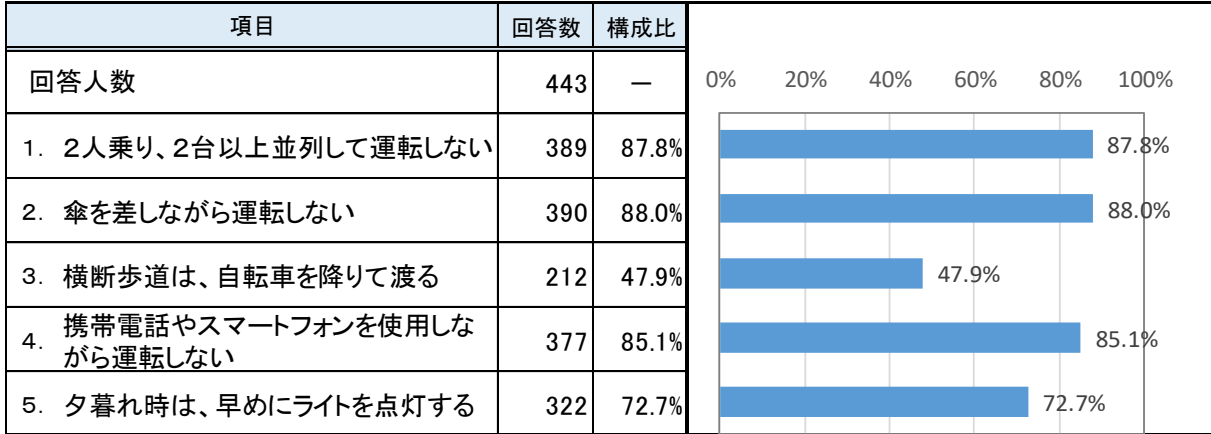
〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	35	—	4	—	4	—	3	—	8	—	2	—	5	—	5	—	2	—	2	—	0	—
1. 2人乗り、2台以上並列して運転しない	34	97.1%	4	100.0%	4	100.0%	3	100.0%	8	100.0%	2	100.0%	4	80.0%	5	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
2. 傘を差しながら運転しない	34	97.1%	3	75.0%	4	100.0%	3	100.0%	8	100.0%	2	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
3. 横断歩道は、自転車を降りて渡る	25	71.4%	3	75.0%	4	100.0%	2	66.7%	5	62.5%	1	50.0%	2	40.0%	4	80.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	33	94.3%	2	50.0%	4	100.0%	3	100.0%	8	100.0%	2	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
5. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	33	94.3%	3	75.0%	4	100.0%	3	100.0%	7	87.5%	2	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%

【小中学生】

イ 実践している

「傘を差しながら運転しない」が88.0%と最も高く、次いで「2人乗り、2台以上並列して運転しない」87.8%、「携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない」85.1%の順となっている。



【属性別特徴】

学年別では、全学年において「横断歩道は、自転車を降りて渡る」の割合が最も低く、小学1年生では「夕暮れ時は、早めにライトを点灯する」の割合も低くなっている。

項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	443	—	39	—	38	—	48	—	58	—	61	—	57	—	60	—	38	—	41	—	3	—
1. 2人乗り、2台以上並列して運転しない	389	87.8%	27	69.2%	28	73.7%	38	79.2%	50	86.2%	58	95.1%	54	94.7%	57	95.0%	35	92.1%	39	95.1%	3	100.0%
2. 傘を差しながら運転しない	390	88.0%	27	69.2%	29	76.3%	37	77.1%	55	94.8%	55	90.2%	53	93.0%	56	93.3%	35	92.1%	40	97.6%	3	100.0%
3. 横断歩道は、自転車を降りて渡る	212	47.9%	18	46.2%	20	52.6%	21	43.8%	31	53.4%	35	57.4%	29	50.9%	22	36.7%	18	47.4%	16	39.0%	2	66.7%
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	377	85.1%	22	56.4%	29	76.3%	35	72.9%	50	86.2%	56	91.8%	53	93.0%	55	91.7%	35	92.1%	39	95.1%	3	100.0%
5. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	322	72.7%	18	46.2%	24	63.2%	26	54.2%	40	69.0%	45	73.8%	46	80.7%	48	80.0%	34	89.5%	38	92.7%	3	100.0%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

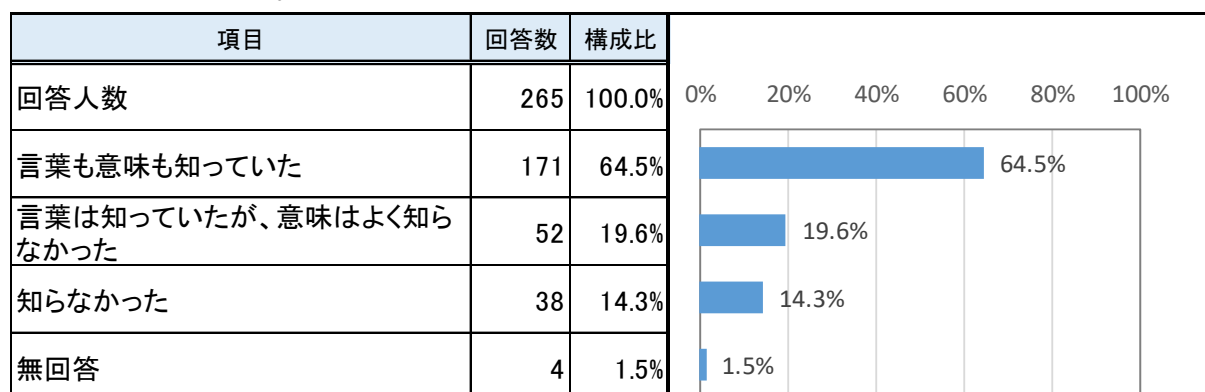
項目	回答人数		学年(1年刻み)																			
			小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	35	—	4	—	4	—	3	—	8	—	2	—	5	—	5	—	2	—	2	—	0	—
1. 2人乗り、2台以上並列して運転しない	30	85.7%	3	75.0%	4	100.0%	2	66.7%	6	75.0%	2	100.0%	4	80.0%	5	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
2. 傘を差しながら運転しない	32	91.4%	3	75.0%	4	100.0%	2	66.7%	7	87.5%	2	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
3. 横断歩道は、自転車を降りて渡る	21	60.0%	3	75.0%	4	100.0%	1	33.3%	3	37.5%	2	100.0%	2	40.0%	3	60.0%	2	100.0%	1	50.0%	0	0.0%
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	30	85.7%	2	50.0%	4	100.0%	1	33.3%	7	87.5%	2	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
5. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	29	82.9%	3	75.0%	4	100.0%	2	66.7%	4	50.0%	2	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	0	0.0%



※中学生の方のみ、対象のお子さんにお聞きします。

問10 「DV」を知っていましたか。(1つに○)

「DV」の認知度については、「言葉も意味も知っていた」が64.5%と最も高く、次いで「言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった」19.6%、「知らなかった」14.3%の順となっている。



【属性別特徴】

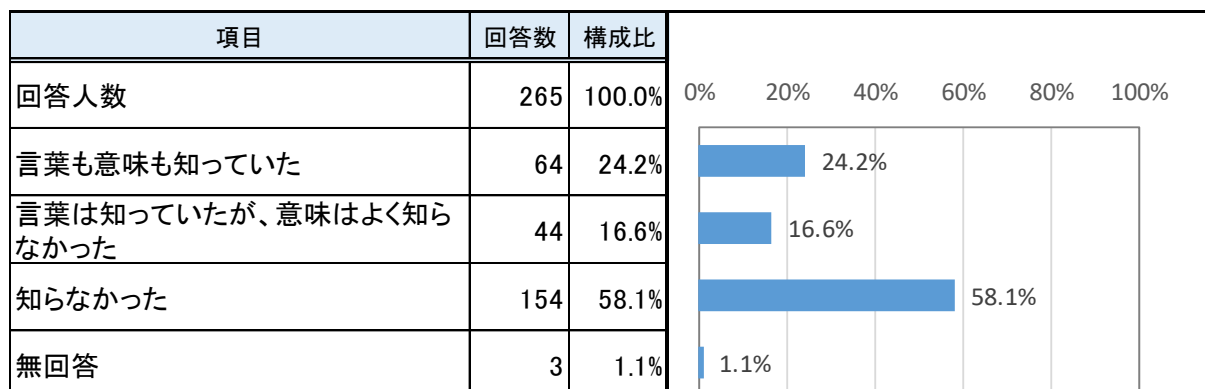
性別では、女性の「言葉も意味も知っていた」の割合が男性と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	265	100.0%	135	100.0%	128	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
言葉も意味も知っていた	171	64.5%	77	57.0%	93	72.7%	1	50.0%	0	0.0%
言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった	52	19.6%	36	26.7%	16	12.5%	0	0.0%	0	0.0%
知らなかった	38	14.3%	21	15.6%	16	12.5%	1	50.0%	0	0.0%
無回答	4	1.5%	1	0.7%	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%

【小中学生】

問11 「デートDV」を知っていましたか。(1つに○)

「デートDV」の認知度については、「知らなかった」が58.1%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っていた」24.2%、「言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった」16.6%の順となっている。



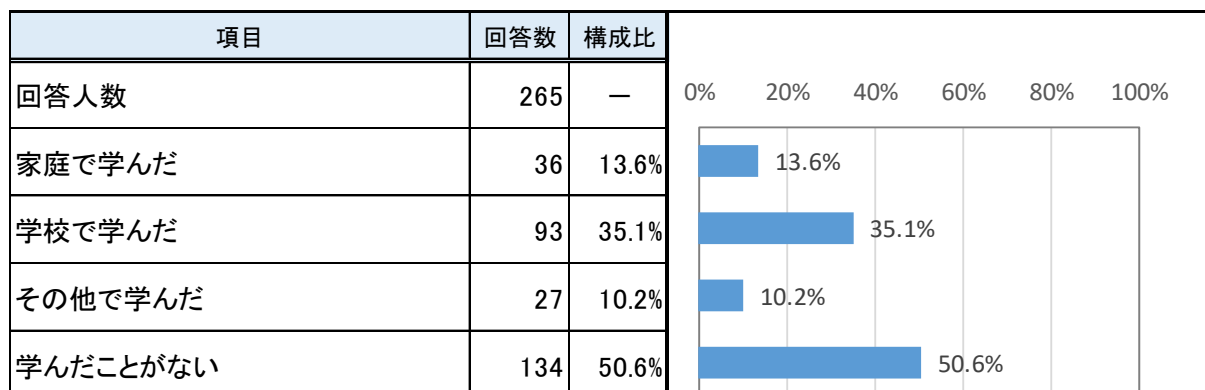
【属性別特徴】

性別では、女性の「言葉も意味も知っていた」の割合が男性より高く、男性の「知らなかった」の割合が女性より高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	265	100.0%	135	100.0%	128	100.0%	2	100.0%	0	0.0%
言葉も意味も知っていた	64	24.2%	27	20.0%	37	28.9%	0	0.0%	0	0.0%
言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった	44	16.6%	22	16.3%	22	17.2%	0	0.0%	0	0.0%
知らなかった	154	58.1%	85	63.0%	67	52.3%	2	100.0%	0	0.0%
無回答	3	1.1%	1	0.7%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%

**問12 DVの被害者や加害者にならないための学習をしたことがありますか。**  
**(あてはまるものすべてに○)**

DVの被害者や加害者にならないための学習については、「学んだことがない」が50.6%と最も高く、次いで「学校で学んだ」35.1%、「家庭で学んだ」13.6%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

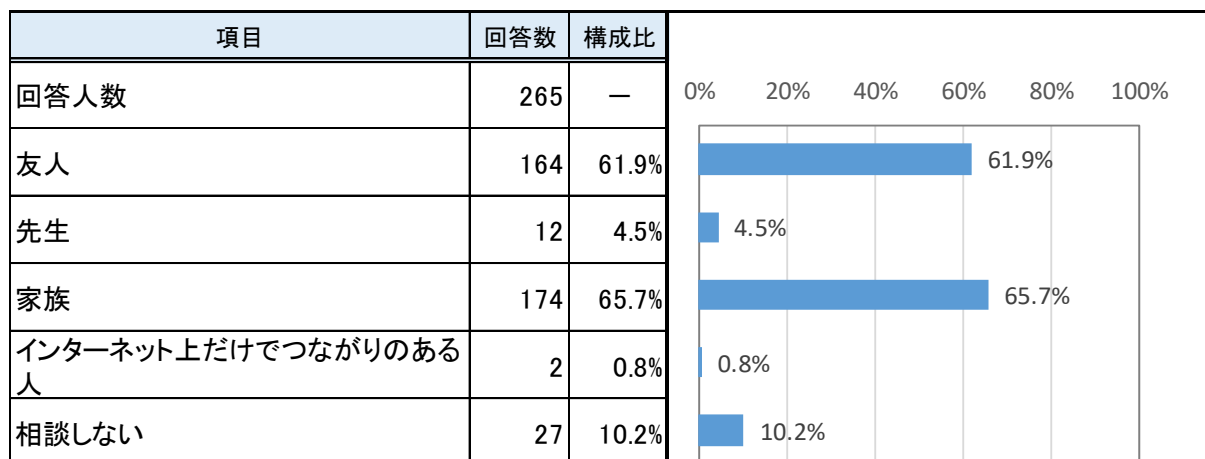
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	265	—	135	—	128	—	2	—	0	—
家庭で学んだ	36	13.6%	17	12.6%	19	14.8%	0	0.0%	0	0.0%
学校で学んだ	93	35.1%	51	37.8%	42	32.8%	0	0.0%	0	0.0%
その他で学んだ	27	10.2%	13	9.6%	14	10.9%	0	0.0%	0	0.0%
学んだことがない	134	50.6%	66	48.9%	66	51.6%	2	100.0%	0	0.0%

【小中学生】

問13 もし、交際相手のことで悩んだらだれに相談しますか。

(あてはまるものすべてに○)

相談相手については、「家族」が65.7%と最も高く、次いで「友人」61.9%、「相談しない」10.2%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「相談しない」の割合が女性より高く、女性の「友人」の割合が男性より高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	265	—	135	—	128	—	2	—	0	—
友人	164	61.9%	71	52.6%	91	71.1%	2	100.0%	0	0.0%
先生	12	4.5%	6	4.4%	6	4.7%	0	0.0%	0	0.0%
家族	174	65.7%	85	63.0%	88	68.8%	1	50.0%	0	0.0%
インターネット上だけでつながりのある人	2	0.8%	0	0.0%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
相談しない	27	10.2%	22	16.3%	5	3.9%	0	0.0%	0	0.0%

## 第4章 一般

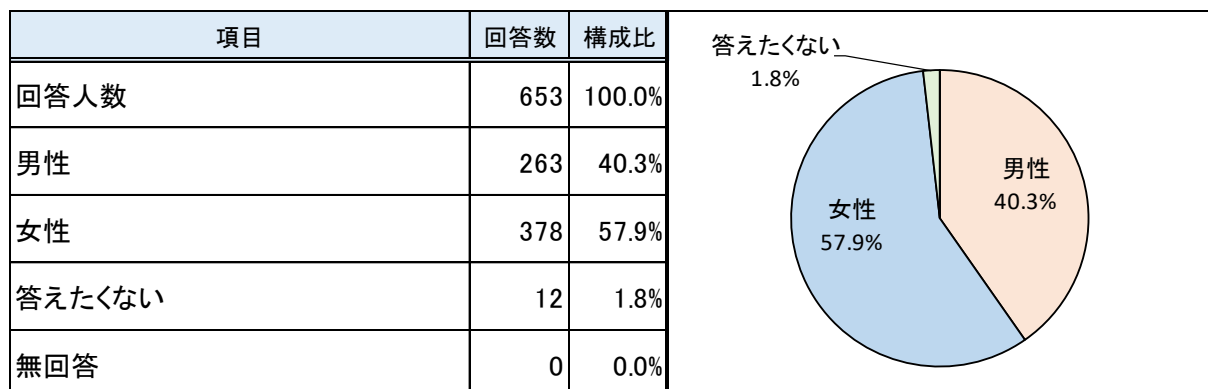


## 第4章 一般

### 問1 あなた(封書の宛名の方)の性別などについてお聞きします。

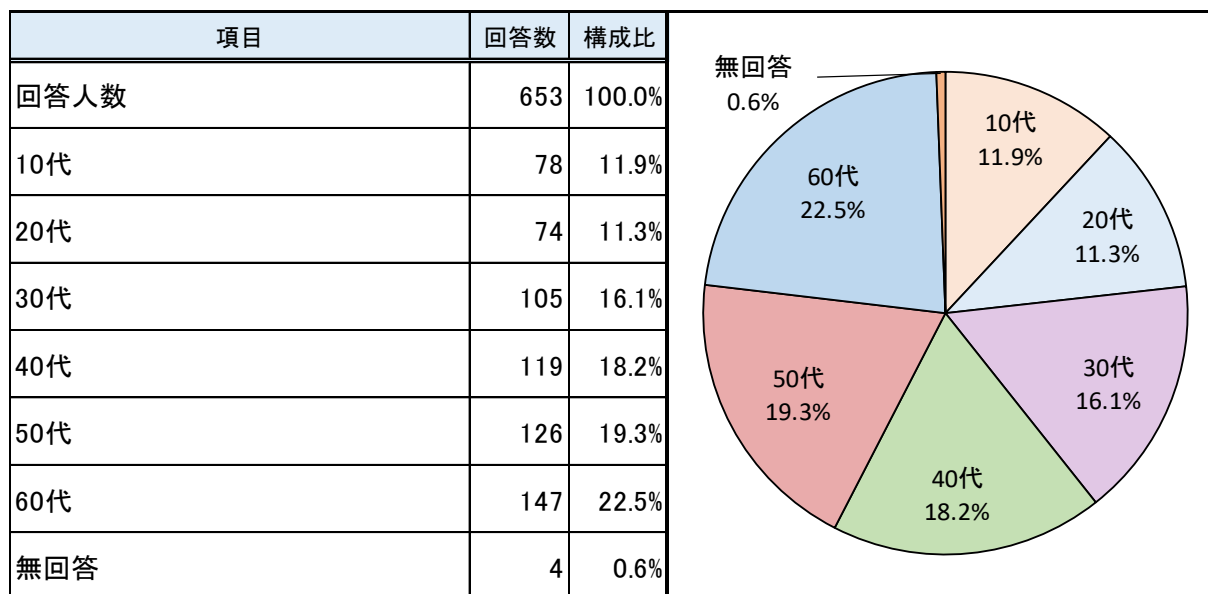
#### (1) 対象の方の性別

性別については、「女性」が57.9%、「男性」が40.3%、「答えたくない」が1.8%となっている。



#### (2) 対象の方の年齢（令和4年7月1日現在）

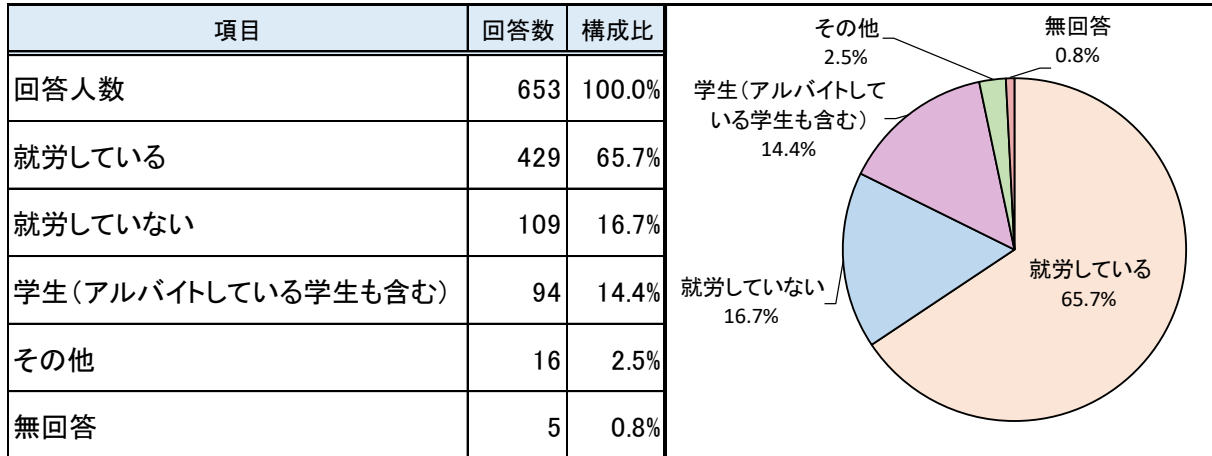
年齢については、「60代」が22.5%と最も高く、次いで「50代」19.3%、「40代」18.2%の順となっている。



## 問2 あなたのお住まいについてお聞きします。

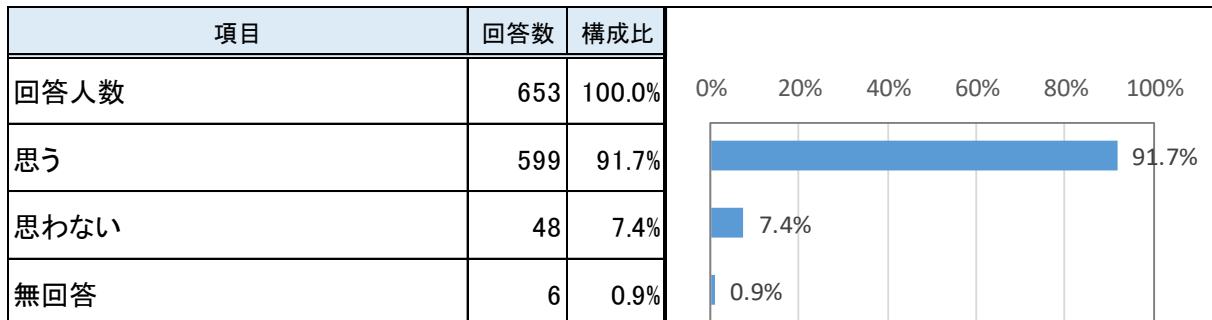
## (1) 対象の方の就労状況（令和4年7月1日現在）

就労状況については、「就労している」が65.7%と最も高く、次いで「就労していない」16.7%、「学生(アルバイトしている学生も含む)」14.4%の順となっている。



## 問3 あなたは、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒になってその予防に取り組む必要があると思いますか。（1つに○）

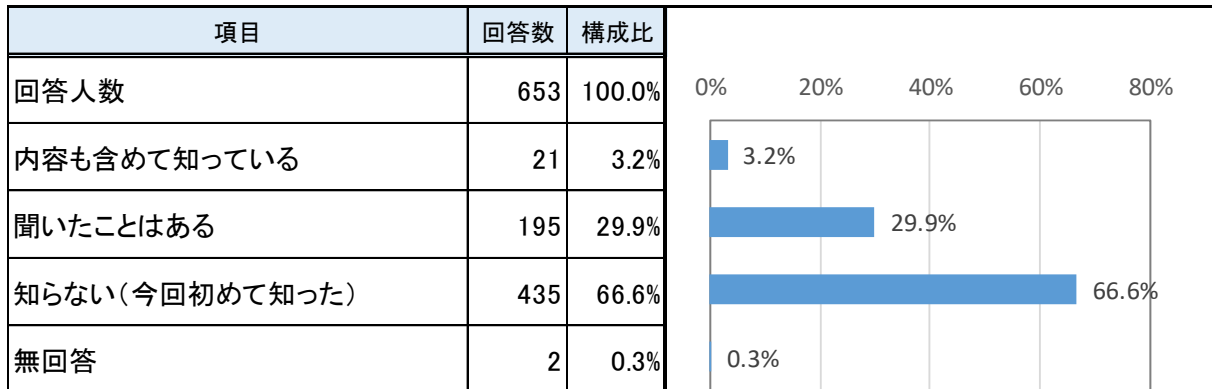
事故やけがを防ぐためにその予防に取り組む必要があると思うかについては、「思う」が91.7%、「思わない」が7.4%となっている。





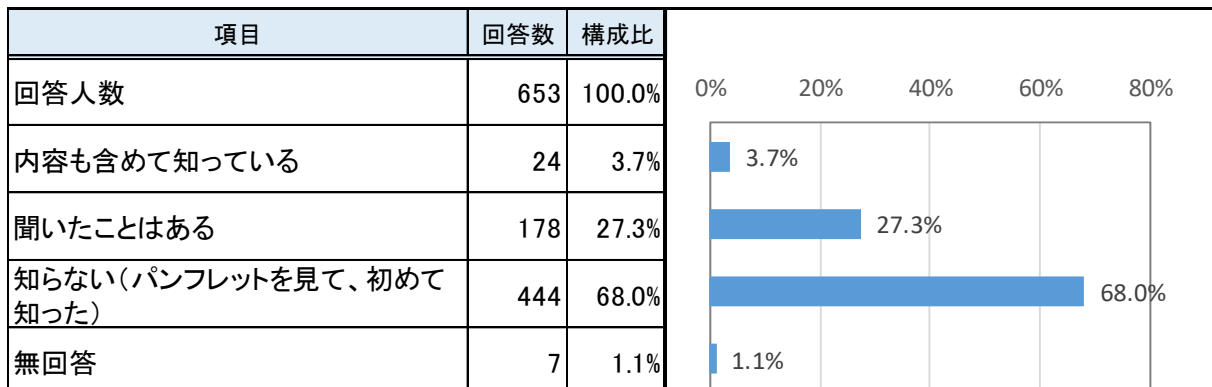
**問4 あなたは、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。(1つに○)**

セーフコミュニティの認識度については、「知らない(今回初めて知った)」が66.6%と最も高く、次いで「聞いたことはある」29.9%、「内容も含めて知っている」3.2%の順となっている。



**問5 鹿児島市の「セーフコミュニティ」では、重点7分野において、事故やけがを予防する取組を行っています。あなたは、地域や行政、関係団体などで、このような取組を実施していることを知っていますか。(1つに○)**

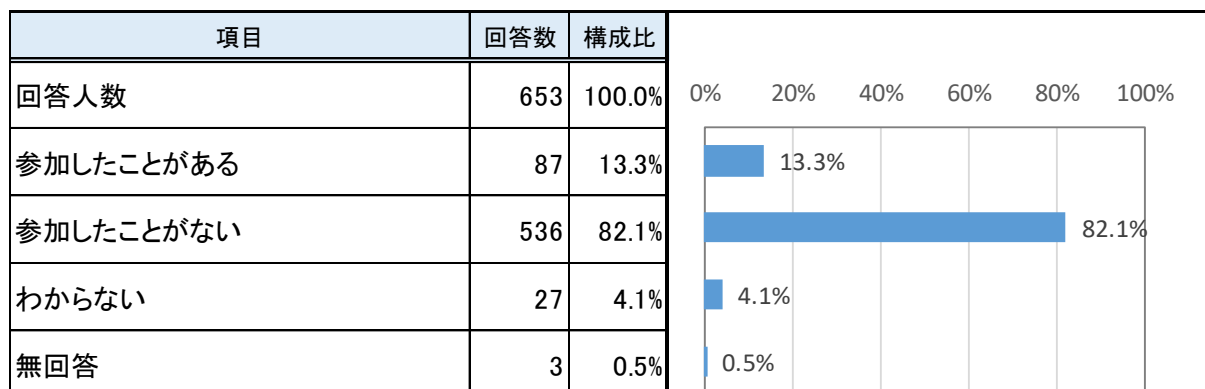
事故やけがを予防する取組の認識度については、「知らない(パンフレットを見て、初めて知った)」が68.0%と最も高く、次いで「聞いたことはある」27.3%、「内容も含めて知っている」3.7%の順となっている。



【一般】

問6 あなたは、この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）に交通安全教室（講習会などを含む）に参加したことがありますか。（1つに○）

交通安全教室に参加したかについては、「参加したことがない」が82.1%と最も高く、次いで「参加したことがある」13.3%、「わからない」4.1%の順となっている。



【属性別特徴】

年代別では、10代の「参加したことがある」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

就労状況別では、学生の「参加したことがある」の割合が他の就労状況と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
参加したことがある	87	13.3%	22	28.2%	9	12.2%	8	7.6%	14	11.8%	18	14.3%	15	10.2%	1	25.0%
参加したことがない	536	82.1%	42	53.8%	60	81.1%	94	89.5%	102	85.7%	106	84.1%	129	87.8%	3	75.0%
わからない	27	4.1%	14	17.9%	5	6.8%	2	1.9%	3	2.5%	1	0.8%	2	1.4%	0	0.0%
無回答	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	429	100.0%	109	100.0%	94	100.0%	16	100.0%	5	100.0%
参加したことがある	87	13.3%	51	11.9%	11	10.1%	23	24.5%	1	6.3%	1	20.0%
参加したことがない	536	82.1%	369	86.0%	91	83.5%	58	61.7%	14	87.5%	4	80.0%
わからない	27	4.1%	8	1.9%	5	4.6%	13	13.8%	1	6.3%	0	0.0%
無回答	3	0.5%	1	0.2%	2	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

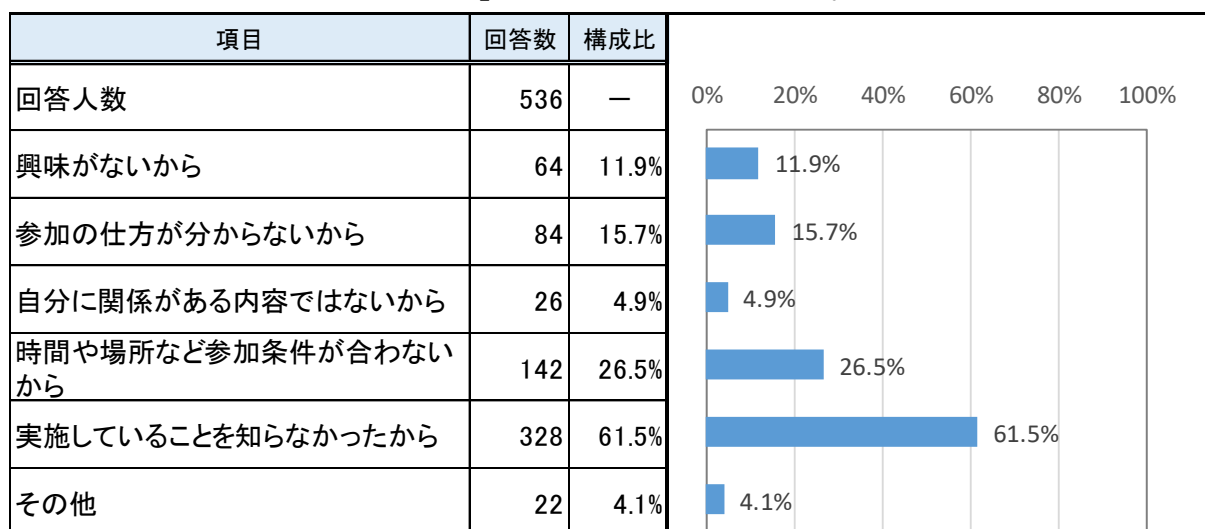
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	52	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	11	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
参加したことがある	9	17.3%	2	66.7%	1	14.3%	0	0.0%	4	30.8%	0	0.0%	2	16.7%	0	0.0%
参加したことがない	42	80.8%	1	33.3%	5	71.4%	6	100.0%	9	69.2%	11	100.0%	10	83.3%	0	0.0%
わからない	1	1.9%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	52	100.0%	43	100.0%	4	100.0%	4	100.0%	1	100.0%	0	0.0%
参加したことがある	9	17.3%	7	16.3%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	42	80.8%	35	81.4%	4	100.0%	2	50.0%	1	100.0%	0	0.0%
わからない	1	1.9%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問6で『2. 参加したことがない』と回答された方にお聞きします。

問6-1 あなたが、交通安全教室に参加したことがない理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

交通安全教室に参加したことがない理由については、「実施していることを知らなかったから」が61.5%と最も高く、次いで「時間や場所など参加条件が合わないから」26.5%、「参加の仕方が分からないから」15.7%の順となっている。



## 【属性別特徴】

年代別では、すべての年代で「実施していることを知らなかったから」の割合が最も高くなっている。

就労状況別では、すべての就労状況で「実施していることを知らなかったから」の割合が最も高く、学生では「参加の仕方が分からないから」の割合が他の就労状況と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	536	—	42	—	60	—	94	—	102	—	106	—	129	—	3	—
興味がないから	64	11.9%	5	11.9%	9	15.0%	15	16.0%	17	16.7%	8	7.5%	10	7.8%	0	0.0%
参加の仕方が分からないから	84	15.7%	8	19.0%	11	18.3%	16	17.0%	15	14.7%	17	16.0%	17	13.2%	0	0.0%
自分に関係がある内容ではないから	26	4.9%	1	2.4%	0	0.0%	3	3.2%	6	5.9%	7	6.6%	9	7.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	142	26.5%	7	16.7%	13	21.7%	27	28.7%	28	27.5%	29	27.4%	37	28.7%	1	33.3%
実施していることを知らなかったから	328	61.2%	29	69.0%	39	65.0%	55	58.5%	60	58.8%	62	58.5%	81	62.8%	2	66.7%
その他	22	4.1%	1	2.4%	3	5.0%	4	4.3%	4	3.9%	6	5.7%	4	3.1%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	536	—	369	—	91	—	58	—	14	—	4	—
興味がないから	64	11.9%	47	12.7%	9	9.9%	7	12.1%	0	0.0%	1	25.0%
参加の仕方が分からないから	84	15.7%	53	14.4%	15	16.5%	13	22.4%	3	21.4%	0	0.0%
自分に関係がある内容ではないから	26	4.9%	17	4.6%	7	7.7%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	142	26.5%	107	29.0%	21	23.1%	10	17.2%	3	21.4%	1	25.0%
実施していることを知らなかったから	328	61.2%	222	60.2%	51	56.0%	41	70.7%	12	85.7%	2	50.0%
その他	22	4.1%	16	4.3%	4	4.4%	1	1.7%	1	7.1%	0	0.0%

【一般】

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	42	—	1	—	5	—	6	—	9	—	11	—	10	—	0	—
興味がないから	6	14.3%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%	2	22.2%	2	18.2%	1	10.0%	0	0.0%
参加の仕方が分からないから	4	9.5%	0	0.0%	1	20.0%	2	33.3%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%
自分に関係がある内容ではないから	2	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	1	10.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	11	26.2%	1	100.0%	1	20.0%	3	50.0%	1	11.1%	3	27.3%	2	20.0%	0	0.0%
実施していることを知らなかったから	24	57.1%	0	0.0%	3	60.0%	3	50.0%	4	44.4%	7	63.6%	7	70.0%	0	0.0%
その他	3	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	42	—	35	—	4	—	2	—	1	—	0	—
興味がないから	6	14.3%	6	17.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加の仕方が分からないから	4	9.5%	3	8.6%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%
自分に関係がある内容ではないから	2	4.8%	1	2.9%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	11	26.2%	8	22.9%	2	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%
実施していることを知らなかったから	24	57.1%	22	62.9%	1	25.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%
その他	3	7.1%	3	8.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

**問7 あなたは、自宅のある校区内の交通事故発生箇所や危険箇所などを知っていますか。**  
(1つに○)

自宅のある校区内の交通事故発生箇所や危険箇所の認知度については、「知らない」が57.1%、「知っている」が41.3%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
知っている	270	41.3%
知らない	373	57.1%
無回答	10	1.5%

## 【属性別特徴】

年代別では、すべての年代で「知らない」の割合が最も高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
知っている	270	41.3%	37	47.4%	29	39.2%	41	39.0%	59	49.6%	53	42.1%	51	34.7%	0	0.0%
知らない	373	57.1%	41	52.6%	45	60.8%	62	59.0%	59	49.6%	70	55.6%	92	62.6%	4	100.0%
無回答	10	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.9%	1	0.8%	3	2.4%	4	2.7%	0	0.0%

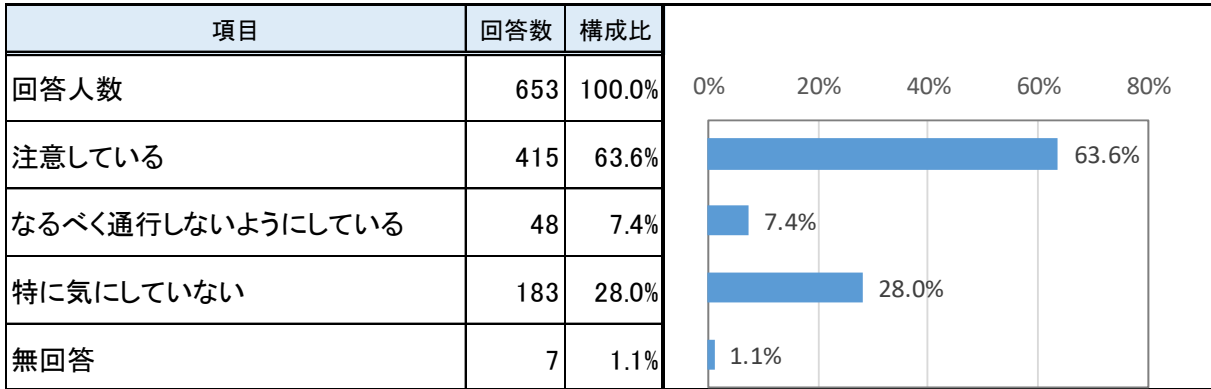
## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	52	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	11	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
知っている	23	44.2%	0	0.0%	2	28.6%	2	33.3%	9	69.2%	6	54.5%	4	33.3%	0	0.0%
知らない	27	51.9%	3	100.0%	5	71.4%	3	50.0%	4	30.8%	4	36.4%	8	66.7%	0	0.0%
無回答	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%

【一般】

**問8 あなたは、自宅のある校区内の交通事故発生箇所や危険箇所を通行する際に注意を払っていますか。(1つに○)**

自宅のある校区内の交通事故発生箇所や危険箇所を通行する際の注意については、「注意している」が63.6%と最も高く、次いで「特に気にしていない」28.0%、「なるべく通行しないようにしている」7.4%の順となっている。



【属性別特徴】

年代別では、40代の「注意している」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
注意している	415	63.6%	41	52.6%	40	54.1%	69	65.7%	88	73.9%	83	65.9%	93	63.3%	1	25.0%
なるべく通行しないようにしている	48	7.4%	13	16.7%	7	9.5%	9	8.6%	6	5.0%	6	4.8%	6	4.1%	1	25.0%
特に気にしていない	183	28.0%	24	30.8%	27	36.5%	26	24.8%	25	21.0%	34	27.0%	45	30.6%	2	50.0%
無回答	7	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	3	2.4%	3	2.0%	0	0.0%

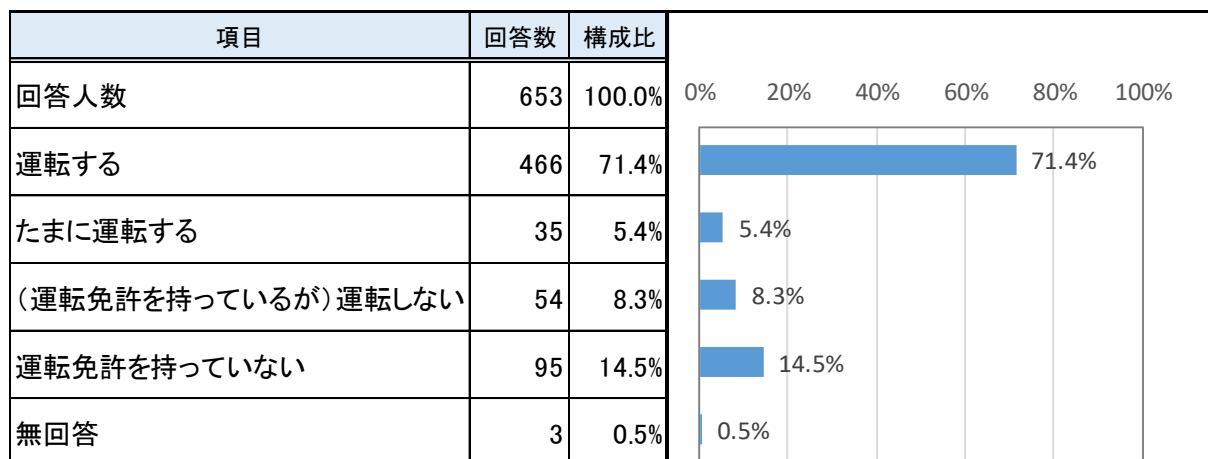
〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	52	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	11	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
注意している	37	71.2%	2	66.7%	3	42.9%	5	83.3%	12	92.3%	7	63.6%	8	66.7%	0	0.0%
なるべく通行しないようにしている	6	11.5%	1	33.3%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	3	25.0%	0	0.0%
特に気にしていない	7	13.5%	0	0.0%	3	42.9%	0	0.0%	1	7.7%	2	18.2%	1	8.3%	0	0.0%
無回答	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%



### 問9 あなたは、自動車を運転しますか。(1つに○)

自動車の運転については、「運転する」が71.4%と最も高く、次いで「運転免許を持っていない」14.5%、「(運転免許を持っているが)運転しない」8.3%の順となっている。



#### 【属性別特徴】

年代別では、「運転する」の割合が、10～20代は他の年代と比べて低く、30～60代は7割を超えている。

就労別では、就労している人の「運転する」の割合が他の就労状況と比べて高く、学生の「運転免許を持っていない」の割合も他の就労状況と比べて高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
運転する	466	71.4%	4	5.1%	43	58.1%	84	80.0%	111	93.3%	104	82.5%	116	78.9%	4	100.0%
たまに運転する	35	5.4%	3	3.8%	7	9.5%	7	6.7%	2	1.7%	9	7.1%	7	4.8%	0	0.0%
(運転免許を持っているが)運転しない	54	8.3%	5	6.4%	17	23.0%	7	6.7%	4	3.4%	9	7.1%	12	8.2%	0	0.0%
運転免許を持っていない	95	14.5%	65	83.3%	7	9.5%	7	6.7%	2	1.7%	3	2.4%	11	7.5%	0	0.0%
無回答	3	0.5%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	0	0.0%

項目	回答人数		就労状況									
			就労している		就労していない		学生		その他		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	429	100.0%	109	100.0%	94	100.0%	16	100.0%	5	100.0%
運転する	466	71.4%	372	86.7%	67	61.5%	14	14.9%	9	56.3%	4	80.0%
たまに運転する	35	5.4%	20	4.7%	7	6.4%	6	6.4%	2	12.5%	0	0.0%
(運転免許を持っているが)運転しない	54	8.3%	23	5.4%	18	16.5%	10	10.6%	3	18.8%	0	0.0%
運転免許を持っていない	95	14.5%	13	3.0%	16	14.7%	63	67.0%	2	12.5%	1	20.0%
無回答	3	0.5%	1	0.2%	1	0.9%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%

【一般】

問9で『1. 運転する』又は『2. たまに運転する』と回答された方にお聞きします。

問9-1 あなたは、自動車の運転に関する以下の交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。(1～5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

ア 知っている

「運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない」「歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する」が98.4%と最も高くなっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	501	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	491	98.0%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	491	98.0%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	493	98.4%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	491	98.0%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	493	98.4%

【属性別特徴】

年代別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	501	—	7	—	50	—	91	—	113	—	113	—	123	—	4	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	491	98.0%	7	100.0%	50	100.0%	90	98.9%	111	98.2%	110	97.3%	119	96.7%	4	100.0%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	491	98.0%	7	100.0%	50	100.0%	90	98.9%	111	98.2%	109	96.5%	120	97.6%	4	100.0%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	493	98.4%	7	100.0%	50	100.0%	90	98.9%	111	98.2%	111	98.2%	120	97.6%	4	100.0%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	491	98.0%	7	100.0%	49	98.0%	90	98.9%	111	98.2%	111	98.2%	119	96.7%	4	100.0%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	493	98.4%	7	100.0%	50	100.0%	90	98.9%	111	98.2%	111	98.2%	120	97.6%	4	100.0%

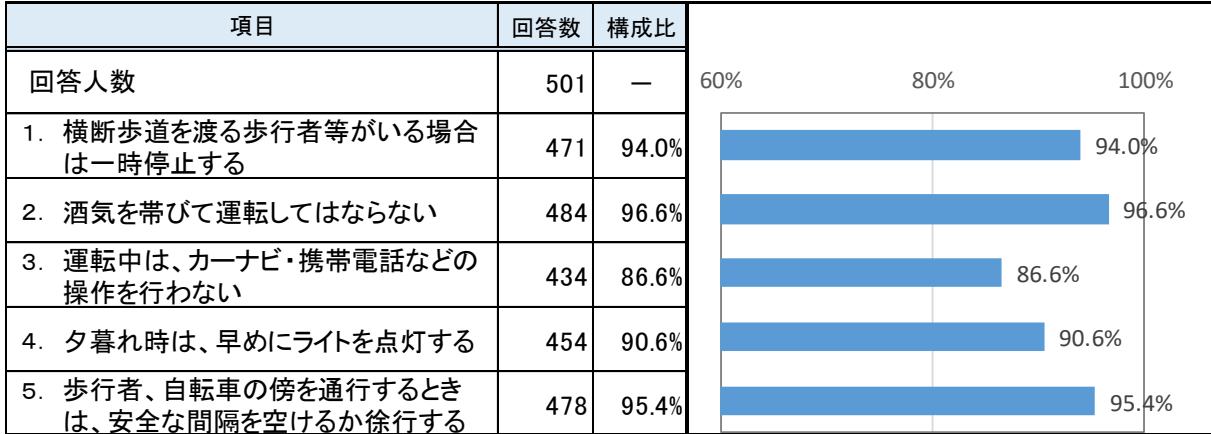
## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	43	—	0	—	4	—	6	—	13	—	10	—	10	—	0	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	40	93.0%	0	0.0%	4	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	8	80.0%	9	90.0%	0	0.0%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	40	93.0%	0	0.0%	4	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	7	70.0%	10	100.0%	0	0.0%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	41	95.3%	0	0.0%	4	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	8	80.0%	10	100.0%	0	0.0%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	41	95.3%	0	0.0%	4	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	8	80.0%	10	100.0%	0	0.0%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	41	95.3%	0	0.0%	4	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	8	80.0%	10	100.0%	0	0.0%

【一般】

イ 実践している

「酒気を帯びて運転してはならない」が96.6%と最も高く、次いで「歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する」95.4%、「横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する」94.0%の順となっている。



【属性別特徴】

年代別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	501	—	7	—	50	—	91	—	113	—	113	—	123	—	4	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	471	94.0%	7	100.0%	49	98.0%	86	94.5%	106	93.8%	102	90.3%	117	95.1%	4	100.0%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	484	96.6%	7	100.0%	50	100.0%	87	95.6%	110	97.3%	109	96.5%	117	95.1%	4	100.0%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	434	86.6%	7	100.0%	43	86.0%	81	89.0%	92	81.4%	97	85.8%	111	90.2%	3	75.0%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	454	90.6%	7	100.0%	47	94.0%	79	86.8%	107	94.7%	99	87.6%	112	91.1%	3	75.0%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	478	95.4%	7	100.0%	48	96.0%	87	95.6%	107	94.7%	107	94.7%	118	95.9%	4	100.0%

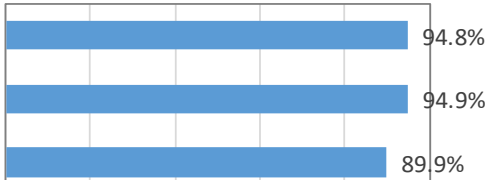
〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	43	—	0	—	4	—	6	—	13	—	10	—	10	—	0	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	42	97.7%	0	0.0%	4	100.0%	5	83.3%	13	100.0%	10	100.0%	10	100.0%	0	0.0%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	43	100.0%	0	0.0%	4	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	10	100.0%	10	100.0%	0	0.0%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	38	88.4%	0	0.0%	4	100.0%	5	83.3%	10	76.9%	9	90.0%	10	100.0%	0	0.0%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	43	100.0%	0	0.0%	4	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	10	100.0%	10	100.0%	0	0.0%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	43	100.0%	0	0.0%	4	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	10	100.0%	10	100.0%	0	0.0%

問10 あなたは、自動車に乗車するときは、後部座席の同乗者も含め、シートベルトを着用しなければならないことを知っていますか。また、実際に着用していますか。  
(1～3の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

### ア 知っている

「助手席のシートベルト着用」が94.9%と最も高く、次いで「運転席のシートベルト着用」94.8%、「後部座席のシートベルト着用」89.9%の順となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	653	—	0% 20% 40% 60% 80% 100%
1. 運転席のシートベルト着用	619	94.8%	
2. 助手席のシートベルト着用	620	94.9%	
3. 後部座席のシートベルト着用	587	89.9%	

### 【属性別特徴】

年代別では、10代の「後部座席のシートベルト着用」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	78	—	74	—	105	—	119	—	126	—	147	—	4	—
1. 運転席のシートベルト着用	619	94.8%	71	91.0%	74	100.0%	103	98.1%	113	95.0%	119	94.4%	135	91.8%	4	100.0%
2. 助手席のシートベルト着用	620	94.9%	72	92.3%	74	100.0%	103	98.1%	113	95.0%	119	94.4%	135	91.8%	4	100.0%
3. 後部座席のシートベルト着用	587	89.9%	61	78.2%	71	95.9%	97	92.4%	109	91.6%	112	88.9%	134	91.2%	3	75.0%

### 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	52	—	3	—	7	—	6	—	13	—	11	—	12	—	0	—
1. 運転席のシートベルト着用	46	88.5%	1	33.3%	7	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	9	81.8%	10	83.3%	0	0.0%
2. 助手席のシートベルト着用	46	88.5%	1	33.3%	7	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	9	81.8%	10	83.3%	0	0.0%
3. 後部座席のシートベルト着用	44	84.6%	1	33.3%	6	85.7%	6	100.0%	13	100.0%	8	72.7%	10	83.3%	0	0.0%

【一般】

イ 着用している

「助手席のシートベルト」が94.2%と最も高く、次いで「運転席のシートベルト」93.3%、「後部座席のシートベルト」57.4%の順となっている。

項目	回答数	構成比	0% 20% 40% 60% 80% 100%					
回答人数	653	—						
1. 運転席のシートベルト着用	609	93.3%	93.3%					
2. 助手席のシートベルト着用	615	94.2%	94.2%					
3. 後部座席のシートベルト着用	375	57.4%	57.4%					

【属性別特徴】

年代別では、10代の「後部座席のシートベルト着用」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	78	—	74	—	105	—	119	—	126	—	147	—	4	—
1. 運転席のシートベルト着用	609	93.3%	66	84.6%	73	98.6%	100	95.2%	111	93.3%	117	92.9%	138	93.9%	4	100.0%
2. 助手席のシートベルト着用	615	94.2%	73	93.6%	74	100.0%	99	94.3%	111	93.3%	116	92.1%	138	93.9%	4	100.0%
3. 後部座席のシートベルト着用	375	57.4%	33	42.3%	49	66.2%	58	55.2%	69	58.0%	72	57.1%	92	62.6%	2	50.0%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	52	—	3	—	7	—	6	—	13	—	11	—	12	—	0	—
1. 運転席のシートベルト着用	45	86.5%	1	33.3%	7	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	8	72.7%	10	83.3%	0	0.0%
2. 助手席のシートベルト着用	45	86.5%	2	66.7%	7	100.0%	6	100.0%	13	100.0%	7	63.6%	10	83.3%	0	0.0%
3. 後部座席のシートベルト着用	27	51.9%	1	33.3%	4	57.1%	5	83.3%	8	61.5%	4	36.4%	5	41.7%	0	0.0%

## 問11 あなたは、認知症は病気によるものだと知っていますか。(1つに○)

認知症は病気によるものであることについては、「知っている」が90.2%、「知らない」が9.0%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
知っている	589	90.2%
知らない	59	9.0%
無回答	5	0.8%

## 【属性別特徴】

性別では、女性の「知っている」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、40～64歳の「知っている」の割合が40歳未満と比較して高くなっている。

性年代別では、男性は年代別に大きな差異はなく、女性は40～64歳の「知っている」の割合が40歳未満と比較して高くなっている。

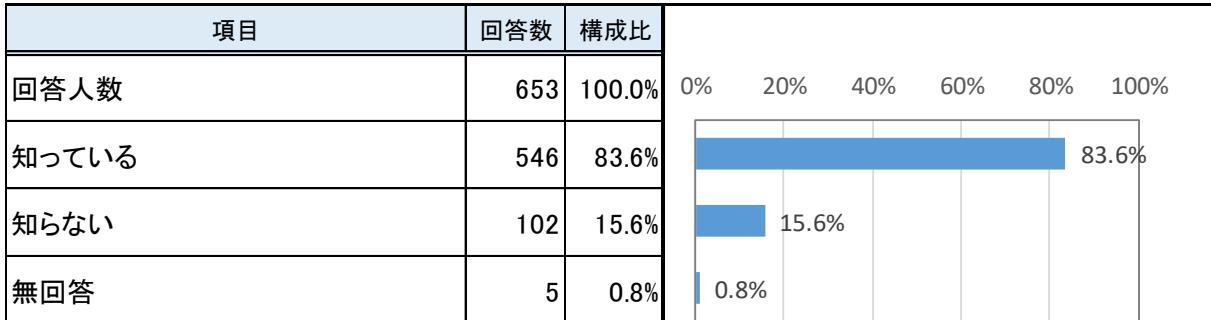
項目	回答人数		性別						年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%	
知っている	589	90.2%	232	88.2%	348	92.1%	9	75.0%	0	0.0%	225	87.5%	361	92.1%	3	75.0%	
知らない	59	9.0%	27	10.3%	29	7.7%	3	25.0%	0	0.0%	32	12.5%	26	6.6%	1	25.0%	
無回答	5	0.8%	4	1.5%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.3%	0	0.0%	

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答					
			40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	103	100.0%	159	100.0%	1	100.0%	147	100.0%	228	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	5	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っている	589	90.2%	90	87.4%	142	89.3%	0	0.0%	130	88.4%	215	94.3%	3	100.0%	5	71.4%	4	80.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	59	9.0%	13	12.6%	13	8.2%	1	100.0%	17	11.6%	12	5.3%	0	0.0%	2	28.6%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	0.8%	0	0.0%	4	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【一般】

問12 あなたは、認知症への理解不足が高齢者への虐待につながることを知っていますか。(1つに○)

認知症への理解不足が高齢者への虐待につながることは、「知っている」が83.6%、「知らない」が15.6%となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「知っている」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、大きな差異はみられない。

性年代別では、男性は年代別に大きな差異はなく、女性は40～64歳の「知っている」の割合が40歳未満と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%
知っている	546	83.6%	214	81.4%	324	85.7%	8	66.7%	0	0.0%	212	82.5%	332	84.7%	2	50.0%
知らない	102	15.6%	46	17.5%	52	13.8%	4	33.3%	0	0.0%	45	17.5%	55	14.0%	2	50.0%
無回答	5	0.8%	3	1.1%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.3%	0	0.0%

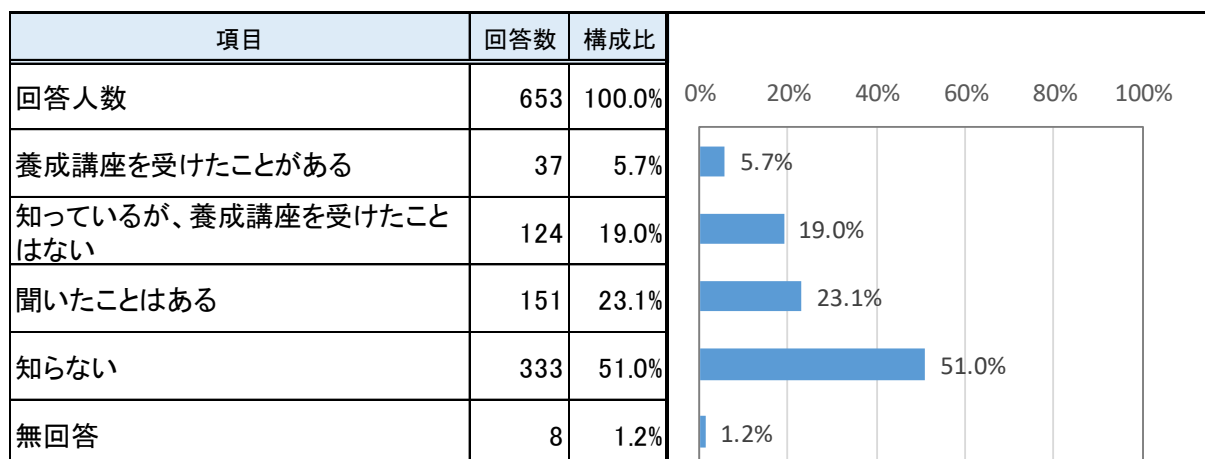
項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	653	100.0%	103	100.0%	159	100.0%	1	100.0%	147	100.0%	228	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	5	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っている	546	83.6%	85	82.5%	128	80.5%	1	100.0%	122	83.0%	201	88.2%	1	33.3%	5	71.4%	3	60.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	102	15.6%	18	17.5%	28	17.6%	0	0.0%	25	17.0%	25	11.0%	2	66.7%	2	28.6%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	0.8%	0	0.0%	3	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



問13 認知症サポーター（認知症に関する養成講座を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）や認知症等見守りメイト（認知症の人への対応等に関する養成講座を受講し、認知症等の高齢者やその家族の見守りや話し相手をするボランティア）について知っていますか。（ア・イの項目ごとに1つに○）

#### ア 認知症サポーター

認知症サポーターについては、「知らない」が51.0%と最も高く、次いで「聞いたことはある」23.1%、「知っているが、養成講座を受けたことはない」19.0%の順となっている。



【一般】

【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高く、女性の「知っているが、養成講座を受けたことはない」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、40歳未満の「知らない」の割合が40～64歳と比較して高くなっている。

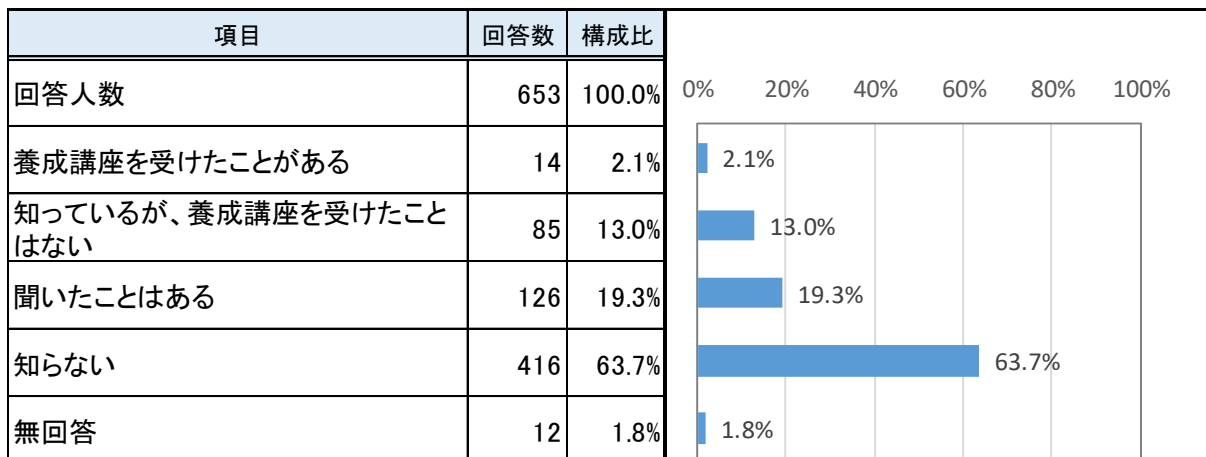
性年代別では、男女ともに40歳未満の「知らない」の割合が40～64歳と比較して高くなっている。なお、男性の40～64歳の「聞いたことはある」が40歳未満と比較して高く、女性の40～64歳の「知っているが、養成講座を受けたことはない」の割合が40歳未満と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%
養成講座を受けたことがある	37	5.7%	13	4.9%	23	6.1%	1	8.3%	0	0.0%	10	3.9%	27	6.9%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	124	19.0%	40	15.2%	84	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	37	14.4%	87	22.2%	0	0.0%
聞いたことはある	151	23.1%	64	24.3%	86	22.8%	1	8.3%	0	0.0%	45	17.5%	105	26.8%	1	25.0%
知らない	333	51.0%	142	54.0%	181	47.9%	10	83.3%	0	0.0%	163	63.4%	167	42.6%	3	75.0%
無回答	8	1.2%	4	1.5%	4	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	6	1.5%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	653	100.0%	103	100.0%	159	100.0%	1	100.0%	147	100.0%	228	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	5	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
養成講座を受けたことがある	37	5.7%	3	2.9%	10	6.3%	0	0.0%	6	4.1%	17	7.5%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	124	19.0%	13	12.6%	27	17.0%	0	0.0%	24	16.3%	60	26.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
聞いたことはある	151	23.1%	16	15.5%	48	30.2%	0	0.0%	28	19.0%	57	25.0%	1	33.3%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	333	51.0%	70	68.0%	71	44.7%	1	100.0%	88	59.9%	91	39.9%	2	66.7%	5	71.4%	5	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	8	1.2%	1	1.0%	3	1.9%	0	0.0%	1	0.7%	3	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## イ 認知症等見守りメイト

認知症等見守りメイトについては、「知らない」が63.7%と最も高く、次いで「聞いたことはある」19.3%、「知っているが、養成講座を受けたことはない」13.0%の順となっている。



### 【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、40歳未満の「知らない」の割合が40～64歳と比較して高くなっている。

性年代別では、女性は40～64歳の「聞いたことはある」の割合が40歳未満と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%	
養成講座を受けたことがある	14	2.1%	2	0.8%	12	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.6%	10	2.6%	0	0.0%	
知っているが、養成講座を受けたことはない	85	13.0%	33	12.5%	52	13.8%	0	0.0%	0	0.0%	19	7.4%	66	16.8%	0	0.0%	
聞いたことはある	126	19.3%	48	18.3%	77	20.4%	1	8.3%	0	0.0%	39	15.2%	86	21.9%	1	25.0%	
知らない	416	63.7%	174	66.2%	231	61.1%	11	91.7%	0	0.0%	191	74.3%	222	56.6%	3	75.0%	
無回答	12	1.8%	6	2.3%	6	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.6%	8	2.0%	0	0.0%	

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答					
			40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	103	100.0%	159	100.0%	1	100.0%	147	100.0%	228	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	5	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
養成講座を受けたことがある	14	2.1%	1	1.0%	1	0.6%	0	0.0%	3	2.0%	9	3.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	85	13.0%	7	6.8%	26	16.4%	0	0.0%	12	8.2%	40	17.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
聞いたことはある	126	19.3%	18	17.5%	30	18.9%	0	0.0%	20	13.6%	56	24.6%	1	33.3%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	416	63.7%	76	73.8%	97	61.0%	1	100.0%	109	74.1%	120	52.6%	2	66.7%	6	85.7%	5	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	12	1.8%	1	1.0%	5	3.1%	0	0.0%	3	2.0%	3	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

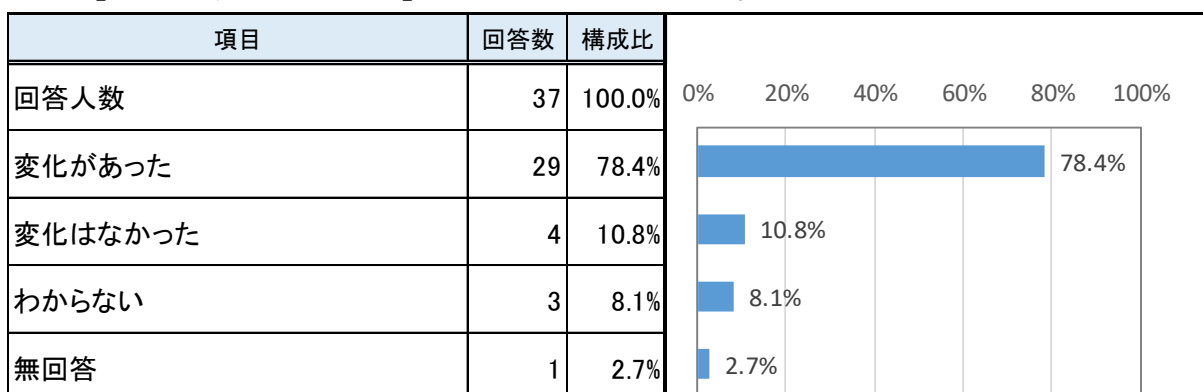
【一般】

問13で、ア・イいずれか1つでも『1. 養成講座を受けたことがある』と回答された方にお聞きします。

問13-1 あなたは、養成講座を受講して、認知症の方への対応に変化がありましたか。  
(受講したことのある養成講座の項目について1つに○)

ア 認知症サポーター養成講座

対応の変化については、「変化があった」が78.4%と最も高く、次いで「変化はなかった」10.8%、「わからない」8.1%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「変化があった」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、40～64歳の「変化があった」の割合が、40歳未満と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	37	100.0%	13	100.0%	23	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	10	100.0%	27	100.0%	0	0.0%
変化があった	29	78.4%	8	61.5%	20	87.0%	1	100.0%	0	0.0%	6	60.0%	23	85.2%	0	0.0%
変化はなかった	4	10.8%	2	15.4%	2	8.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	30.0%	1	3.7%	0	0.0%
わからない	3	8.1%	2	15.4%	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	11.1%	0	0.0%
無回答	1	2.7%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない			無回答				
			40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	37	100.0%	3	100.0%	10	100.0%	0	0.0%	6	100.0%	17	100.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化があった	29	78.4%	1	33.3%	7	70.0%	0	0.0%	4	66.7%	16	94.1%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化はなかった	4	10.8%	1	33.3%	1	10.0%	0	0.0%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	3	8.1%	0	0.0%	2	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	2.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## イ 認知症等見守りメイト

対応の変化については、「変化があった」が78.6%と最も高く、次いで「わからない」「変化はなかった」7.1%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	14	100.0%
変化があった	11	78.6%
変化はなかった	1	7.1%
わからない	1	7.1%
無回答	1	7.1%

## 【属性別特徴】

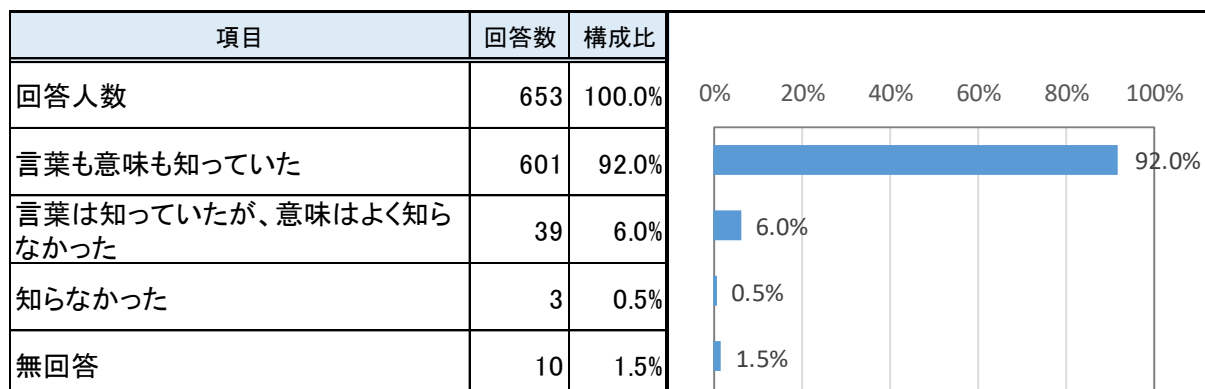
項目	回答人数		性別								年代						
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	14	100.0%	2	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	100.0%	10	100.0%	0	0.0%	
変化があった	11	78.6%	1	50.0%	10	83.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	10	100.0%	0	0.0%	
変化はなかった	1	7.1%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	
わからない	1	7.1%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	
無回答	1	7.1%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答							
			40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答									
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	14	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	3	100.0%	9	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化があった	11	78.6%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	33.3%	9	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化はなかった	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	7.1%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【一般】

問14 「DV」を知っていましたか。(1つに○)

DVの認知度については、「言葉も意味も知っていた」が92.0%と最も高く、次いで「言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった」6.0%、「知らなかった」0.5%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、10代の「言葉も意味も知っていた」の割合が他の年代と比較して低く、「言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
言葉も意味も知っていた	601	92.0%	237	90.1%	354	93.7%	10	83.3%	0	0.0%
言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった	39	6.0%	16	6.1%	22	5.8%	1	8.3%	0	0.0%
知らなかった	3	0.5%	3	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	10	1.5%	7	2.7%	2	0.5%	1	8.3%	0	0.0%

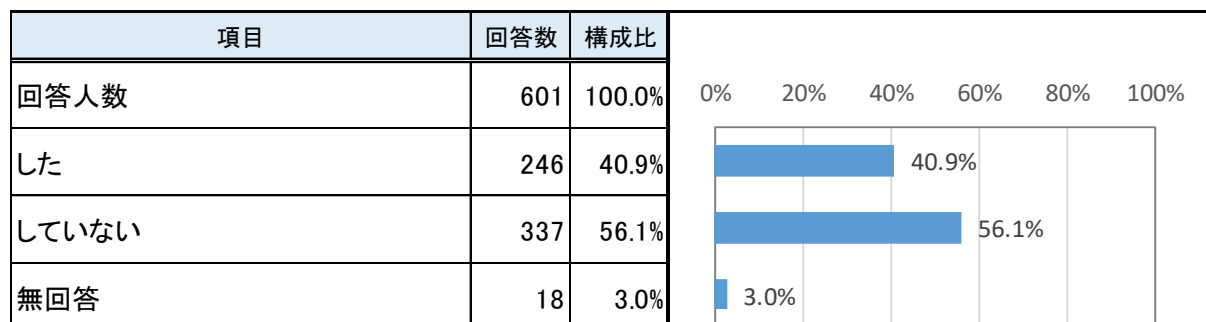
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
言葉も意味も知っていた	601	92.0%	65	83.3%	70	94.6%	101	96.2%	110	92.4%	117	92.9%	134	91.2%	4	100.0%
言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった	39	6.0%	11	14.1%	4	5.4%	3	2.9%	4	3.4%	6	4.8%	11	7.5%	0	0.0%
知らなかった	3	0.5%	2	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	10	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	4	3.4%	3	2.4%	2	1.4%	0	0.0%

問14で『1. 言葉も意味も知っていた』と回答された方にお聞きします。

問14-1 あなたは、DVの意味を知ったあとにア～エのようなことをしましたか。  
(ア～エの項目ごとに1つに○)

ア 自分と結婚（交際）相手の関係や身近なカップルの状況について改めて考えた

「していない」が56.1%、「した」が40.9%となっている。



#### 【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、10～20代および40代の「していない」の割合が、他の年代と比較して高くなっている。

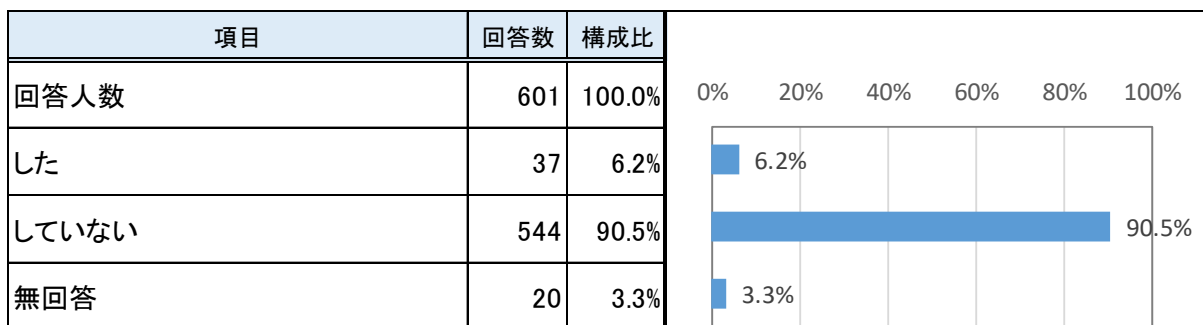
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	601	100.0%	237	100.0%	354	100.0%	10	100.0%	0	0.0%
した	246	40.9%	99	41.8%	143	40.4%	4	40.0%	0	0.0%
していない	337	56.1%	131	55.3%	200	56.5%	6	60.0%	0	0.0%
無回答	18	3.0%	7	3.0%	11	3.1%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	601	100.0%	65	100.0%	70	100.0%	101	100.0%	110	100.0%	117	100.0%	134	100.0%	4	100.0%
した	246	40.9%	13	20.0%	25	35.7%	52	51.5%	43	39.1%	55	47.0%	58	43.3%	0	0.0%
していない	337	56.1%	50	76.9%	45	64.3%	47	46.5%	66	60.0%	59	50.4%	66	49.3%	4	100.0%
無回答	18	3.0%	2	3.1%	0	0.0%	2	2.0%	1	0.9%	3	2.6%	10	7.5%	0	0.0%

【一般】

イ 誰かに相談した

「していない」が90.5%、「した」が6.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「していない」の割合が、女性と比較して高くなっている。

年代別では、30代、60代の「した」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	601	100.0%	237	100.0%	354	100.0%	10	100.0%	0	0.0%
した	37	6.2%	8	3.4%	29	8.2%	0	0.0%	0	0.0%
していない	544	90.5%	221	93.2%	313	88.4%	10	100.0%	0	0.0%
無回答	20	3.3%	8	3.4%	12	3.4%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	601	100.0%	65	100.0%	70	100.0%	101	100.0%	110	100.0%	117	100.0%	134	100.0%	4	100.0%
した	37	6.2%	2	3.1%	4	5.7%	10	9.9%	6	5.5%	3	2.6%	12	9.0%	0	0.0%
していない	544	90.5%	60	92.3%	65	92.9%	89	88.1%	103	93.6%	111	94.9%	112	83.6%	4	100.0%
無回答	20	3.3%	3	4.6%	1	1.4%	2	2.0%	1	0.9%	3	2.6%	10	7.5%	0	0.0%



## ウ 結婚（交際）相手とDVにあたる行為について話し合った

「していない」が86.7%、「した」が10.1%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	601	100.0%
した	61	10.1%
していない	521	86.7%
無回答	19	3.2%

## 【属性別特徴】

性別では、女性の「した」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、10代と40代の「していない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

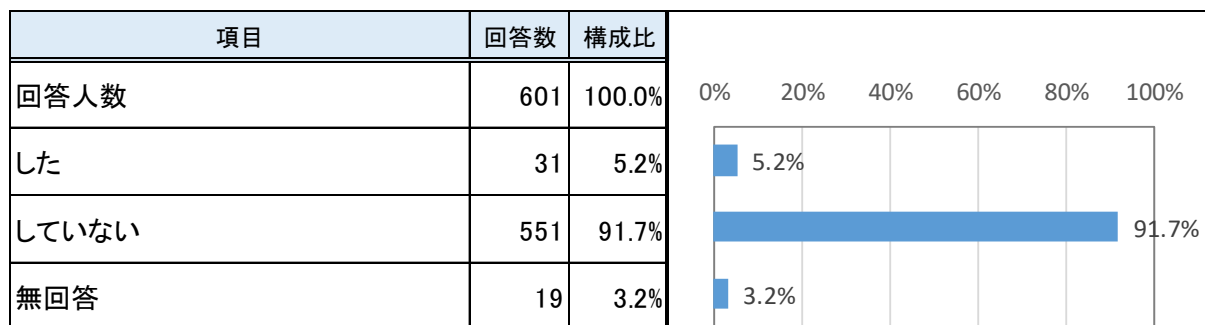
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	601	100.0%	237	100.0%	354	100.0%	10	100.0%	0	0.0%
した	61	10.1%	17	7.2%	44	12.4%	0	0.0%	0	0.0%
していない	521	86.7%	213	89.9%	298	84.2%	10	100.0%	0	0.0%
無回答	19	3.2%	7	3.0%	12	3.4%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	601	100.0%	65	100.0%	70	100.0%	101	100.0%	110	100.0%	117	100.0%	134	100.0%	4	100.0%
した	61	10.1%	0	0.0%	8	11.4%	16	15.8%	7	6.4%	14	12.0%	16	11.9%	0	0.0%
していない	521	86.7%	62	95.4%	61	87.1%	83	82.2%	102	92.7%	100	85.5%	109	81.3%	4	100.0%
無回答	19	3.2%	3	4.6%	1	1.4%	2	2.0%	1	0.9%	3	2.6%	9	6.7%	0	0.0%

【一般】

エ DV被害者ではないかと思う知り合いに相談先を教えるなど助言した

「していない」が91.7%、「した」が5.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

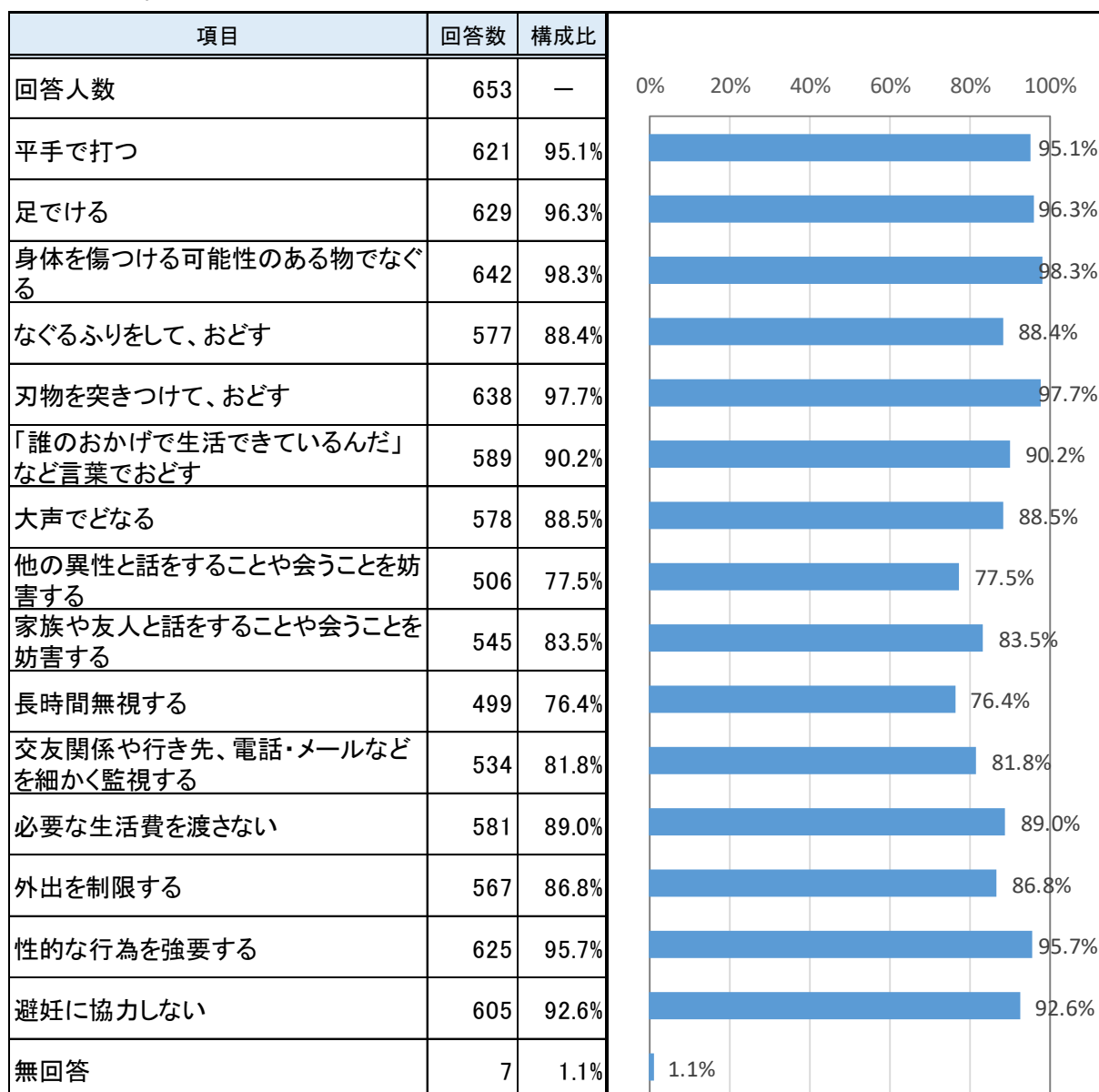
年代別では、30代、60代の「した」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	601	100.0%	237	100.0%	354	100.0%	10	100.0%	0	0.0%
した	31	5.2%	11	4.6%	20	5.6%	0	0.0%	0	0.0%
していない	551	91.7%	218	92.0%	323	91.2%	10	100.0%	0	0.0%
無回答	19	3.2%	8	3.4%	11	3.1%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	601	100.0%	65	100.0%	70	100.0%	101	100.0%	110	100.0%	117	100.0%	134	100.0%	4	100.0%
した	31	5.2%	4	6.2%	2	2.9%	8	7.9%	3	2.7%	4	3.4%	10	7.5%	0	0.0%
していない	551	91.7%	58	89.2%	68	97.1%	91	90.1%	106	96.4%	110	94.0%	114	85.1%	4	100.0%
無回答	19	3.2%	3	4.6%	0	0.0%	2	2.0%	1	0.9%	3	2.6%	10	7.5%	0	0.0%

問15 あなたは、次のようなことが配偶者や恋人など親密な関係にある者の間で行われた場合、それを暴力だと思えますか。(暴力だと思うものすべてに○)

暴力だと思うことについては、「身体を傷つける可能性のある物でなぐる」が98.3%と最も高く、次いで「刃物を突きつけて、おどす」97.7%、「足でける」96.3%の順となっている。



【一般】

【属性別特徴】

性別では、男性は「身体を傷つける可能性のある物でなくる」の割合が最も高く、女性は「刃物を突きつけて、おどす」の割合が最も高い。また、男女ともに「長時間無視する」の割合が最も低くなっている。

年代別では、40代の「必要な生活費を渡さない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	263	—	378	—	12	—	0	—
平手で打つ	621	95.1%	247	93.9%	363	96.0%	11	91.7%	0	0.0%
足でける	629	96.3%	254	96.6%	365	96.6%	10	83.3%	0	0.0%
身体を傷つける可能性のある物でなくる	642	98.3%	258	98.1%	372	98.4%	12	100.0%	0	0.0%
なくるふりをして、おどす	577	88.4%	233	88.6%	334	88.4%	10	83.3%	0	0.0%
刃物を突きつけて、おどす	638	97.7%	253	96.2%	373	98.7%	12	100.0%	0	0.0%
「誰のおかげで生活できているんだ」など言葉でおどす	589	90.2%	234	89.0%	344	91.0%	11	91.7%	0	0.0%
大声でどなる	578	88.5%	229	87.1%	339	89.7%	10	83.3%	0	0.0%
他の異性と話をすることや会うことを妨害する	506	77.5%	204	77.6%	292	77.2%	10	83.3%	0	0.0%
家族や友人と話をすることや会うことを妨害する	545	83.5%	215	81.7%	319	84.4%	11	91.7%	0	0.0%
長時間無視する	499	76.4%	199	75.7%	291	77.0%	9	75.0%	0	0.0%
交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	534	81.8%	207	78.7%	318	84.1%	9	75.0%	0	0.0%
必要な生活費を渡さない	581	89.0%	230	87.5%	341	90.2%	10	83.3%	0	0.0%
外出を制限する	567	86.8%	223	84.8%	334	88.4%	10	83.3%	0	0.0%
性的な行為を強要する	625	95.7%	252	95.8%	361	95.5%	12	100.0%	0	0.0%
避妊に協力しない	605	92.6%	241	91.6%	352	93.1%	12	100.0%	0	0.0%
無回答	7	1.1%	4	1.5%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%

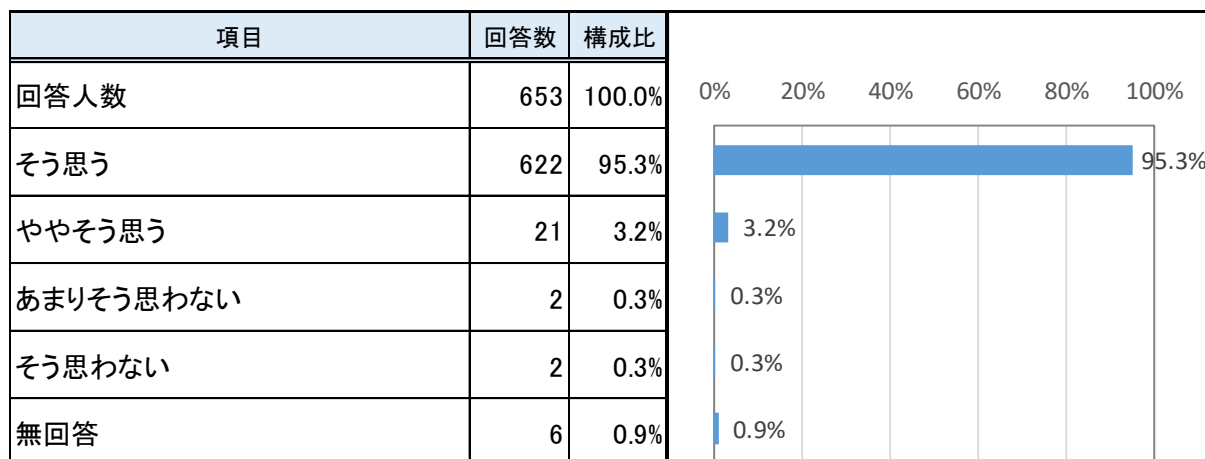
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	78	—	74	—	105	—	119	—	126	—	147	—	4	—
平手で打つ	621	95.1%	73	93.6%	69	93.2%	100	95.2%	116	97.5%	120	95.2%	139	94.6%	4	100.0%
足でける	629	96.3%	73	93.6%	71	95.9%	102	97.1%	116	97.5%	121	96.0%	142	96.6%	4	100.0%
身体を傷つける可能性のある物でなぐる	642	98.3%	78	100.0%	74	100.0%	104	99.0%	117	98.3%	123	97.6%	142	96.6%	4	100.0%
なぐるふりをして、おどす	577	88.4%	65	83.3%	64	86.5%	94	89.5%	110	92.4%	112	88.9%	129	87.8%	3	75.0%
刃物を突きつけて、おどす	638	97.7%	76	97.4%	73	98.6%	103	98.1%	117	98.3%	122	96.8%	143	97.3%	4	100.0%
「誰のおかげで生活できているんだ」など言葉でおどす	589	90.2%	67	85.9%	70	94.6%	95	90.5%	107	89.9%	113	89.7%	135	91.8%	2	50.0%
大声でどなる	578	88.5%	63	80.8%	65	87.8%	93	88.6%	107	89.9%	117	92.9%	131	89.1%	2	50.0%
他の異性と話すことや会うことを妨害する	506	77.5%	50	64.1%	57	77.0%	84	80.0%	93	78.2%	99	78.6%	119	81.0%	4	100.0%
家族や友人と話すことや会うことを妨害する	545	83.5%	58	74.4%	62	83.8%	90	85.7%	102	85.7%	107	84.9%	122	83.0%	4	100.0%
長時間無視する	499	76.4%	48	61.5%	54	73.0%	84	80.0%	95	79.8%	103	81.7%	112	76.2%	3	75.0%
交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	534	81.8%	56	71.8%	58	78.4%	84	80.0%	97	81.5%	106	84.1%	129	87.8%	4	100.0%
必要な生活費を渡さない	581	89.0%	65	83.3%	58	78.4%	94	89.5%	113	95.0%	112	88.9%	135	91.8%	4	100.0%
外出を制限する	567	86.8%	64	82.1%	63	85.1%	89	84.8%	106	89.1%	112	88.9%	129	87.8%	4	100.0%
性的な行為を強要する	625	95.7%	73	93.6%	71	95.9%	101	96.2%	116	97.5%	121	96.0%	139	94.6%	4	100.0%
避妊に協力しない	605	92.6%	70	89.7%	69	93.2%	101	96.2%	112	94.1%	115	91.3%	134	91.2%	4	100.0%
無回答	7	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	2	1.6%	4	2.7%	0	0.0%

【一般】

問16 配偶者等からの暴力（DV）について、あなたはどのように思いますか。  
（ア～カの項目ごとに1つに○）

ア DVは人権を侵害する行為であると思う

全体の95.3%が「そう思う」と回答している。



【属性別特徴】

性別では、男女ともに「そう思う」の割合が9割を超えている。

年代では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
そう思う	622	95.3%	245	93.2%	366	96.8%	11	91.7%	0	0.0%
ややそう思う	21	3.2%	12	4.6%	9	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
あまりそう思わない	2	0.3%	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	2	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	1	8.3%	0	0.0%
無回答	6	0.9%	4	1.5%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
そう思う	622	95.3%	71	91.0%	72	97.3%	102	97.1%	113	95.0%	121	96.0%	139	94.6%	4	100.0%
ややそう思う	21	3.2%	7	9.0%	0	0.0%	2	1.9%	4	3.4%	3	2.4%	5	3.4%	0	0.0%
あまりそう思わない	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	2	0.3%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	0.9%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%	3	2.0%	0	0.0%

## イ どんな理由があっても暴力をふるうべきではないと思う

「そう思う」が 89.6%と最も高く、次いで「ややそう思う」8.6%、「あまりそう思わない」0.9%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
そう思う	585	89.6%
ややそう思う	56	8.6%
あまりそう思わない	6	0.9%
そう思わない	1	0.2%
無回答	5	0.8%

### 【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、10代の「そう思う」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

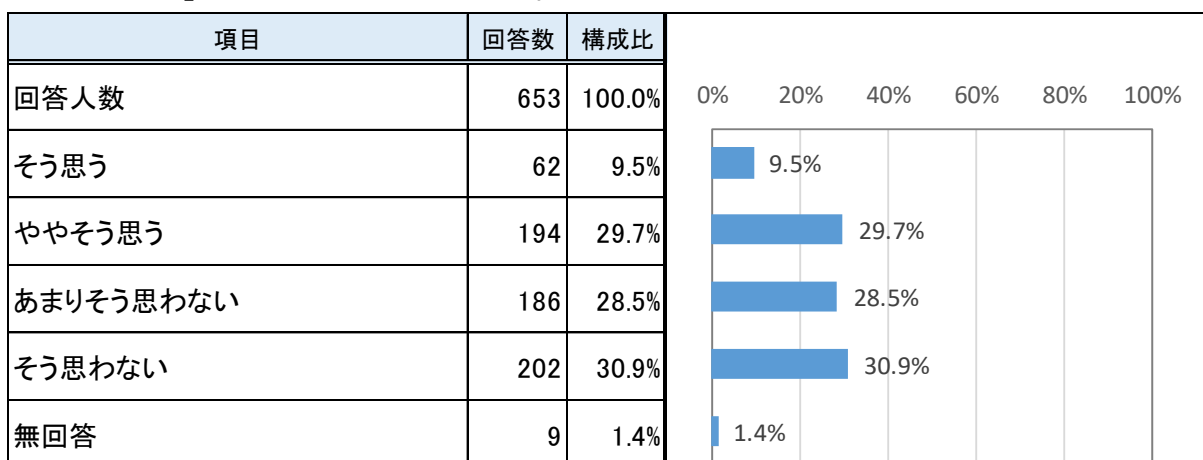
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
そう思う	585	89.6%	233	88.6%	341	90.2%	11	91.7%	0	0.0%
ややそう思う	56	8.6%	24	9.1%	31	8.2%	1	8.3%	0	0.0%
あまりそう思わない	6	0.9%	4	1.5%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	1	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	0.8%	2	0.8%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
そう思う	585	89.6%	67	85.9%	67	90.5%	95	90.5%	106	89.1%	114	90.5%	132	89.8%	4	100.0%
ややそう思う	56	8.6%	10	12.8%	5	6.8%	9	8.6%	12	10.1%	9	7.1%	11	7.5%	0	0.0%
あまりそう思わない	6	0.9%	0	0.0%	2	2.7%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.8%	2	1.4%	0	0.0%
そう思わない	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	0.8%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%	2	1.4%	0	0.0%

【一般】

ウ 暴力をふるわれる方にも問題があると思う

「そう思わない」が30.9%と最も高く、次いで「ややそう思う」29.7%、「あまりそう思わない」28.5%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「そう思う」の割合が女性と比較して高く、女性の「そう思わない」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、10～20代の「あまりそう思わない」、30代の「そう思わない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

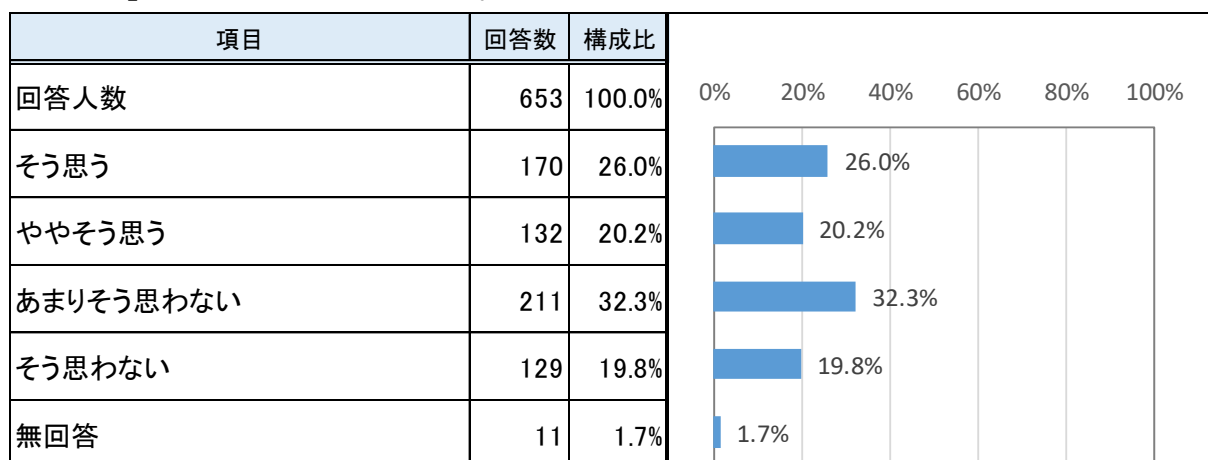
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
そう思う	62	9.5%	39	14.8%	22	5.8%	1	8.3%	0	0.0%
ややそう思う	194	29.7%	84	31.9%	106	28.0%	4	33.3%	0	0.0%
あまりそう思わない	186	28.5%	74	28.1%	108	28.6%	4	33.3%	0	0.0%
そう思わない	202	30.9%	60	22.8%	139	36.8%	3	25.0%	0	0.0%
無回答	9	1.4%	6	2.3%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
そう思う	62	9.5%	3	3.8%	5	6.8%	10	9.5%	7	5.9%	19	15.1%	18	12.2%	0	0.0%
ややそう思う	194	29.7%	26	33.3%	16	21.6%	28	26.7%	42	35.3%	33	26.2%	48	32.7%	1	25.0%
あまりそう思わない	186	28.5%	33	42.3%	30	40.5%	28	26.7%	32	26.9%	30	23.8%	33	22.4%	0	0.0%
そう思わない	202	30.9%	16	20.5%	23	31.1%	39	37.1%	37	31.1%	40	31.7%	44	29.9%	3	75.0%
無回答	9	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	4	3.2%	4	2.7%	0	0.0%



## エ 暴力をふるう相手と別れたいと思えばいつでも別れられると思う

「あまりそう思わない」が32.3%と最も高く、次いで「そう思う」26.0%、「ややそう思う」20.2%の順となっている。



### 【属性別特徴】

性別では、女性の「そう思わない」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、10～20代の「そう思わない」の割合が他の年代と比較して高く、50～60代の「そう思う」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

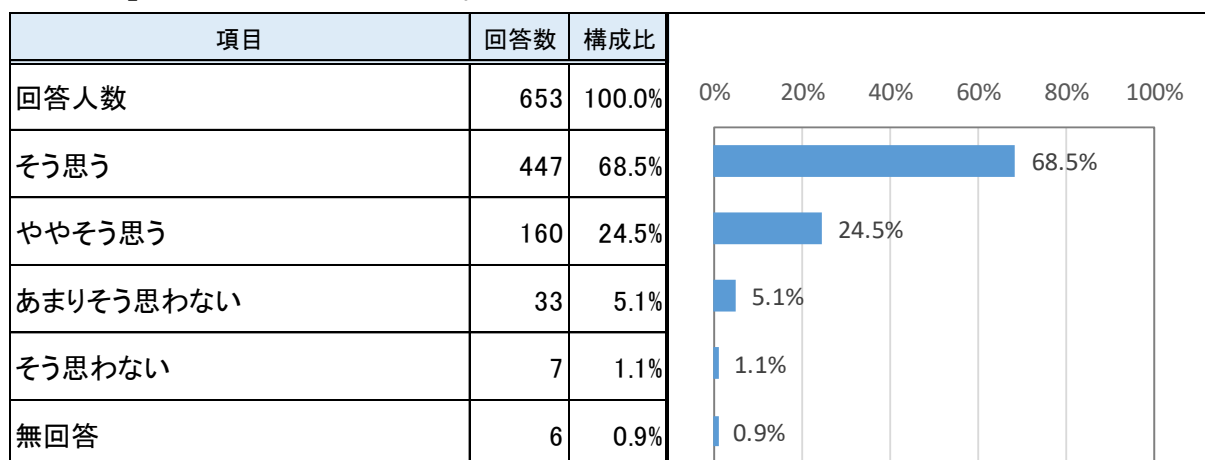
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
そう思う	170	26.0%	77	29.3%	91	24.1%	2	16.7%	0	0.0%
ややそう思う	132	20.2%	61	23.2%	69	18.3%	2	16.7%	0	0.0%
あまりそう思わない	211	32.3%	76	28.9%	129	34.1%	6	50.0%	0	0.0%
そう思わない	129	19.8%	42	16.0%	85	22.5%	2	16.7%	0	0.0%
無回答	11	1.7%	7	2.7%	4	1.1%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
そう思う	170	26.0%	15	19.2%	15	20.3%	18	17.1%	30	25.2%	39	31.0%	53	36.1%	0	0.0%
ややそう思う	132	20.2%	13	16.7%	9	12.2%	20	19.0%	22	18.5%	29	23.0%	37	25.2%	2	50.0%
あまりそう思わない	211	32.3%	26	33.3%	24	32.4%	46	43.8%	46	38.7%	38	30.2%	30	20.4%	1	25.0%
そう思わない	129	19.8%	22	28.2%	26	35.1%	18	17.1%	21	17.6%	17	13.5%	24	16.3%	1	25.0%
無回答	11	1.7%	2	2.6%	0	0.0%	3	2.9%	0	0.0%	3	2.4%	3	2.0%	0	0.0%

【一般】

オ DVは個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だと思う

「そう思う」が68.5%と最も高く、次いで「ややそう思う」24.5%、「あまりそう思わない」5.1%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「そう思う」の割合が男性と比較して高くなっている。

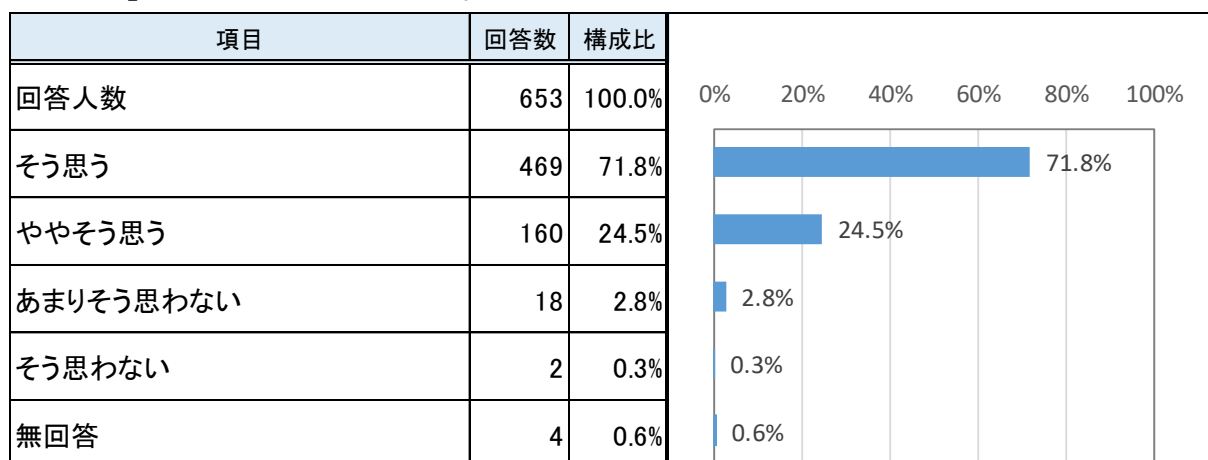
年代別では、50代の「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
そう思う	447	68.5%	161	61.2%	279	73.8%	7	58.3%	0	0.0%
ややそう思う	160	24.5%	75	28.5%	81	21.4%	4	33.3%	0	0.0%
あまりそう思わない	33	5.1%	21	8.0%	12	3.2%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	7	1.1%	4	1.5%	2	0.5%	1	8.3%	0	0.0%
無回答	6	0.9%	2	0.8%	4	1.1%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
そう思う	447	68.5%	56	71.8%	53	71.6%	67	63.8%	81	68.1%	82	65.1%	107	72.8%	1	25.0%
ややそう思う	160	24.5%	18	23.1%	17	23.0%	34	32.4%	30	25.2%	32	25.4%	27	18.4%	2	50.0%
あまりそう思わない	33	5.1%	4	5.1%	2	2.7%	2	1.9%	8	6.7%	8	6.3%	8	5.4%	1	25.0%
そう思わない	7	1.1%	0	0.0%	2	2.7%	2	1.9%	0	0.0%	2	1.6%	1	0.7%	0	0.0%
無回答	6	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%	4	2.7%	0	0.0%

### カ 夫婦間の暴力であっても、警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきであると思う

「そう思う」が71.8%と最も高く、次いで「ややそう思う」24.5%、「あまりそう思わない」2.8%の順となっている。



#### 【属性別特徴】

性別では、女性の「そう思う」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、20代の「そう思う」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
そう思う	469	71.8%	180	68.4%	282	74.6%	7	58.3%	0	0.0%
ややそう思う	160	24.5%	71	27.0%	85	22.5%	4	33.3%	0	0.0%
あまりそう思わない	18	2.8%	9	3.4%	9	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
そう思わない	2	0.3%	1	0.4%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%
無回答	4	0.6%	2	0.8%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%

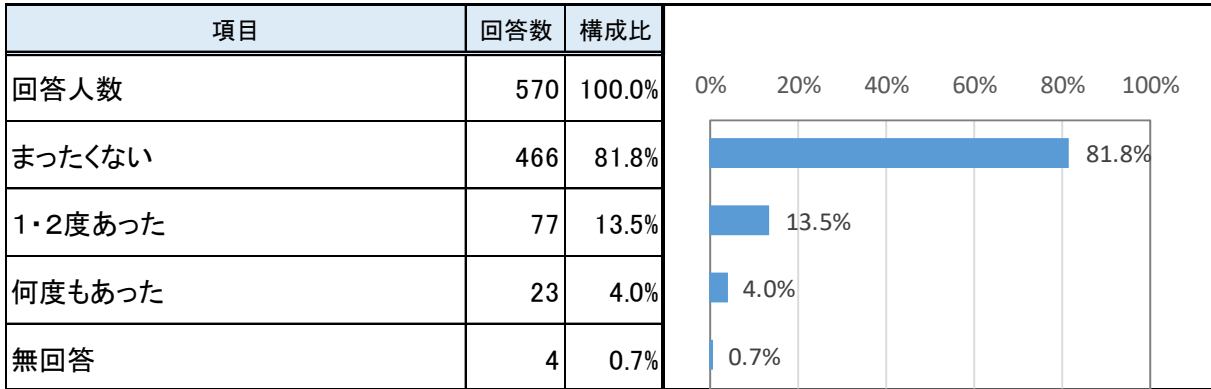
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
そう思う	469	71.8%	52	66.7%	58	78.4%	73	69.5%	88	73.9%	86	68.3%	108	73.5%	4	100.0%
ややそう思う	160	24.5%	22	28.2%	14	18.9%	28	26.7%	30	25.2%	31	24.6%	35	23.8%	0	0.0%
あまりそう思わない	18	2.8%	4	5.1%	1	1.4%	4	3.8%	1	0.8%	6	4.8%	2	1.4%	0	0.0%
そう思わない	2	0.3%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%	2	1.4%	0	0.0%

【一般】

問17 あなたはこれまでに、配偶者や交際相手から次のようなことをされたことがありますか。(ア～エの項目ごとに1つに○)

ア 身体的な暴力

「まったくない」が81.8%と最も高く、次いで「1・2度あった」13.5%、「何度もあった」4.0%の順となっている。



※有効回答数 653 人のうち、83 人は結婚・交際の経験なし

【属性別特徴】

性別では、女性の「何度もあった」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、30～60代の「1・2度あった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	570	100.0%	225	100.0%	336	100.0%	9	100.0%	0	0.0%
まったくない	466	81.8%	192	85.3%	265	78.9%	9	100.0%	0	0.0%
1・2度あった	77	13.5%	28	12.4%	49	14.6%	0	0.0%	0	0.0%
何度もあった	23	4.0%	3	1.3%	20	6.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	0.7%	2	0.9%	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	570	100.0%	29	100.0%	59	100.0%	99	100.0%	113	100.0%	122	100.0%	144	100.0%	4	100.0%
まったくない	466	81.8%	28	96.6%	55	93.2%	78	78.8%	91	80.5%	94	77.0%	116	80.6%	4	100.0%
1・2度あった	77	13.5%	0	0.0%	2	3.4%	14	14.1%	16	14.2%	23	18.9%	22	15.3%	0	0.0%
何度もあった	23	4.0%	0	0.0%	1	1.7%	7	7.1%	6	5.3%	4	3.3%	5	3.5%	0	0.0%
無回答	4	0.7%	1	3.4%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	0	0.0%

## イ 精神的な暴力

「まったくない」が80.4%と最も高く、次いで「1・2度あった」13.2%、「何度もあった」5.6%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	570	100.0%
まったくない	458	80.4%
1・2度あった	75	13.2%
何どもあった	32	5.6%
無回答	5	0.9%

※有効回答数 653 人のうち、83 人は結婚・交際の経験なし

### 【属性別特徴】

性別では、女性の「何どもあった」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、30～60 代の「1・2度あった」「何どもあった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

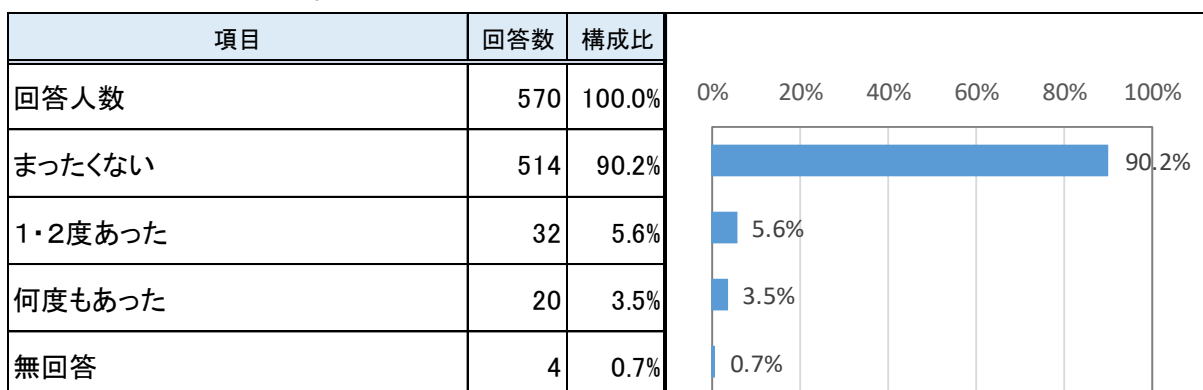
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	570	100.0%	225	100.0%	336	100.0%	9	100.0%	0	0.0%
まったくない	458	80.4%	189	84.0%	260	77.4%	9	100.0%	0	0.0%
1・2度あった	75	13.2%	28	12.4%	47	14.0%	0	0.0%	0	0.0%
何どもあった	32	5.6%	6	2.7%	26	7.7%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	0.9%	2	0.9%	3	0.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	570	100.0%	29	100.0%	59	100.0%	99	100.0%	113	100.0%	122	100.0%	144	100.0%	4	100.0%
まったくない	458	80.4%	28	96.6%	51	86.4%	78	78.8%	87	77.0%	91	74.6%	119	82.6%	4	100.0%
1・2度あった	75	13.2%	0	0.0%	4	6.8%	13	13.1%	16	14.2%	25	20.5%	17	11.8%	0	0.0%
何どもあった	32	5.6%	0	0.0%	3	5.1%	7	7.1%	10	8.8%	5	4.1%	7	4.9%	0	0.0%
無回答	5	0.9%	1	3.4%	1	1.7%	1	1.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	0	0.0%

【一般】

ウ 経済的な暴力

「まったくない」が90.2%と最も高く、次いで「1・2度あった」5.6%、「何度もあった」3.5%の順となっている。



※有効回答数 653 人のうち、83 人は結婚・交際の経験なし

【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、50代の「1・2度あった」、および40代の「何どもあった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	570	100.0%	225	100.0%	336	100.0%	9	100.0%	0	0.0%
まったくない	514	90.2%	207	92.0%	298	88.7%	9	100.0%	0	0.0%
1・2度あった	32	5.6%	10	4.4%	22	6.5%	0	0.0%	0	0.0%
何どもあった	20	3.5%	6	2.7%	14	4.2%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	0.7%	2	0.9%	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	570	100.0%	29	100.0%	59	100.0%	99	100.0%	113	100.0%	122	100.0%	144	100.0%	4	100.0%
まったくない	514	90.2%	28	96.6%	55	93.2%	92	92.9%	95	84.1%	110	90.2%	131	91.0%	3	75.0%
1・2度あった	32	5.6%	0	0.0%	3	5.1%	5	5.1%	7	6.2%	11	9.0%	6	4.2%	0	0.0%
何どもあった	20	3.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.0%	11	9.7%	0	0.0%	6	4.2%	1	25.0%
無回答	4	0.7%	1	3.4%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	0	0.0%

## エ 性的な暴力

「まったくない」が 89.3%と最も高く、次いで「1・2度あった」6.7%、「何度もあった」3.0%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	570	100.0%
まったくない	509	89.3%
1・2度あった	38	6.7%
何度もあった	17	3.0%
無回答	6	1.1%

※有効回答数 653 人のうち、83 人は結婚・交際の経験なし

### 【属性別特徴】

性別では、女性の「1・2度あった」「何度もあった」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、30代、60代の「何度もあった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	570	100.0%	225	100.0%	336	100.0%	9	100.0%	0	0.0%
まったくない	509	89.3%	213	94.7%	288	85.7%	8	88.9%	0	0.0%
1・2度あった	38	6.7%	7	3.1%	30	8.9%	1	11.1%	0	0.0%
何度もあった	17	3.0%	1	0.4%	16	4.8%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	1.1%	4	1.8%	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	570	100.0%	29	100.0%	59	100.0%	99	100.0%	113	100.0%	122	100.0%	144	100.0%	4	100.0%
まったくない	509	89.3%	28	96.6%	52	88.1%	86	86.9%	101	89.4%	110	90.2%	129	89.6%	3	75.0%
1・2度あった	38	6.7%	0	0.0%	5	8.5%	8	8.1%	9	8.0%	9	7.4%	7	4.9%	0	0.0%
何度もあった	17	3.0%	0	0.0%	1	1.7%	5	5.1%	3	2.7%	1	0.8%	6	4.2%	1	25.0%
無回答	6	1.1%	1	3.4%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%	2	1.4%	0	0.0%

【一般】

問17で、ア～エのうち1つでも『2. 1・2度あった』又は『3. 何度もあった』と回答された子どものいる方にお聞きします。

問17-1 子どもの目の前で、問17のア～エのような暴力をふるわれたことがありますか。(1つに○)

面前DVの有無については、「ない」が53.6%、「ある」が27.5%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	153	100.0%
ある	42	27.5%
ない	82	53.6%
無回答	29	19.0%

【属性別特徴】

性別では、女性の「ある」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、40～60代の「ある」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	153	100.0%	45	100.0%	107	100.0%	1	100.0%	0	0.0%
ある	42	27.5%	10	22.2%	32	29.9%	0	0.0%	0	0.0%
ない	82	53.6%	26	57.8%	55	51.4%	1	100.0%	0	0.0%
無回答	29	19.0%	9	20.0%	20	18.7%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	153	100.0%	1	100.0%	10	100.0%	28	100.0%	35	100.0%	38	100.0%	40	100.0%	1	100.0%
ある	42	27.5%	0	0.0%	1	10.0%	4	14.3%	10	28.6%	15	39.5%	12	30.0%	0	0.0%
ない	82	53.6%	1	100.0%	8	80.0%	16	57.1%	23	65.7%	15	39.5%	18	45.0%	1	100.0%
無回答	29	19.0%	0	0.0%	1	10.0%	8	28.6%	2	5.7%	8	21.1%	10	25.0%	0	0.0%



**問18 子どもの目の前で配偶者等への暴力や暴言（面前DVといいます）が、児童虐待（心理的虐待）になることを知っていましたか。（1つに○）**

面前DVが児童虐待になることの認知度については、「知っていた」が76.1%、「知らなかった」が20.4%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
知っていた	497	76.1%
知らなかった	133	20.4%
無回答	23	3.5%

## 【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、10代の「知らなかった」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
知っていた	497	76.1%	201	76.4%	291	77.0%	5	41.7%	0	0.0%
知らなかった	133	20.4%	51	19.4%	75	19.8%	7	58.3%	0	0.0%
無回答	23	3.5%	11	4.2%	12	3.2%	0	0.0%	0	0.0%

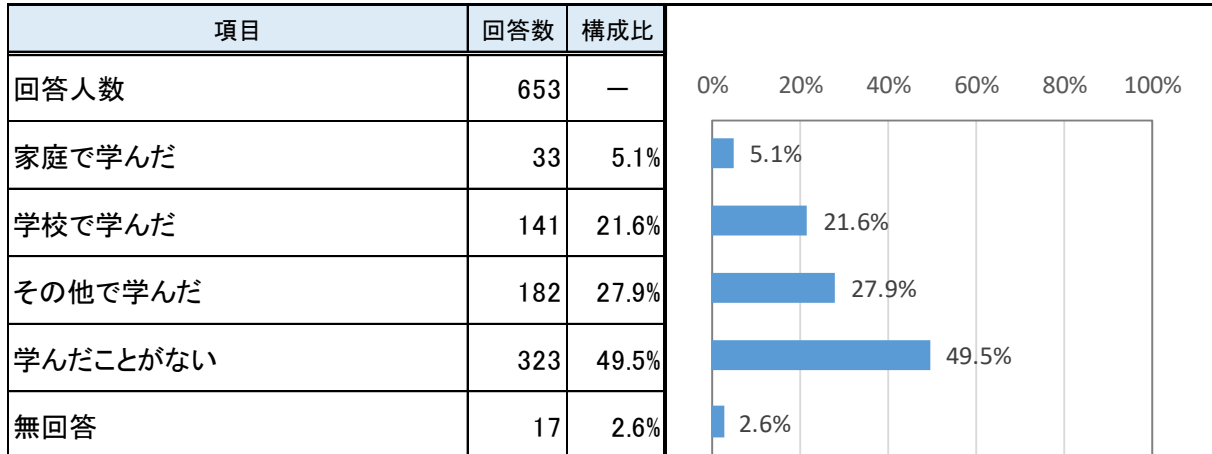
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
知っていた	497	76.1%	49	62.8%	61	82.4%	80	76.2%	97	81.5%	96	76.2%	111	75.5%	3	75.0%
知らなかった	133	20.4%	29	37.2%	12	16.2%	22	21.0%	20	16.8%	26	20.6%	23	15.6%	1	25.0%
無回答	23	3.5%	0	0.0%	1	1.4%	3	2.9%	2	1.7%	4	3.2%	13	8.8%	0	0.0%

【一般】

問19 DVの被害者や加害者にならないための学習をしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

DVの被害者や加害者にならないための学習については、「学んだことがない」が49.5%と最も高く、次いで「その他で学んだ」27.9%、「学校で学んだ」21.6%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、10～20代の「学校で学んだ」の割合が他の年代と比較して高く、30～60代の「学んだことがない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	263	—	378	—	12	—	0	—
家庭で学んだ	33	5.1%	17	6.5%	15	4.0%	1	8.3%	0	0.0%
学校で学んだ	141	21.6%	51	19.4%	88	23.3%	2	16.7%	0	0.0%
その他で学んだ	182	27.9%	78	29.7%	101	26.7%	3	25.0%	0	0.0%
学んだことがない	323	49.5%	131	49.8%	185	48.9%	7	58.3%	0	0.0%
無回答	17	2.6%	6	2.3%	11	2.9%	0	0.0%	0	0.0%

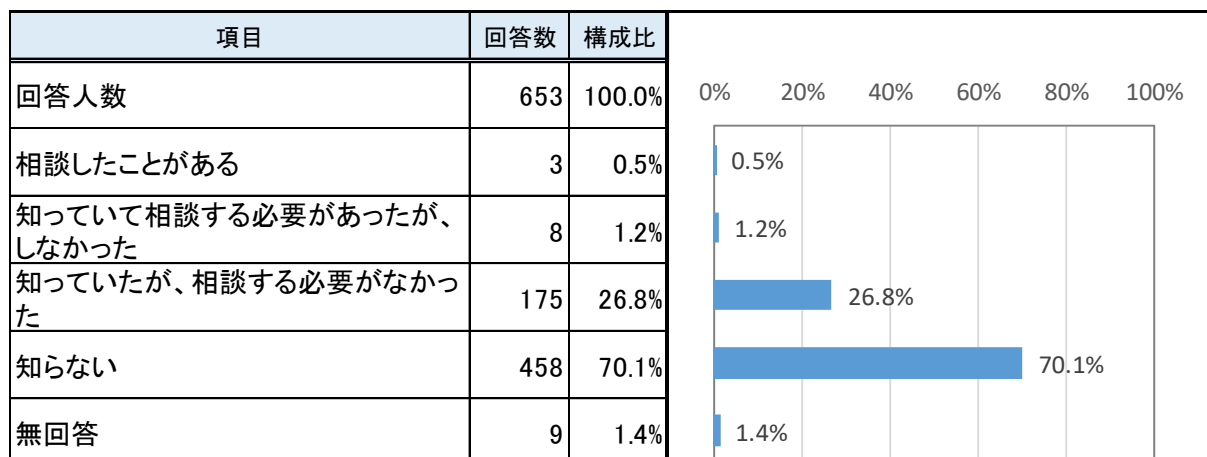
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	78	—	74	—	105	—	119	—	126	—	147	—	4	—
家庭で学んだ	33	5.1%	6	7.7%	5	6.8%	4	3.8%	5	4.2%	5	4.0%	8	5.4%	0	0.0%
学校で学んだ	141	21.6%	54	69.2%	42	56.8%	23	21.9%	11	9.2%	6	4.8%	4	2.7%	1	25.0%
その他で学んだ	182	27.9%	5	6.4%	13	17.6%	34	32.4%	40	33.6%	37	29.4%	53	36.1%	0	0.0%
学んだことがない	323	49.5%	19	24.4%	22	29.7%	49	46.7%	68	57.1%	82	65.1%	80	54.4%	3	75.0%
無回答	17	2.6%	0	0.0%	2	2.7%	3	2.9%	3	2.5%	1	0.8%	8	5.4%	0	0.0%

## 問20 DVについての具体的な相談先について知っていますか。

(ア～オの項目ごとに1つに○)

## ア サンエールかごしま相談室

「知らない」が70.1%と最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」26.8%となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、10代の「知らない」の割合が他の年代と比べて高くなっている。

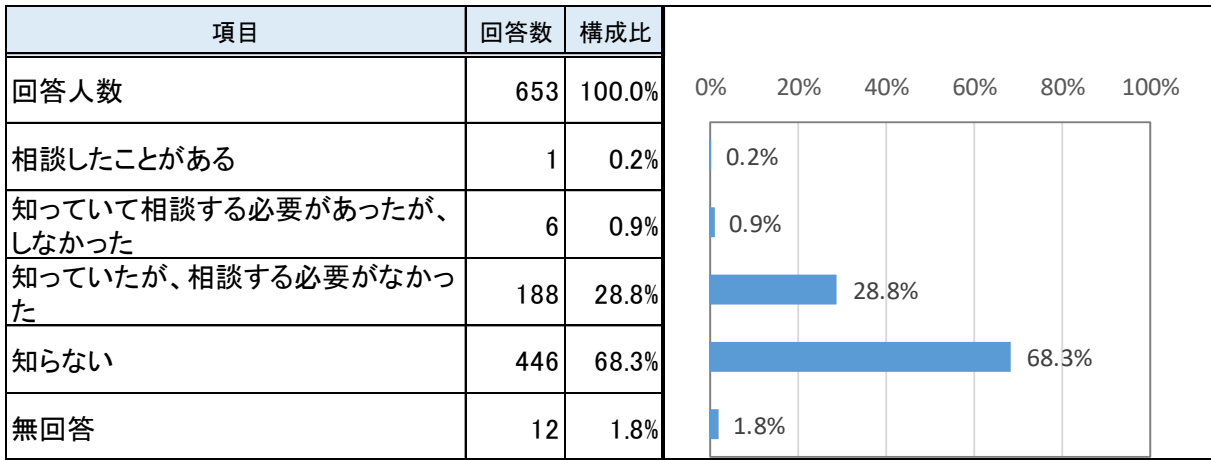
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
相談したことがある	3	0.5%	0	0.0%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	8	1.2%	3	1.1%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	175	26.8%	63	24.0%	111	29.4%	1	8.3%	0	0.0%
知らない	458	70.1%	194	73.8%	253	66.9%	11	91.7%	0	0.0%
無回答	9	1.4%	3	1.1%	6	1.6%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
相談したことがある	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	8	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	3	2.5%	1	0.8%	3	2.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	175	26.8%	11	14.1%	17	23.0%	26	24.8%	39	32.8%	37	29.4%	45	30.6%	0	0.0%
知らない	458	70.1%	66	84.6%	57	77.0%	75	71.4%	75	63.0%	85	67.5%	96	65.3%	4	100.0%
無回答	9	1.4%	1	1.3%	0	0.0%	2	1.9%	1	0.8%	3	2.4%	2	1.4%	0	0.0%

【一般】

イ 鹿児島市役所内のこどもと女性の相談室

「知らない」が68.3%と最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」28.8%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、10～30代の「知らない」の割合が、他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
相談したことがある	1	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	6	0.9%	2	0.8%	4	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	188	28.8%	68	25.9%	120	31.7%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	446	68.3%	189	71.9%	245	64.8%	12	100.0%	0	0.0%
無回答	12	1.8%	4	1.5%	8	2.1%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
相談したことがある	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	6	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.5%	1	0.8%	2	1.4%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	188	28.8%	16	20.5%	15	20.3%	26	24.8%	41	34.5%	43	34.1%	47	32.0%	0	0.0%
知らない	446	68.3%	61	78.2%	58	78.4%	76	72.4%	73	61.3%	79	62.7%	95	64.6%	4	100.0%
無回答	12	1.8%	1	1.3%	1	1.4%	2	1.9%	2	1.7%	3	2.4%	3	2.0%	0	0.0%

## ウ 鹿児島県女性相談センター

「知らない」が66.9%と最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」30.0%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
相談したことがある	1	0.2%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.6%
知っていたが、相談する必要がなかった	196	30.0%
知らない	437	66.9%
無回答	15	2.3%

## 【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高く、女性の「知っていたが、相談する必要がなかった」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、10～30代の「知らない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

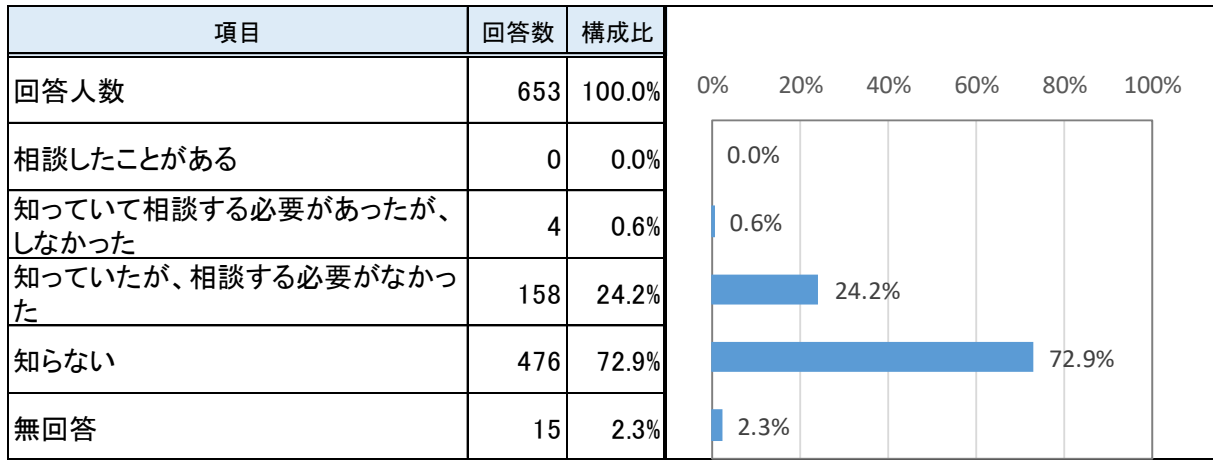
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
相談したことがある	1	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.6%	1	0.4%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	196	30.0%	65	24.7%	130	34.4%	1	8.3%	0	0.0%
知らない	437	66.9%	191	72.6%	235	62.2%	11	91.7%	0	0.0%
無回答	15	2.3%	6	2.3%	9	2.4%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
相談したことがある	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.8%	2	1.4%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	196	30.0%	15	19.2%	17	23.0%	27	25.7%	43	36.1%	40	31.7%	54	36.7%	0	0.0%
知らない	437	66.9%	62	79.5%	55	74.3%	76	72.4%	72	60.5%	81	64.3%	87	59.2%	4	100.0%
無回答	15	2.3%	1	1.3%	2	2.7%	2	1.9%	2	1.7%	4	3.2%	4	2.7%	0	0.0%

【一般】

エ かごしま県民交流センター内の鹿児島県男女共同参画センター

「知らない」が72.9%と最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」24.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、10代の「知らない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.6%	1	0.4%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	158	24.2%	58	22.1%	99	26.2%	1	8.3%	0	0.0%
知らない	476	72.9%	199	75.7%	266	70.4%	11	91.7%	0	0.0%
無回答	15	2.3%	5	1.9%	10	2.6%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
相談したことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	4	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%	0	0.0%	2	1.4%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	158	24.2%	14	17.9%	17	23.0%	23	21.9%	31	26.1%	33	26.2%	40	27.2%	0	0.0%
知らない	476	72.9%	63	80.8%	56	75.7%	79	75.2%	84	70.6%	89	70.6%	101	68.7%	4	100.0%
無回答	15	2.3%	1	1.3%	1	1.4%	3	2.9%	2	1.7%	4	3.2%	4	2.7%	0	0.0%

## オ 警察

「知っていたが、相談する必要がなかった」が74.4%と最も高く、次いで「知らない」20.2%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
相談したことがある	14	2.1%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	11	1.7%
知っていたが、相談する必要がなかった	486	74.4%
知らない	132	20.2%
無回答	10	1.5%

A horizontal bar chart showing the distribution of responses for 'Police'. The x-axis represents the percentage from 0% to 100% in increments of 20%. The y-axis lists the response categories. The bars are blue and labeled with their respective percentages: 2.1% for '相談したことがある', 1.7% for '知っていて相談する必要があったが、しなかった', 74.4% for '知っていたが、相談する必要がなかった', 20.2% for '知らない', and 1.5% for '無回答'.

## 【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、30代および50代の「知っていたが、相談する必要がなかった」の割合が、他の年代と比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
相談したことがある	14	2.1%	1	0.4%	13	3.4%	0	0.0%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	11	1.7%	1	0.4%	10	2.6%	0	0.0%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	486	74.4%	197	74.9%	284	75.1%	5	41.7%	0	0.0%
知らない	132	20.2%	59	22.4%	66	17.5%	7	58.3%	0	0.0%
無回答	10	1.5%	5	1.9%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%

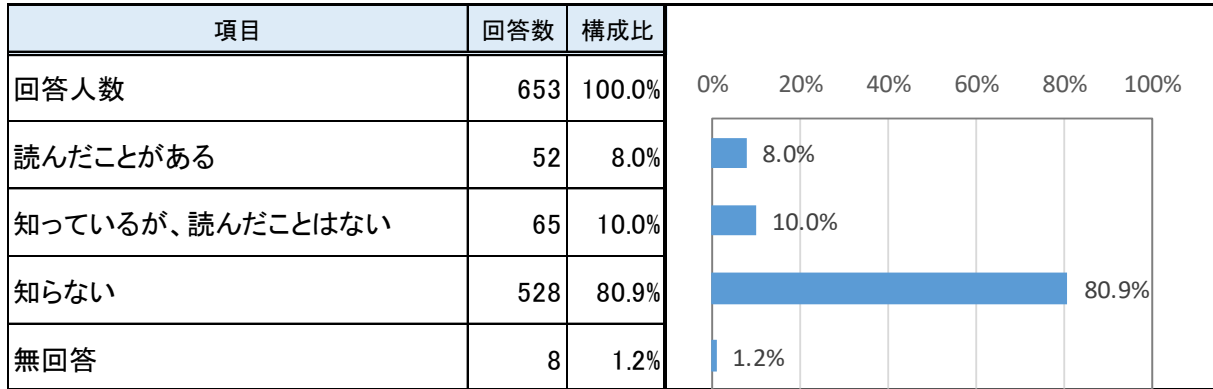
項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
相談したことがある	14	2.1%	2	2.6%	3	4.1%	1	1.0%	2	1.7%	2	1.6%	4	2.7%	0	0.0%
知っていて相談する必要があったが、しなかった	11	1.7%	2	2.6%	0	0.0%	2	1.9%	3	2.5%	2	1.6%	2	1.4%	0	0.0%
知っていたが、相談する必要がなかった	486	74.4%	56	71.8%	52	70.3%	83	79.0%	85	71.4%	101	80.2%	107	72.8%	2	50.0%
知らない	132	20.2%	18	23.1%	18	24.3%	16	15.2%	28	23.5%	19	15.1%	31	21.1%	2	50.0%
無回答	10	1.5%	0	0.0%	1	1.4%	3	2.9%	1	0.8%	2	1.6%	3	2.0%	0	0.0%

【一般】

問21 病院や金融機関、公共施設等に置いてあるDVの相談先を紹介するリーフレット等について知っていますか。(ア～オの項目ごとに1つに○)

ア カードサイズDVリーフレット(鹿児島市)

「知らない」が80.9%と最も高く、次いで「知っているが、読んだことはない」10.0%、「読んだことがある」8.0%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、10～20代の「知らない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
読んだことがある	52	8.0%	10	3.8%	42	11.1%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	65	10.0%	17	6.5%	47	12.4%	1	8.3%	0	0.0%
知らない	528	80.9%	233	88.6%	284	75.1%	11	91.7%	0	0.0%
無回答	8	1.2%	3	1.1%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
読んだことがある	52	8.0%	2	2.6%	1	1.4%	11	10.5%	13	10.9%	11	8.7%	14	9.5%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	65	10.0%	3	3.8%	8	10.8%	10	9.5%	16	13.4%	15	11.9%	13	8.8%	0	0.0%
知らない	528	80.9%	72	92.3%	65	87.8%	84	80.0%	89	74.8%	97	77.0%	117	79.6%	4	100.0%
無回答	8	1.2%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	3	2.4%	3	2.0%	0	0.0%



## イ 男性相談カード（鹿児島市）

「知らない」が91.6%と最も高く、次いで「知っているが、読んだことはない」6.3%、「読んだことがある」1.1%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
読んだことがある	7	1.1%
知っているが、読んだことはない	41	6.3%
知らない	598	91.6%
無回答	7	1.1%

## 【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、40代の「知っているが、読んだことはない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

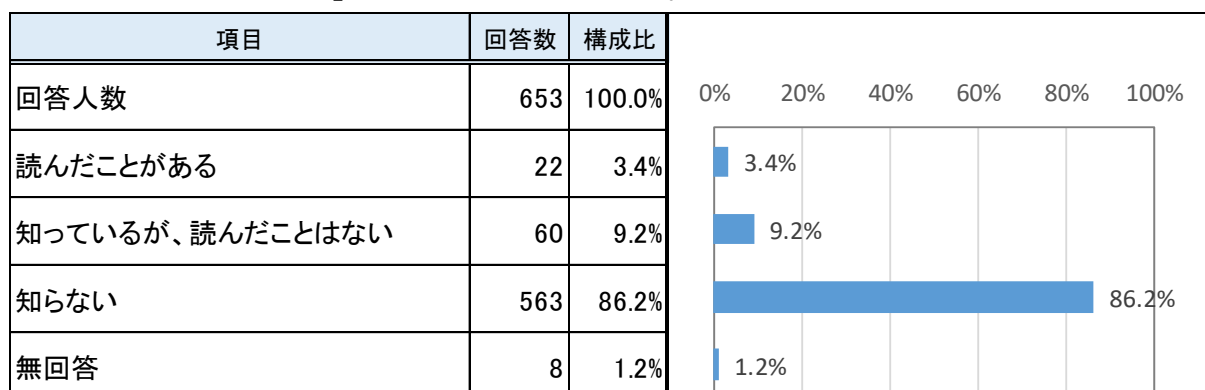
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
読んだことがある	7	1.1%	2	0.8%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	41	6.3%	15	5.7%	25	6.6%	1	8.3%	0	0.0%
知らない	598	91.6%	244	92.8%	343	90.7%	11	91.7%	0	0.0%
無回答	7	1.1%	2	0.8%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
読んだことがある	7	1.1%	1	1.3%	1	1.4%	1	1.0%	1	0.8%	2	1.6%	1	0.7%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	41	6.3%	2	2.6%	3	4.1%	6	5.7%	12	10.1%	9	7.1%	9	6.1%	0	0.0%
知らない	598	91.6%	73	93.6%	70	94.6%	98	93.3%	105	88.2%	113	89.7%	135	91.8%	4	100.0%
無回答	7	1.1%	2	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.6%	2	1.4%	0	0.0%

【一般】

ウ デートDV啓発誌（鹿児島市）

「知らない」が86.2%と最も高く、次いで「知っているが、読んだことはない」9.2%、「読んだことがある」3.4%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、40代の「知っているが、読んだことはない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
読んだことがある	22	3.4%	7	2.7%	15	4.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	60	9.2%	19	7.2%	41	10.8%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	563	86.2%	232	88.2%	319	84.4%	12	100.0%	0	0.0%
無回答	8	1.2%	5	1.9%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
読んだことがある	22	3.4%	4	5.1%	1	1.4%	3	2.9%	4	3.4%	4	3.2%	6	4.1%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	60	9.2%	4	5.1%	5	6.8%	9	8.6%	17	14.3%	12	9.5%	13	8.8%	0	0.0%
知らない	563	86.2%	69	88.5%	67	90.5%	93	88.6%	97	81.5%	107	84.9%	126	85.7%	4	100.0%
無回答	8	1.2%	1	1.3%	1	1.4%	0	0.0%	1	0.8%	3	2.4%	2	1.4%	0	0.0%

## エ DVリーフレット（鹿児島県）

「知らない」が83.6%と最も高く、次いで「知っているが、読んだことはない」10.1%、「読んだことがある」5.5%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
読んだことがある	36	5.5%
知っているが、読んだことはない	66	10.1%
知らない	546	83.6%
無回答	5	0.8%

## 【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、40～60代の「知っているが、読んだことはない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

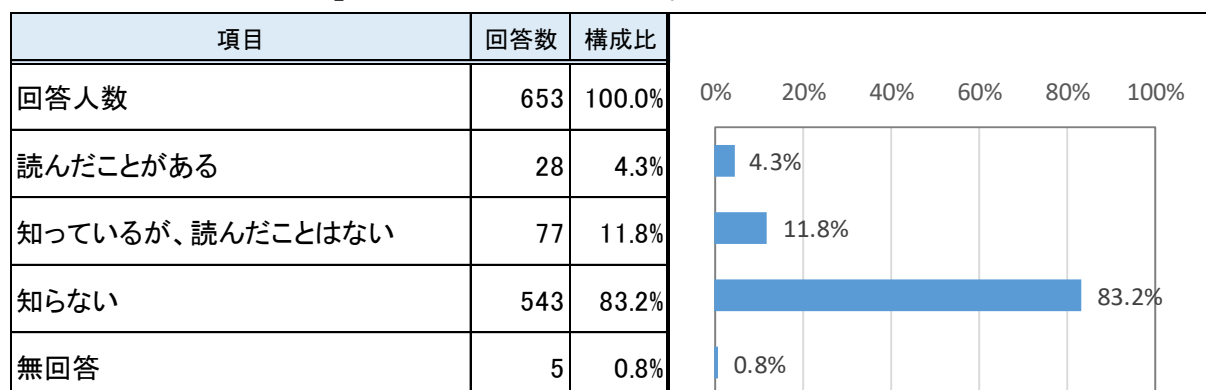
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
読んだことがある	36	5.5%	11	4.2%	23	6.1%	2	16.7%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	66	10.1%	21	8.0%	45	11.9%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	546	83.6%	229	87.1%	307	81.2%	10	83.3%	0	0.0%
無回答	5	0.8%	2	0.8%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
読んだことがある	36	5.5%	5	6.4%	1	1.4%	5	4.8%	9	7.6%	7	5.6%	9	6.1%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	66	10.1%	1	1.3%	4	5.4%	10	9.5%	16	13.4%	18	14.3%	17	11.6%	0	0.0%
知らない	546	83.6%	72	92.3%	69	93.2%	90	85.7%	93	78.2%	99	78.6%	119	81.0%	4	100.0%
無回答	5	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.6%	2	1.4%	0	0.0%

【一般】

オ DVリーフレット（鹿児島県女性相談センター）

「知らない」が83.2%と最も高く、次いで「知っているが、読んだことはない」11.8%、「読んだことがある」4.3%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、40代の「知っているが、読んだことはない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

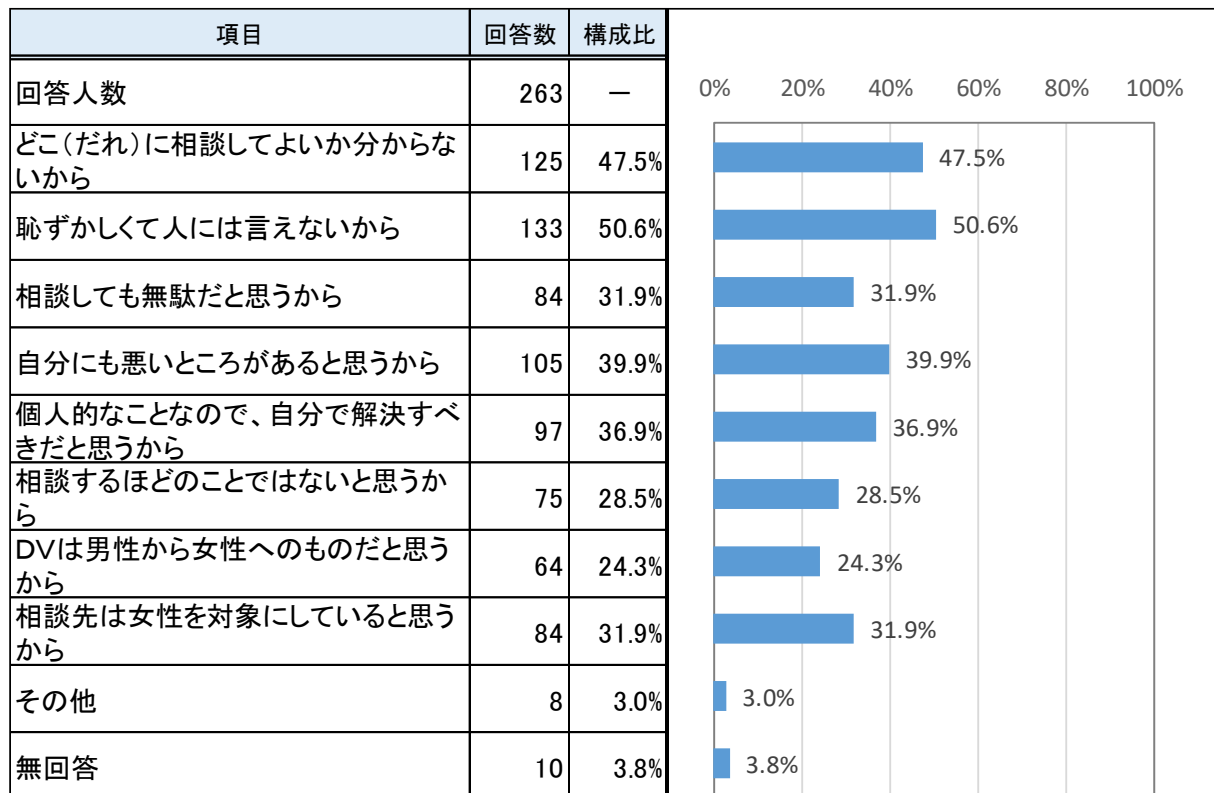
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
読んだことがある	28	4.3%	4	1.5%	23	6.1%	1	8.3%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	77	11.8%	21	8.0%	56	14.8%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	543	83.2%	236	89.7%	296	78.3%	11	91.7%	0	0.0%
無回答	5	0.8%	2	0.8%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	78	100.0%	74	100.0%	105	100.0%	119	100.0%	126	100.0%	147	100.0%	4	100.0%
読んだことがある	28	4.3%	4	5.1%	1	1.4%	2	1.9%	8	6.7%	8	6.3%	5	3.4%	0	0.0%
知っているが、読んだことはない	77	11.8%	2	2.6%	8	10.8%	10	9.5%	23	19.3%	15	11.9%	19	12.9%	0	0.0%
知らない	543	83.2%	72	92.3%	65	87.8%	93	88.6%	87	73.1%	101	80.2%	121	82.3%	4	100.0%
無回答	5	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.6%	2	1.4%	0	0.0%

※問22・問23は男性のみお答えください。

問22 多くの男性は、DVを受けても相談しない傾向にあるようです。  
その理由は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

DVを受けても相談しない理由については、「恥ずかしくて人には言えないから」が50.6%と最も高く、次いで「どこ(だれ)に相談してよいか分からないから」47.5%、「自分にも悪いところがあると思うから」39.9%の順となっている。



【一般】

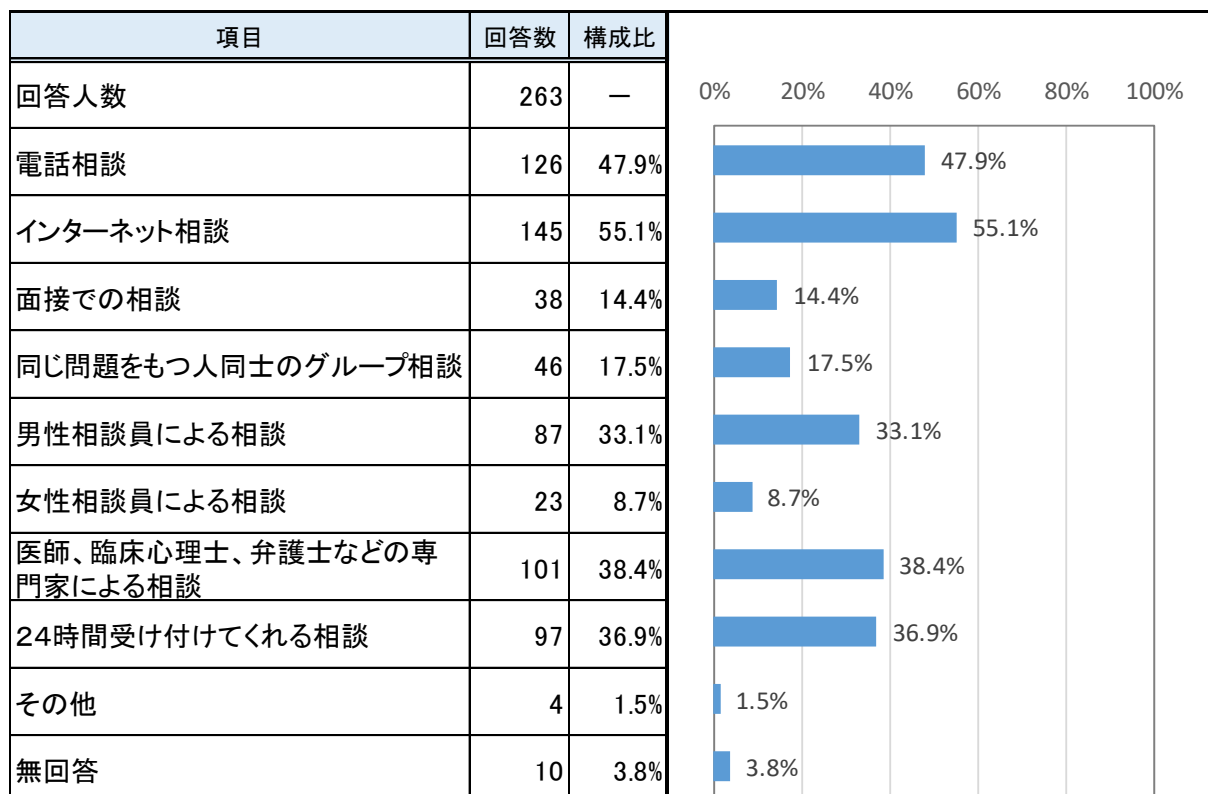
【属性別特徴】

年代別では、20代の「恥ずかしくて人には言えないから」や20～30代の「相談先は女性を対象にしていると思うから」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	263	—	36	—	22	—	45	—	42	—	54	—	63	—	1	—
どこ(だれ)に相談してよいか分からないから	125	47.5%	20	55.6%	12	54.5%	18	40.0%	16	38.1%	26	48.1%	33	52.4%	0	0.0%
恥ずかしくて人には言えないから	133	50.6%	18	50.0%	14	63.6%	24	53.3%	20	47.6%	26	48.1%	31	49.2%	0	0.0%
相談しても無駄だと思うから	84	31.9%	12	33.3%	9	40.9%	17	37.8%	13	31.0%	16	29.6%	17	27.0%	0	0.0%
自分にも悪いところがあると思うから	105	39.9%	13	36.1%	10	45.5%	20	44.4%	15	35.7%	16	29.6%	31	49.2%	0	0.0%
個人的なことなので、自分で解決すべきだと思うから	97	36.9%	12	33.3%	7	31.8%	18	40.0%	17	40.5%	23	42.6%	20	31.7%	0	0.0%
相談するほどのことではないと思うから	75	28.5%	8	22.2%	6	27.3%	13	28.9%	11	26.2%	15	27.8%	22	34.9%	0	0.0%
DVは男性から女性へのものだと思うから	64	24.3%	11	30.6%	3	13.6%	9	20.0%	11	26.2%	16	29.6%	14	22.2%	0	0.0%
相談先は女性を対象にしていると思うから	84	31.9%	11	30.6%	8	36.4%	18	40.0%	11	26.2%	16	29.6%	19	30.2%	1	100.0%
その他	8	3.0%	4	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	3	4.8%	0	0.0%
無回答	10	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.4%	2	4.8%	4	7.4%	2	3.2%	0	0.0%

**問23 男性の方にとってどのような相談先が利用しやすいと思いますか。**  
(あてはまるものすべてに○)

男性が利用しやすい相談先については、「インターネット相談」が55.1%と最も高く、次いで「電話相談」47.9%、「医師、臨床心理士、弁護士などの専門家による相談」38.4%の順となっている。



【一般】

【属性別特徴】

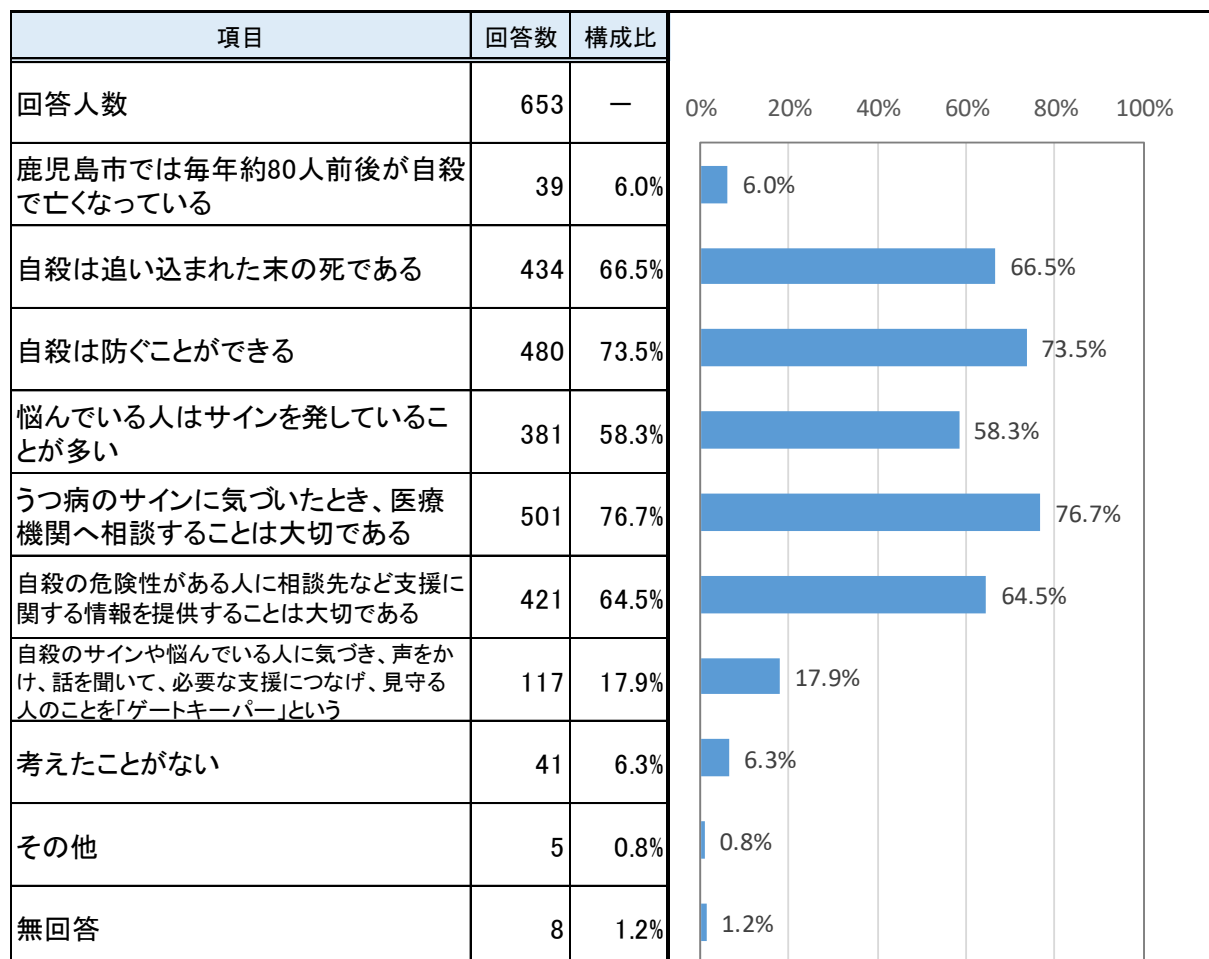
年代別では、50～60代の「電話相談」や20代、40代の「インターネット相談」、10代の「男性相談員による相談」、60代の「医師、臨床心理士、弁護士などの専門家による相談」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	263	—	36	—	22	—	45	—	42	—	54	—	63	—	1	—
電話相談	126	47.9%	16	44.4%	6	27.3%	15	33.3%	19	45.2%	29	53.7%	41	65.1%	0	0.0%
インターネット相談	145	55.1%	20	55.6%	16	72.7%	26	57.8%	30	71.4%	25	46.3%	28	44.4%	0	0.0%
面接での相談	38	14.4%	2	5.6%	4	18.2%	5	11.1%	7	16.7%	8	14.8%	12	19.0%	0	0.0%
同じ問題をもつ人同士のグループ相談	46	17.5%	10	27.8%	4	18.2%	10	22.2%	9	21.4%	3	5.6%	10	15.9%	0	0.0%
男性相談員による相談	87	33.1%	18	50.0%	7	31.8%	15	33.3%	14	33.3%	10	18.5%	23	36.5%	0	0.0%
女性相談員による相談	23	8.7%	4	11.1%	1	4.5%	5	11.1%	2	4.8%	6	11.1%	5	7.9%	0	0.0%
医師、臨床心理士、弁護士などの専門家による相談	101	38.4%	14	38.9%	6	27.3%	18	40.0%	12	28.6%	17	31.5%	33	52.4%	1	100.0%
24時間受け付けてくれる相談	97	36.9%	14	38.9%	11	50.0%	14	31.1%	17	40.5%	15	27.8%	26	41.3%	0	0.0%
その他	4	1.5%	1	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	2	3.2%	0	0.0%
無回答	10	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	2	4.8%	4	7.4%	3	4.8%	0	0.0%



## 問24 自殺について知っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

自殺について知っていることについては、「うつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」が76.7%と最も高く、次いで、「自殺は防ぐことができる」73.5%、「自殺は追い込まれた末の死である」66.5%の順となっている。



【一般】

【属性別特徴】

性別では、男性は「自殺は防ぐことができる」、女性は「うつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

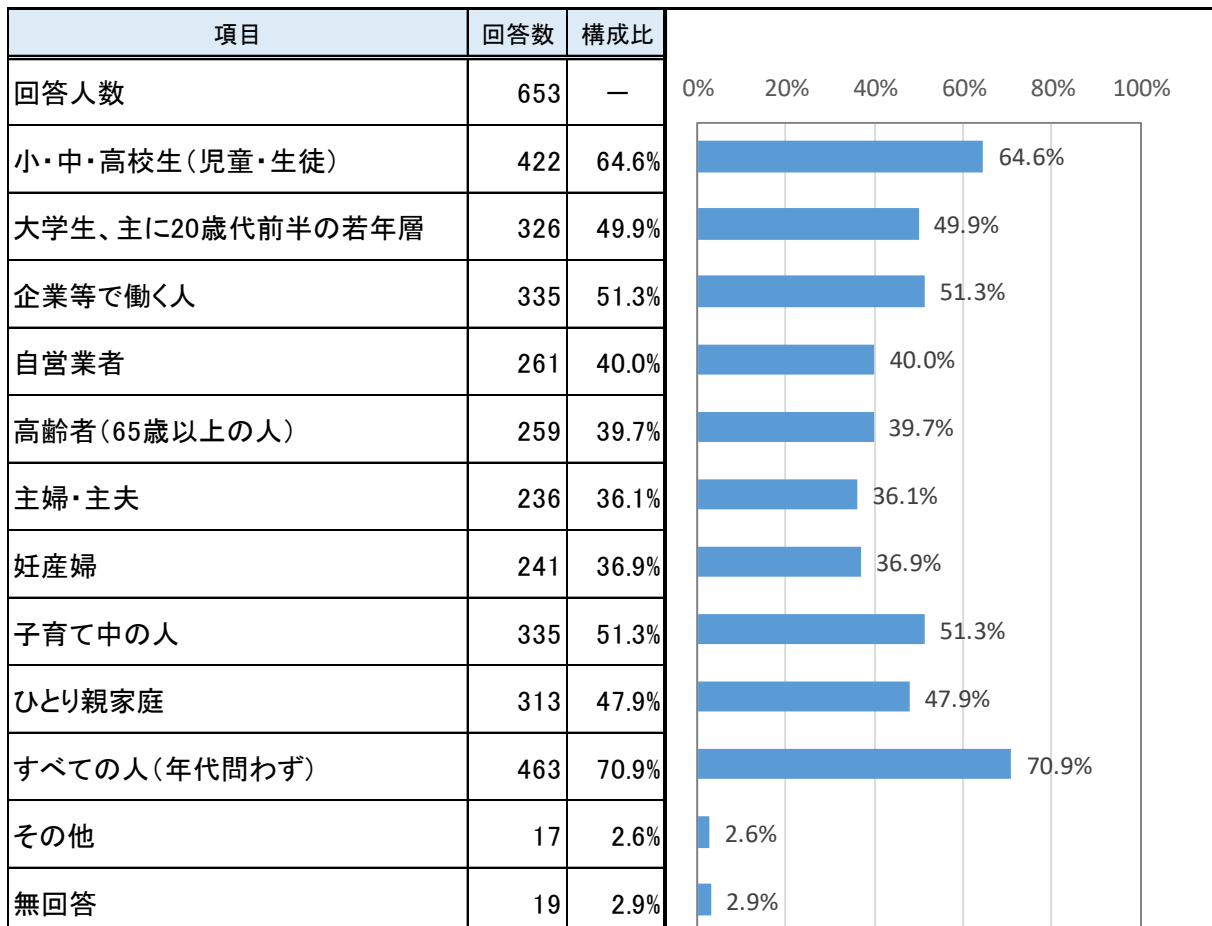
年代別では、40歳未満は「自殺は防ぐことができる」、40～64歳は「うつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	263	—	378	—	12	—	0	—	257	—	392	—	4	—
鹿児島市では毎年約80人前後が自殺で亡くなっている	39	6.0%	17	6.5%	22	5.8%	0	0.0%	0	0.0%	9	3.5%	30	7.7%	0	0.0%
自殺は追い込まれた末の死である	434	66.5%	176	66.9%	251	66.4%	7	58.3%	0	0.0%	184	71.6%	248	63.3%	2	50.0%
自殺は防ぐことができる	480	73.5%	186	70.7%	286	75.7%	8	66.7%	0	0.0%	188	73.2%	290	74.0%	2	50.0%
悩んでいる人はサインを発していることが多い	381	58.3%	149	56.7%	224	59.3%	8	66.7%	0	0.0%	138	53.7%	240	61.2%	3	75.0%
うつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である	501	76.7%	181	68.8%	312	82.5%	8	66.7%	0	0.0%	185	72.0%	312	79.6%	4	100.0%
自殺の危険性がある人に相談先など支援に関する情報を提供することは大切である	421	64.5%	162	61.6%	253	66.9%	6	50.0%	0	0.0%	163	63.4%	256	65.3%	2	50.0%
声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことを「ゲートキーパー」という	117	17.9%	60	22.8%	55	14.6%	2	16.7%	0	0.0%	42	16.3%	74	18.9%	1	25.0%
考えたことがない	41	6.3%	23	8.7%	18	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	16	6.2%	25	6.4%	0	0.0%
その他	5	0.8%	1	0.4%	4	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.2%	2	0.5%	0	0.0%
無回答	8	1.2%	3	1.1%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.2%	5	1.3%	0	0.0%

問25 自殺対策に取り組んだ方がよいと思う、対象（年代等）はどれだと思いますか。  
（あてはまるものすべてに○、その中で最もあてはまるもの1つに○）

### 自殺対策に取り組んだ方がよいと思う対象(年代等)

自殺対策に取り組んだ方がよいと思う、対象(年代等)については、「すべての人(年代問わず)」が70.9%と最も高く、次いで「小・中・高校生(児童・生徒)」64.6%、「企業等で働く人」「子育て中の人」51.3%の順となっている。



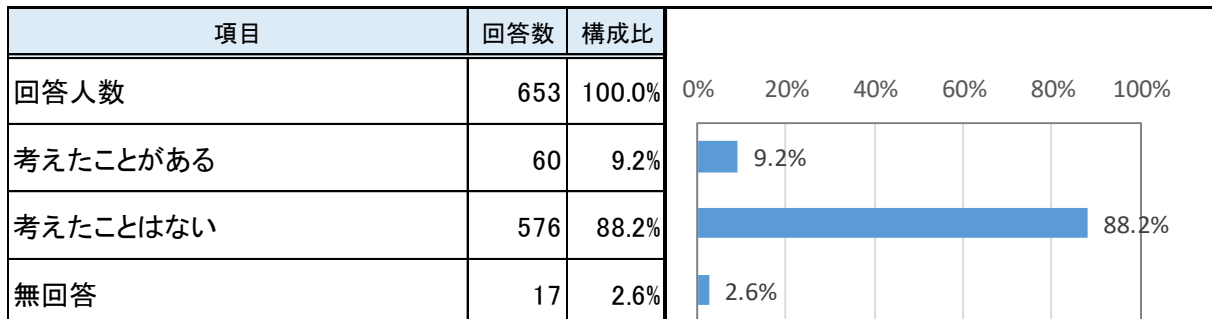
## 最も自殺対策に取り組んだ方がよいと思う対象(年代等)

「小・中・高校生(児童・生徒)」が 76.4%と最も高く、次いで「企業等で働く人」の 4.7%、「大学生、主に 20 歳代前半の若年層」の 3.8%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
小・中・高校生(児童・生徒)	499	76.4%
大学生、主に20歳代前半の若年層	25	3.8%
企業等で働く人	31	4.7%
自営業者	4	0.6%
高齢者(65歳以上の人)	7	1.1%
主婦・主夫	2	0.3%
妊産婦	1	0.2%
子育て中の人	22	3.4%
ひとり親家庭	11	1.7%
すべての人(年代問わず)	0	0.0%
その他	6	0.9%
無回答	45	6.9%

**問26 あなたは、この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）で自殺したいと考えたことがありますか。（1つに○）**

自殺したいと考えたことがあるについては、「考えたことはない」が88.2%、「考えたことがある」が9.2%となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、女性の「考えたことがある」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、40歳未満の「考えたことがある」の割合が40～64歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%
考えたことがある	60	9.2%	15	5.7%	43	11.4%	2	16.7%	0	0.0%	30	11.7%	30	7.7%	0	0.0%
考えたことはない	576	88.2%	242	92.0%	324	85.7%	10	83.3%	0	0.0%	221	86.0%	351	89.5%	4	100.0%
無回答	17	2.6%	6	2.3%	11	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	6	2.3%	11	2.8%	0	0.0%

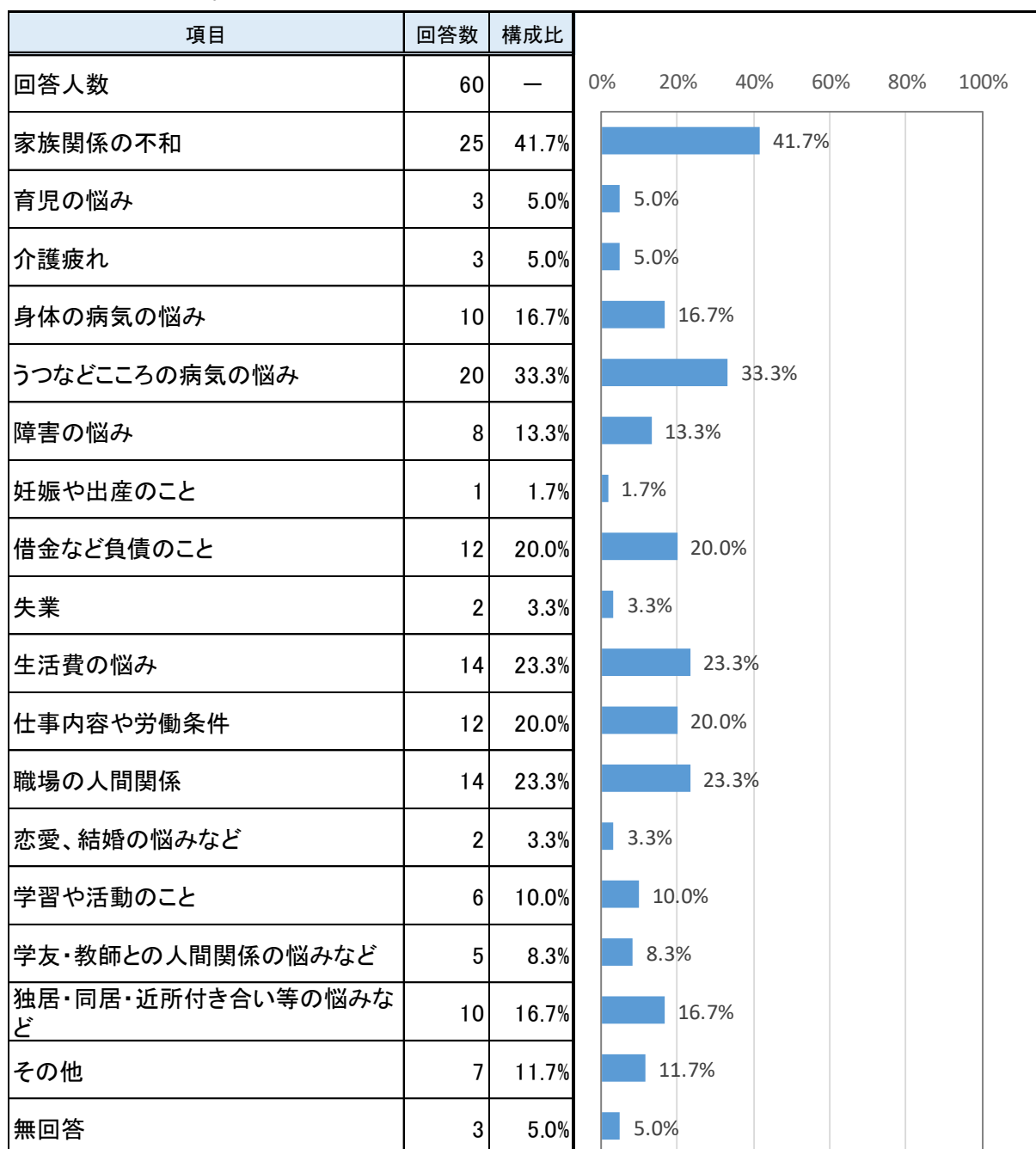
問26で『1. 考えたことがある』と回答された方にお聞きします。

問26-1 自殺を考えたときの原因は何ですか。

(あてはまるものすべてに○、その中で最もあてはまるもの1つに○)

### 自殺を考えたときの原因

自殺を考えたときの原因については、「家族関係の不和」が41.7%と最も高く、次いで「うつなどこころの病気の悩み」33.3%、「生活費の悩み」「職場の人間関係」23.3%の順となっている。



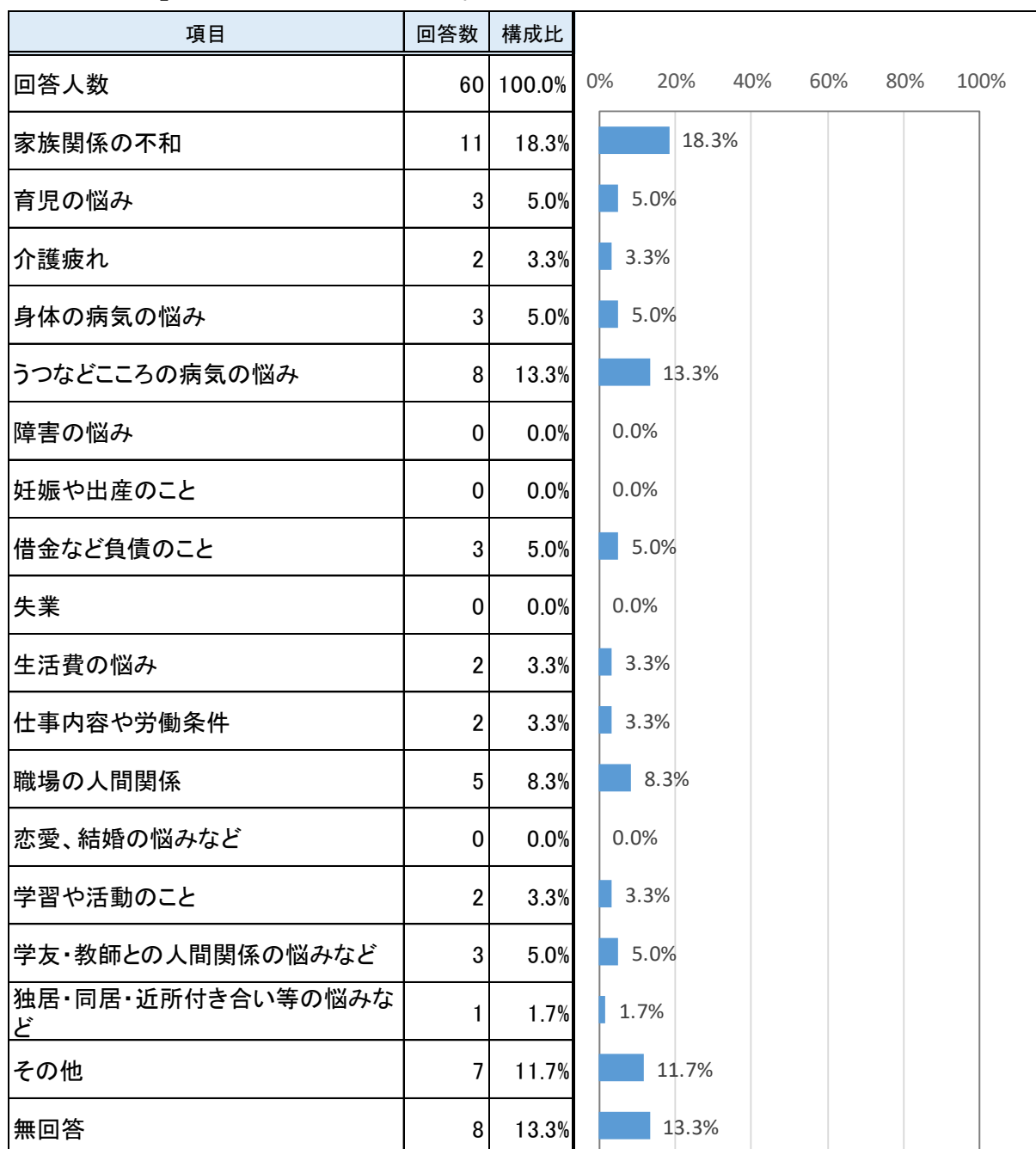
## 【属性別特徴】

性別および年代別では、男女および全年代において「家族関係の不和」の割合が最も高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	60	—	15	—	43	—	2	—	0	—	30	—	30	—	0	—
家族関係の不和	25	41.7%	6	40.0%	19	44.2%	0	0.0%	0	0.0%	12	40.0%	13	43.3%	0	0.0%
育児の悩み	3	5.0%	0	0.0%	3	7.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	1	3.3%	0	0.0%
介護疲れ	3	5.0%	0	0.0%	3	7.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	0	0.0%
身体の病気の悩み	10	16.7%	3	20.0%	7	16.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	7	23.3%	0	0.0%
うつなどこころの病気の悩み	20	33.3%	5	33.3%	14	32.6%	1	50.0%	0	0.0%	11	36.7%	9	30.0%	0	0.0%
障害の悩み	8	13.3%	1	6.7%	6	14.0%	1	50.0%	0	0.0%	3	10.0%	5	16.7%	0	0.0%
妊娠や出産のこと	1	1.7%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
借金など負債のこと	12	20.0%	4	26.7%	8	18.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	10	33.3%	0	0.0%
失業	2	3.3%	1	6.7%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	2	6.7%	0	0.0%	0	0.0%
生活費の悩み	14	23.3%	3	20.0%	10	23.3%	1	50.0%	0	0.0%	4	13.3%	10	33.3%	0	0.0%
仕事内容や労働条件	12	20.0%	4	26.7%	7	16.3%	1	50.0%	0	0.0%	6	20.0%	6	20.0%	0	0.0%
職場の人間関係	14	23.3%	3	20.0%	10	23.3%	1	50.0%	0	0.0%	7	23.3%	7	23.3%	0	0.0%
恋愛、結婚の悩みなど	2	3.3%	1	6.7%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	0	0.0%	0	0.0%
学習や活動のこと	6	10.0%	1	6.7%	4	9.3%	1	50.0%	0	0.0%	5	16.7%	1	3.3%	0	0.0%
学友・教師との人間関係の悩みなど	5	8.3%	1	6.7%	3	7.0%	1	50.0%	0	0.0%	4	13.3%	1	3.3%	0	0.0%
独居・同居・近所付き合い等の悩みなど	10	16.7%	4	26.7%	6	14.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	23.3%	3	10.0%	0	0.0%
その他	7	11.7%	3	20.0%	4	9.3%	0	0.0%	0	0.0%	6	20.0%	1	3.3%	0	0.0%
無回答	3	5.0%	0	0.0%	3	7.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	1	3.3%	0	0.0%

## 自殺を考えたときの一番の原因

「家族関係の不和」が 18.3%と最も高く、次いで「うつなどこころの病気の悩み」13.3%、「その他」 11.7%の順となっている。





## 【属性別特徴】

性別では、男性は「その他」、女性は「家族関係の不和」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

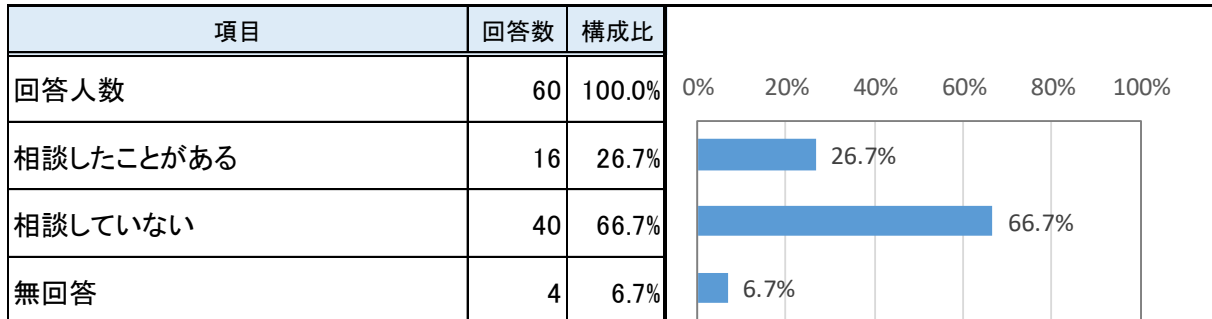
年代別では、40歳未満は「家族関係の不和」「その他」、40～64歳は「家族関係の不和」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
	人数	割合	男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	60	100.0%	15	100.0%	43	100.0%	2	100.0%	0	0.0%	30	100.0%	30	100.0%	0	0.0%
家族関係の不和	11	18.3%	0	0.0%	11	25.6%	0	0.0%	0	0.0%	6	20.0%	5	16.7%	0	0.0%
育児の悩み	3	5.0%	0	0.0%	3	7.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護疲れ	2	3.3%	0	0.0%	2	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	0	0.0%
身体の病気の悩み	3	5.0%	2	13.3%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	2	6.7%	0	0.0%
うつなどこころの病気の悩み	8	13.3%	2	13.3%	5	11.6%	1	50.0%	0	0.0%	4	13.3%	4	13.3%	0	0.0%
障害の悩み	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
妊娠や出産のこと	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
借金など負債のこと	3	5.0%	1	6.7%	2	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	0	0.0%
失業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
生活費の悩み	2	3.3%	1	6.7%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	1	3.3%	0	0.0%
仕事内容や労働条件	2	3.3%	0	0.0%	2	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	1	3.3%	0	0.0%
職場の人間関係	5	8.3%	2	13.3%	3	7.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	3	10.0%	0	0.0%
恋愛、結婚の悩みなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
学習や活動のこと	2	3.3%	0	0.0%	1	2.3%	1	50.0%	0	0.0%	1	3.3%	1	3.3%	0	0.0%
学友・教師との人間関係の悩みなど	3	5.0%	1	6.7%	2	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
独居・同居・近所付き合い等の悩みなど	1	1.7%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
その他	7	11.7%	3	20.0%	4	9.3%	0	0.0%	0	0.0%	6	20.0%	1	3.3%	0	0.0%
無回答	8	13.3%	2	13.3%	6	14.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	7	23.3%	0	0.0%

【一般】

問26-2 あなたは、自殺したいと思ったときにだれか（どこか）に相談したことがありますか。（1つに○）

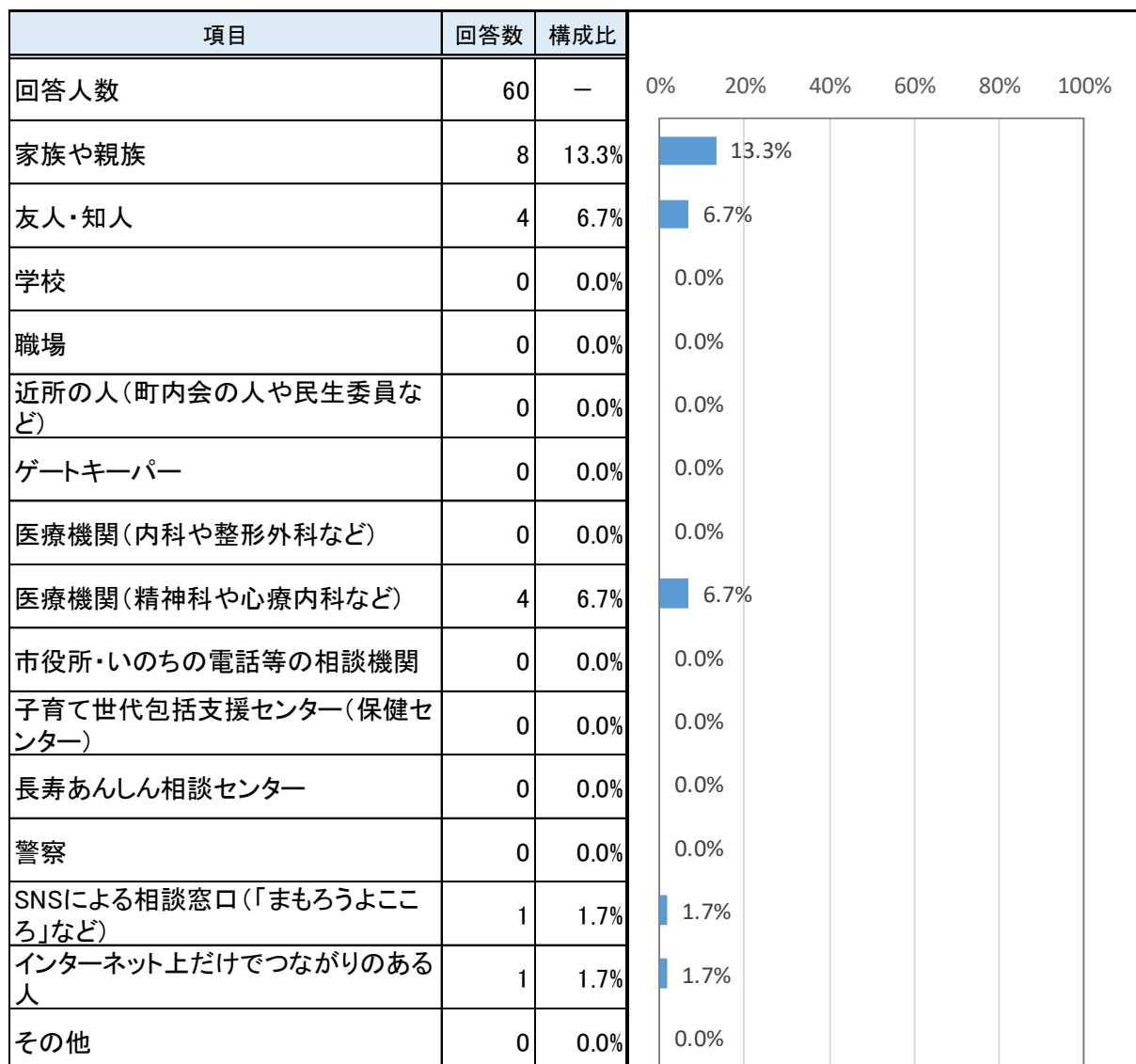
「相談していない」が66.7%、「相談したことがある」が26.7%となっている。



問26-3 あなたは、自殺したいと思ったときにだれ（どこ）に相談しましたか。または相談しようと思いますか。（ア～ソの項目ごとに1つに○）

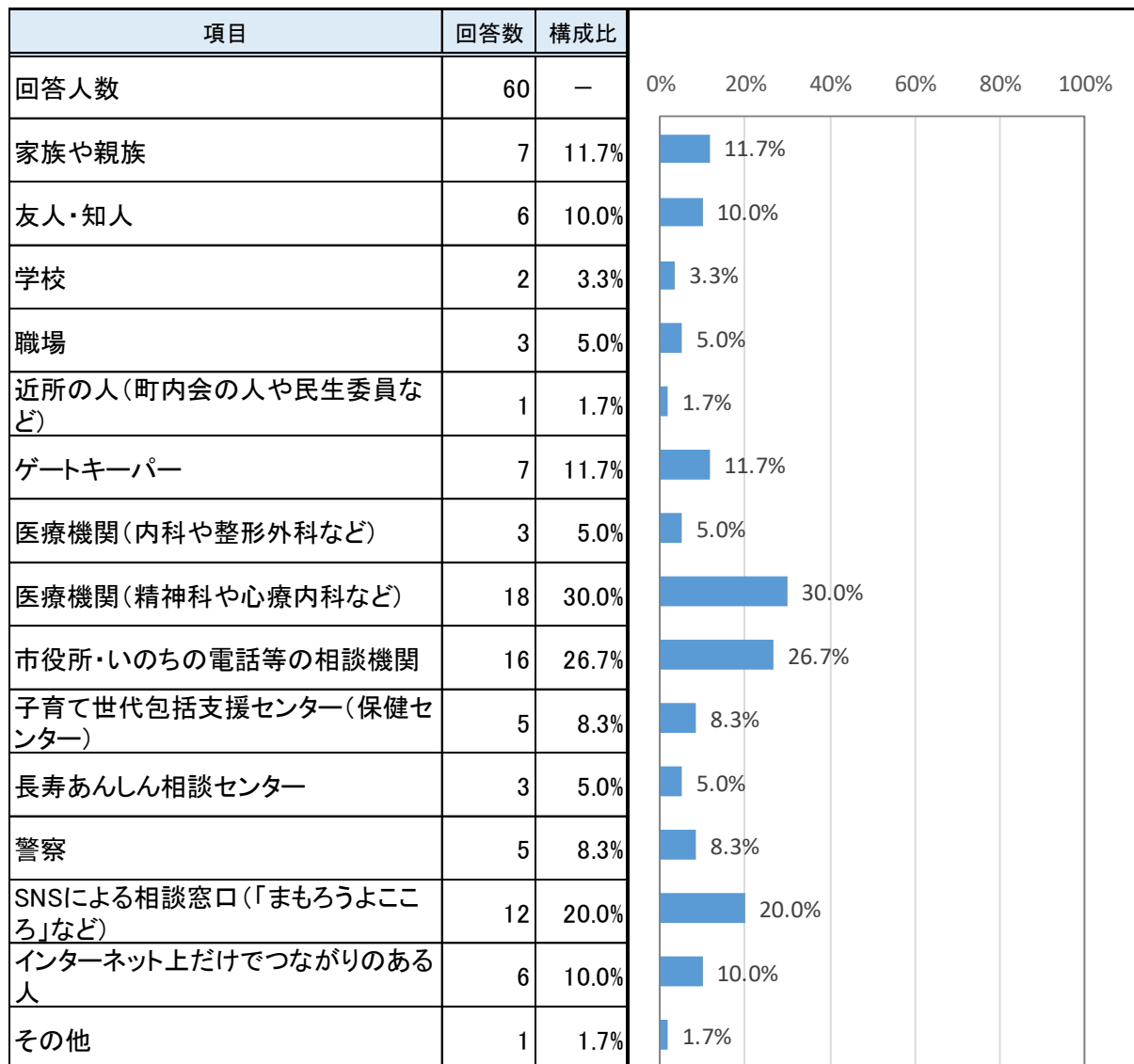
1. 相談したことがある

「家族や親族」が13.3%と最も高く、次いで「友人・知人」「医療機関（精神科や心療内科など）」6.7%の順となっている。



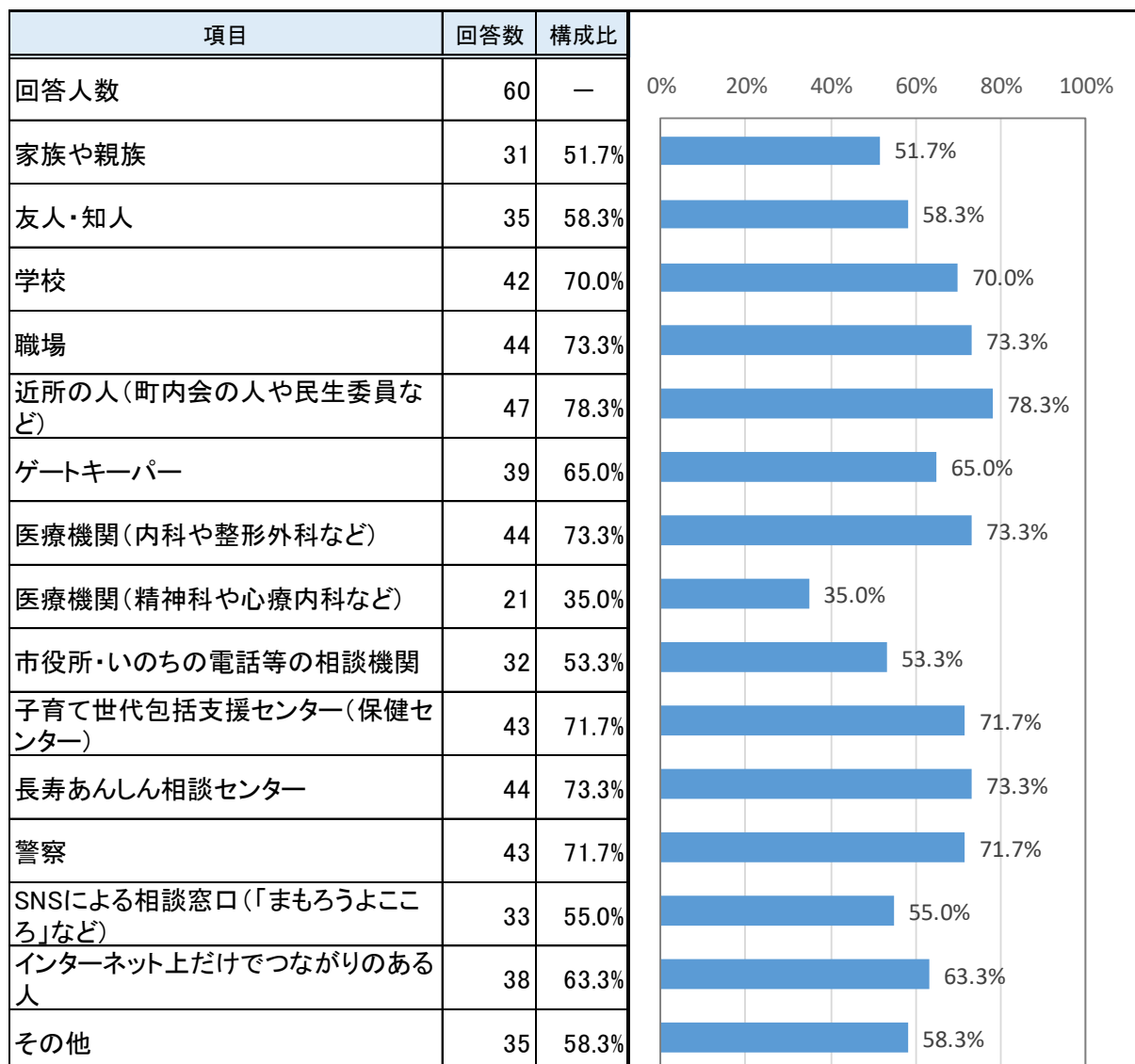
## 2. 相談したことはないが、相談しようと思う

「医療機関(精神科や心療内科など)」が30.0%と最も高く、次いで「市役所・いのちの電話等の相談機関」26.7%、「SNSによる相談窓口(「まもろうよこころ」など)」20.0%の順となっている。



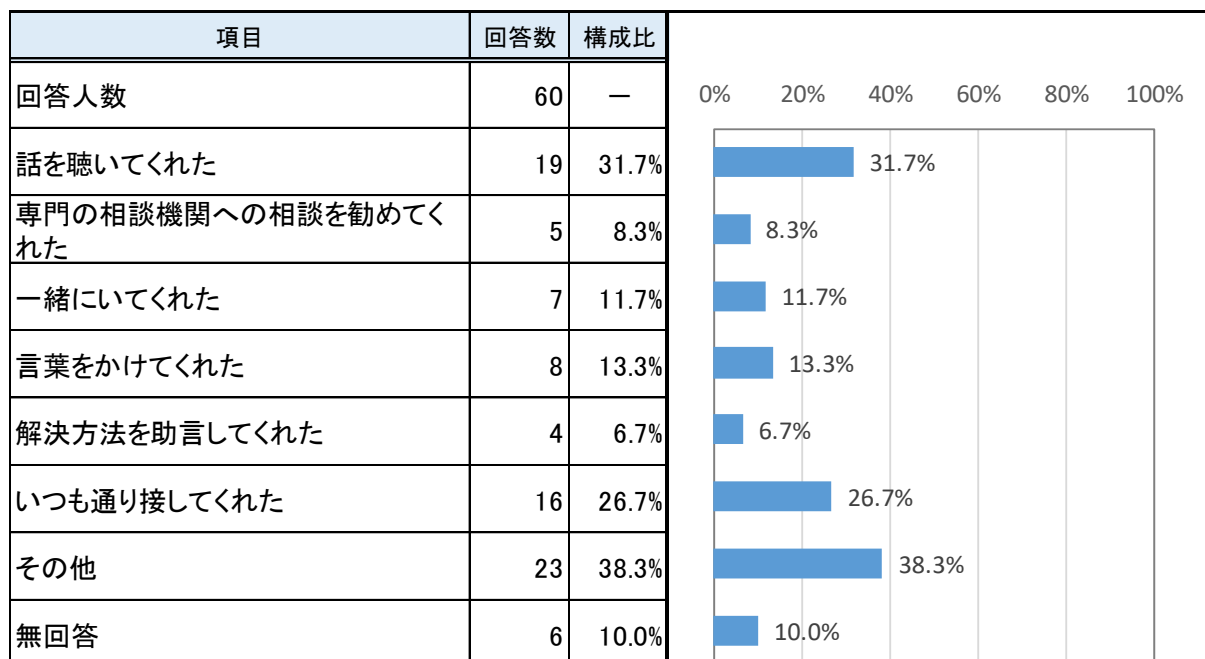
### 3. 相談しないと思う

「近所の人(町内会や民生委員など)」が78.3%と最も高く、次いで「職場」「医療機関(内科や整形外科など)」「長寿あんしん相談センター」73.3%、「子育て世代包括支援センター(保健センター)」「警察」71.7%の順となっている。



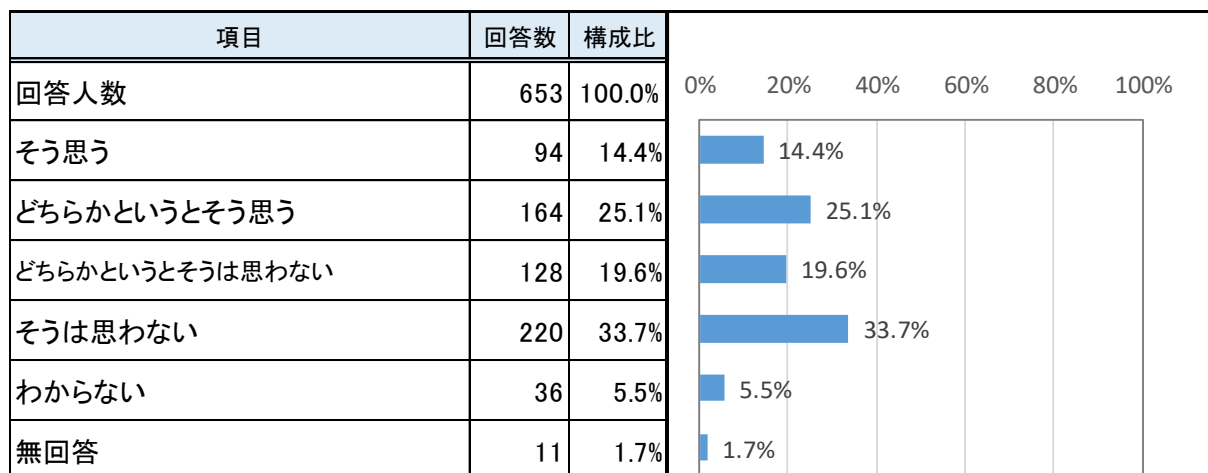
問26-4 あなたが、自殺したいと思った時に周囲の人のどのような対応で踏みとどまることができましたか。(あてはまるものすべてに○)

自殺を踏みとどまることができた要因については、「その他」を除くと、「話を聴いてくれた」が31.7%と最も高く、次いで「いつも通り接してくれた」26.7%、「言葉をかけてくれた」13.3%の順となっている。



**問27 あなたが、悩みを抱えたときやストレスを感じたとき、誰かに悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じますか。(1つに○)**

誰かに悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じるかについては、「そうは思わない」が33.7%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が25.1%、「どちらかというと思わない」19.6%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、男性の「そう思う」の割合が女性と比較して高くなっている。

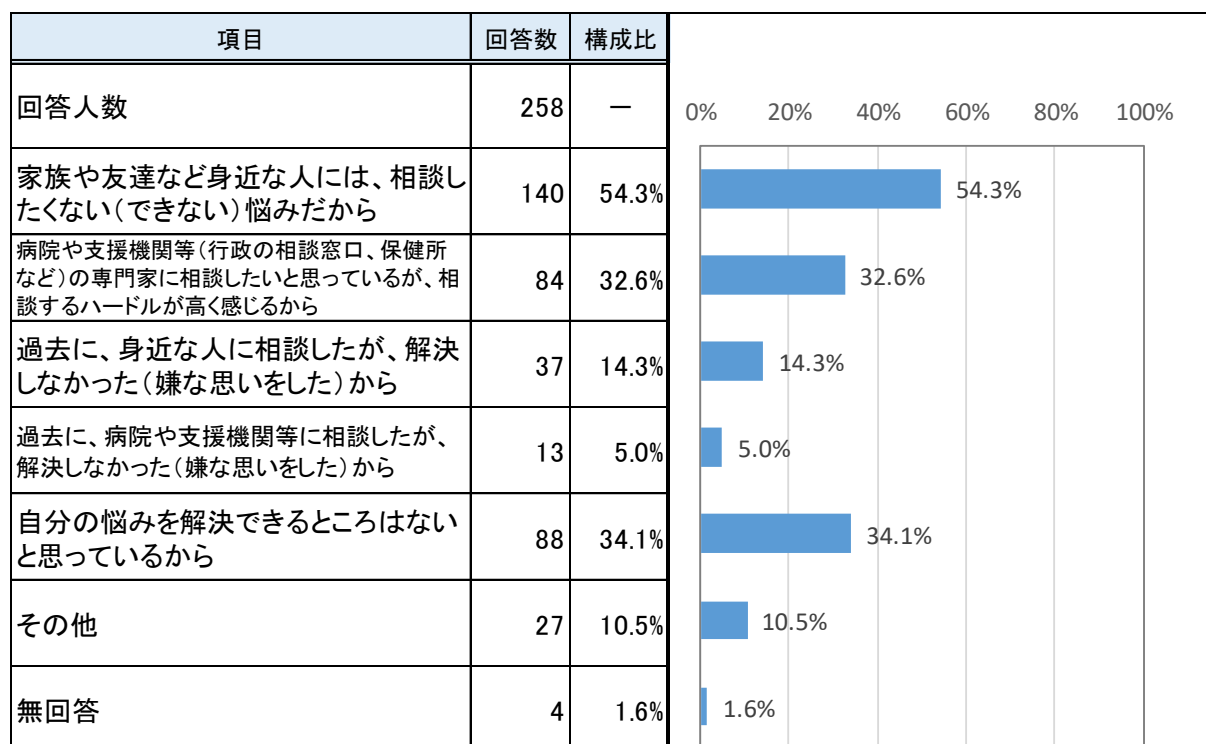
年代別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%
そう思う	94	14.4%	46	17.5%	45	11.9%	3	25.0%	0	0.0%	41	16.0%	53	13.5%	0	0.0%
どちらかというと思う	164	25.1%	63	24.0%	99	26.2%	2	16.7%	0	0.0%	53	20.6%	111	28.3%	0	0.0%
どちらかというと思わない	128	19.6%	45	17.1%	80	21.2%	3	25.0%	0	0.0%	51	19.8%	77	19.6%	0	0.0%
そうは思わない	220	33.7%	84	31.9%	132	34.9%	4	33.3%	0	0.0%	90	35.0%	127	32.4%	3	75.0%
わからない	36	5.5%	21	8.0%	15	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	7.4%	16	4.1%	1	25.0%
無回答	11	1.7%	4	1.5%	7	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.2%	8	2.0%	0	0.0%

問27で『1. そう思う』又は『2. どちらかというと思う』と回答された方にお聞きします。

**問27-1 誰かに悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

誰かに悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じる理由については、「家族や友達など身近な人には、相談したくない(できない) 悩みだから」が54.3%と最も高く、次いで「自分の悩みを解決できるところはないと思っているから」34.1%、「病院や支援機関等(行政の相談窓口、保健所など)の専門家に相談したいと思っているが、相談するハードルが高く感じるから」32.6%の順となっている。





## 【属性別特徴】

性別では、女性の「過去に、身近な人に相談したが、解決しなかった（嫌な思いをした）から」の割合が、男性と比較して高くなっている。

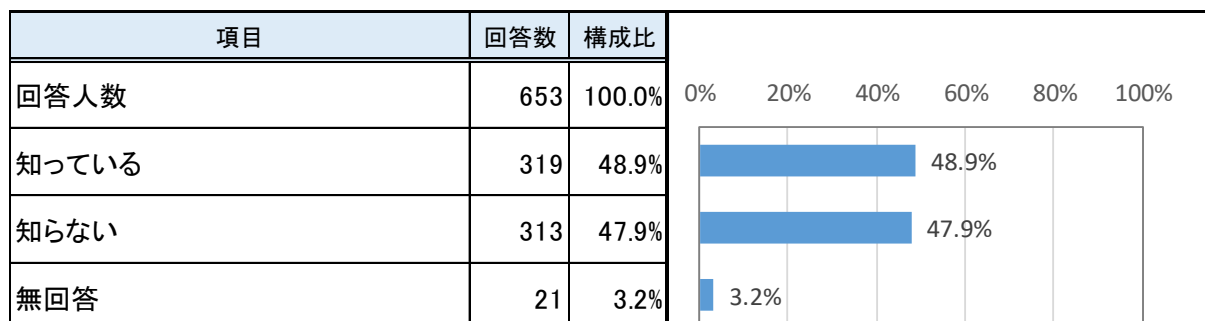
年代別では、40歳未満の「病院や支援機関等（行政の相談窓口、保健所など）の専門家に相談したいと思っているが、相談するハードルが高く感じるから」の割合が40～64歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	258	100.0%	109	100.0%	144	100.0%	5	100.0%	0	0.0%	94	100.0%	164	100.0%	0	0.0%
家族や友達など身近な人には、相談したくない(できない)悩みだから	140	54.3%	61	56.0%	76	52.8%	3	60.0%	0	0.0%	54	57.4%	86	52.4%	0	0.0%
病院や支援機関等(行政の相談窓口、保健所など)の専門家に相談したいと思っているが、相談するハードルが高く感じるから	84	32.6%	35	32.1%	47	32.6%	2	40.0%	0	0.0%	38	40.4%	46	28.0%	0	0.0%
過去に、身近な人に相談したが、解決しなかった(嫌な思いをした)から	37	14.3%	10	9.2%	26	18.1%	1	20.0%	0	0.0%	14	14.9%	23	14.0%	0	0.0%
過去に、病院や支援機関等に相談したが、解決しなかった(嫌な思いをした)から	13	5.0%	6	5.5%	7	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.2%	10	6.1%	0	0.0%
自分の悩みを解決できるところはないと思っているから	88	34.1%	33	30.3%	51	35.4%	4	80.0%	0	0.0%	30	31.9%	58	35.4%	0	0.0%
その他	27	10.5%	11	10.1%	16	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	14	14.9%	13	7.9%	0	0.0%
無回答	4	1.6%	2	1.8%	2	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	3	1.8%	0	0.0%

【一般】

問28 自殺に関して相談ができる場所を知っていますか。(1つに○)

自殺に関する相談場所を知っているかについては、「知っている」48.9%、「知らない」47.9%となっている。



【属性別特徴】

性別および年代別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40~64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%
知っている	319	48.9%	128	48.7%	187	49.5%	4	33.3%	0	0.0%	127	49.4%	192	49.0%	0	0.0%
知らない	313	47.9%	129	49.0%	176	46.6%	8	66.7%	0	0.0%	123	47.9%	187	47.7%	3	75.0%
無回答	21	3.2%	6	2.3%	15	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	2.7%	13	3.3%	1	25.0%

## 問29 『鹿児島市無料相談窓口』カードを知っていますか。(1つに○)

『鹿児島市無料相談窓口』カードを知っているかについては、「知らない」71.2%、「知っている」25.1%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	653	100.0%
知っている	164	25.1%
知らない	465	71.2%
無回答	24	3.7%

### 【属性別特徴】

性別では、女性の「知っている」の割合が男性と比較して高くなっている。

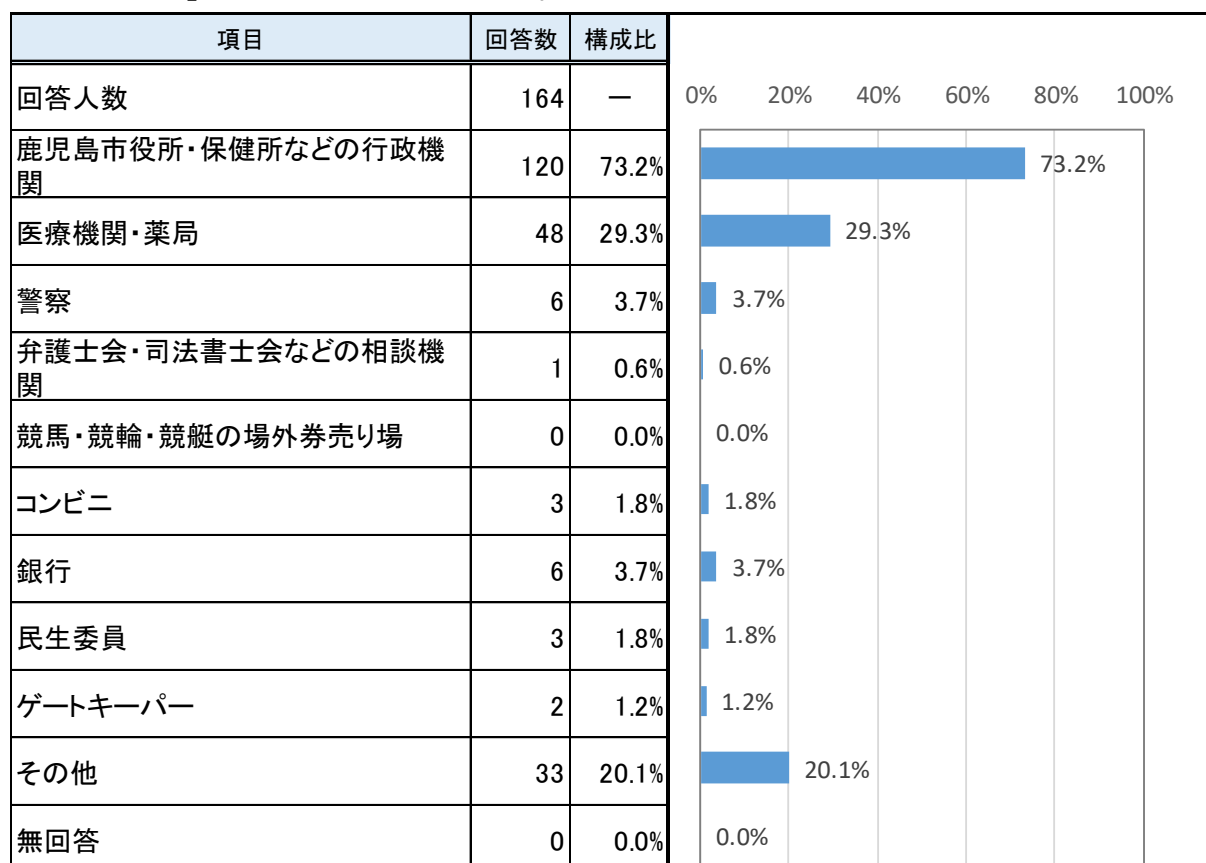
年代別では、40歳未満の「知らない」の割合が40～64歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%
知っている	164	25.1%	51	19.4%	112	29.6%	1	8.3%	0	0.0%	61	23.7%	103	26.3%	0	0.0%
知らない	465	71.2%	205	77.9%	249	65.9%	11	91.7%	0	0.0%	190	73.9%	271	69.1%	4	100.0%
無回答	24	3.7%	7	2.7%	17	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	6	2.3%	18	4.6%	0	0.0%

問29で『1. 知っている』と回答された方にお聞きします。

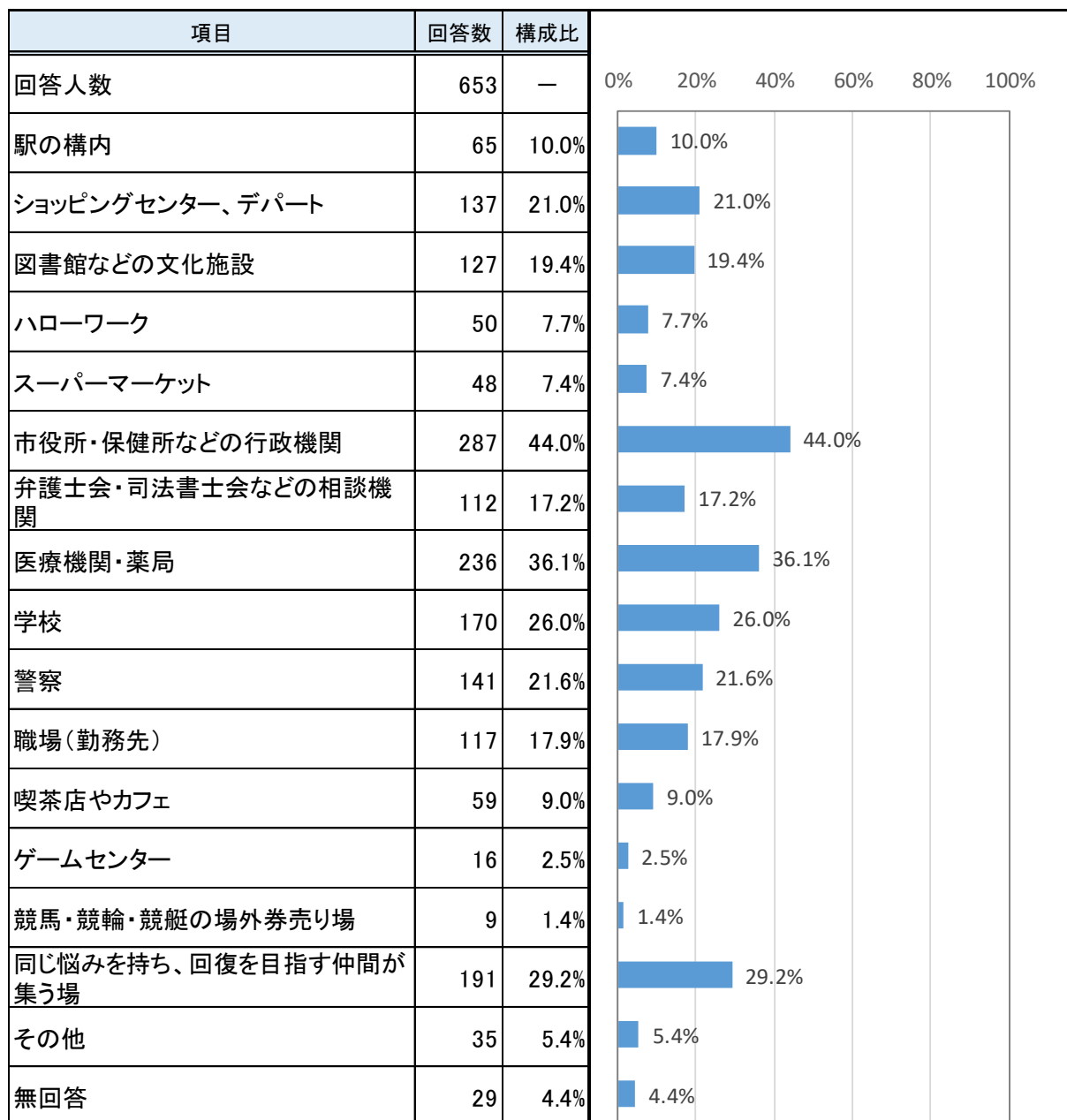
問29-1 あなたは、『鹿児島市無料相談窓口』カードをどこで（だれから）知りましたか。（あてはまるものすべてに○）

『鹿児島市無料相談窓口』カードをどこで（だれから）知ったかについては、「鹿児島市役所・保健所などの行政機関」が73.2%と最も高く、次いで「医療機関・薬局」29.3%、「その他」20.1%の順となっている。



**問30 あなたが相談したいと思ったとき、どのようなところに相談先があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

相談しやすい場所については、「市役所・保健所などの行政機関」が44.0%と最も高く、次いで「医療機関・薬局」36.1%、「同じ悩みを持ち、回復を目指す仲間が集う場」29.2%の順となっている。



【一般】

【属性別特徴】

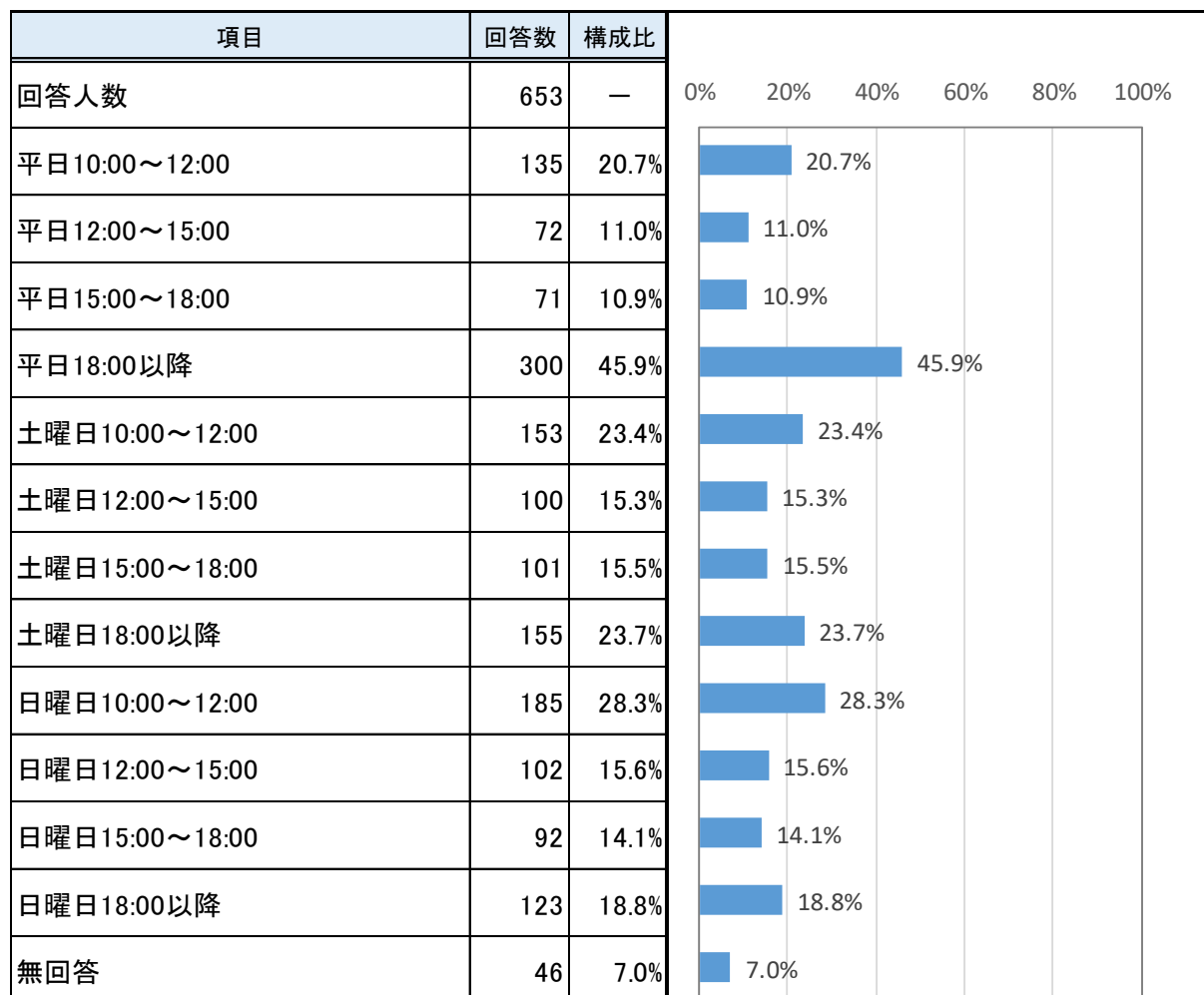
性別では、女性の「同じ悩みを持ち、回復を目指す仲間が集う場」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、40歳未満の「学校」の割合が40～64歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%
駅の構内	65	10.0%	28	10.6%	37	9.8%	0	0.0%	0	0.0%	29	11.3%	36	9.2%	0	0.0%
ショッピングセンター、デパート	137	21.0%	43	16.3%	90	23.8%	4	33.3%	0	0.0%	54	21.0%	82	20.9%	1	25.0%
図書館などの文化施設	127	19.4%	46	17.5%	80	21.2%	1	8.3%	0	0.0%	65	25.3%	61	15.6%	1	25.0%
ハローワーク	50	7.7%	23	8.7%	25	6.6%	2	16.7%	0	0.0%	20	7.8%	30	7.7%	0	0.0%
スーパーマーケット	48	7.4%	14	5.3%	33	8.7%	1	8.3%	0	0.0%	12	4.7%	36	9.2%	0	0.0%
市役所・保健所などの行政機関	287	44.0%	127	48.3%	159	42.1%	1	8.3%	0	0.0%	97	37.7%	188	48.0%	2	50.0%
弁護士会・司法書士会などの相談機関	112	17.2%	53	20.2%	58	15.3%	1	8.3%	0	0.0%	30	11.7%	81	20.7%	1	25.0%
医療機関・薬局	236	36.1%	94	35.7%	139	36.8%	3	25.0%	0	0.0%	85	33.1%	149	38.0%	2	50.0%
学校	170	26.0%	55	20.9%	111	29.4%	4	33.3%	0	0.0%	97	37.7%	72	18.4%	1	25.0%
警察	141	21.6%	70	26.6%	70	18.5%	1	8.3%	0	0.0%	58	22.6%	82	20.9%	1	25.0%
職場(勤務先)	117	17.9%	48	18.3%	68	18.0%	1	8.3%	0	0.0%	48	18.7%	69	17.6%	0	0.0%
喫茶店やカフェ	59	9.0%	19	7.2%	40	10.6%	0	0.0%	0	0.0%	35	13.6%	24	6.1%	0	0.0%
ゲームセンター	16	2.5%	5	1.9%	10	2.6%	1	8.3%	0	0.0%	8	3.1%	8	2.0%	0	0.0%
競馬・競輪・競艇の場外券売り場	9	1.4%	5	1.9%	4	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.2%	6	1.5%	0	0.0%
同じ悩みを持ち、回復を目指す仲間が集う場	191	29.2%	54	20.5%	133	35.2%	4	33.3%	0	0.0%	70	27.2%	120	30.6%	1	25.0%
その他	35	5.4%	18	6.8%	16	4.2%	1	8.3%	0	0.0%	13	5.1%	22	5.6%	0	0.0%
無回答	29	4.4%	11	4.2%	18	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	9	3.5%	20	5.1%	0	0.0%

### 問3 1 相談先を利用しやすい時間帯はどれですか。(希望するもの3つまでに○)

相談先を利用しやすい時間帯については、「平日 18：00 以降」が 45.9%と最も高く、次いで「日曜日 10：00～12：00」28.3%、「土曜日 18：00 以降」23.7%の順となっている。



【一般】

【属性別特徴】

性別では、男性の「平日 18:00 以降」の割合が女性と比較して高く、女性の「平日 10:00～12:00」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、40 歳未満の「平日 18:00 以降」の割合が 40～64 歳と比較して高く、40～64 歳未満の「平日 10:00～12:00」の割合が 40 歳未満と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		40歳未満		40～64歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	100.0%	263	100.0%	378	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	257	100.0%	392	100.0%	4	100.0%
平日10:00～12:00	135	20.7%	33	12.5%	102	27.0%	0	0.0%	0	0.0%	34	13.2%	100	25.5%	1	25.0%
平日12:00～15:00	72	11.0%	20	7.6%	51	13.5%	1	8.3%	0	0.0%	20	7.8%	52	13.3%	0	0.0%
平日15:00～18:00	71	10.9%	23	8.7%	47	12.4%	1	8.3%	0	0.0%	28	10.9%	43	11.0%	0	0.0%
平日18:00以降	300	45.9%	144	54.8%	147	38.9%	9	75.0%	0	0.0%	149	58.0%	149	38.0%	2	50.0%
土曜日10:00～12:00	153	23.4%	56	21.3%	95	25.1%	2	16.7%	0	0.0%	57	22.2%	95	24.2%	1	25.0%
土曜日12:00～15:00	100	15.3%	36	13.7%	59	15.6%	5	41.7%	0	0.0%	36	14.0%	63	16.1%	1	25.0%
土曜日15:00～18:00	101	15.5%	47	17.9%	51	13.5%	3	25.0%	0	0.0%	43	16.7%	58	14.8%	0	0.0%
土曜日18:00以降	155	23.7%	70	26.6%	79	20.9%	6	50.0%	0	0.0%	75	29.2%	80	20.4%	0	0.0%
日曜日10:00～12:00	185	28.3%	69	26.2%	113	29.9%	3	25.0%	0	0.0%	60	23.3%	124	31.6%	1	25.0%
日曜日12:00～15:00	102	15.6%	43	16.3%	57	15.1%	2	16.7%	0	0.0%	39	15.2%	62	15.8%	1	25.0%
日曜日15:00～18:00	92	14.1%	45	17.1%	45	11.9%	2	16.7%	0	0.0%	41	16.0%	51	13.0%	0	0.0%
日曜日18:00以降	123	18.8%	55	20.9%	64	16.9%	4	33.3%	0	0.0%	69	26.8%	54	13.8%	0	0.0%
無回答	46	7.0%	21	8.0%	25	6.6%	0	0.0%	0	0.0%	11	4.3%	35	8.9%	0	0.0%

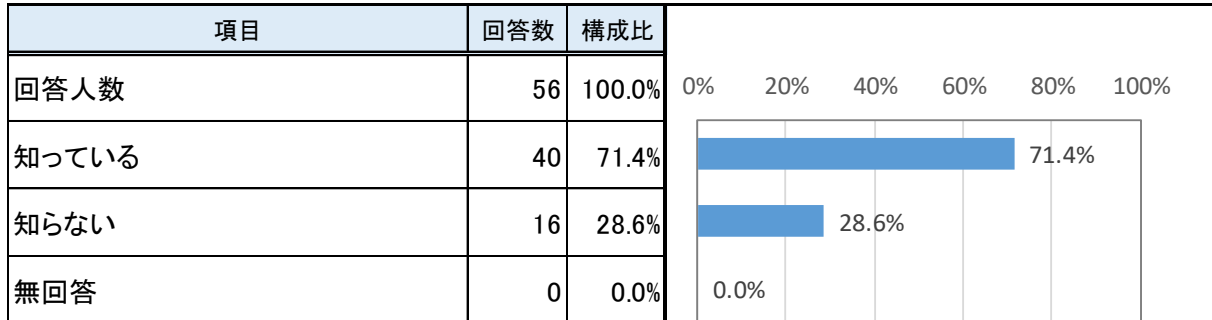


※問3 2～問3 6は桜島にお住まいの方にお聞きします。

問3 2 住民避難用マニュアル（避難手順書）についてお聞きします。  
（ア・イの質問ごとに1つに○）

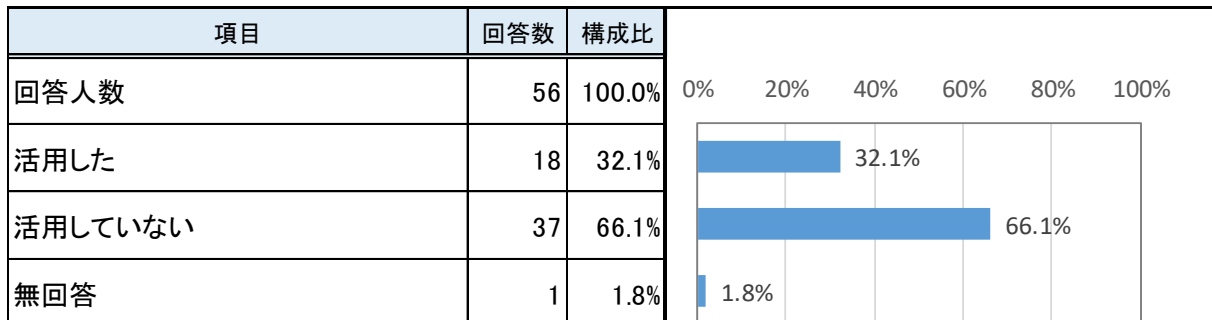
ア 住民避難用マニュアルを知っていますか。

「知っている」が71.4%、「知らない」が28.6%となっている。



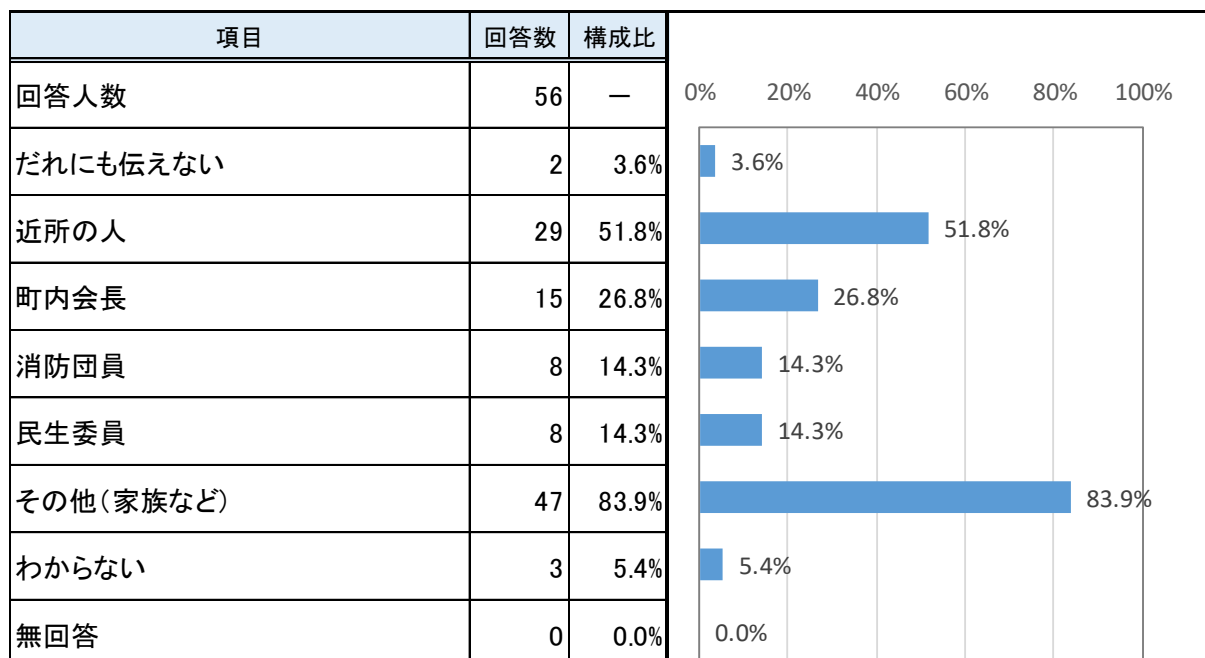
イ 訓練で住民避難用マニュアルを活用しましたか。

「活用していない」が66.1%、「活用した」が32.1%となっている。



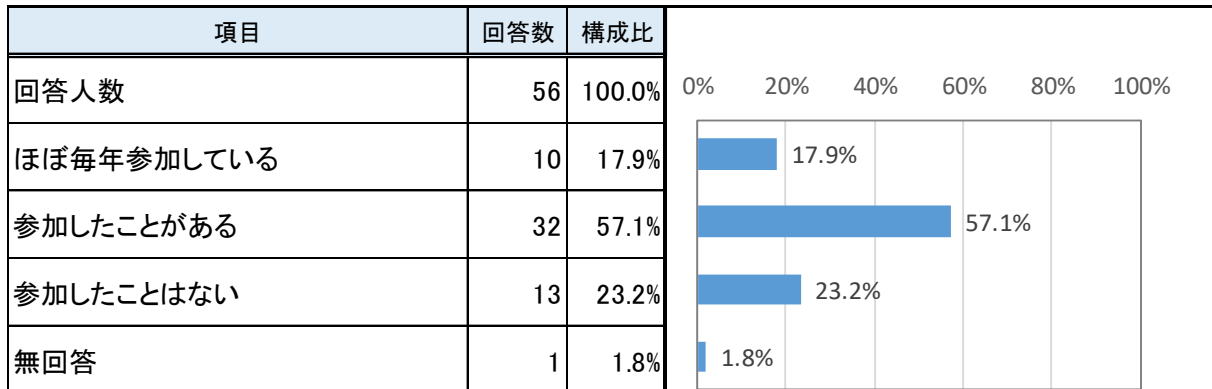
**問33 火山噴火に関する避難指示等が出される前に、自主的に避難する場合、事前に避難したことをだれに伝えようと考えていますか。(あてはまるものすべてに○)**

事前に避難したことをだれに伝えるかについては、「その他(家族など)」が83.9%と最も高く、次いで「近所の人」51.8%、「町内会長」26.8%の順となっている。



**問34 鹿児島市が開催する桜島火山爆発総合防災訓練に参加したことがありますか。**  
(1つに○)

桜島火山爆発総合防災訓練に参加したことがあるかについては、「参加したことがある」が57.1%と最も高く、次いで「参加したことがない」23.2%、「ほぼ毎年参加している」17.9%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、男性の「ほぼ毎年参加している」の割合が女性と比較して高くなっている。

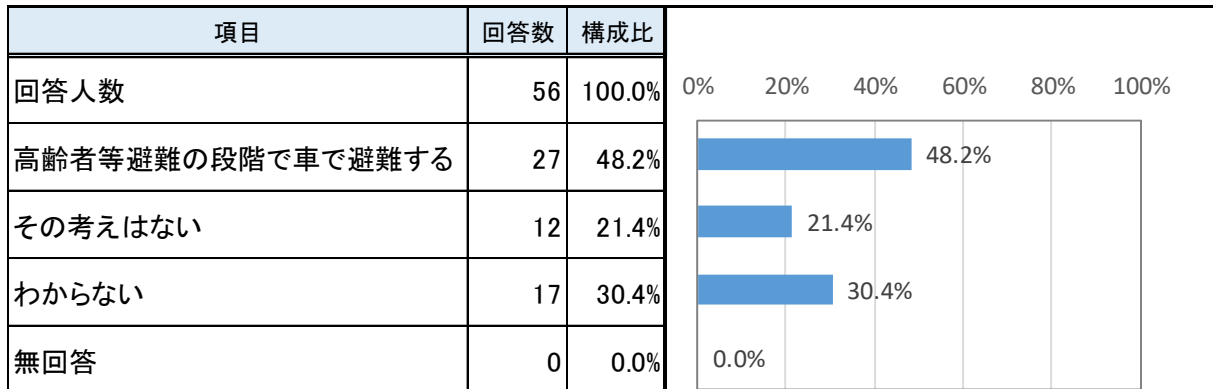
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	56	100.0%	24	100.0%	31	100.0%	1	100.0%	0	0.0%
ほぼ毎年参加している	10	17.9%	8	33.3%	2	6.5%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがある	32	57.1%	10	41.7%	22	71.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	13	23.2%	5	20.8%	7	22.6%	1	100.0%	0	0.0%
無回答	1	1.8%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	56	100.0%	8	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	10	100.0%	13	100.0%	15	100.0%	0	0.0%
ほぼ毎年参加している	10	17.9%	0	0.0%	1	33.3%	1	14.3%	3	30.0%	2	15.4%	3	20.0%	0	0.0%
参加したことがある	32	57.1%	5	62.5%	1	33.3%	5	71.4%	4	40.0%	9	69.2%	8	53.3%	0	0.0%
参加したことがない	13	23.2%	3	37.5%	1	33.3%	1	14.3%	3	30.0%	1	7.7%	4	26.7%	0	0.0%
無回答	1	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%

【一般】

問35 「避難指示」が出されたら、車でフェリーに乗って避難することはできなくなりますが、その前の「高齢者等避難」が出された段階で、車などで島外に避難する考えがありますか。（1つに○）

島外に避難する考えがあるかについては、「高齢者等避難の段階で車で避難する」が48.2%と最も高く、次いで「わからない」30.4%、「その考えはない」21.4%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、女性の「高齢者等避難の段階で車で避難する」の割合が男性と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	56	100.0%	24	100.0%	31	100.0%	1	100.0%	0	0.0%
高齢者等避難の段階で車で避難する	27	48.2%	9	37.5%	18	58.1%	0	0.0%	0	0.0%
その考えはない	12	21.4%	6	25.0%	5	16.1%	1	100.0%	0	0.0%
わからない	17	30.4%	9	37.5%	8	25.8%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	56	100.0%	8	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	10	100.0%	13	100.0%	15	100.0%	0	0.0%
高齢者等避難の段階で車で避難する	27	48.2%	2	25.0%	2	66.7%	3	42.9%	4	40.0%	6	46.2%	10	66.7%	0	0.0%
その考えはない	12	21.4%	1	12.5%	1	33.3%	2	28.6%	3	30.0%	3	23.1%	2	13.3%	0	0.0%
わからない	17	30.4%	5	62.5%	0	0.0%	2	28.6%	3	30.0%	4	30.8%	3	20.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問36 災害時に避難した人と避難しなかった人の把握のため、家族情報（家族の人数、氏名、年齢など）を事前に町内会などで把握しておく必要性を感じますか。またそうすることに賛成ですか。（1つに○）

家族情報を事前に把握しておく必要性を感じるかについては、「必要性があり、賛成である」が75.0%と最も高く、次いで「必要性は感じるが、賛成しがたい」16.1%、「その他」7.1%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	56	100.0%
必要性があり、賛成である	42	75.0%
必要性は感じるが、賛成しがたい	9	16.1%
必要性は感じない、反対である	1	1.8%
その他	4	7.1%
無回答	0	0.0%

#### 【属性別特徴】

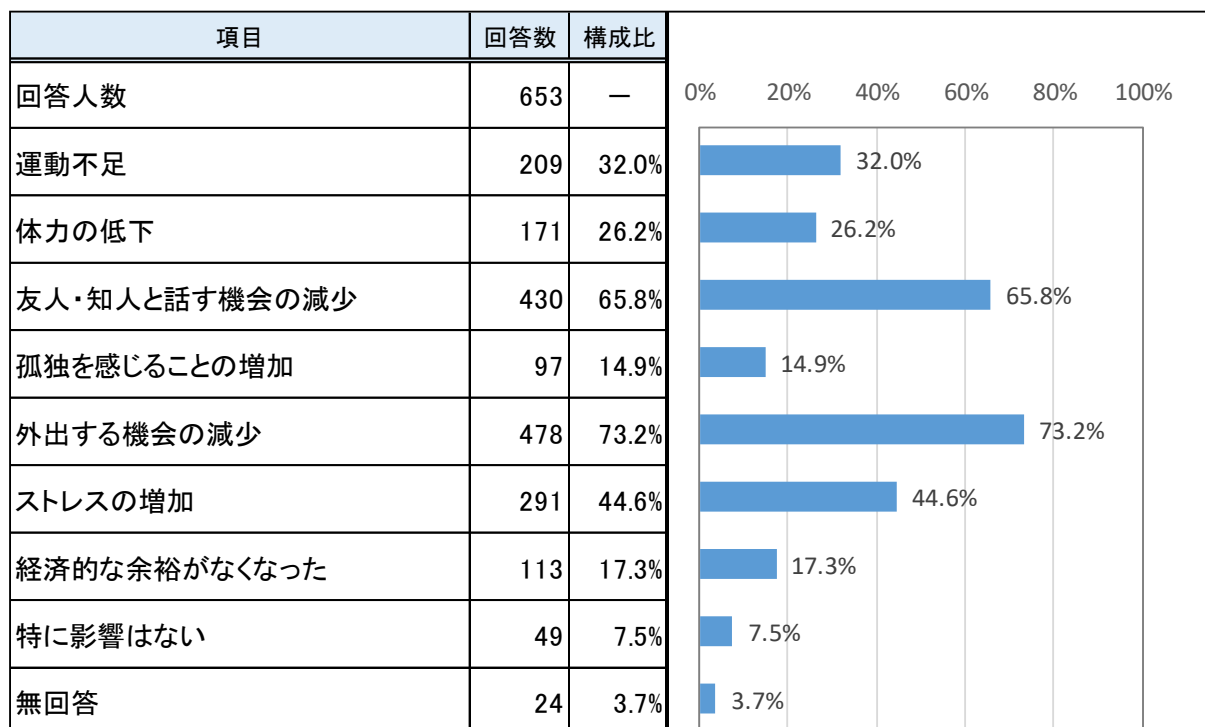
性別では、女性の「必要性があり、賛成である」の割合が男性より高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	56	100.0%	24	100.0%	31	100.0%	1	100.0%	0	0.0%
必要性があり、賛成である	42	75.0%	15	62.5%	26	83.9%	1	100.0%	0	0.0%
必要性は感じるが、賛成しがたい	9	16.1%	5	20.8%	4	12.9%	0	0.0%	0	0.0%
必要性は感じない、反対である	1	1.8%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	7.1%	3	12.5%	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	56	100.0%	8	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	10	100.0%	13	100.0%	15	100.0%	0	0.0%
必要性があり、賛成である	42	75.0%	6	75.0%	3	100.0%	6	85.7%	9	90.0%	9	69.2%	9	60.0%	0	0.0%
必要性は感じるが、賛成しがたい	9	16.1%	2	25.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	3	23.1%	3	20.0%	0	0.0%
必要性は感じない、反対である	1	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	3	20.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

**問37 あなたの生活に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、次のような影響はありましたか。(あてはまるものすべてに○)**

新型コロナウイルス感染症による影響については、「外出する機会の減少」が73.2%と最も高く、次いで「友人・知人と話す機会の減少」65.8%、「ストレスの増加」44.6%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、女性の「友人・知人と話す機会の減少」、「外出する機会の減少」、「ストレスの増加」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、10代の「運動不足」、「体力の低下」や10～20代の「孤独を感じることの増加」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	263	—	378	—	12	—	0	—
運動不足	209	32.0%	78	29.7%	125	33.1%	6	50.0%	0	0.0%
体力の低下	171	26.2%	58	22.1%	111	29.4%	2	16.7%	0	0.0%
友人・知人と話す機会の減少	430	65.8%	152	57.8%	268	70.9%	10	83.3%	0	0.0%
孤独を感じることの増加	97	14.9%	32	12.2%	60	15.9%	5	41.7%	0	0.0%
外出する機会の減少	478	73.2%	174	66.2%	293	77.5%	11	91.7%	0	0.0%
ストレスの増加	291	44.6%	95	36.1%	186	49.2%	10	83.3%	0	0.0%
経済的な余裕がなくなった	113	17.3%	48	18.3%	63	16.7%	2	16.7%	0	0.0%
特に影響はない	49	7.5%	23	8.7%	25	6.6%	1	8.3%	0	0.0%
無回答	24	3.7%	14	5.3%	10	2.6%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			10代		20代		30代		40代		50代		60代		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	653	—	78	—	74	—	105	—	119	—	126	—	147	—	4	—
運動不足	209	32.0%	33	42.3%	23	31.1%	36	34.3%	40	33.6%	36	28.6%	39	26.5%	2	50.0%
体力の低下	171	26.2%	32	41.0%	15	20.3%	25	23.8%	35	29.4%	32	25.4%	32	21.8%	0	0.0%
友人・知人と話す機会の減少	430	65.8%	43	55.1%	52	70.3%	72	68.6%	87	73.1%	79	62.7%	94	63.9%	3	75.0%
孤独を感じることの増加	97	14.9%	16	20.5%	19	25.7%	15	14.3%	19	16.0%	13	10.3%	14	9.5%	1	25.0%
外出する機会の減少	478	73.2%	49	62.8%	53	71.6%	76	72.4%	90	75.6%	93	73.8%	113	76.9%	4	100.0%
ストレスの増加	291	44.6%	29	37.2%	32	43.2%	53	50.5%	63	52.9%	59	46.8%	54	36.7%	1	25.0%
経済的な余裕がなくなった	113	17.3%	10	12.8%	14	18.9%	24	22.9%	21	17.6%	28	22.2%	16	10.9%	0	0.0%
特に影響はない	49	7.5%	8	10.3%	9	12.2%	9	8.6%	5	4.2%	11	8.7%	7	4.8%	0	0.0%
無回答	24	3.7%	3	3.8%	2	2.7%	2	1.9%	5	4.2%	4	3.2%	8	5.4%	0	0.0%





## 第 5 章 高齡者

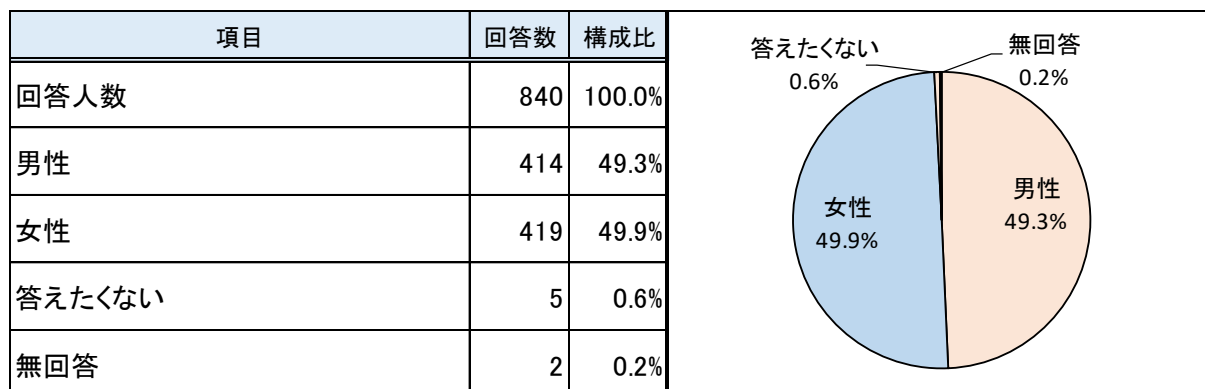


## 第5章 高齢者

問1 あなた(封書の宛名の方)の性別などについてお聞きします。

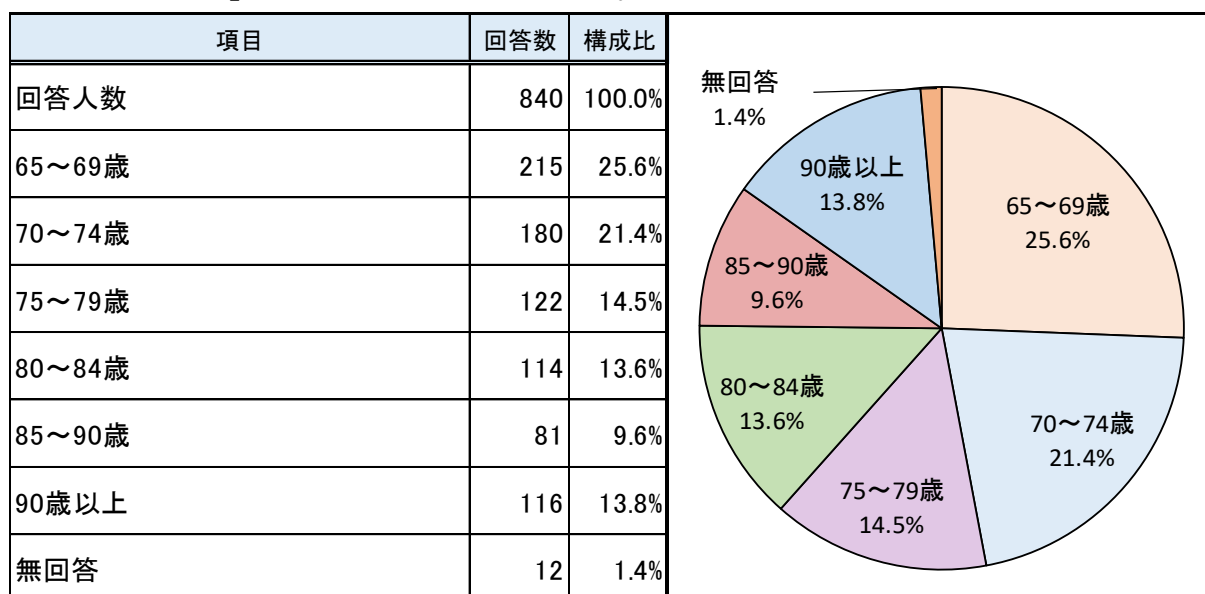
### (1) 対象の方の性別

性別については、「女性」が49.9%、「男性」が49.3%、「答えたくない」が0.6%となっている。



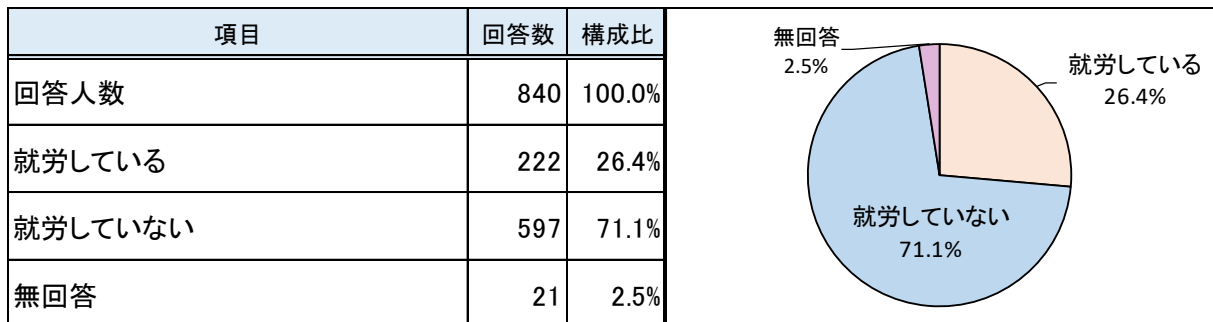
### (2) 対象の方の年齢（令和4年7月1日現在）

年齢については、「65～69歳」が25.6%と最も高く、次いで「70～74歳」の21.4%、「75～79歳」の14.5%の順となっている。



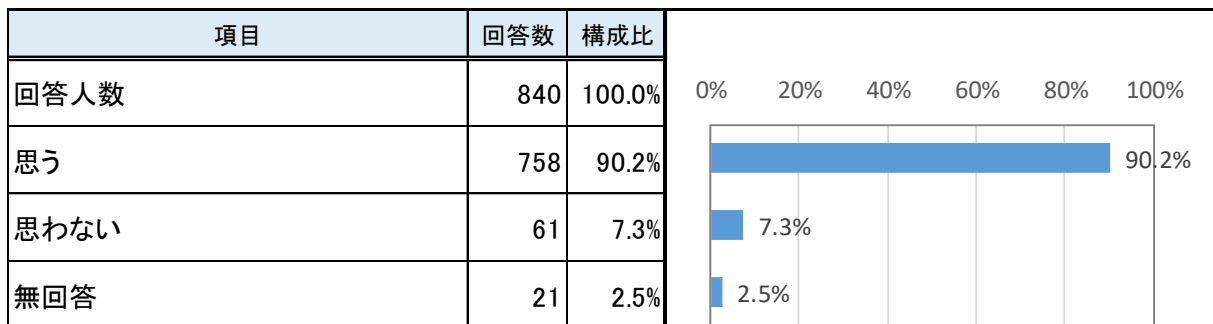
(3) 対象の方の就労状況（令和4年7月1日現在）

就労状況については、「就労していない」が71.1%、「就労している」が26.4%となっている。



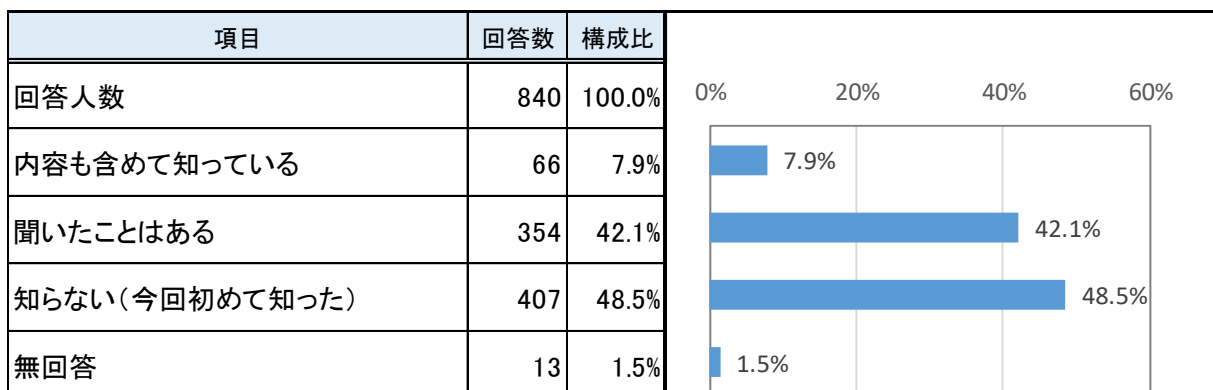
問3 あなたは、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒になってその予防に取り組む必要があると思いますか。（1つに○）

事故やけがを防ぐために予防に取り組む必要があると思うかについては、「思う」が90.2%、「思わない」が7.3%となっている。



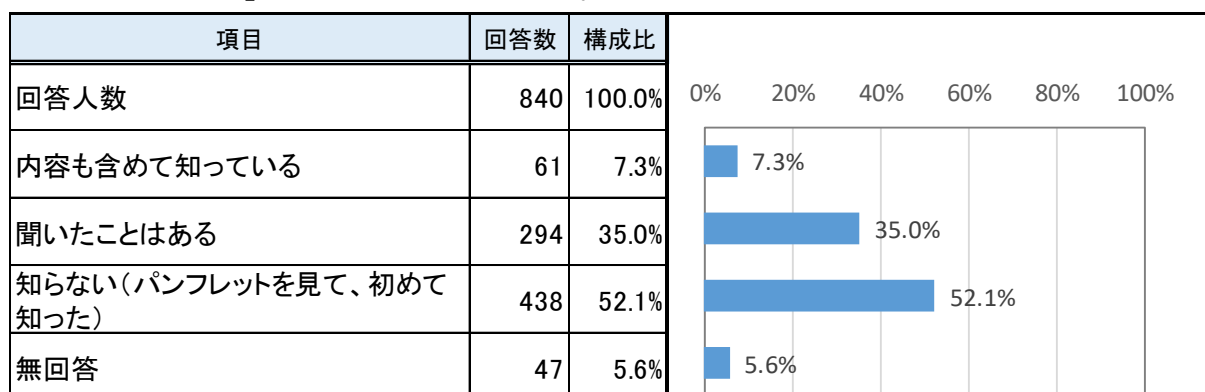
問4 あなたは、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）

セーフティコミュニティの認知度については、「知らない」が48.5%と最も高く、次いで「聞いたことはある」42.1%、「内容も含めて知っている」7.9%の順となっている。



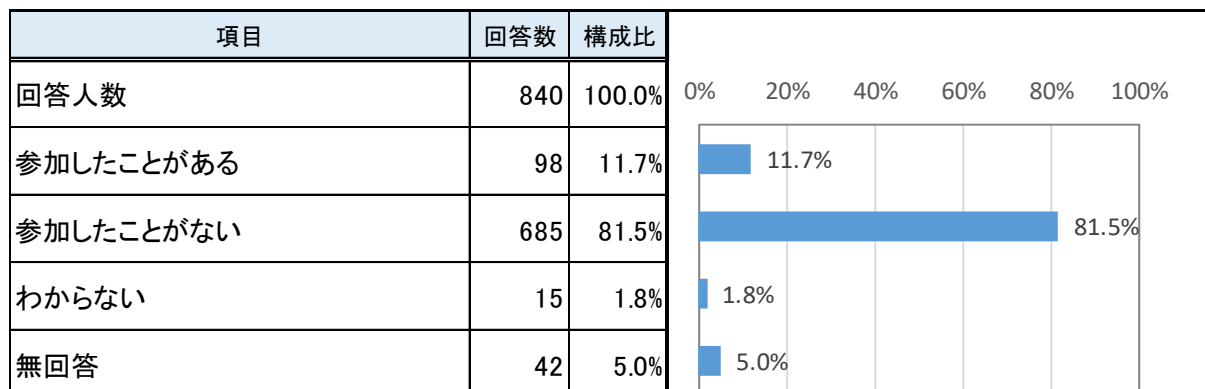
問5 鹿児島市の「セーフコミュニティ」では、重点7分野において、事故やけがを予防する取組を行っています。あなたは、地域や行政、関係団体などで、このような取組を実施していることを知っていますか。（1つに○）

事故やけがを予防する取組の認識度については、「知らない（パンフレットを見て、初めて知った）」が52.1%と最も高く、次いで「聞いたことはある」35.0%、「内容も含めて知っている」7.3%の順となっている。



問6 あなたは、この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）に交通安全教室（講習会などを含む）に参加したことがありますか。（1つに○）

交通安全教室に参加したことがあるかについては、「参加したことがない」が81.5%と最も高く、次いで「参加したことがある」11.7%、「わからない」1.8%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、女性の「参加したことがない」の割合が男性と比較して高くなっている。  
 年代別では、80～84歳の「参加したことがある」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%
参加したことがある	98	11.7%	66	15.9%	32	7.6%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	685	81.5%	317	76.6%	363	86.6%	4	80.0%	1	50.0%
わからない	15	1.8%	9	2.2%	6	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	42	5.0%	22	5.3%	18	4.3%	1	20.0%	1	50.0%

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	215	100.0%	180	100.0%	122	100.0%	114	100.0%	81	100.0%	116	100.0%	12	100.0%
参加したことがある	98	11.7%	23	10.7%	26	14.4%	17	13.9%	24	21.1%	6	7.4%	1	0.9%	1	8.3%
参加したことがない	685	81.5%	182	84.7%	148	82.2%	97	79.5%	81	71.1%	64	79.0%	104	89.7%	9	75.0%
わからない	15	1.8%	3	1.4%	1	0.6%	3	2.5%	1	0.9%	4	4.9%	3	2.6%	0	0.0%
無回答	42	5.0%	7	3.3%	5	2.8%	5	4.1%	8	7.0%	7	8.6%	8	6.9%	2	16.7%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

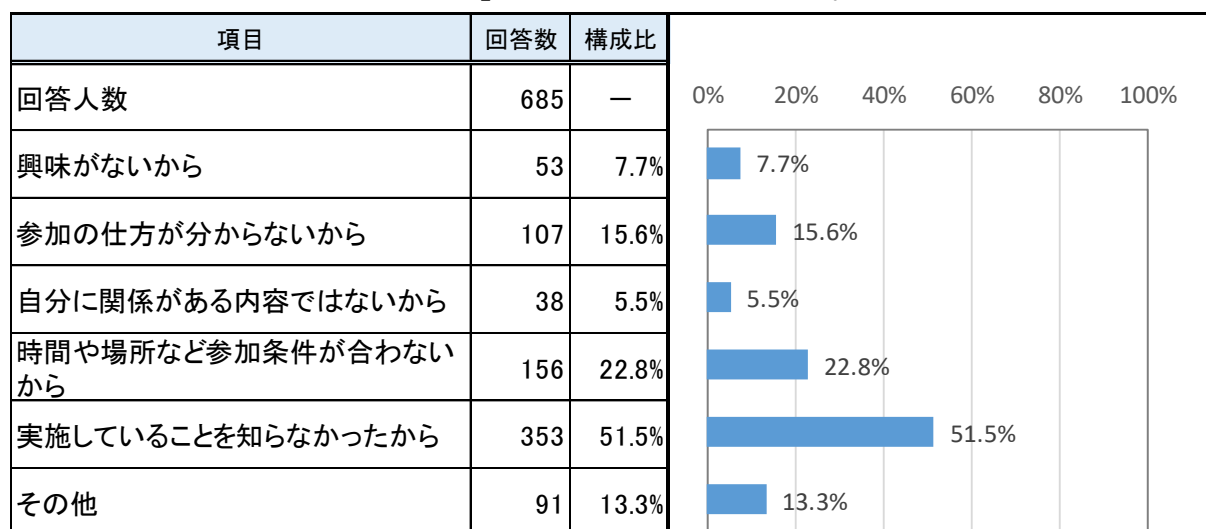
項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	100.0%	33	100.0%	41	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがある	9	12.2%	5	15.2%	4	9.8%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	60	81.1%	25	75.8%	35	85.4%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	1	1.4%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	5.4%	2	6.1%	2	4.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	100.0%	24	100.0%	21	100.0%	10	100.0%	8	100.0%	5	100.0%	6	100.0%	0	0.0%
参加したことがある	9	12.2%	1	4.2%	4	19.0%	2	20.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加したことがない	60	81.1%	20	83.3%	16	76.2%	8	80.0%	6	75.0%	5	100.0%	5	83.3%	0	0.0%
わからない	1	1.4%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	5.4%	2	8.3%	1	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%

問6で『2. 参加したことがない』と回答された方にお聞きします。

問6-1 あなたが、交通安全教室に参加したことがない理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

交通安全教室に参加したことがない理由については、「実施していることを知らなかったから」が51.5%と最も高く、次いで「時間や場所など参加条件が合わないから」22.8%、「参加の仕方が分からないから」15.6%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男性の「実施していることを知らなかったから」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～79歳の「時間や場所など参加条件が合わないから」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	685	—	317	—	363	—	4	—	1	—
興味がないから	53	7.7%	23	7.3%	28	7.7%	2	50.0%	0	0.0%
参加の仕方が分からないから	107	15.6%	47	14.8%	59	16.3%	1	25.0%	0	0.0%
自分に関係がある内容ではないから	38	5.5%	22	6.9%	15	4.1%	1	25.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	156	22.8%	65	20.5%	90	24.8%	1	25.0%	0	0.0%
実施していることを知らなかったから	353	51.5%	184	58.0%	167	46.0%	1	25.0%	1	100.0%
その他	91	13.3%	37	11.7%	54	14.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	685	—	182	—	148	—	97	—	81	—	64	—	104	—	9	—
興味がないから	53	7.7%	18	9.9%	10	6.8%	3	3.1%	8	9.9%	3	4.7%	10	9.6%	1	11.1%
参加の仕方が分からないから	107	15.6%	30	16.5%	22	14.9%	16	16.5%	16	19.8%	12	18.8%	11	10.6%	0	0.0%
自分に関係がある内容ではないから	38	5.5%	12	6.6%	9	6.1%	4	4.1%	2	2.5%	3	4.7%	8	7.7%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	156	22.8%	54	29.7%	36	24.3%	26	26.8%	12	14.8%	10	15.6%	14	13.5%	4	44.4%
実施していることを知らなかったから	353	51.5%	101	55.5%	86	58.1%	44	45.4%	43	53.1%	33	51.6%	42	40.4%	4	44.4%
その他	91	13.3%	8	4.4%	11	7.4%	12	12.4%	7	8.6%	12	18.8%	40	38.5%	1	11.1%



## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	60	—	25	—	35	—	0	—	0	—
興味がないから	3	5.0%	0	0.0%	3	8.6%	0	0.0%	0	0.0%
参加の仕方が分からないから	17	28.3%	8	32.0%	9	25.7%	0	0.0%	0	0.0%
自分に関係がある内容ではないから	4	6.7%	3	12.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	14	23.3%	5	20.0%	9	25.7%	0	0.0%	0	0.0%
実施していることを知らなかったから	26	43.3%	12	48.0%	14	40.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	7	11.7%	3	12.0%	4	11.4%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	60	—	20	—	16	—	8	—	6	—	5	—	5	—	0	—
興味がないから	3	5.0%	2	10.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
参加の仕方が分からないから	17	28.3%	5	25.0%	5	31.3%	3	37.5%	2	33.3%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%
自分に関係がある内容ではないから	4	6.7%	3	15.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時間や場所など参加条件が合わないから	14	23.3%	3	15.0%	6	37.5%	1	12.5%	1	16.7%	1	20.0%	2	40.0%	0	0.0%
実施していることを知らなかったから	26	43.3%	9	45.0%	7	43.8%	3	37.5%	4	66.7%	2	40.0%	1	20.0%	0	0.0%
その他	7	11.7%	1	5.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	2	40.0%	2	40.0%	0	0.0%

【高齢者】

問7 あなたは、自宅のある校区内の交通事故発生箇所や危険箇所などを知っていますか。  
(1つに○)

自宅のある校区内の交通事故発生箇所や危険箇所の認知度については、「知らない」が56.7%、「知っている」が39.4%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
知っている	331	39.4%
知らない	476	56.7%
無回答	33	3.9%

【属性別特徴】

年代別では、80～84歳を除く年代において「知らない」の割合が最も高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	215	100.0%	180	100.0%	122	100.0%	114	100.0%	81	100.0%	116	100.0%	12	100.0%
知っている	331	39.4%	80	37.2%	74	41.1%	58	47.5%	57	50.0%	27	33.3%	29	25.0%	6	50.0%
知らない	476	56.7%	131	60.9%	101	56.1%	59	48.4%	51	44.7%	51	63.0%	79	68.1%	4	33.3%
無回答	33	3.9%	4	1.9%	5	2.8%	5	4.1%	6	5.3%	3	3.7%	8	6.9%	2	16.7%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	100.0%	24	100.0%	21	100.0%	10	100.0%	8	100.0%	5	100.0%	6	100.0%	0	0.0%
知っている	35	47.3%	9	37.5%	10	47.6%	9	90.0%	3	37.5%	4	80.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	36	48.6%	15	62.5%	9	42.9%	1	10.0%	5	62.5%	1	20.0%	5	83.3%	0	0.0%
無回答	3	4.1%	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%

### 問8 あなたは、自宅のある校区内の交通事故発生箇所や危険箇所を通行する際に注意を払っていますか。(1つに○)

自宅のある校区内の交通事故発生箇所や危険箇所を通行する際の注意については、「注意している」が61.9%と最も高く、次いで「特に気にしていない」23.7%、「なるべく通行しないようにしている」10.5%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
注意している	520	61.9%
なるべく通行しないようにしている	88	10.5%
特に気にしていない	199	23.7%
無回答	33	3.9%

#### 【属性別特徴】

年代別では、85歳以上の「なるべく通行しないようにしている」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	215	100.0%	180	100.0%	122	100.0%	114	100.0%	81	100.0%	116	100.0%	12	100.0%
注意している	520	61.9%	140	65.1%	116	64.4%	84	68.9%	82	71.9%	49	60.5%	43	37.1%	6	50.0%
なるべく通行しないようにしている	88	10.5%	13	6.0%	13	7.2%	6	4.9%	9	7.9%	13	16.0%	32	27.6%	2	16.7%
特に気にしていない	199	23.7%	56	26.0%	44	24.4%	30	24.6%	21	18.4%	15	18.5%	32	27.6%	1	8.3%
無回答	33	3.9%	6	2.8%	7	3.9%	2	1.6%	2	1.8%	4	4.9%	9	7.8%	3	25.0%

#### 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	100.0%	24	100.0%	21	100.0%	10	100.0%	8	100.0%	5	100.0%	6	100.0%	0	0.0%
注意している	49	66.2%	13	54.2%	15	71.4%	10	100.0%	5	62.5%	4	80.0%	2	33.3%	0	0.0%
なるべく通行しないようにしている	5	6.8%	3	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%
特に気にしていない	16	21.6%	7	29.2%	4	19.0%	0	0.0%	2	25.0%	1	20.0%	2	33.3%	0	0.0%
無回答	4	5.4%	1	4.2%	2	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%

問9 あなたは、歩行者に関する以下の交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。(1～5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

#### ア 知っている

「道路を渡る時は、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない」が91.5%と最も高く、次いで「道路を渡る時は、横断歩道、歩道橋を通行する」90.6%、「歩行者信号に必ず従う」90.1%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	—
1. 道路を渡る時は、横断歩道、歩道橋を通行する	761	90.6%
2. 道路を渡る時は、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	769	91.5%
3. 歩行者信号に必ず従う	757	90.1%
4. 夜間、道路を歩くときは夜光反射材を着用したり、懐中電灯を持ち歩く	511	60.8%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	708	84.3%

## 【属性別特徴】

年代別では、80歳以上の「夜間、道路を歩くときは夜光反射板を着用したり、懐中電灯を持ち歩く」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

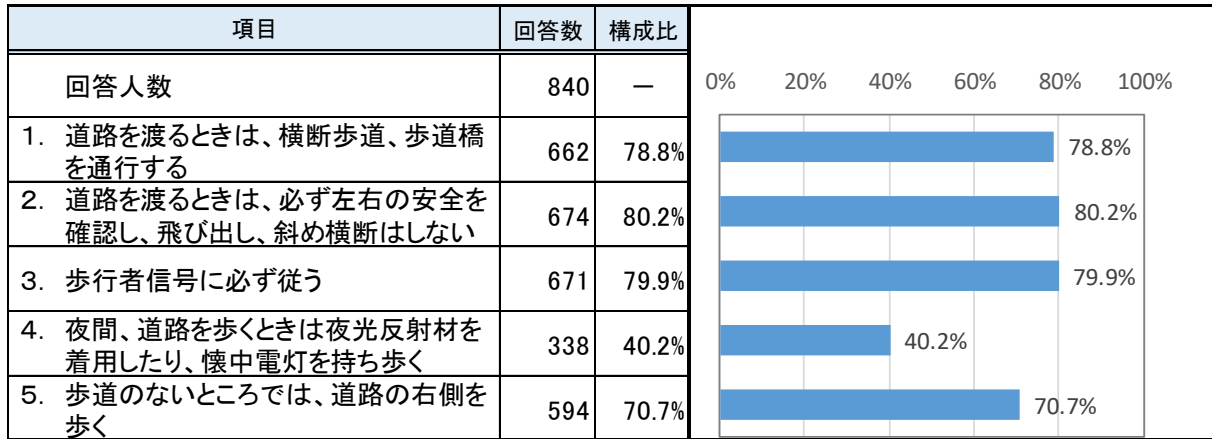
項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	215	—	180	—	122	—	114	—	81	—	116	—	12	—
1. 道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する	761	90.6%	196	91.2%	165	91.7%	115	94.3%	105	92.1%	74	91.4%	96	82.8%	10	83.3%
2. 道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	769	91.5%	198	92.1%	165	91.7%	115	94.3%	108	94.7%	75	92.6%	98	84.5%	10	83.3%
3. 歩行者信号に必ず従う	757	90.1%	198	92.1%	161	89.4%	115	94.3%	107	93.9%	73	90.1%	93	80.2%	10	83.3%
4. 夜間、道路を歩くときは夜光反射材を着用したり、懐中電灯を持ち歩く	511	60.8%	147	68.4%	113	62.8%	86	70.5%	55	48.2%	47	58.0%	57	49.1%	6	50.0%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	708	84.3%	184	85.6%	148	82.2%	109	89.3%	101	88.6%	64	79.0%	92	79.3%	10	83.3%

## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	—	24	—	21	—	10	—	8	—	5	—	6	—	0	—
1. 道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する	66	89.2%	22	91.7%	17	81.0%	10	100.0%	8	100.0%	4	80.0%	5	83.3%	0	0.0%
2. 道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	68	91.9%	23	95.8%	17	81.0%	10	100.0%	8	100.0%	4	80.0%	6	100.0%	0	0.0%
3. 歩行者信号に必ず従う	64	86.5%	23	95.8%	15	71.4%	10	100.0%	7	87.5%	4	80.0%	5	83.3%	0	0.0%
4. 夜間、道路を歩くときは夜光反射材を着用したり、懐中電灯を持ち歩く	54	73.0%	18	75.0%	16	76.2%	8	80.0%	4	50.0%	4	80.0%	4	66.7%	0	0.0%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	62	83.8%	21	87.5%	16	76.2%	10	100.0%	7	87.5%	3	60.0%	5	83.3%	0	0.0%

## イ 実践している

「道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない」が80.2%と最も高く、次いで「歩行者信号に必ず従う」79.9%、「道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する」78.8%の順となっている。



## 【属性別特徴】

年代別では、65～69歳の「夜間、道路を歩くときは夜光反射材を着用したり、懐中電灯を持ち歩く」を除くすべての項目の「実践している」の割合がそれぞれ最も高かった。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	215	—	180	—	122	—	114	—	81	—	116	—	12	—
1. 道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する	662	78.8%	185	86.0%	145	80.6%	100	82.0%	81	71.1%	64	79.0%	78	67.2%	9	75.0%
2. 道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	674	80.2%	189	87.9%	147	81.7%	102	83.6%	82	71.9%	66	81.5%	80	69.0%	8	66.7%
3. 歩行者信号に必ず従う	671	79.9%	184	85.6%	148	82.2%	102	83.6%	83	72.8%	65	80.2%	80	69.0%	9	75.0%
4. 夜間、道路を歩くときは夜光反射材を着用したり、懐中電灯を持ち歩く	338	40.2%	94	43.7%	71	39.4%	62	50.8%	35	30.7%	38	46.9%	38	32.8%	0	0.0%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	594	70.7%	169	78.6%	124	68.9%	93	76.2%	77	67.5%	59	72.8%	65	56.0%	7	58.3%

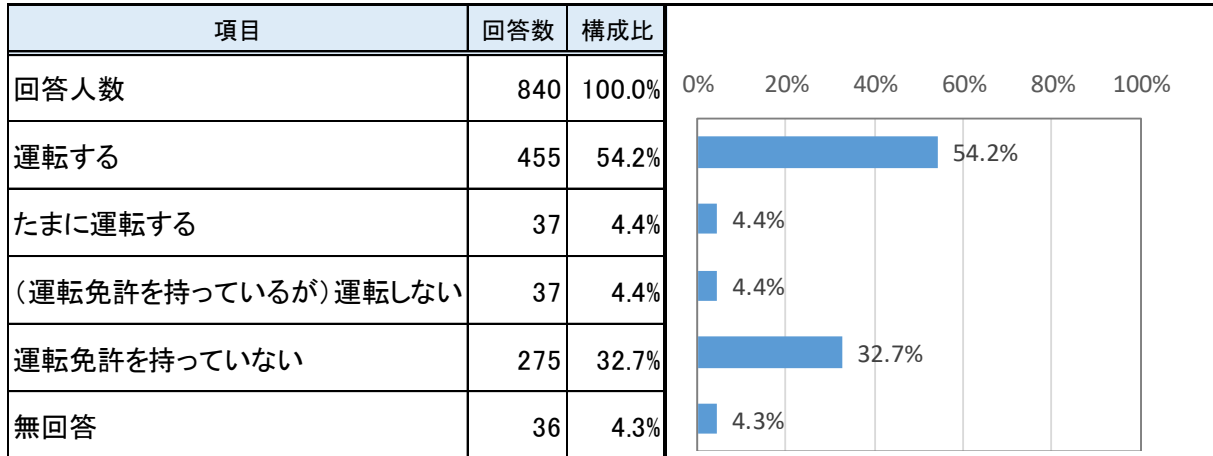
## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	—	24	—	21	—	10	—	8	—	5	—	6	—	0	—
1. 道路を渡るときは、横断歩道、歩道橋を通行する	64	86.5%	23	95.8%	18	85.7%	10	100.0%	6	75.0%	4	80.0%	3	50.0%	0	0.0%
2. 道路を渡るときは、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	63	85.1%	23	95.8%	17	81.0%	10	100.0%	6	75.0%	4	80.0%	3	50.0%	0	0.0%
3. 歩行者信号に必ず従う	62	83.8%	22	91.7%	17	81.0%	10	100.0%	6	75.0%	4	80.0%	3	50.0%	0	0.0%
4. 夜間、道路を歩くときは夜光反射材を着用したり、懐中電灯を持ち歩く	39	52.7%	12	50.0%	12	57.1%	8	80.0%	3	37.5%	3	60.0%	1	16.7%	0	0.0%
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	51	68.9%	19	79.2%	15	71.4%	8	80.0%	6	75.0%	2	40.0%	1	16.7%	0	0.0%

【高齢者】

問10 あなたは、自動車を運転しますか。(1つに○)

自転車の運転については、「運転する」が54.2%と最も高く、次いで「運転免許を持っていない」32.7%、「たまに運転する」「(運転免許を持っているが)運転しない」4.4%の順となっている。



【属性別特徴】

年代別では、「運転する」では、65～69歳の割合が最も高く、年代が上がるにつれ、割合が低くなるとともに、75歳以上の「運転免許を持っていない」の割合が大きく増加している。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	215	100.0%	180	100.0%	122	100.0%	114	100.0%	81	100.0%	116	100.0%	12	100.0%
運転する	455	54.2%	173	80.5%	131	72.8%	67	54.9%	52	45.6%	19	23.5%	4	3.4%	9	75.0%
たまに運転する	37	4.4%	12	5.6%	9	5.0%	6	4.9%	5	4.4%	5	6.2%	0	0.0%	0	0.0%
(運転免許を持っているが)運転しない	37	4.4%	14	6.5%	5	2.8%	0	0.0%	8	7.0%	6	7.4%	4	3.4%	0	0.0%
運転免許を持っていない	275	32.7%	12	5.6%	29	16.1%	46	37.7%	44	38.6%	45	55.6%	97	83.6%	2	16.7%
無回答	36	4.3%	4	1.9%	6	3.3%	3	2.5%	5	4.4%	6	7.4%	11	9.5%	1	8.3%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	100.0%	24	100.0%	21	100.0%	10	100.0%	8	100.0%	5	100.0%	6	100.0%	0	0.0%
運転する	50	67.6%	21	87.5%	15	71.4%	5	50.0%	6	75.0%	3	60.0%	0	0.0%	0	0.0%
たまに運転する	3	4.1%	2	8.3%	1	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
(運転免許を持っているが)運転しない	2	2.7%	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
運転免許を持っていない	17	23.0%	1	4.2%	3	14.3%	5	50.0%	1	12.5%	2	40.0%	5	83.3%	0	0.0%
無回答	2	2.7%	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%

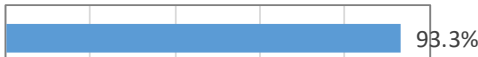






問10で『1. 運転する』又は『2. たまに運転する』と回答された方にお聞きします。

問10-1 あなたは、次の自動車の運転に関する交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。(1～5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

#### ア 知っている

「横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する」が93.3%と最も高く、次いで「酒気を帯びて運転してはならない」93.1%、「夕暮れ時は、早めにライトを点灯する」「歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する」92.9%の順となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	492	—	0% 20% 40% 60% 80% 100%
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	459	93.3%	 93.3%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	458	93.1%	 93.1%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	454	92.3%	 92.3%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	457	92.9%	 92.9%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	457	92.9%	 92.9%

【高齢者】

【属性別特徴】

年代別では、大きな差異はみられない。

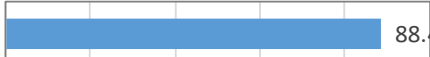




項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	492	—	185	—	140	—	73	—	57	—	24	—	4	—	9	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	459	93.3%	169	91.4%	130	92.9%	70	95.9%	56	98.2%	22	91.7%	4	100.0%	8	88.9%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	458	93.1%	170	91.9%	128	91.4%	70	95.9%	56	98.2%	22	91.7%	4	100.0%	8	88.9%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	454	92.3%	169	91.4%	126	90.0%	69	94.5%	56	98.2%	22	91.7%	4	100.0%	8	88.9%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	457	92.9%	169	91.4%	129	92.1%	69	94.5%	56	98.2%	22	91.7%	4	100.0%	8	88.9%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	457	92.9%	170	91.9%	128	91.4%	69	94.5%	56	98.2%	22	91.7%	4	100.0%	8	88.9%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	—	23	—	16	—	5	—	6	—	3	—	0	—	0	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	49	92.5%	22	95.7%	14	87.5%	5	100.0%	6	100.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	49	92.5%	22	95.7%	14	87.5%	5	100.0%	6	100.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	49	92.5%	22	95.7%	14	87.5%	5	100.0%	6	100.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	49	92.5%	22	95.7%	14	87.5%	5	100.0%	6	100.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	49	92.5%	22	95.7%	14	87.5%	5	100.0%	6	100.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%

## イ 実践している

「酒気を帯びて運転してはならない」が89.8%と最も高く、次いで「歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する」89.0%、「横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する」88.4%の順となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	492	—	0% 20% 40% 60% 80% 100%
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	435	88.4%	 88.4%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	442	89.8%	 89.8%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	432	87.8%	 87.8%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	431	87.6%	 87.6%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	438	89.0%	 89.0%

【高齢者】

【属性別特徴】

年代別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	492	—	185	—	140	—	73	—	57	—	24	—	4	—	9	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	435	88.4%	165	89.2%	123	87.9%	65	89.0%	49	86.0%	22	91.7%	3	75.0%	8	88.9%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	442	89.8%	167	90.3%	126	90.0%	65	89.0%	50	87.7%	22	91.7%	3	75.0%	9	100.0%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	432	87.8%	163	88.1%	122	87.1%	65	89.0%	50	87.7%	22	91.7%	3	75.0%	7	77.8%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	431	87.6%	163	88.1%	120	85.7%	64	87.7%	50	87.7%	22	91.7%	3	75.0%	9	100.0%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	438	89.0%	167	90.3%	125	89.3%	64	87.7%	49	86.0%	21	87.5%	3	75.0%	9	100.0%

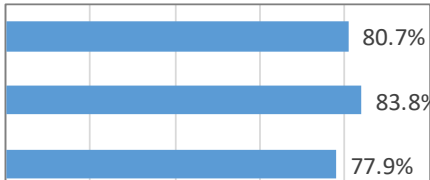
〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	—	23	—	16	—	5	—	6	—	3	—	0	—	0	—
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	45	84.9%	20	87.0%	14	87.5%	5	100.0%	4	66.7%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
2. 酒気を帯びて運転してはならない	46	86.8%	21	91.3%	14	87.5%	5	100.0%	4	66.7%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	46	86.8%	21	91.3%	14	87.5%	5	100.0%	4	66.7%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	45	84.9%	20	87.0%	14	87.5%	5	100.0%	4	66.7%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	46	86.8%	21	91.3%	14	87.5%	5	100.0%	4	66.7%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%

問11 あなたは、自動車に乗車するときは、後部座席の同乗者も含め、シートベルトを着用しなければならないことを知っていますか。また、実際に着用していますか。  
(1～3の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

### ア 知っている

「助手席のシートベルト着用」が83.8%と最も高く、次いで「運転席のシートベルト着用」80.7%、「後部座席のシートベルト着用」77.9%の順となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	840	—	0% 20% 40% 60% 80% 100%
1. 運転席のシートベルト着用	678	80.7%	
2. 助手席のシートベルト着用	704	83.8%	
3. 後部座席のシートベルト着用	654	77.9%	

### 【属性別特徴】

年代別では、「運転席のシートベルト着用」「助手席のシートベルト着用」では、65～69歳の割合が他の年代と比較して高く、「後部座席のシートベルト着用」では、75～79歳の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	215	—	180	—	122	—	114	—	81	—	116	—	12	—
1. 運転席のシートベルト着用	678	80.7%	193	89.8%	158	87.8%	102	83.6%	88	77.2%	56	69.1%	73	62.9%	8	66.7%
2. 助手席のシートベルト着用	704	83.8%	193	89.8%	160	88.9%	109	89.3%	94	82.5%	62	76.5%	78	67.2%	8	66.7%
3. 後部座席のシートベルト着用	654	77.9%	180	83.7%	150	83.3%	103	84.4%	82	71.9%	57	70.4%	73	62.9%	9	75.0%

### 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	—	24	—	21	—	10	—	8	—	5	—	6	—	0	—
1. 運転席のシートベルト着用	63	85.1%	23	95.8%	17	81.0%	9	90.0%	6	75.0%	5	100.0%	3	50.0%	0	0.0%
2. 助手席のシートベルト着用	63	85.1%	23	95.8%	17	81.0%	8	80.0%	7	87.5%	5	100.0%	3	50.0%	0	0.0%
3. 後部座席のシートベルト着用	59	79.7%	21	87.5%	17	81.0%	9	90.0%	5	62.5%	5	100.0%	2	33.3%	0	0.0%

【高齢者】

イ 着用している

「助手席のシートベルト着用」が80.5%と最も高く、次いで「運転席のシートベルト着用」75.2%、「後部座席のシートベルト着用」57.1%となっている。

項目	回答数	構成比	0% 20% 40% 60% 80% 100%					
回答人数	840	—						
1. 運転席のシートベルト着用	632	75.2%	75.2%					
2. 助手席のシートベルト着用	676	80.5%	80.5%					
3. 後部座席のシートベルト着用	480	57.1%	57.1%					

【属性別特徴】

年代別では、「運転席のシートベルト着用」「助手席のシートベルト着用」では、65～69歳の割合が他の年代と比較して高く、「後部座席のシートベルト着用」では、85～89歳の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	215	—	180	—	122	—	114	—	81	—	116	—	12	—
1. 運転席のシートベルト着用	632	75.2%	187	87.0%	149	82.8%	92	75.4%	71	62.3%	57	70.4%	67	57.8%	9	75.0%
2. 助手席のシートベルト着用	676	80.5%	189	87.9%	152	84.4%	100	82.0%	78	68.4%	66	81.5%	82	70.7%	9	75.0%
3. 後部座席のシートベルト着用	480	57.1%	125	58.1%	101	56.1%	76	62.3%	53	46.5%	51	63.0%	71	61.2%	3	25.0%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	—	24	—	21	—	10	—	8	—	5	—	6	—	0	—
1. 運転席のシートベルト着用	59	79.7%	23	95.8%	15	71.4%	8	80.0%	6	75.0%	3	60.0%	4	66.7%	0	0.0%
2. 助手席のシートベルト着用	61	82.4%	22	91.7%	16	76.2%	9	90.0%	7	87.5%	3	60.0%	4	66.7%	0	0.0%
3. 後部座席のシートベルト着用	42	56.8%	13	54.2%	11	52.4%	9	90.0%	2	25.0%	3	60.0%	4	66.7%	0	0.0%

**問12 あなたは、夜間や薄暗いときに外出する際、夜光反射材を活用することの効果を知っていますか。(1つに○)**

夜光反射材の効果については、「知っている」が88.7%、「知らない」が8.2%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
知っている	745	88.7%
知らない	69	8.2%
無回答	26	3.1%

## 【属性別特徴】

年代別では、90歳以上の「知っている」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	215	100.0%	180	100.0%	122	100.0%	114	100.0%	81	100.0%	116	100.0%	12	100.0%
知っている	745	88.7%	198	92.1%	167	92.8%	114	93.4%	98	86.0%	71	87.7%	88	75.9%	9	75.0%
知らない	69	8.2%	15	7.0%	12	6.7%	6	4.9%	10	8.8%	7	8.6%	18	15.5%	1	8.3%
無回答	26	3.1%	2	0.9%	1	0.6%	2	1.6%	6	5.3%	3	3.7%	10	8.6%	2	16.7%

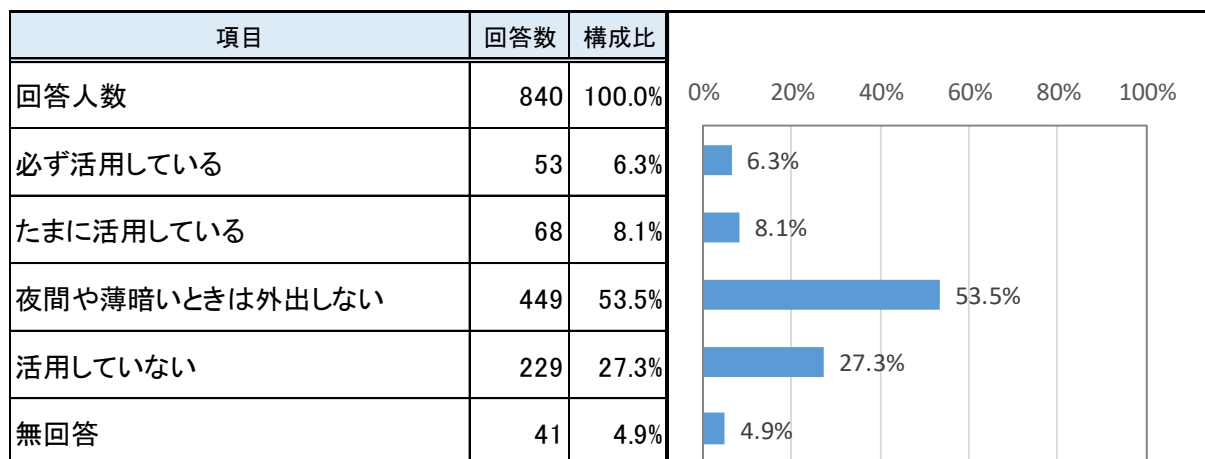
## 〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	100.0%	24	100.0%	21	100.0%	10	100.0%	8	100.0%	5	100.0%	6	100.0%	0	0.0%
知っている	70	94.6%	23	95.8%	21	100.0%	10	100.0%	7	87.5%	5	100.0%	4	66.7%	0	0.0%
知らない	2	2.7%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	33.3%	0	0.0%

【高齢者】

問13 あなたは、夜間や薄暗いときに外出する際、夜光反射材を活用していますか。  
(1つに○)

夜光反射材の活用については、「夜間や薄暗いときは外出しない」が53.5%と最も高く、次いで「活用していない」27.3%、「たまに活用している」8.1%の順となっている。



【属性別特徴】

年代別では、80～84歳の「活用していない」の割合が他の年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	215	100.0%	180	100.0%	122	100.0%	114	100.0%	81	100.0%	116	100.0%	12	100.0%
必ず活用している	53	6.3%	17	7.9%	8	4.4%	9	7.4%	12	10.5%	3	3.7%	4	3.4%	0	0.0%
たまに活用している	68	8.1%	21	9.8%	17	9.4%	15	12.3%	9	7.9%	5	6.2%	1	0.9%	0	0.0%
夜間や薄暗いときは外出しない	449	53.5%	101	47.0%	84	46.7%	71	58.2%	66	57.9%	54	66.7%	70	60.3%	3	25.0%
活用していない	229	27.3%	74	34.4%	62	34.4%	23	18.9%	19	16.7%	17	21.0%	27	23.3%	7	58.3%
無回答	41	4.9%	2	0.9%	9	5.0%	4	3.3%	8	7.0%	2	2.5%	14	12.1%	2	16.7%

〈モデル地区(吉野小校区)〉

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	74	100.0%	24	100.0%	21	100.0%	10	100.0%	8	100.0%	5	100.0%	6	100.0%	0	0.0%
必ず活用している	6	8.1%	1	4.2%	2	9.5%	2	20.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%
たまに活用している	9	12.2%	3	12.5%	1	4.8%	2	20.0%	3	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
夜間や薄暗いときは外出しない	39	52.7%	13	54.2%	11	52.4%	5	50.0%	4	50.0%	2	40.0%	4	66.7%	0	0.0%
活用していない	18	24.3%	7	29.2%	7	33.3%	1	10.0%	1	12.5%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	33.3%	0	0.0%



問14 この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）に転んだこと、又は、転びそうになりヒヤリとしたことがありますか。（1つに○）

転んだ(転びそうになった)経験の有無については、「ない」が55.5%、「ある」が40.8%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
ある	343	40.8%
ない	466	55.5%
無回答	31	3.7%

## 【属性別特徴】

性別では、女性の「ある」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、75歳以上の「ある」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

性年代別では、男性の65～74歳の「ない」や、女性の75歳以上の「ある」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%		
ある	343	40.8%	153	37.0%	187	44.6%	2	40.0%	1	50.0%	148	37.5%	190	43.9%	5	41.7%		
ない	466	55.5%	248	59.9%	215	51.3%	3	60.0%	0	0.0%	241	61.0%	219	50.6%	6	50.0%		
無回答	31	3.7%	13	3.1%	17	4.1%	0	0.0%	1	50.0%	6	1.5%	24	5.5%	1	8.3%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上				無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
ある	343	40.8%	68	34.2%	84	39.6%	1	33.3%	79	40.9%	106	48.0%	2	40.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
ない	466	55.5%	128	64.3%	118	55.7%	2	66.7%	111	57.5%	101	45.7%	3	60.0%	2	66.7%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%
無回答	31	3.7%	3	1.5%	10	4.7%	0	0.0%	3	1.6%	14	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%

【高齢者】

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

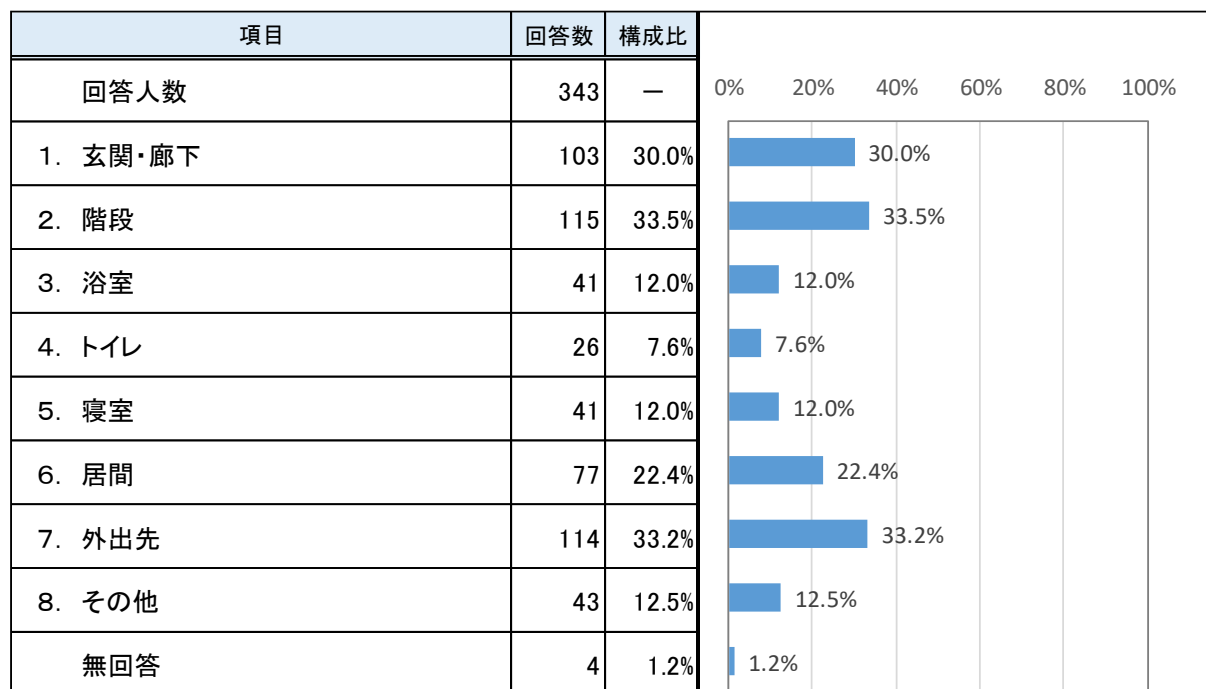
項目	回答人数		性別						年代									
			男性		女性		答えたくない		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%		
ある	24	45.3%	10	38.5%	14	51.9%	0	0.0%	0	0.0%	13	43.3%	11	50.0%	0	0.0%		
ない	27	50.9%	14	53.8%	13	48.1%	0	0.0%	0	0.0%	17	56.7%	9	40.9%	1	100.0%		
無回答	2	3.8%	2	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答							
			65~74歳		75歳以上		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答									
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ある	24	45.3%	6	42.9%	4	36.4%	0	0.0%	7	43.8%	7	63.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ない	27	50.9%	8	57.1%	5	45.5%	1	100.0%	9	56.3%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	3.8%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問14で『1. ある』と回答された方にお聞きします。

問14-1 転んだことがある、又は、転びそうになりヒヤリとした場所はどこですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「階段」が33.5%と最も高く、次いで「外出先」33.2%、「玄関・廊下」30.0%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男性の「階段」の割合が女性と比較して高く、女性の「玄関・廊下」「居間」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、75歳以上の「玄関・廊下」「トイレ」「寝室」「居間」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の75歳以上の「玄関・廊下」「居間」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答				
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
回答人数	343	—	153	—	187	—	2	—	1	—	148	—	190	—	5	—			
1. 玄関・廊下	103	30.0%	40	26.1%	63	33.7%	0	0.0%	0	0.0%	37	25.0%	66	34.7%	0	0.0%			
2. 階段	115	33.5%	57	37.3%	56	29.9%	1	50.0%	1	100.0%	64	43.2%	48	25.3%	3	60.0%			
3. 浴室	41	12.0%	17	11.1%	23	12.3%	0	0.0%	1	100.0%	13	8.8%	26	13.7%	2	40.0%			
4. トイレ	26	7.6%	13	8.5%	13	7.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.4%	21	11.1%	0	0.0%			
5. 寝室	41	12.0%	15	9.8%	25	13.4%	0	0.0%	1	100.0%	8	5.4%	32	16.8%	1	20.0%			
6. 居間	77	22.4%	24	15.7%	53	28.3%	0	0.0%	0	0.0%	27	18.2%	48	25.3%	2	40.0%			
7. 外出先	114	33.2%	52	34.0%	60	32.1%	2	100.0%	0	0.0%	57	38.5%	55	28.9%	2	40.0%			
8. その他	43	12.5%	18	11.8%	25	13.4%	0	0.0%	0	0.0%	17	11.5%	26	13.7%	0	0.0%			
無回答	4	1.2%	2	1.3%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	3	1.6%	0	0.0%			

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答							
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	343	—	68	—	84	—	1	—	79	—	106	—	2	—	1	—	0	—	1	—	1	—						
1. 玄関・廊下	103	30.0%	15	22.1%	25	29.8%	0	0.0%	22	27.8%	41	38.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 階段	115	33.5%	30	44.1%	26	31.0%	1	100.0%	34	43.0%	22	20.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	1	100.0%						
3. 浴室	41	12.0%	6	8.8%	11	13.1%	0	0.0%	7	8.9%	15	14.2%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%				
4. トイレ	26	7.6%	4	5.9%	9	10.7%	0	0.0%	1	1.3%	12	11.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 寝室	41	12.0%	2	2.9%	13	15.5%	0	0.0%	6	7.6%	19	17.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%				
6. 居間	77	22.4%	9	13.2%	15	17.9%	0	0.0%	18	22.8%	33	31.1%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. 外出先	114	33.2%	28	41.2%	24	28.6%	0	0.0%	28	35.4%	31	29.2%	1	50.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8. その他	43	12.5%	7	10.3%	11	13.1%	0	0.0%	10	12.7%	15	14.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	1.2%	0	0.0%	2	2.4%	0	0.0%	1	1.3%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

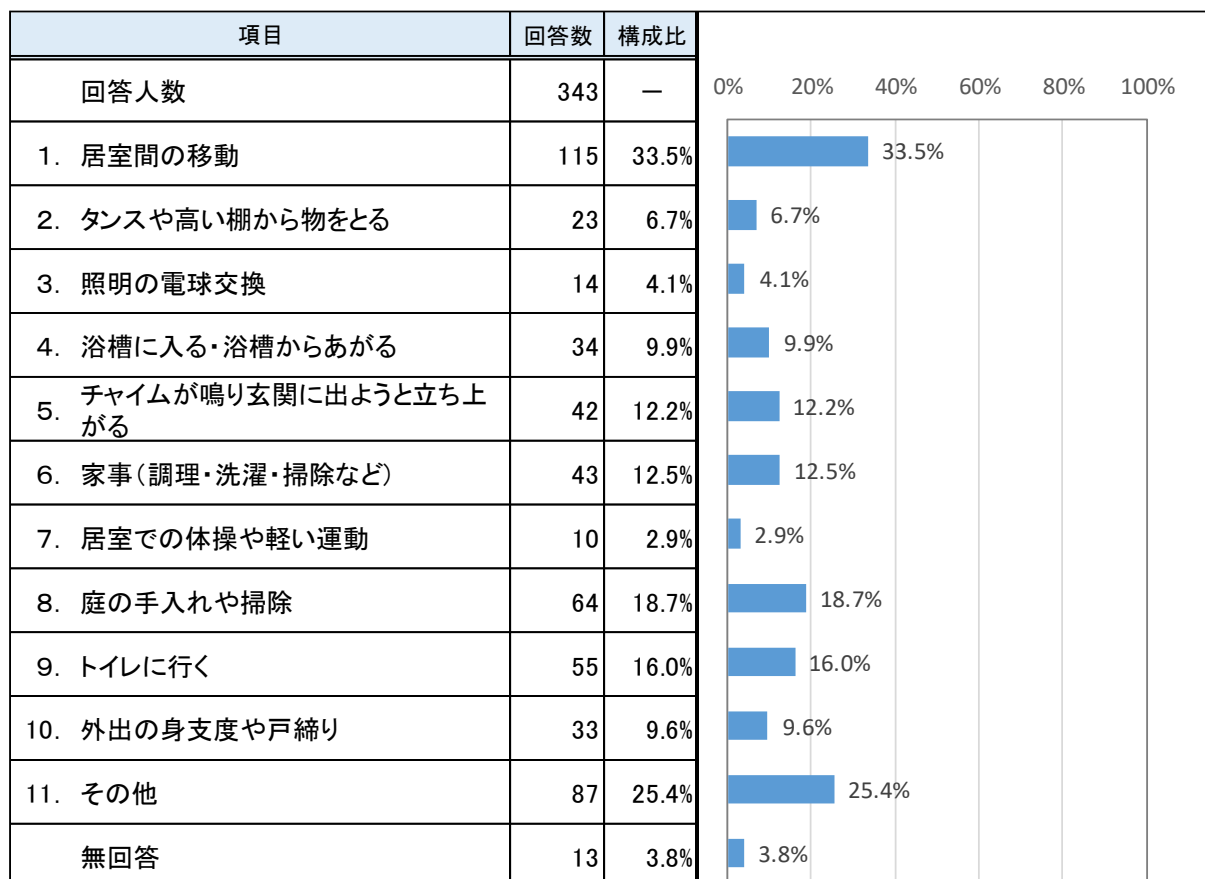
## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	24	—	10	—	14	—	0	—	0	—	13	—	11	—	0	—
1. 玄関・廊下	10	41.7%	4	40.0%	6	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	23.1%	7	63.6%	0	0.0%
2. 階段	6	25.0%	3	30.0%	3	21.4%	0	0.0%	0	0.0%	4	30.8%	2	18.2%	0	0.0%
3. 浴室	1	4.2%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%
4. トイレ	1	4.2%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%
5. 寝室	3	12.5%	0	0.0%	3	21.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	2	18.2%	0	0.0%
6. 居間	7	29.2%	1	10.0%	6	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	4	30.8%	3	27.3%	0	0.0%
7. 外出先	7	29.2%	5	50.0%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	5	38.5%	2	18.2%	0	0.0%
8. その他	2	8.3%	1	10.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	1	9.1%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上				無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	24	—	6	—	4	—	0	—	7	—	7	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
1. 玄関・廊下	10	41.7%	1	16.7%	3	75.0%	0	0.0%	2	28.6%	4	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 階段	6	25.0%	2	33.3%	1	25.0%	0	0.0%	2	28.6%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 浴室	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. トイレ	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 寝室	3	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 居間	7	29.2%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	42.9%	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. 外出先	7	29.2%	4	66.7%	1	25.0%	0	0.0%	1	14.3%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8. その他	2	8.3%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問14-2 転んだとき、又は、転びそうになりヒヤリとしたとき、あなたは何をしていましたか。(あてはまるものすべてに○)

「居室間の移動」が33.5%と最も高く、次いで「その他」25.4%、「庭の手入れや掃除」18.7%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、女性の「居室間の移動」「家事（調理・洗濯・掃除など）」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、75歳以上の「チャイムが鳴り玄関に出ようと立ち上がる」「トイレに行く」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の75歳以上の「居室間の移動」「トイレに行く」や男性の75歳以上の「照明の電球交換」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	343	—	153	—	187	—	2	—	1	—	148	—	190	—	5	—
1. 居室間の移動	115	33.5%	44	28.8%	71	38.0%	0	0.0%	0	0.0%	47	31.8%	66	34.7%	2	40.0%
2. タンスや高い棚から物をとる	23	6.7%	9	5.9%	14	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	8	5.4%	15	7.9%	0	0.0%
3. 照明の電球交換	14	4.1%	12	7.8%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	6	4.1%	8	4.2%	0	0.0%
4. 浴槽に入る・浴槽からあがる	34	9.9%	17	11.1%	16	8.6%	0	0.0%	1	100.0%	10	6.8%	23	12.1%	1	20.0%
5. チャイムが鳴り玄関に出ようと立ち上がる	42	12.2%	17	11.1%	25	13.4%	0	0.0%	0	0.0%	11	7.4%	31	16.3%	0	0.0%
6. 家事（調理・洗濯・掃除など）	43	12.5%	10	6.5%	33	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	17	11.5%	25	13.2%	1	20.0%
7. 居室での体操や軽い運動	10	2.9%	5	3.3%	5	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	8	5.4%	2	1.1%	0	0.0%
8. 庭の手入れや掃除	64	18.7%	33	21.6%	30	16.0%	1	50.0%	0	0.0%	24	16.2%	40	21.1%	0	0.0%
9. トイレに行く	55	16.0%	22	14.4%	32	17.1%	0	0.0%	1	100.0%	12	8.1%	41	21.6%	2	40.0%
10. 外出の身支度や戸締り	33	9.6%	18	11.8%	15	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	16	10.8%	17	8.9%	0	0.0%
11. その他	87	25.4%	45	29.4%	42	22.5%	0	0.0%	0	0.0%	50	33.8%	37	19.5%	0	0.0%
無回答	13	3.8%	2	1.3%	10	5.3%	1	50.0%	0	0.0%	5	3.4%	7	3.7%	1	20.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない			無回答				
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上			無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	343	—	68	—	84	—	1	—	79	—	106	—	2	—	1	—	0	—	1	—	1	—
1. 居室間の移動	115	33.5%	22	32.4%	22	26.2%	0	0.0%	25	31.6%	44	41.5%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. タンスや高い棚から物をとる	23	6.7%	1	1.5%	8	9.5%	0	0.0%	7	8.9%	7	6.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 照明の電球交換	14	4.1%	4	5.9%	8	9.5%	0	0.0%	2	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. 浴槽に入る・浴槽からあがる	34	9.9%	6	8.8%	11	13.1%	0	0.0%	4	5.1%	12	11.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
5. チャイムが鳴り玄関に出ようと立ち上がる	42	12.2%	4	5.9%	13	15.5%	0	0.0%	7	8.9%	18	17.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 家事（調理・洗濯・掃除など）	43	12.5%	3	4.4%	7	8.3%	0	0.0%	14	17.7%	18	17.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. 居室での体操や軽い運動	10	2.9%	4	5.9%	1	1.2%	0	0.0%	4	5.1%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8. 庭の手入れや掃除	64	18.7%	15	22.1%	18	21.4%	0	0.0%	8	10.1%	22	20.8%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9. トイレに行く	55	16.0%	8	11.8%	13	15.5%	1	100.0%	4	5.1%	28	26.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
10. 外出の身支度や戸締り	33	9.6%	10	14.7%	8	9.5%	0	0.0%	6	7.6%	9	8.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11. その他	87	25.4%	22	32.4%	23	27.4%	0	0.0%	28	35.4%	14	13.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	3.8%	0	0.0%	2	2.4%	0	0.0%	5	6.3%	5	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%

【高齢者】

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

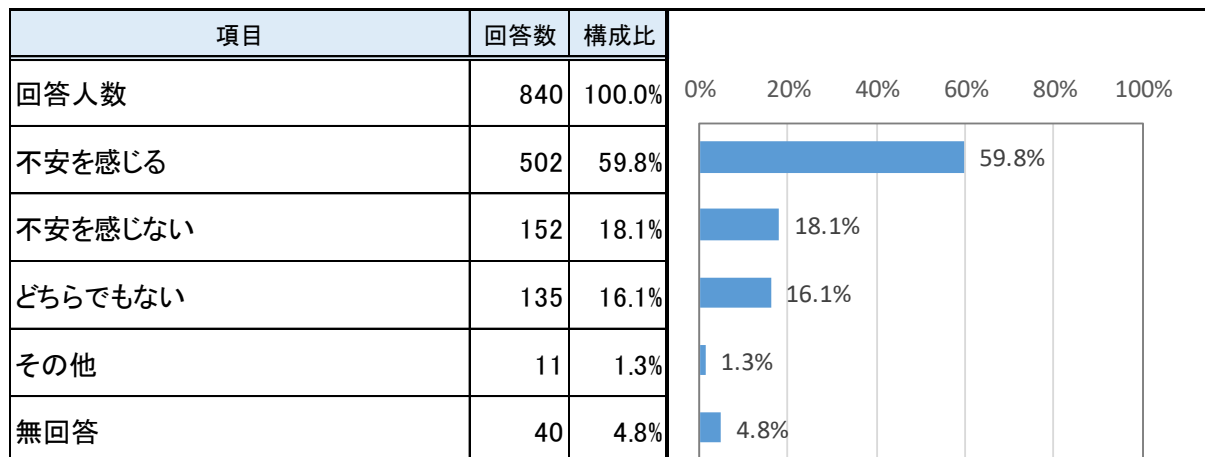
項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	24	—	10	—	14	—	0	—	0	—	13	—	11	—	0	—
1. 居室間の移動	9	37.5%	1	10.0%	8	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	5	38.5%	4	36.4%	0	0.0%
2. タンスや高い棚から物をとる	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 照明の電球交換	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. 浴槽に入る・浴槽からあがる	1	4.2%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%
5. チャイムが鳴り玄関に出ようと立ち上がる	3	12.5%	2	20.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	27.3%	0	0.0%
6. 家事(調理・洗濯・掃除など)	2	8.3%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	1	9.1%	0	0.0%
7. 居室での体操や軽い運動	2	8.3%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	15.4%	0	0.0%	0	0.0%
8. 庭の手入れや掃除	5	20.8%	3	30.0%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	4	36.4%	0	0.0%
9. トイレに行く	4	16.7%	1	10.0%	3	21.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	3	27.3%	0	0.0%
10. 外出の身支度や戸締り	4	16.7%	3	30.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	15.4%	2	18.2%	0	0.0%
11. その他	6	25.0%	4	40.0%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	5	38.5%	1	9.1%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない			無回答				
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	24	—	6	—	4	—	0	—	7	—	7	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
1. 居室間の移動	9	37.5%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	4	57.1%	4	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. タンスや高い棚から物をとる	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 照明の電球交換	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. 浴槽に入る・浴槽からあがる	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. チャイムが鳴り玄関に出ようと立ち上がる	3	12.5%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 家事(調理・洗濯・掃除など)	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. 居室での体操や軽い運動	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8. 庭の手入れや掃除	5	20.8%	1	16.7%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9. トイレに行く	4	16.7%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10. 外出の身支度や戸締り	4	16.7%	2	33.3%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11. その他	6	25.0%	3	50.0%	1	25.0%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



## 問15 転倒に対する不安はありますか。(1つに○)

転倒に関する不安については、「不安を感じる」が59.8%と最も高く、次いで「不安を感じない」18.1%、「どちらでもない」16.1%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、女性の「不安を感じる」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、75歳以上の「不安を感じる」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の75歳以上の「不安を感じる」の割合が、他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%
不安を感じる	502	59.8%	208	50.2%	291	69.5%	3	60.0%	0	0.0%	201	50.9%	296	68.4%	5	41.7%
不安を感じない	152	18.1%	112	27.1%	40	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	95	24.1%	55	12.7%	2	16.7%
どちらでもない	135	16.1%	72	17.4%	61	14.6%	1	20.0%	1	50.0%	86	21.8%	47	10.9%	2	16.7%
その他	11	1.3%	3	0.7%	8	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.0%	6	1.4%	1	8.3%
無回答	40	4.8%	19	4.6%	19	4.5%	1	20.0%	1	50.0%	9	2.3%	29	6.7%	2	16.7%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	2	100.0%
不安を感じる	502	59.8%	74	37.2%	132	62.3%	2	66.7%	125	64.8%	164	74.2%	2	40.0%	2	66.7%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
不安を感じない	152	18.1%	73	36.7%	38	17.9%	1	33.3%	22	11.4%	17	7.7%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
どちらでもない	135	16.1%	48	24.1%	24	11.3%	0	0.0%	37	19.2%	23	10.4%	1	20.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%
その他	11	1.3%	1	0.5%	2	0.9%	0	0.0%	3	1.6%	4	1.8%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	40	4.8%	3	1.5%	16	7.5%	0	0.0%	6	3.1%	13	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%	1	50.0%	1	50.0%

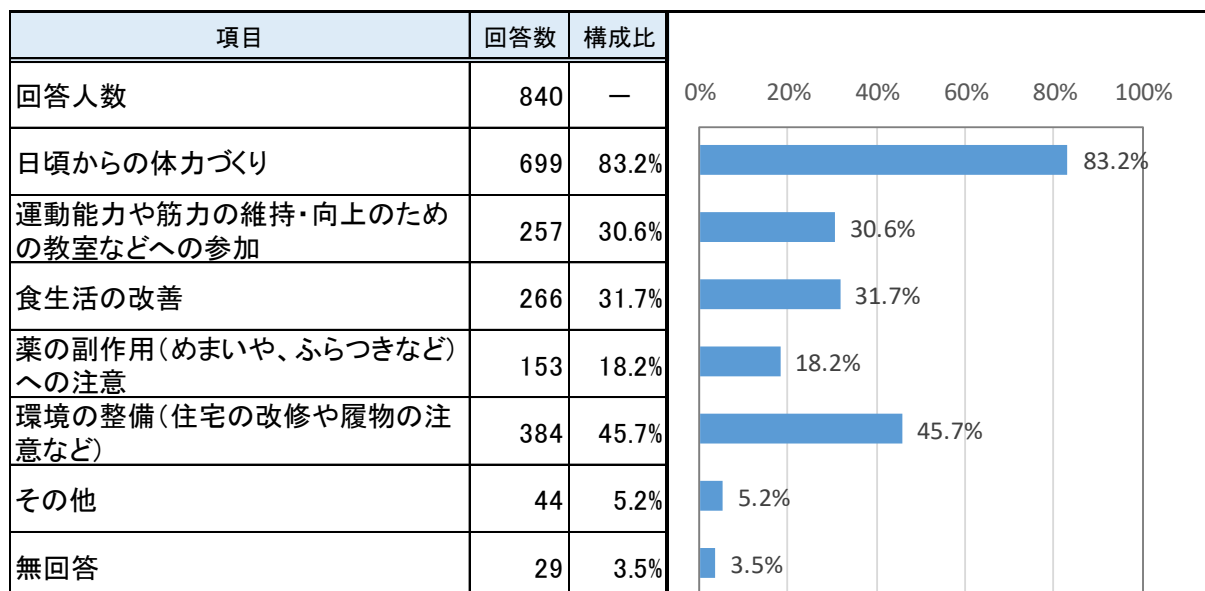
〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%
不安を感じる	35	66.0%	16	61.5%	19	70.4%	0	0.0%	0	0.0%	19	63.3%	15	68.2%	1	100.0%
不安を感じない	11	20.8%	7	26.9%	4	14.8%	0	0.0%	0	0.0%	8	26.7%	3	13.6%	0	0.0%
どちらでもない	4	7.5%	1	3.8%	3	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	2	9.1%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	5.7%	2	7.7%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	2	9.1%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
不安を感じる	35	66.0%	8	57.1%	7	63.6%	1	100.0%	11	68.8%	8	72.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
不安を感じない	11	20.8%	5	35.7%	2	18.2%	0	0.0%	3	18.8%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
どちらでもない	4	7.5%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	5.7%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

**問16 転倒を予防するために必要と思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

転倒を予防するために必要と思うことについては、「日頃からの体力づくり」が83.2%と最も高く、次いで「環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）」45.7%、「食生活の改善」31.7%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、女性の「運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加」「食生活の改善」「環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「日頃からの体力づくり」「食生活の改善」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の65～74歳の「運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加」「食生活の改善」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	414	—	419	—	5	—	2	—	395	—	433	—	12	—
日頃からの体力づくり	699	83.2%	354	85.5%	341	81.4%	3	60.0%	1	50.0%	349	88.4%	342	79.0%	8	66.7%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	257	30.6%	105	25.4%	150	35.8%	2	40.0%	0	0.0%	127	32.2%	127	29.3%	3	25.0%
食生活の改善	266	31.7%	101	24.4%	163	38.9%	2	40.0%	0	0.0%	140	35.4%	124	28.6%	2	16.7%
薬の副作用(めまいや、ふらつきなど)への注意	153	18.2%	63	15.2%	89	21.2%	1	20.0%	0	0.0%	67	17.0%	86	19.9%	0	0.0%
環境の整備(住宅の改修や履物の注意など)	384	45.7%	164	39.6%	217	51.8%	3	60.0%	0	0.0%	187	47.3%	194	44.8%	3	25.0%
その他	44	5.2%	24	5.8%	20	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	22	5.6%	22	5.1%	0	0.0%
無回答	29	3.5%	13	3.1%	14	3.3%	1	20.0%	1	50.0%	4	1.0%	23	5.3%	2	16.7%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない			無回答				
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	840	—	199	—	212	—	3	—	193	—	221	—	5	—	3	—	0	—	2	—	2	—
日頃からの体力づくり	699	83.2%	176	88.4%	175	82.5%	3	100.0%	170	88.1%	167	75.6%	4	80.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	257	30.6%	47	23.6%	57	26.9%	1	33.3%	78	40.4%	70	31.7%	2	40.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食生活の改善	266	31.7%	55	27.6%	45	21.2%	1	33.3%	84	43.5%	79	35.7%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%
薬の副作用(めまいや、ふらつきなど)への注意	153	18.2%	26	13.1%	37	17.5%	0	0.0%	40	20.7%	49	22.2%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
環境の整備(住宅の改修や履物の注意など)	384	45.7%	81	40.7%	83	39.2%	0	0.0%	103	53.4%	111	50.2%	3	60.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	44	5.2%	13	6.5%	11	5.2%	0	0.0%	9	4.7%	11	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	29	3.5%	2	1.0%	11	5.2%	0	0.0%	2	1.0%	12	5.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

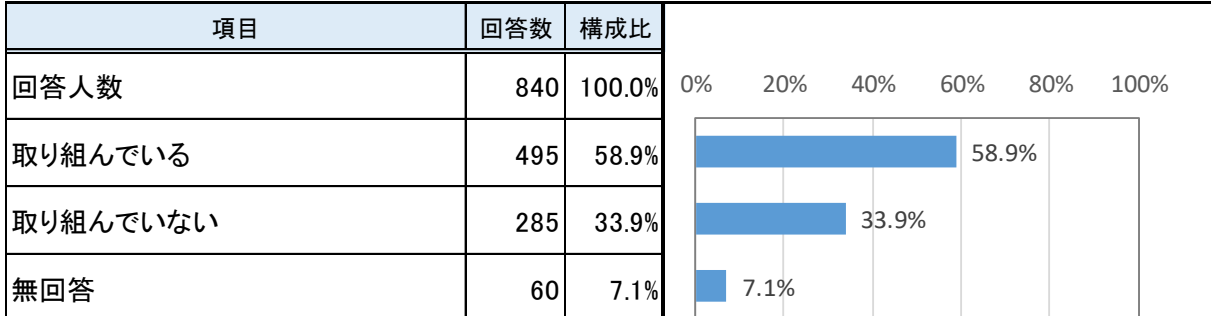
項目	回答人数		性別						年代									
			男性		女性		答えたくない		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	—	26	—	27	—	0	—	0	—	30	—	22	—	1	—		
日頃からの体力づくり	38	71.7%	20	76.9%	18	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	24	80.0%	13	59.1%	1	100.0%		
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	14	26.4%	4	15.4%	10	37.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	26.7%	6	27.3%	0	0.0%		
食生活の改善	11	20.8%	5	19.2%	6	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	7	23.3%	4	18.2%	0	0.0%		
薬の副作用(めまいや、ふらつきなど)への注意	8	15.1%	2	7.7%	6	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	6	27.3%	0	0.0%		
環境の整備(住宅の改修や履物の注意など)	25	47.2%	13	50.0%	12	44.4%	0	0.0%	0	0.0%	12	40.0%	13	59.1%	0	0.0%		
その他	7	13.2%	4	15.4%	3	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	5	16.7%	2	9.1%	0	0.0%		
無回答	2	3.8%	2	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答							
			65~74歳		75歳以上		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答									
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	53	—	14	—	11	—	1	—	16	—	11	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
日頃からの体力づくり	38	71.7%	12	85.7%	7	63.6%	1	100.0%	12	75.0%	6	54.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	14	26.4%	2	14.3%	2	18.2%	0	0.0%	6	37.5%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食生活の改善	11	20.8%	2	14.3%	3	27.3%	0	0.0%	5	31.3%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
薬の副作用(めまいや、ふらつきなど)への注意	8	15.1%	1	7.1%	1	9.1%	0	0.0%	1	6.3%	5	45.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
環境の整備(住宅の改修や履物の注意など)	25	47.2%	8	57.1%	5	45.5%	0	0.0%	4	25.0%	8	72.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	7	13.2%	3	21.4%	1	9.1%	0	0.0%	2	12.5%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	3.8%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【高齢者】

問17 あなたは、転倒の予防に取り組んでいますか。(1つに○)

転倒の予防に取り組んでいるかについては、「取り組んでいる」が58.9%、「取り組んでいない」が33.9%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、65～74歳の「取り組んでいない」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別								年代						
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%	
取り組んでいる	495	58.9%	244	58.9%	248	59.2%	2	40.0%	1	50.0%	211	53.4%	279	64.4%	5	41.7%	
取り組んでいない	285	33.9%	142	34.3%	141	33.7%	2	40.0%	0	0.0%	169	42.8%	111	25.6%	5	41.7%	
無回答	60	7.1%	28	6.8%	30	7.2%	1	20.0%	1	50.0%	15	3.8%	43	9.9%	2	16.7%	

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない		無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
取り組んでいる	495	58.9%	106	53.3%	136	64.2%	2	66.7%	103	53.4%	143	64.7%	2	40.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
取り組んでいない	285	33.9%	84	42.2%	57	26.9%	1	33.3%	84	43.5%	54	24.4%	3	60.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%
無回答	60	7.1%	9	4.5%	19	9.0%	0	0.0%	6	3.1%	24	10.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代						
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%	
取り組んでいる	28	52.8%	12	46.2%	16	59.3%	0	0.0%	0	0.0%	15	50.0%	12	54.5%	1	100.0%	
取り組んでいない	18	34.0%	10	38.5%	8	29.6%	0	0.0%	0	0.0%	12	40.0%	6	27.3%	0	0.0%	
無回答	7	13.2%	4	15.4%	3	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	4	18.2%	0	0.0%	

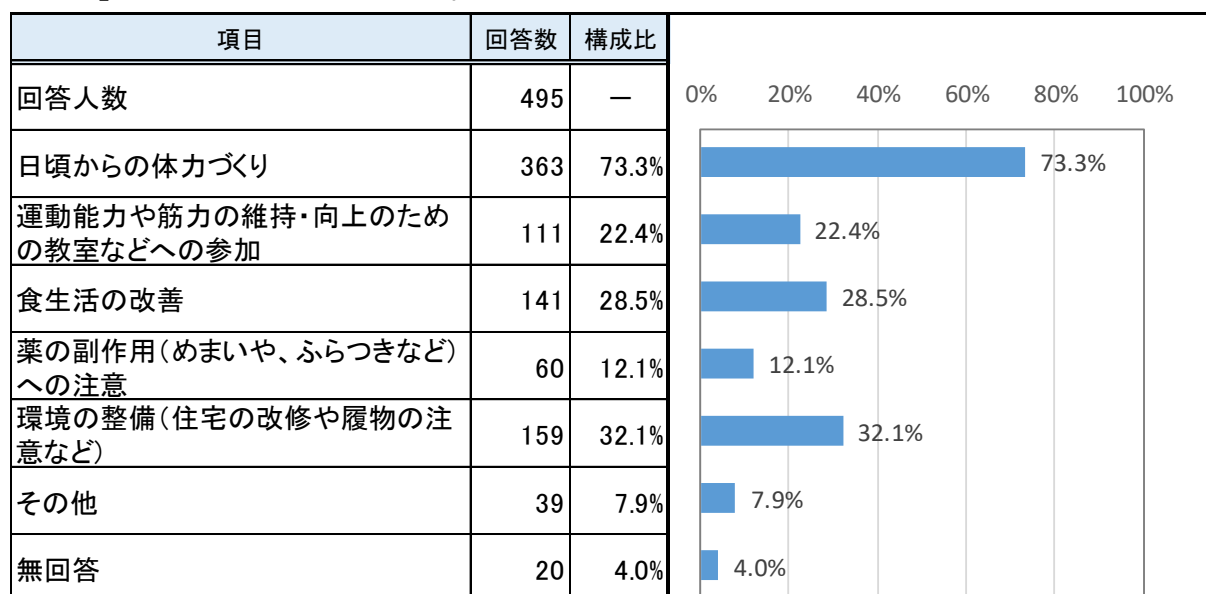
項目	回答人数		男性						女性						答えたくない		無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
取り組んでいる	28	52.8%	7	50.0%	4	36.4%	1	100.0%	8	50.0%	8	72.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
取り組んでいない	18	34.0%	5	35.7%	5	45.5%	0	0.0%	7	43.8%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	7	13.2%	2	14.3%	2	18.2%	0	0.0%	1	6.3%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問17で『1. 取り組んでいる』と回答された方にお聞きします。

問17-1 あなたが行っている転倒予防の取り組みは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

転倒予防のために取り組んでいることについては、「日頃からの体力づくり」が73.3%と最も高く、次いで「環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）」32.1%、「食生活の改善」28.5%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、女性の「運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加」「食生活の改善」「環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「日頃からの体力づくり」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、男性の65歳～74歳の「日頃からの体力づくり」や、女性の75歳以上の「薬の副作用（めまいや、ふらつきなど）への注意」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	495	—	244	—	248	—	2	—	1	—	211	—	279	—	5	—		
日頃からの体力づくり	363	73.3%	191	78.3%	171	69.0%	1	50.0%	0	0.0%	173	82.0%	187	67.0%	3	60.0%		
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	111	22.4%	36	14.8%	74	29.8%	0	0.0%	1	100.0%	42	19.9%	67	24.0%	2	40.0%		
食生活の改善	141	28.5%	55	22.5%	85	34.3%	1	50.0%	0	0.0%	61	28.9%	80	28.7%	0	0.0%		
薬の副作用（めまいや、ふらつきなど）への注意	60	12.1%	26	10.7%	33	13.3%	1	50.0%	0	0.0%	22	10.4%	38	13.6%	0	0.0%		
環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）	159	32.1%	60	24.6%	98	39.5%	1	50.0%	0	0.0%	66	31.3%	93	33.3%	0	0.0%		
その他	39	7.9%	17	7.0%	22	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	12	5.7%	27	9.7%	0	0.0%		
無回答	20	4.0%	7	2.9%	13	5.2%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.9%	16	5.7%	0	0.0%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上				無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	495	—	106	—	136	—	2	—	103	—	143	—	2	—	2	—	0	—	0	—	1	—
日頃からの体力づくり	363	73.3%	91	85.8%	98	72.1%	2	100.0%	81	78.6%	89	62.2%	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	111	22.4%	12	11.3%	24	17.6%	0	0.0%	30	29.1%	43	30.1%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
食生活の改善	141	28.5%	25	23.6%	30	22.1%	0	0.0%	35	34.0%	50	35.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
薬の副作用（めまいや、ふらつきなど）への注意	60	12.1%	12	11.3%	14	10.3%	0	0.0%	9	8.7%	24	16.8%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）	159	32.1%	24	22.6%	36	26.5%	0	0.0%	41	39.8%	57	39.9%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	39	7.9%	4	3.8%	13	9.6%	0	0.0%	8	7.8%	14	9.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	20	4.0%	2	1.9%	5	3.7%	0	0.0%	2	1.9%	11	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	28	—	12	—	16	—	0	—	0	—	15	—	12	—	1	—
日頃からの体力づくり	23	82.1%	10	83.3%	13	81.3%	0	0.0%	0	0.0%	14	93.3%	8	66.7%	1	100.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	4	14.3%	0	0.0%	4	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	2	16.7%	0	0.0%
食生活の改善	6	21.4%	3	25.0%	3	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	4	26.7%	2	16.7%	0	0.0%
薬の副作用(めまいや、ふらつきなど)への注意	3	10.7%	1	8.3%	2	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	2	16.7%	0	0.0%
環境の整備(住宅の改修や履物の注意など)	9	32.1%	4	33.3%	5	31.3%	0	0.0%	0	0.0%	4	26.7%	5	41.7%	0	0.0%
その他	4	14.3%	1	8.3%	3	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	2	16.7%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答	
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	28	—	7	—	4	—	1	—	8	—	8	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
日頃からの体力づくり	23	82.1%	7	100.0%	2	50.0%	1	100.0%	7	87.5%	6	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	4	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食生活の改善	6	21.4%	2	28.6%	1	25.0%	0	0.0%	2	25.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
薬の副作用(めまいや、ふらつきなど)への注意	3	10.7%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
環境の整備(住宅の改修や履物の注意など)	9	32.1%	3	42.9%	1	25.0%	0	0.0%	1	12.5%	4	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	14.3%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	2	25.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

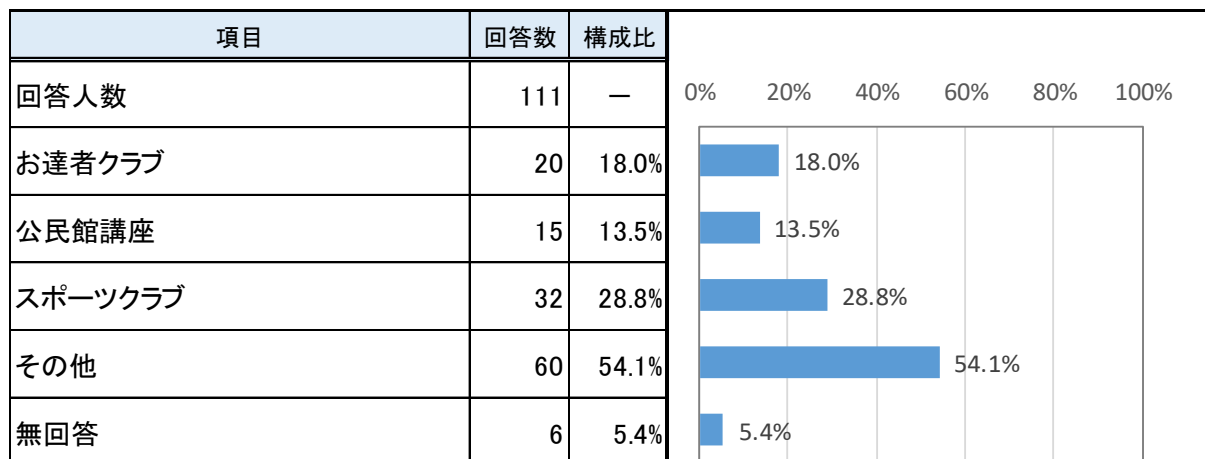
【高齢者】

問17-1で『2. 運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加』に取り組んでいると回答された方にお聞きします。

問17-2 次のうち、あなたが参加しているものはどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

転倒予防のために参加しているものについては、「その他」を除くと、「スポーツクラブ」が28.8%と最も高く、次いで「お達者クラブ」18.0%、「公民館講座」13.5%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、女性の「お達者クラブ」「公民館講座」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「公民館講座」「スポーツクラブ」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の65～74歳の「公民館講座」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	111	—	36	—	74	—	0	—	1	—	42	—	67	—	2	—
お達者クラブ	20	18.0%	3	8.3%	17	23.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	16.7%	13	19.4%	0	0.0%
公民館講座	15	13.5%	0	0.0%	15	20.3%	0	0.0%	0	0.0%	8	19.0%	7	10.4%	0	0.0%
スポーツクラブ	32	28.8%	12	33.3%	19	25.7%	0	0.0%	1	100.0%	17	40.5%	13	19.4%	2	100.0%
その他	60	54.1%	24	66.7%	36	48.6%	0	0.0%	0	0.0%	19	45.2%	41	61.2%	0	0.0%
無回答	6	5.4%	2	5.6%	4	5.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	9.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない			無回答				
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	111	—	12	—	24	—	0	—	30	—	43	—	1	—	0	—	0	—	0	—	1	—
お達者クラブ	20	18.0%	0	0.0%	3	12.5%	0	0.0%	7	23.3%	10	23.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
公民館講座	15	13.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	26.7%	7	16.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
スポーツクラブ	32	28.8%	5	41.7%	7	29.2%	0	0.0%	12	40.0%	6	14.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
その他	60	54.1%	8	66.7%	16	66.7%	0	0.0%	11	36.7%	25	58.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	5.4%	0	0.0%	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	4	9.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	4	—	0	—	4	—	0	—	0	—	2	—	2	—	0	—
お達者クラブ	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%
公民館講座	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%
スポーツクラブ	2	50.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

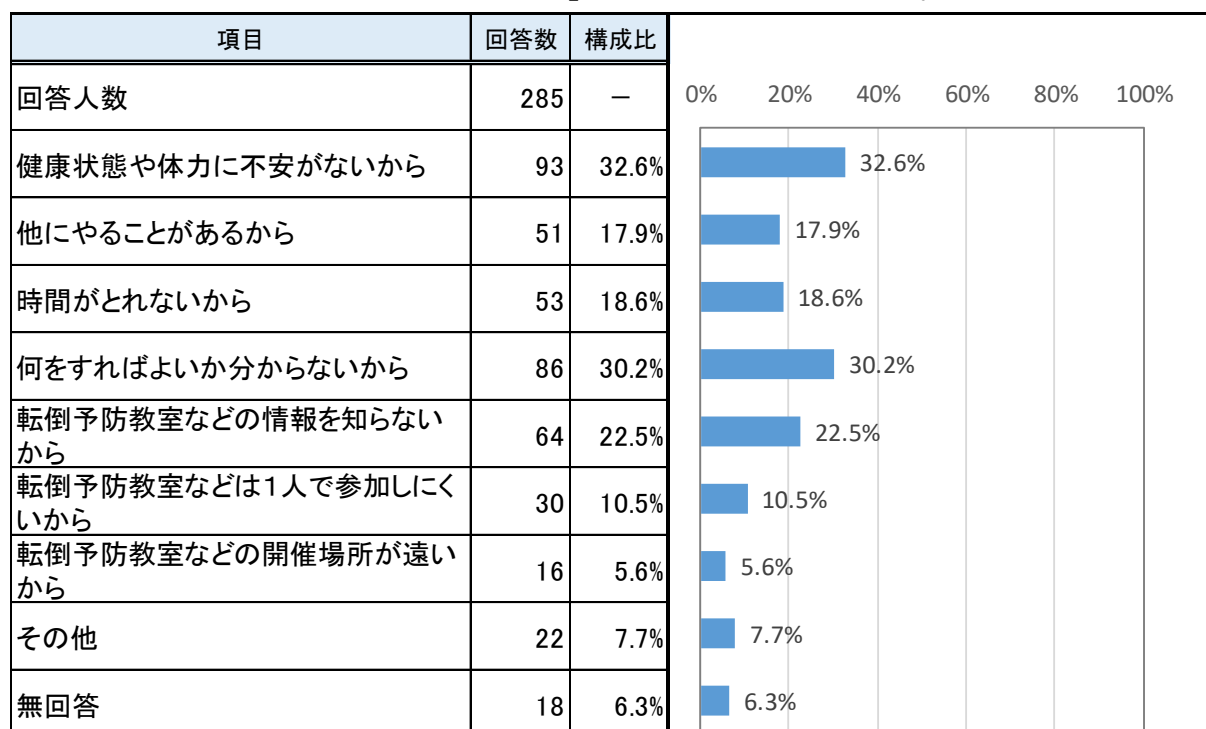
項目	回答人数		男性						女性						答えたくない			無回答				
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	4	—	0	—	0	—	0	—	2	—	2	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
お達者クラブ	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
公民館講座	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
スポーツクラブ	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問17で『2. 取り組んでいない』と回答された方にお聞きします。

問17-3 転倒の予防に関して、取り組んでいない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

転倒の予防に関して、取り組んでいない理由については、「健康状態や体力に不安がないから」が32.6%と最も高く、次いで「何をすればよいか分からないから」30.2%、「転倒予防教室などの情報を知らないから」22.5%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、男性の「健康状態や体力に不安がないから」「他にやることがあるから」の割合が女性と比較して高く、女性の「転倒予防教室などは1人で参加しにくいから」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「健康状態や体力に不安がないから」「時間がとれないから」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、男性の65～74歳の「健康状態や体力に不安がないから」「他にやることがあるから」や女性の65～74歳の「転倒予防教室などの情報を知らないから」、女性の75歳以上の「転倒予防教室などの開催場所が遠いから」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	285	—	142	—	141	—	2	—	0	—	169	—	111	—	5	—
健康状態や体力に不安がないから	93	32.6%	61	43.0%	31	22.0%	1	50.0%	0	0.0%	63	37.3%	28	25.2%	2	40.0%
他にやることがあるから	51	17.9%	31	21.8%	20	14.2%	0	0.0%	0	0.0%	36	21.3%	14	12.6%	1	20.0%
時間がとれないから	53	18.6%	25	17.6%	27	19.1%	1	50.0%	0	0.0%	41	24.3%	10	9.0%	2	40.0%
何をすればよいか分からないから	86	30.2%	42	29.6%	43	30.5%	1	50.0%	0	0.0%	45	26.6%	40	36.0%	1	20.0%
転倒予防教室などの情報を知らないから	64	22.5%	29	20.4%	34	24.1%	1	50.0%	0	0.0%	41	24.3%	23	20.7%	0	0.0%
転倒予防教室などは1人で参加しにくいから	30	10.5%	9	6.3%	21	14.9%	0	0.0%	0	0.0%	15	8.9%	15	13.5%	0	0.0%
転倒予防教室などの開催場所が遠いから	16	5.6%	6	4.2%	10	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.0%	10	9.0%	1	20.0%
その他	22	7.7%	8	5.6%	14	9.9%	0	0.0%	0	0.0%	11	6.5%	10	9.0%	1	20.0%
無回答	18	6.3%	5	3.5%	13	9.2%	0	0.0%	0	0.0%	6	3.6%	12	10.8%	0	0.0%

項目	回答人数		男性			女性			答えたくない			無回答						
			65～74歳	75歳以上	無回答	65～74歳	75歳以上	無回答	65～74歳	75歳以上	無回答	人数	割合					
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合				
回答人数	285	—	84	—	57	—	1	—	84	—	54	—	3	—	1	—	0	—
健康状態や体力に不安がないから	93	32.6%	43	51.2%	17	29.8%	1	100.0%	19	22.6%	11	20.4%	1	33.3%	1	100.0%	0	0.0%
他にやることがあるから	51	17.9%	23	27.4%	8	14.0%	0	0.0%	13	15.5%	6	11.1%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%
時間がとれないから	53	18.6%	19	22.6%	6	10.5%	0	0.0%	22	26.2%	4	7.4%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%
何をすればよいか分からないから	86	30.2%	21	25.0%	21	36.8%	0	0.0%	23	27.4%	19	35.2%	1	33.3%	1	100.0%	0	0.0%
転倒予防教室などの情報を知らないから	64	22.5%	14	16.7%	15	26.3%	0	0.0%	26	31.0%	8	14.8%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%
転倒予防教室などは1人で参加しにくいから	30	10.5%	3	3.6%	6	10.5%	0	0.0%	12	14.3%	9	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
転倒予防教室などの開催場所が遠いから	16	5.6%	2	2.4%	3	5.3%	1	100.0%	3	3.6%	7	13.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	22	7.7%	4	4.8%	4	7.0%	0	0.0%	7	8.3%	6	11.1%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	18	6.3%	2	2.4%	3	5.3%	0	0.0%	4	4.8%	9	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【高齢者】

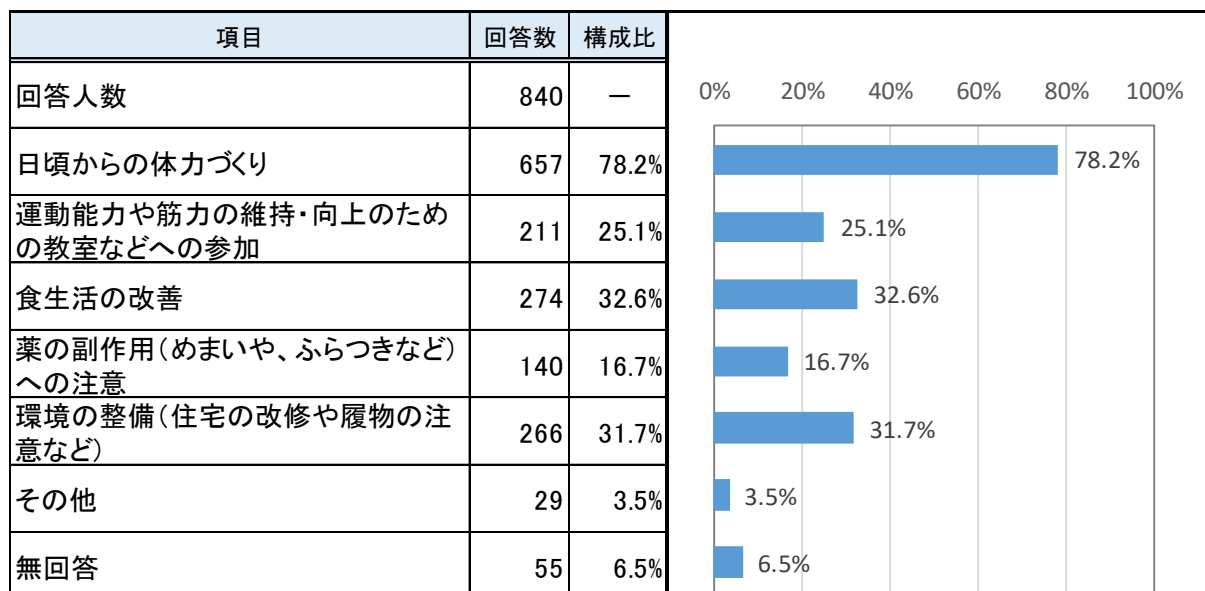
〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	18	—	10	—	8	—	0	—	0	—	12	—	6	—	0	—
健康状態や体力に不安がないから	7	38.9%	6	60.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	33.3%	3	50.0%	0	0.0%
他にやることがあるから	4	22.2%	4	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	16.7%	2	33.3%	0	0.0%
時間がとれないから	3	16.7%	2	20.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	2	33.3%	0	0.0%
何をすればよいか分からないから	6	33.3%	3	30.0%	3	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	33.3%	2	33.3%	0	0.0%
転倒予防教室などの情報を知らないから	5	27.8%	2	20.0%	3	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	33.3%	1	16.7%	0	0.0%
転倒予防教室などは1人で参加しにくいから	2	11.1%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	16.7%	0	0.0%	0	0.0%
転倒予防教室などの開催場所が遠いから	1	5.6%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	16.7%	1	10.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	16.7%	1	16.7%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上				無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	18	—	5	—	5	—	0	—	7	—	1	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
健康状態や体力に不安がないから	7	38.9%	3	60.0%	3	60.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
他にやることがあるから	4	22.2%	2	40.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時間がとれないから	3	16.7%	0	0.0%	2	40.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
何をすればよいか分からないから	6	33.3%	2	40.0%	1	20.0%	0	0.0%	2	28.6%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
転倒予防教室などの情報を知らないから	5	27.8%	1	20.0%	1	20.0%	0	0.0%	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
転倒予防教室などは1人で参加しにくいから	2	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
転倒予防教室などの開催場所が遠いから	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	16.7%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

**問18 次のうち、あなたが転倒予防のために取り組みたいと思うものは何ですか。**  
**(あてはまるものすべてに○)**

転倒予防のために取り組みたいと思うものについては、「日頃からの体力づくり」が78.2%と最も高く、次いで「食生活の改善」32.6%、「環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）」31.7%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、女性の「運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加」「食生活の改善」「環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「日頃からの体力づくり」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の65～74歳の「運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	414	—	419	—	5	—	2	—	395	—	433	—	12	—
日頃からの体力づくり	657	78.2%	338	81.6%	314	74.9%	4	80.0%	1	50.0%	335	84.8%	316	73.0%	6	50.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	211	25.1%	85	20.5%	125	29.8%	0	0.0%	1	50.0%	99	25.1%	106	24.5%	6	50.0%
食生活の改善	274	32.6%	116	28.0%	156	37.2%	1	20.0%	1	50.0%	132	33.4%	139	32.1%	3	25.0%
薬の副作用（めまいや、ふらつきなど）への注意	140	16.7%	66	15.9%	72	17.2%	2	40.0%	0	0.0%	50	12.7%	90	20.8%	0	0.0%
環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）	266	31.7%	111	26.8%	152	36.3%	3	60.0%	0	0.0%	114	28.9%	150	34.6%	2	16.7%
その他	29	3.5%	10	2.4%	19	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	9	2.3%	20	4.6%	0	0.0%
無回答	55	6.5%	20	4.8%	33	7.9%	1	20.0%	1	50.0%	20	5.1%	33	7.6%	2	16.7%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない			無回答				
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	840	—	199	—	212	—	3	—	193	—	221	—	5	—	3	—	0	—	2	—	2	—
日頃からの体力づくり	657	78.2%	170	85.4%	165	77.8%	3	100.0%	162	83.9%	151	68.3%	1	20.0%	3	100.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	211	25.1%	36	18.1%	48	22.6%	1	33.3%	63	32.6%	58	26.2%	4	80.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
食生活の改善	274	32.6%	60	30.2%	55	25.9%	1	33.3%	71	36.8%	84	38.0%	1	20.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
薬の副作用（めまいや、ふらつきなど）への注意	140	16.7%	24	12.1%	42	19.8%	0	0.0%	24	12.4%	48	21.7%	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）	266	31.7%	45	22.6%	66	31.1%	0	0.0%	66	34.2%	84	38.0%	2	40.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	29	3.5%	4	2.0%	6	2.8%	0	0.0%	5	2.6%	14	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	55	6.5%	10	5.0%	10	4.7%	0	0.0%	10	5.2%	23	10.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%



## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

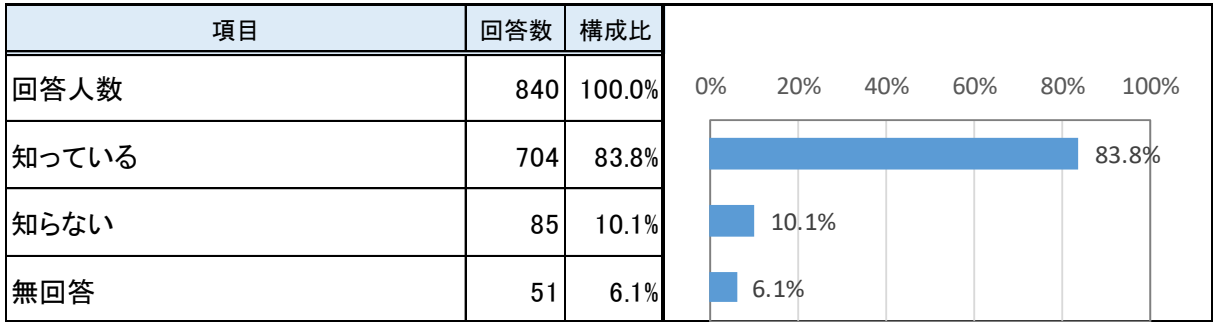
項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	—	26	—	27	—	0	—	0	—	30	—	22	—	1	—
日頃からの体力づくり	41	77.4%	20	76.9%	21	77.8%	0	0.0%	0	0.0%	24	80.0%	16	72.7%	1	100.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	15	28.3%	6	23.1%	9	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	10	33.3%	5	22.7%	0	0.0%
食生活の改善	14	26.4%	7	26.9%	7	25.9%	0	0.0%	0	0.0%	8	26.7%	5	22.7%	1	100.0%
薬の副作用(めまいや、ふらつきなど)への注意	6	11.3%	1	3.8%	5	18.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	5	22.7%	0	0.0%
環境の整備(住宅の改修や履物の注意など)	15	28.3%	8	30.8%	7	25.9%	0	0.0%	0	0.0%	7	23.3%	8	36.4%	0	0.0%
その他	1	1.9%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答					
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	—	14	—	11	—	1	—	16	—	11	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
日頃からの体力づくり	41	77.4%	11	78.6%	8	72.7%	1	100.0%	13	81.3%	8	72.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加	15	28.3%	4	28.6%	2	18.2%	0	0.0%	6	37.5%	3	27.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食生活の改善	14	26.4%	2	14.3%	4	36.4%	1	100.0%	6	37.5%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
薬の副作用(めまいや、ふらつきなど)への注意	6	11.3%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	1	6.3%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
環境の整備(住宅の改修や履物の注意など)	15	28.3%	4	28.6%	4	36.4%	0	0.0%	3	18.8%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【高齢者】

問19 家の中の転倒しやすい場所や、家の中で転倒する要因を知っていますか。  
(1つに○)

家の中の転倒しやすい場所や、家の中で転倒する要因を知っているかについては、「知っている」が83.8%、「知らない」が10.1%となっている。



【属性別特徴】

性別・年代別では、大きな差異はみられない。

性年代別では、男性の65～74歳の「知らない」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%	
知っている	704	83.8%	352	85.0%	349	83.3%	2	40.0%	1	50.0%	342	86.6%	354	81.8%	8	66.7%	
知らない	85	10.1%	43	10.4%	41	9.8%	1	20.0%	0	0.0%	46	11.6%	37	8.5%	2	16.7%	
無回答	51	6.1%	19	4.6%	29	6.9%	2	40.0%	1	50.0%	7	1.8%	42	9.7%	2	16.7%	

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない		無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
知っている	704	83.8%	168	84.4%	181	85.4%	3	100.0%	173	89.6%	173	78.3%	3	60.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
知らない	85	10.1%	28	14.1%	15	7.1%	0	0.0%	17	8.8%	22	10.0%	2	40.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	51	6.1%	3	1.5%	16	7.5%	0	0.0%	3	1.6%	26	11.8%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別						年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%	
知っている	42	79.2%	20	76.9%	22	81.5%	0	0.0%	0	0.0%	25	83.3%	16	72.7%	1	100.0%	
知らない	7	13.2%	3	11.5%	4	14.8%	0	0.0%	0	0.0%	4	13.3%	3	13.6%	0	0.0%	
無回答	4	7.5%	3	11.5%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	3	13.6%	0	0.0%	

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない		無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っている	42	79.2%	12	85.7%	7	63.6%	1	100.0%	13	81.3%	9	81.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	7	13.2%	2	14.3%	1	9.1%	0	0.0%	2	12.5%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	7.5%	0	0.0%	3	27.3%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## 問20 自宅で転倒予防のため工夫していることがありますか。(1つに○)

自宅で転倒予防のため工夫していることがあるかについては、「ある」が58.1%、「ない」が31.5%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
ある	488	58.1%
ない	265	31.5%
無回答	87	10.4%

## 【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、65～74歳の「ない」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、男性の65～74歳の「ある」の割合が他の性年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		性別						年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%	
ある	488	58.1%	232	56.0%	254	60.6%	2	40.0%	0	0.0%	205	51.9%	278	64.2%	5	41.7%	
ない	265	31.5%	141	34.1%	121	28.9%	2	40.0%	1	50.0%	169	42.8%	91	21.0%	5	41.7%	
無回答	87	10.4%	41	9.9%	44	10.5%	1	20.0%	1	50.0%	21	5.3%	64	14.8%	2	16.7%	

項目	回答人数		男性			女性			答えたくない			無回答										
			65～74歳		75歳以上	65～74歳		75歳以上	65～74歳		75歳以上											
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合								
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
ある	488	58.1%	95	47.7%	134	63.2%	3	100.0%	108	56.0%	144	65.2%	2	40.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ない	265	31.5%	89	44.7%	52	24.5%	0	0.0%	79	40.9%	39	17.6%	3	60.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
無回答	87	10.4%	15	7.5%	26	12.3%	0	0.0%	6	3.1%	38	17.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別						年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%	
ある	31	58.5%	14	53.8%	17	63.0%	0	0.0%	0	0.0%	17	56.7%	13	59.1%	1	100.0%	
ない	17	32.1%	9	34.6%	8	29.6%	0	0.0%	0	0.0%	10	33.3%	7	31.8%	0	0.0%	
無回答	5	9.4%	3	11.5%	2	7.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	2	9.1%	0	0.0%	

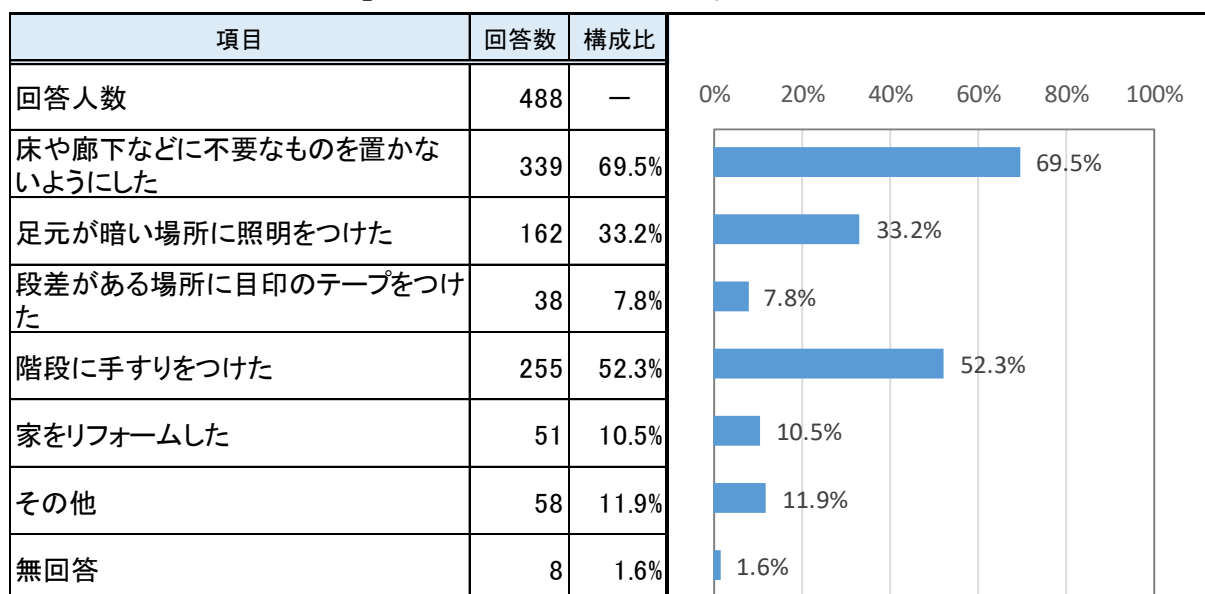
項目	回答人数		男性			女性			答えたくない			無回答								
			65～74歳		75歳以上	65～74歳		75歳以上	65～74歳		75歳以上									
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合						
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ある	31	58.5%	6	42.9%	7	63.6%	1	100.0%	11	68.8%	6	54.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ない	17	32.1%	6	42.9%	3	27.3%	0	0.0%	4	25.0%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	9.4%	2	14.3%	1	9.1%	0	0.0%	1	6.3%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問20で『1. ある』と回答された方にお聞きします。

問20-1 転倒予防のため工夫していることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

転倒予防のため工夫していることについては、「床や廊下などに不要なものを置かないようにした」が69.5%と最も高く、次いで「階段に手すりをつけた」52.3%、「足元が暗い場所に照明をつけた」33.2%の順となっている。



【属性別特徴】

性別・年代別では、大きな差異はみられない。

性年代別では、男性の 65～74 歳の「床や廊下などに不要なものを置かないようにした」「階段に手すりをつけた」の割合が他の性年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		性別						年代										
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答				
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
回答人数	488	—	232	—	254	—	2	—	0	—	205	—	278	—	5	—			
床や廊下などに不要なものを置かないようにした	339	69.5%	158	68.1%	179	70.5%	2	100.0%	0	0.0%	137	66.8%	198	71.2%	4	80.0%			
足元が暗い場所に照明をつけた	162	33.2%	73	31.5%	87	34.3%	2	100.0%	0	0.0%	70	34.1%	91	32.7%	1	20.0%			
段差がある場所に目印のテープをつけた	38	7.8%	21	9.1%	17	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	18	8.8%	20	7.2%	0	0.0%			
階段に手すりをつけた	255	52.3%	117	50.4%	137	53.9%	1	50.0%	0	0.0%	103	50.2%	151	54.3%	1	20.0%			
家をリフォームした	51	10.5%	27	11.6%	24	9.4%	0	0.0%	0	0.0%	20	9.8%	29	10.4%	2	40.0%			
その他	58	11.9%	31	13.4%	27	10.6%	0	0.0%	0	0.0%	33	16.1%	25	9.0%	0	0.0%			
無回答	8	1.6%	2	0.9%	6	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.5%	5	1.8%	0	0.0%			

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答							
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答									
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	488	—	95	—	134	—	3	—	108	—	144	—	2	—	2	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
床や廊下などに不要なものを置かないようにした	339	69.5%	58	61.1%	97	72.4%	3	100.0%	77	71.3%	101	70.1%	1	50.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
足元が暗い場所に照明をつけた	162	33.2%	28	29.5%	44	32.8%	1	33.3%	40	37.0%	47	32.6%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
段差がある場所に目印のテープをつけた	38	7.8%	11	11.6%	10	7.5%	0	0.0%	7	6.5%	10	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
階段に手すりをつけた	255	52.3%	40	42.1%	76	56.7%	1	33.3%	62	57.4%	75	52.1%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家をリフォームした	51	10.5%	10	10.5%	16	11.9%	1	33.3%	10	9.3%	13	9.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	58	11.9%	20	21.1%	11	8.2%	0	0.0%	13	12.0%	14	9.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	8	1.6%	1	1.1%	1	0.7%	0	0.0%	2	1.9%	4	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別						年代										
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答				
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
回答人数	31	—	14	—	17	—	0	—	0	—	17	—	13	—	1	—			
床や廊下などに不要なものを置かないようにした	20	64.5%	11	78.6%	9	52.9%	0	0.0%	0	0.0%	10	58.8%	9	69.2%	1	100.0%			
足元が暗い場所に照明をつけた	12	38.7%	7	50.0%	5	29.4%	0	0.0%	0	0.0%	7	41.2%	4	30.8%	1	100.0%			
段差がある場所に目印のテープをつけた	2	6.5%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	1	7.7%	0	0.0%			
階段に手すりをつけた	16	51.6%	8	57.1%	8	47.1%	0	0.0%	0	0.0%	8	47.1%	7	53.8%	1	100.0%			
家をリフォームした	4	12.9%	2	14.3%	2	11.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	2	15.4%	1	100.0%			
その他	5	16.1%	3	21.4%	2	11.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	17.6%	2	15.4%	0	0.0%			
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答							
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答									
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	31	—	6	—	7	—	1	—	11	—	6	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
床や廊下などに不要なものを置かないようにした	20	64.5%	4	66.7%	6	85.7%	1	100.0%	6	54.5%	3	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
足元が暗い場所に照明をつけた	12	38.7%	3	50.0%	3	42.9%	1	100.0%	4	36.4%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
段差がある場所に目印のテープをつけた	2	6.5%	1	16.7%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
階段に手すりをつけた	16	51.6%	2	33.3%	5	71.4%	1	100.0%	6	54.5%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家をリフォームした	4	12.9%	0	0.0%	1	14.3%	1	100.0%	1	9.1%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	5	16.1%	2	33.3%	1	14.3%	0	0.0%	1	9.1%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【高齢者】

問21 あなたは、この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）に食べ物などを喉に詰まらせたこと、または、詰まらせそうになったことがありますか。  
（1つに○）

食べ物などを喉に詰まらせた（詰まらせそうになった）経験の有無については、「ない」が80.0%、「ある」が13.6%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
ある	114	13.6%
ない	672	80.0%
無回答	54	6.4%

【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、65～74歳の「ない」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、男性の75歳以上の「ある」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代													
			男性				女性				答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答					
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%								
ある	114	13.6%	66	15.9%	48	11.5%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.4%	69	15.9%	0	0.0%								
ない	672	80.0%	327	79.0%	340	81.1%	4	80.0%	1	50.0%	331	83.8%	331	76.4%	10	83.3%								
無回答	54	6.4%	21	5.1%	31	7.4%	1	20.0%	1	50.0%	19	4.8%	33	7.6%	2	16.7%								

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
ある	114	13.6%	26	13.1%	40	18.9%	0	0.0%	19	9.8%	29	13.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ない	672	80.0%	165	82.9%	159	75.0%	3	100.0%	163	84.5%	172	77.8%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
無回答	54	6.4%	8	4.0%	13	6.1%	0	0.0%	11	5.7%	20	9.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代											
			男性				女性				答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%						
ある	9	17.0%	5	19.2%	4	14.8%	0	0.0%	0	0.0%	6	20.0%	3	13.6%	0	0.0%						
ない	39	73.6%	20	76.9%	19	70.4%	0	0.0%	0	0.0%	21	70.0%	17	77.3%	1	100.0%						
無回答	5	9.4%	1	3.8%	4	14.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	2	9.1%	0	0.0%						

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ある	9	17.0%	3	21.4%	2	18.2%	0	0.0%	3	18.8%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ない	39	73.6%	11	78.6%	8	72.7%	1	100.0%	10	62.5%	9	81.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	9.4%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	3	18.8%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

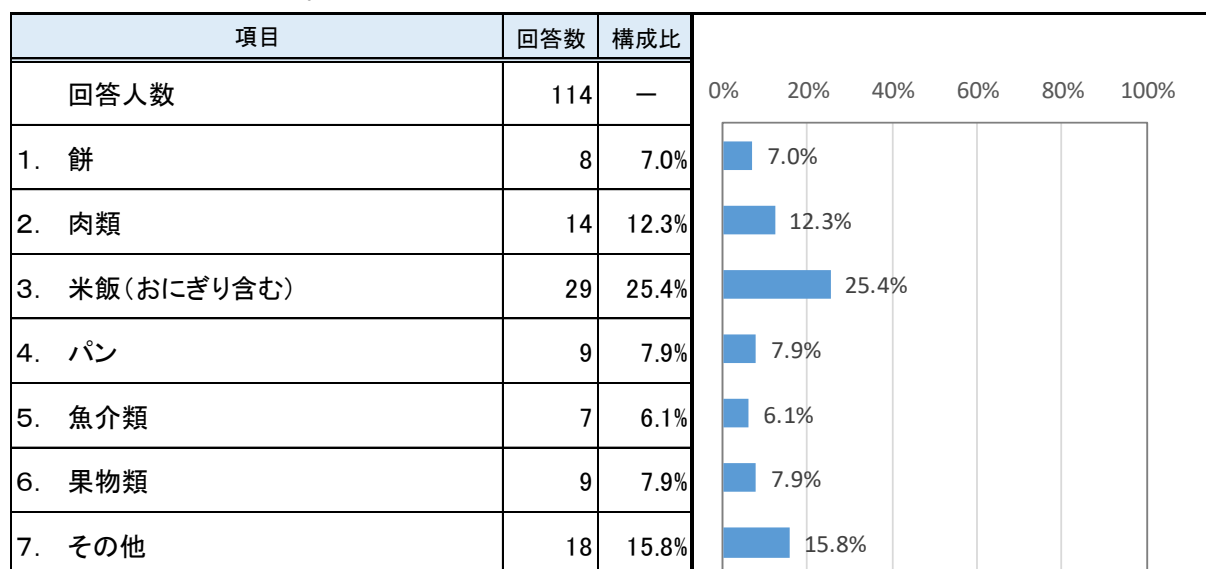
問21で『1. ある』と回答された方にお聞きします。

問21-1 何を詰ませたことがある、または、詰ませそうになりましたか。

(1~7の物ごとにア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

#### ア 喉に詰ませたことがある

「米飯(おにぎり含む)」が25.4%と最も高く、次いで「その他」15.8%、「肉類」12.3%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男性の「肉類」「米飯（おにぎり含む）」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「米飯（おにぎり含む）」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、男性の65～74歳の「米飯（おにぎり含む）」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答				
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
回答人数	114	—	66	—	48	—	0	—	0	—	45	—	69	—	0	—			
1. 餅	8	7.0%	7	10.6%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	4	8.9%	4	5.8%	0	0.0%			
2. 肉類	14	12.3%	11	16.7%	3	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	6	13.3%	8	11.6%	0	0.0%			
3. 米飯(おにぎり含む)	29	25.4%	20	30.3%	9	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	15	33.3%	14	20.3%	0	0.0%			
4. パン	9	7.9%	7	10.6%	2	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	11.1%	4	5.8%	0	0.0%			
5. 魚介類	7	6.1%	4	6.1%	3	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	4	8.9%	3	4.3%	0	0.0%			
6. 果物類	9	7.9%	7	10.6%	2	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	11.1%	4	5.8%	0	0.0%			
7. その他	18	15.8%	11	16.7%	7	14.6%	0	0.0%	0	0.0%	6	13.3%	12	17.4%	0	0.0%			

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	114	—	26	—	40	—	0	—	19	—	29	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
1. 餅	8	7.0%	4	15.4%	3	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 肉類	14	12.3%	5	19.2%	6	15.0%	0	0.0%	1	5.3%	2	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 米飯(おにぎり含む)	29	25.4%	11	42.3%	9	22.5%	0	0.0%	4	21.1%	5	17.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. パン	9	7.9%	5	19.2%	2	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 魚介類	7	6.1%	3	11.5%	1	2.5%	0	0.0%	1	5.3%	2	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 果物類	9	7.9%	5	19.2%	2	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. その他	18	15.8%	5	19.2%	6	15.0%	0	0.0%	1	5.3%	6	20.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

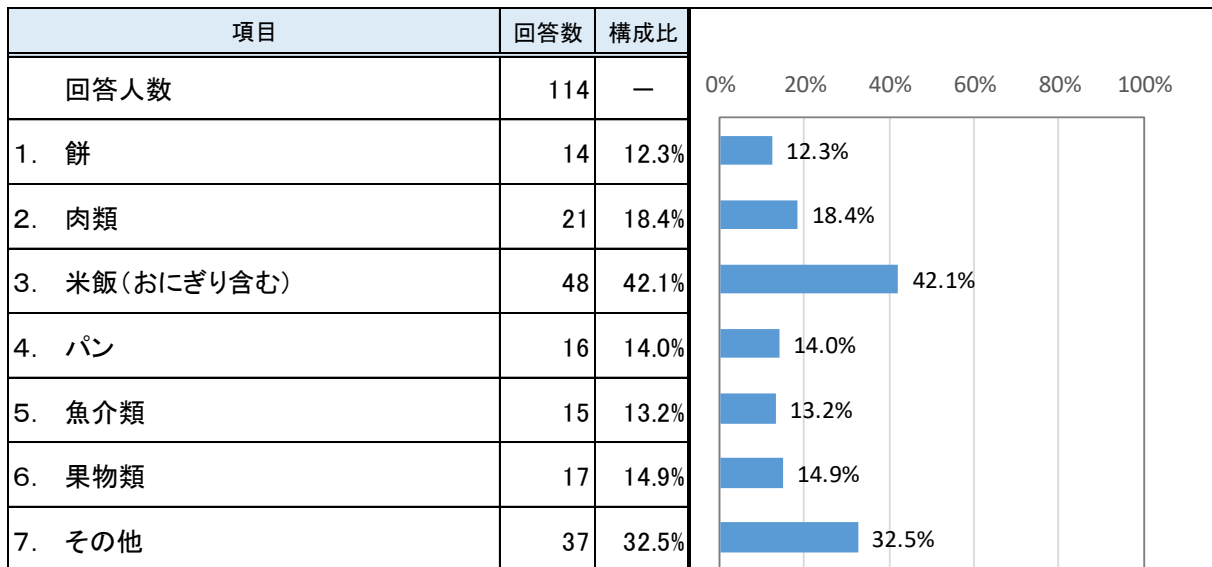
項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	9	—	5	—	4	—	0	—	0	—	6	—	3	—	0	—		
1. 餅	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 肉類	1	11.1%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 米飯(おにぎり含む)	2	22.2%	1	20.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%
4. パン	2	22.2%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 魚介類	1	11.1%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 果物類	1	11.1%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. その他	1	11.1%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	9	—	3	—	2	—	0	—	3	—	1	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
1. 餅	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 肉類	1	11.1%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 米飯(おにぎり含む)	2	22.2%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. パン	2	22.2%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 魚介類	1	11.1%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 果物類	1	11.1%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. その他	1	11.1%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【高齢者】

イ 喉に詰ませそうになったことがある

「米飯（おにぎり含む）」が42.1%と最も高く、次いで「その他」32.5%、「肉類」18.4%となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、男性の「肉類」「果物類」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「米飯（おにぎり含む）」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、男性の65～74歳の「米飯（おにぎり含む）」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	114	—	66	—	48	—	0	—	0	—	45	—	69	—	0	—		
1. 餅	14	12.3%	9	13.6%	5	10.4%	0	0.0%	0	0.0%	6	13.3%	8	11.6%	0	0.0%		
2. 肉類	21	18.4%	15	22.7%	6	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	9	20.0%	12	17.4%	0	0.0%		
3. 米飯(おにぎり含む)	48	42.1%	27	40.9%	21	43.8%	0	0.0%	0	0.0%	21	46.7%	27	39.1%	0	0.0%		
4. パン	16	14.0%	11	16.7%	5	10.4%	0	0.0%	0	0.0%	6	13.3%	10	14.5%	0	0.0%		
5. 魚介類	15	13.2%	10	15.2%	5	10.4%	0	0.0%	0	0.0%	7	15.6%	8	11.6%	0	0.0%		
6. 果物類	17	14.9%	14	21.2%	3	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	7	15.6%	10	14.5%	0	0.0%		
7. その他	37	32.5%	21	31.8%	16	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	12	26.7%	25	36.2%	0	0.0%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	114	—	26	—	40	—	0	—	19	—	29	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
1. 餅	14	12.3%	4	15.4%	5	12.5%	0	0.0%	2	10.5%	3	10.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 肉類	21	18.4%	7	26.9%	8	20.0%	0	0.0%	2	10.5%	4	13.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 米飯(おにぎり含む)	48	42.1%	15	57.7%	12	30.0%	0	0.0%	6	31.6%	15	51.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. パン	16	14.0%	4	15.4%	7	17.5%	0	0.0%	2	10.5%	3	10.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 魚介類	15	13.2%	5	19.2%	5	12.5%	0	0.0%	2	10.5%	3	10.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 果物類	17	14.9%	6	23.1%	8	20.0%	0	0.0%	1	5.3%	2	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. その他	37	32.5%	6	23.1%	15	37.5%	0	0.0%	6	31.6%	10	34.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【高齢者】

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

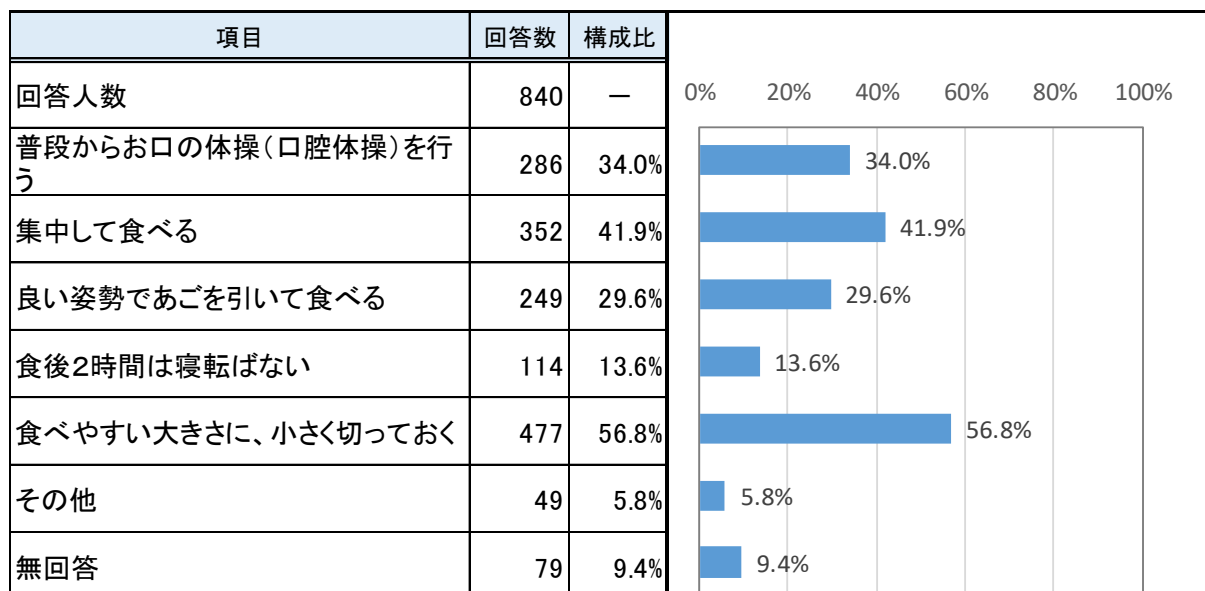
項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	9	—	5	—	4	—	0	—	0	—	6	—	3	—	0	—		
1. 餅	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 肉類	1	11.1%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 米飯(おにぎり含む)	5	55.6%	3	60.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	66.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%
4. パン	3	33.3%	2	40.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 魚介類	1	11.1%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 果物類	2	22.2%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%
7. その他	2	22.2%	1	20.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	9	—	3	—	2	—	0	—	3	—	1	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
1. 餅	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 肉類	1	11.1%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. 米飯(おにぎり含む)	5	55.6%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. パン	3	33.3%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 魚介類	1	11.1%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. 果物類	2	22.2%	1	33.3%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. その他	2	22.2%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## 問2 2 窒息や誤嚥を予防するために必要なことで知っているものは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

窒息や誤嚥を予防するために必要なことで知っているものについては、「食べやすい大きさに、小さく切っておく」が56.8%と最も高く、次いで「集中して食べる」41.9%、「普段からお口の体操（口腔体操）を行う」34.0%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、女性の「普段からお口の体操（口腔体操）を行う」「良い姿勢であごを引いて食べる」「食べやすい大きさに、小さく切っておく」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、75歳以上の「食べやすい大きさに、小さく切っておく」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

性年代別では、男女ともに75歳以上の「食べやすい大きさに、小さく切っておく」の割合が65～74歳と比較して高く、女性の65～74歳の「普段からお口の体操（口腔体操）を行う」「良い姿勢であごを引いて食べる」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	414	—	419	—	5	—	2	—	395	—	433	—	12	—
普段からお口の体操（口腔体操）を行う	286	34.0%	101	24.4%	182	43.4%	3	60.0%	0	0.0%	143	36.2%	140	32.3%	3	25.0%
集中して食べる	352	41.9%	170	41.1%	180	43.0%	1	20.0%	1	50.0%	164	41.5%	182	42.0%	6	50.0%
良い姿勢であごを引いて食べる	249	29.6%	102	24.6%	145	34.6%	1	20.0%	1	50.0%	119	30.1%	128	29.6%	2	16.7%
食後2時間は寝転ばない	114	13.6%	46	11.1%	67	16.0%	1	20.0%	0	0.0%	50	12.7%	63	14.5%	1	8.3%
食べやすい大きさに、小さく切っておく	477	56.8%	217	52.4%	257	61.3%	2	40.0%	1	50.0%	211	53.4%	261	60.3%	5	41.7%
その他	49	5.8%	29	7.0%	20	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	21	5.3%	26	6.0%	2	16.7%
無回答	79	9.4%	42	10.1%	35	8.4%	1	20.0%	1	50.0%	36	9.1%	41	9.5%	2	16.7%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	199	—	212	—	3	—	193	—	221	—	5	—	3	—	0	—	2	—	2	—
普段からお口の体操（口腔体操）を行う	286	34.0%	49	24.6%	50	23.6%	2	66.7%	91	47.2%	90	40.7%	1	20.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
集中して食べる	352	41.9%	79	39.7%	89	42.0%	2	66.7%	85	44.0%	93	42.1%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
良い姿勢であごを引いて食べる	249	29.6%	43	21.6%	58	27.4%	1	33.3%	75	38.9%	70	31.7%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
食後2時間は寝転ばない	114	13.6%	20	10.1%	25	11.8%	1	33.3%	29	15.0%	38	17.2%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食べやすい大きさに、小さく切っておく	477	56.8%	98	49.2%	119	56.1%	0	0.0%	111	57.5%	142	64.3%	4	80.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
その他	49	5.8%	10	5.0%	19	9.0%	0	0.0%	11	5.7%	7	3.2%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	79	9.4%	22	11.1%	20	9.4%	0	0.0%	14	7.3%	21	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答				
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
回答人数	53	—	26	—	27	—	0	—	0	—	30	—	22	—	1	—			
普段からお口の体操(口腔体操)を行う	17	32.1%	5	19.2%	12	44.4%	0	0.0%	0	0.0%	9	30.0%	7	31.8%	1	100.0%			
集中して食べる	24	45.3%	12	46.2%	12	44.4%	0	0.0%	0	0.0%	15	50.0%	8	36.4%	1	100.0%			
良い姿勢であごを引いて食べる	13	24.5%	4	15.4%	9	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	9	30.0%	4	18.2%	0	0.0%			
食後2時間は寝転ばない	9	17.0%	4	15.4%	5	18.5%	0	0.0%	0	0.0%	6	20.0%	3	13.6%	0	0.0%			
食べやすい大きさに、小さく切っておく	27	50.9%	13	50.0%	14	51.9%	0	0.0%	0	0.0%	15	50.0%	12	54.5%	0	0.0%			
その他	7	13.2%	6	23.1%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	4	18.2%	0	0.0%			
無回答	2	3.8%	2	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	1	4.5%	0	0.0%			

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	53	—	14	—	11	—	1	—	16	—	11	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
普段からお口の体操(口腔体操)を行う	17	32.1%	3	21.4%	1	9.1%	1	100.0%	6	37.5%	6	54.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
集中して食べる	24	45.3%	7	50.0%	4	36.4%	1	100.0%	8	50.0%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
良い姿勢であごを引いて食べる	13	24.5%	3	21.4%	1	9.1%	0	0.0%	6	37.5%	3	27.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食後2時間は寝転ばない	9	17.0%	2	14.3%	2	18.2%	0	0.0%	4	25.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食べやすい大きさに、小さく切っておく	27	50.9%	8	57.1%	5	45.5%	0	0.0%	7	43.8%	7	63.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	7	13.2%	2	14.3%	4	36.4%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	3.8%	1	7.1%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

**問23 あなたは、窒息や誤嚥予防に取り組んでいますか。(1つに○)**

窒息や誤嚥予防に取り組んでいるかについては、「取り組んでいない」が55.1%、「取り組んでいる」33.1%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
取り組んでいる	278	33.1%
取り組んでいない	463	55.1%
無回答	99	11.8%

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
取り組んでいる	278	33.1%
取り組んでいない	463	55.1%
無回答	99	11.8%



## 【属性別特徴】

性別では、男性の「取り組んでいない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「取り組んでいない」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の75歳以上の「取り組んでいる」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%
取り組んでいる	278	33.1%	124	30.0%	152	36.3%	2	40.0%	0	0.0%	106	26.8%	169	39.0%	3	25.0%
取り組んでいない	463	55.1%	248	59.9%	212	50.6%	2	40.0%	1	50.0%	255	64.6%	202	46.7%	6	50.0%
無回答	99	11.8%	42	10.1%	55	13.1%	1	20.0%	1	50.0%	34	8.6%	62	14.3%	3	25.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答				
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答						
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	
取り組んでいる	278	33.1%	46	23.1%	77	36.3%	1	33.3%	58	30.1%	92	41.6%	2	40.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
取り組んでいない	463	55.1%	134	67.3%	112	52.8%	2	66.7%	120	62.2%	90	40.7%	2	40.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%	1	50.0%	
無回答	99	11.8%	19	9.5%	23	10.8%	0	0.0%	15	7.8%	39	17.6%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%	1	50.0%	

## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%
取り組んでいる	18	34.0%	5	19.2%	13	48.1%	0	0.0%	0	0.0%	9	30.0%	8	36.4%	1	100.0%
取り組んでいない	33	62.3%	19	73.1%	14	51.9%	0	0.0%	0	0.0%	21	70.0%	12	54.5%	0	0.0%
無回答	2	3.8%	2	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%

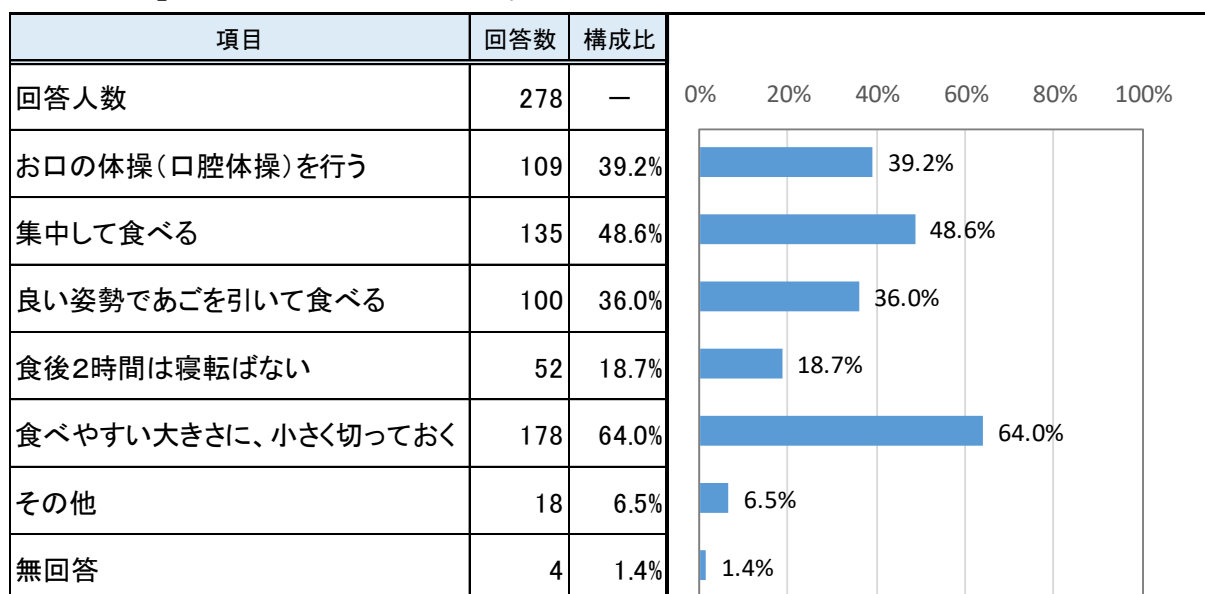
項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答					
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
取り組んでいる	18	34.0%	3	21.4%	1	9.1%	1	100.0%	6	37.5%	7	63.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
取り組んでいない	33	62.3%	11	78.6%	8	72.7%	0	0.0%	10	62.5%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	3.8%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問23で『1. 取り組んでいる』と回答された方にお聞きします。

問23-1 あなたが行っている窒息や誤嚥予防の取組は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

行っている窒息や誤嚥予防の取組については、「食べやすい大きさに、小さく切っておく」が64.0%と最も高く、次いで「集中して食べる」48.6%、「お口の体操（口腔体操）を行う」39.2%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、女性の「良い姿勢であごを引いて食べる」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、75歳以上の「お口の体操（口腔体操）を行う」「食べやすい大きさに、小さく切っておく」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の65～74歳の「良い姿勢であごを引いて食べる」の割合が他の性年代と比較して高くなっており、また、女性の65～74歳の「食後2時間は寝転ばない」の割合が他の性年代と比較して低くなっている。

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	278	—	124	—	152	—	2	—	0	—	106	—	169	—	3	—		
お口の体操（口腔体操）を行う	109	39.2%	46	37.1%	61	40.1%	2	100.0%	0	0.0%	32	30.2%	75	44.4%	2	66.7%		
集中して食べる	135	48.6%	57	46.0%	78	51.3%	0	0.0%	0	0.0%	49	46.2%	85	50.3%	1	33.3%		
良い姿勢であごを引いて食べる	100	36.0%	39	31.5%	60	39.5%	1	50.0%	0	0.0%	40	37.7%	60	35.5%	0	0.0%		
食後2時間は寝転ばない	52	18.7%	23	18.5%	28	18.4%	1	50.0%	0	0.0%	17	16.0%	35	20.7%	0	0.0%		
食べやすい大きさに、小さく切っておく	178	64.0%	76	61.3%	101	66.4%	1	50.0%	0	0.0%	60	56.6%	116	68.6%	2	66.7%		
その他	18	6.5%	9	7.3%	9	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	7	6.6%	11	6.5%	0	0.0%		
無回答	4	1.4%	3	2.4%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	4	3.8%	0	0.0%	0	0.0%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	278	—	46	—	77	—	1	—	58	—	92	—	2	—	2	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
お口の体操（口腔体操）を行う	109	39.2%	13	28.3%	32	41.6%	1	100.0%	17	29.3%	43	46.7%	1	50.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
集中して食べる	135	48.6%	20	43.5%	37	48.1%	0	0.0%	29	50.0%	48	52.2%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
良い姿勢であごを引いて食べる	100	36.0%	12	26.1%	27	35.1%	0	0.0%	27	46.6%	33	35.9%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食後2時間は寝転ばない	52	18.7%	9	19.6%	14	18.2%	0	0.0%	7	12.1%	21	22.8%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食べやすい大きさに、小さく切っておく	178	64.0%	25	54.3%	51	66.2%	0	0.0%	34	58.6%	65	70.7%	2	100.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	18	6.5%	2	4.3%	7	9.1%	0	0.0%	5	8.6%	4	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	1.4%	3	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【高齢者】

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

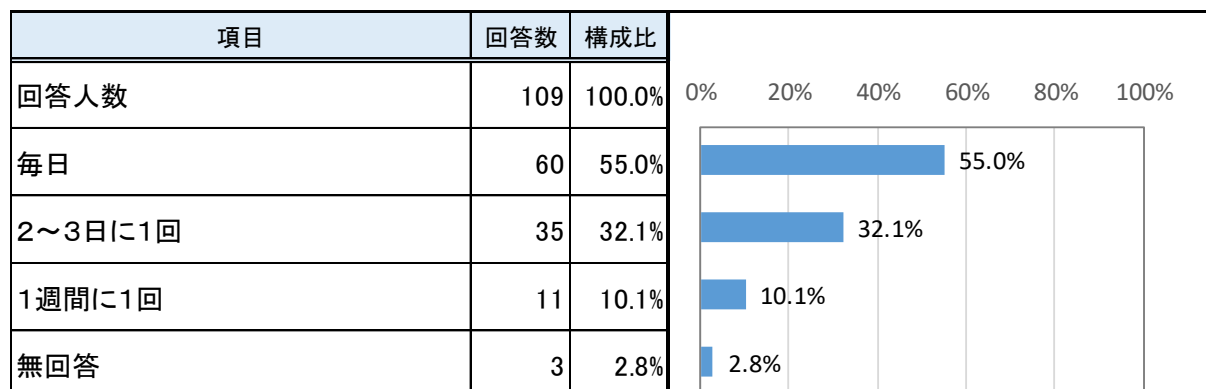
項目	回答人数		性別								年代								
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答				
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
回答人数	18	—	5	—	13	—	0	—	0	—	9	—	8	—	1	—			
お口の体操(口腔体操)を行う	5	27.8%	1	20.0%	4	30.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	50.0%	1	100.0%			
集中して食べる	10	55.6%	4	80.0%	6	46.2%	0	0.0%	0	0.0%	7	77.8%	3	37.5%	0	0.0%			
良い姿勢であごを引いて食べる	3	16.7%	1	20.0%	2	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	1	12.5%	0	0.0%			
食後2時間は寝転ばない	2	11.1%	1	20.0%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%			
食べやすい大きさに、小さく切っておく	8	44.4%	1	20.0%	7	53.8%	0	0.0%	0	0.0%	4	44.4%	4	50.0%	0	0.0%			
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			
無回答	1	5.6%	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%			

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	18	—	3	—	1	—	1	—	6	—	7	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
お口の体操(口腔体操)を行う	5	27.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	4	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
集中して食べる	10	55.6%	3	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	4	66.7%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
良い姿勢であごを引いて食べる	3	16.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食後2時間は寝転ばない	2	11.1%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食べやすい大きさに、小さく切っておく	8	44.4%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	50.0%	4	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問23-1で『1. お口の体操（口腔体操）を行う』と回答された方にお聞きします。

問23-2 どのくらいの頻度で取り組んでいますか。（1つに○）

お口の体操（口腔体操）を行っている頻度については、「毎日」が55.0%と最も高く、次いで「2～3日に1回」32.1%、「1週間に1回」10.1%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男性の「毎日」の割合が女性と比較して高く、女性の「2～3日に1回」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「毎日」の割合が75歳以上と比較して高く、75歳以上の「2～3日に1回」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の75歳以上の「毎日」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	109	100.0%	46	100.0%	61	100.0%	2	100.0%	0	0.0%	32	100.0%	75	100.0%	2	100.0%
毎日	60	55.0%	29	63.0%	29	47.5%	2	100.0%	0	0.0%	20	62.5%	40	53.3%	0	0.0%
2～3日に1回	35	32.1%	11	23.9%	24	39.3%	0	0.0%	0	0.0%	8	25.0%	25	33.3%	2	100.0%
1週間に1回	11	10.1%	4	8.7%	7	11.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	9.4%	8	10.7%	0	0.0%
無回答	3	2.8%	2	4.3%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.1%	2	2.7%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	109	100.0%	13	100.0%	32	100.0%	1	100.0%	17	100.0%	43	100.0%	1	100.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
毎日	60	55.0%	8	61.5%	21	65.6%	0	0.0%	10	58.8%	19	44.2%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2～3日に1回	35	32.1%	2	15.4%	8	25.0%	1	100.0%	6	35.3%	17	39.5%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1週間に1回	11	10.1%	2	15.4%	2	6.3%	0	0.0%	1	5.9%	6	14.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	2.8%	1	7.7%	1	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	5	100.0%	1	100.0%	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	100.0%	1	100.0%
毎日	2	40.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%
2～3日に1回	2	40.0%	1	100.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	1	100.0%
1週間に1回	1	20.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

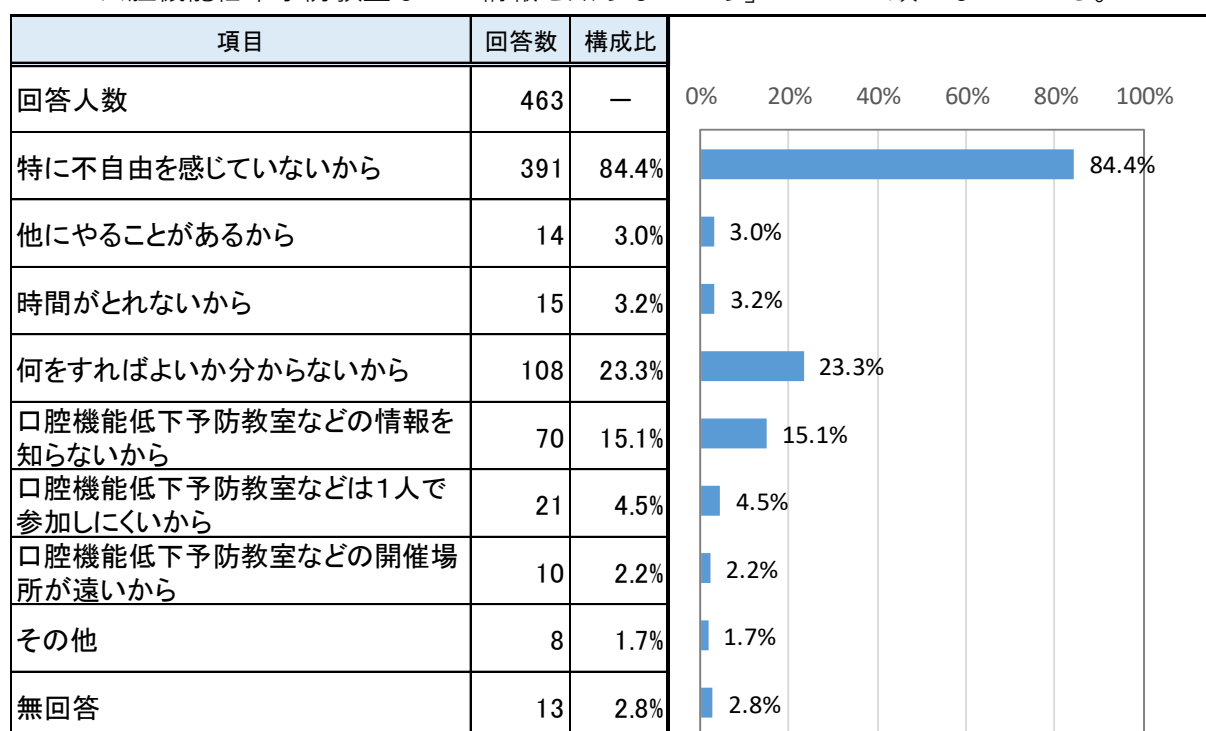
項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	5	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
毎日	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2～3日に1回	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1週間に1回	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問23で『2. 取り組んでいない』と回答された方にお聞きします。

問23-3 窒息や誤嚥予防に関して、取り組んでいない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

窒息や誤嚥予防に関して、取り組んでいない理由については、「特に不自由を感じていないから」が84.4%と最も高く、次いで「何をすればよいか分からないから」23.3%、「口腔機能低下予防教室などの情報を知らないから」15.1%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男性の「何をすればよいのか分からないから」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「特に不自由を感じていないから」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の65～74歳の「特に不自由を感じていないから」や男性の75歳以上の「何をすればよいのか分からないから」「口腔機能低下予防教室などの情報を知らないから」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	463	—	248	—	212	—	2	—	1	—	255	—	202	—	6	—
特に不自由を感じていないから	391	84.4%	203	81.9%	185	87.3%	2	100.0%	1	100.0%	227	89.0%	158	78.2%	6	100.0%
他にやることがあるから	14	3.0%	8	3.2%	6	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	11	4.3%	3	1.5%	0	0.0%
時間がとれないから	15	3.2%	6	2.4%	9	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	10	3.9%	5	2.5%	0	0.0%
何をすればよいかわからないから	108	23.3%	68	27.4%	40	18.9%	0	0.0%	0	0.0%	52	20.4%	56	27.7%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などの情報を知らないから	70	15.1%	44	17.7%	26	12.3%	0	0.0%	0	0.0%	35	13.7%	35	17.3%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などは1人で参加しにくいから	21	4.5%	8	3.2%	13	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	9	3.5%	12	5.9%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などの開催場所が遠いから	10	2.2%	5	2.0%	5	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.6%	6	3.0%	0	0.0%
その他	8	1.7%	7	2.8%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.6%	4	2.0%	0	0.0%
無回答	13	2.8%	6	2.4%	7	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.6%	9	4.5%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	463	—	134	—	112	—	2	—	120	—	90	—	2	—	1	—	0	—	1	—	1	—
特に不自由を感じていないから	391	84.4%	116	86.6%	85	75.9%	2	100.0%	110	91.7%	73	81.1%	2	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%	1	100.0%
他にやることがあるから	14	3.0%	7	5.2%	1	0.9%	0	0.0%	4	3.3%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時間がとれないから	15	3.2%	4	3.0%	2	1.8%	0	0.0%	6	5.0%	3	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
何をすればよいかわからないから	108	23.3%	33	24.6%	35	31.3%	0	0.0%	19	15.8%	21	23.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などの情報を知らないから	70	15.1%	19	14.2%	25	22.3%	0	0.0%	16	13.3%	10	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などは1人で参加しにくいから	21	4.5%	4	3.0%	4	3.6%	0	0.0%	5	4.2%	8	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などの開催場所が遠いから	10	2.2%	2	1.5%	3	2.7%	0	0.0%	2	1.7%	3	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	8	1.7%	3	2.2%	4	3.6%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	2.8%	1	0.7%	5	4.5%	0	0.0%	3	2.5%	4	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

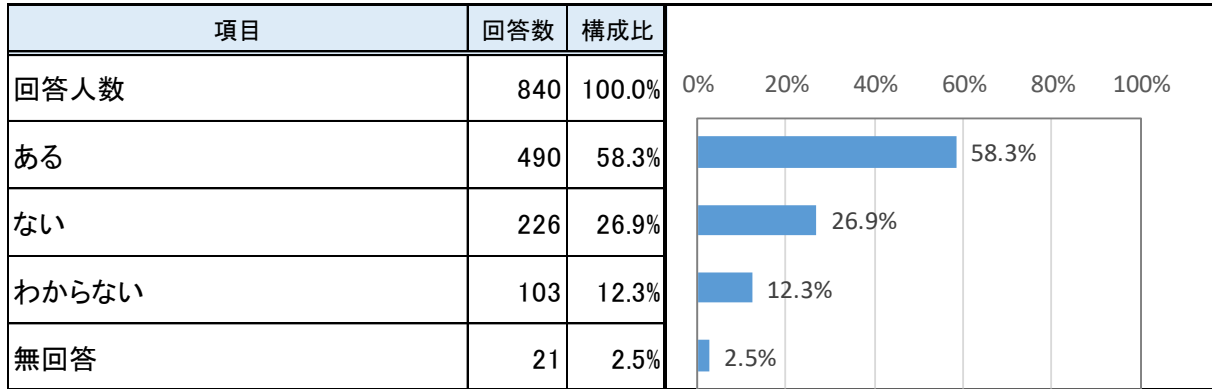
項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	33	—	19	—	14	—	0	—	0	—	21	—	12	—	0	—
特に不自由を感じていないから	26	78.8%	15	78.9%	11	78.6%	0	0.0%	0	0.0%	19	90.5%	7	58.3%	0	0.0%
他にやることがあるから	2	6.1%	1	5.3%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%	0	0.0%
時間がとれないから	1	3.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%
何をすればよいか分からないから	12	36.4%	7	36.8%	5	35.7%	0	0.0%	0	0.0%	6	28.6%	6	50.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などの情報を知らないから	7	21.2%	2	10.5%	5	35.7%	0	0.0%	0	0.0%	4	19.0%	3	25.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などは1人で参加しにくいから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などの開催場所が遠いから	1	3.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	6.1%	2	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.8%	1	8.3%	0	0.0%
無回答	1	3.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65~74歳		75歳以上		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答		65~74歳		75歳以上		無回答		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	33	—	11	—	8	—	0	—	10	—	4	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
特に不自由を感じていないから	26	78.8%	10	90.9%	5	62.5%	0	0.0%	9	90.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
他にやることがあるから	2	6.1%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時間がとれないから	1	3.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
何をすればよいか分からないから	12	36.4%	4	36.4%	3	37.5%	0	0.0%	2	20.0%	3	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などの情報を知らないから	7	21.2%	1	9.1%	1	12.5%	0	0.0%	3	30.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などは1人で参加しにくいから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
口腔機能低下予防教室などの開催場所が遠いから	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	6.1%	1	9.1%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	3.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【高齢者】

問24 あなたは、ご自身や家族について、認知症に対する不安や心配がありますか。  
(1つに○)

認知症に対する不安や心配については、「ある」が58.3%と最も高く、次いで「ない」26.9%、「わからない」12.3%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、女性の「ある」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、大きな差異はみられない。

性年代別では、女性の65～74歳の「ある」の割合や、男性の65～74歳の「ない」の割合が他の性年代と比較して高くして高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%		
ある	490	58.3%	219	52.9%	267	63.7%	4	80.0%	0	0.0%	232	58.7%	251	58.0%	7	58.3%		
ない	226	26.9%	139	33.6%	85	20.3%	1	20.0%	1	50.0%	117	29.6%	105	24.2%	4	33.3%		
わからない	103	12.3%	50	12.1%	53	12.6%	0	0.0%	0	0.0%	43	10.9%	60	13.9%	0	0.0%		
無回答	21	2.5%	6	1.4%	14	3.3%	0	0.0%	1	50.0%	3	0.8%	17	3.9%	1	8.3%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%		
ある	490	58.3%	96	48.2%	120	56.6%	3	100.0%	133	68.9%	131	59.3%	3	60.0%	3	100.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%		
ない	226	26.9%	81	40.7%	58	27.4%	0	0.0%	36	18.7%	47	21.3%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%		
わからない	103	12.3%	22	11.1%	28	13.2%	0	0.0%	21	10.9%	32	14.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
無回答	21	2.5%	0	0.0%	6	2.8%	0	0.0%	3	1.6%	11	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%

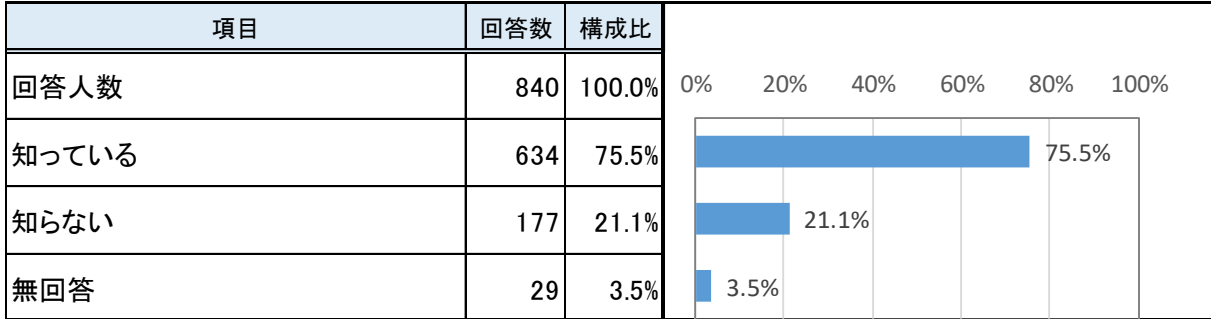
## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%		
ある	37	69.8%	19	73.1%	18	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	21	70.0%	15	68.2%	1	100.0%		
ない	12	22.6%	6	23.1%	6	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	7	23.3%	5	22.7%	0	0.0%		
わからない	3	5.7%	0	0.0%	3	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	1	4.5%	0	0.0%		
無回答	1	1.9%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
ある	37	69.8%	10	71.4%	8	72.7%	1	100.0%	11	68.8%	7	63.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
ない	12	22.6%	4	28.6%	2	18.2%	0	0.0%	3	18.8%	3	27.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
わからない	3	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
無回答	1	1.9%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		

問25 あなたは、認知症は病気によるものだと知っていますか。(1つに○)

認知症は病気によるものであることについては、「知っている」が75.5%、「知らない」21.1%になっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、65～74歳の「知っている」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の65～74歳の「知っている」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代						
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%	
知っている	634	75.5%	319	77.1%	311	74.2%	4	80.0%	0	0.0%	317	80.3%	310	71.6%	7	58.3%	
知らない	177	21.1%	88	21.3%	88	21.0%	0	0.0%	1	50.0%	71	18.0%	103	23.8%	3	25.0%	
無回答	29	3.5%	7	1.7%	20	4.8%	1	20.0%	1	50.0%	7	1.8%	20	4.6%	2	16.7%	

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
知っている	634	75.5%	155	77.9%	162	76.4%	2	66.7%	159	82.4%	148	67.0%	4	80.0%	3	100.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%
知らない	177	21.1%	42	21.1%	45	21.2%	1	33.3%	29	15.0%	58	26.2%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
無回答	29	3.5%	2	1.0%	5	2.4%	0	0.0%	5	2.6%	15	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

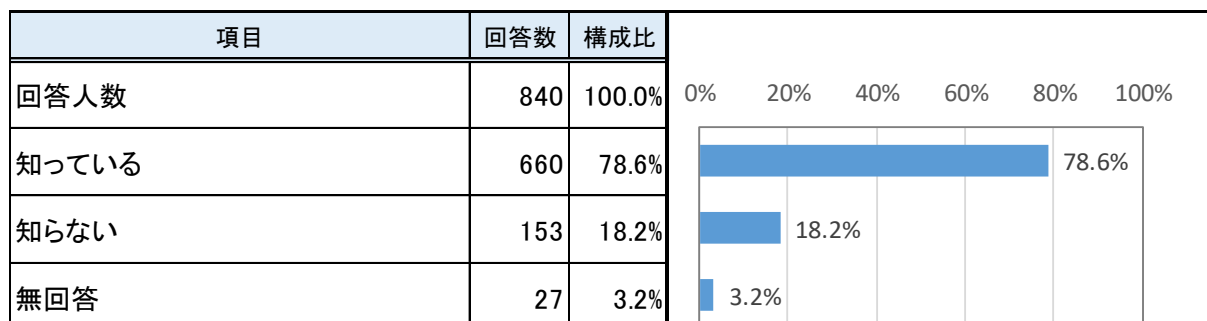
項目	回答人数		性別								年代						
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%	
知っている	40	75.5%	21	80.8%	19	70.4%	0	0.0%	0	0.0%	25	83.3%	14	63.6%	1	100.0%	
知らない	12	22.6%	4	15.4%	8	29.6%	0	0.0%	0	0.0%	5	16.7%	7	31.8%	0	0.0%	
無回答	1	1.9%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%	

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っている	40	75.5%	12	85.7%	8	72.7%	1	100.0%	13	81.3%	6	54.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	12	22.6%	2	14.3%	2	18.2%	0	0.0%	3	18.8%	5	45.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

**問26 あなたは、認知症への理解不足が高齢者の方への虐待につながる可能性があることを知っていますか。(1つに○)**

認知症への理解不足が高齢者の方への虐待につながる可能性があることについては、「知っている」が78.6%、「知らない」が18.2%となっている。



**【属性別特徴】**

性別では、大きな差異はみられない。

年代別では、65～74歳の「知っている」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、大きな差異はみられない。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%
知っている	660	78.6%	332	80.2%	323	77.1%	4	80.0%	1	50.0%	327	82.8%	327	75.5%	6	50.0%
知らない	153	18.2%	76	18.4%	77	18.4%	0	0.0%	0	0.0%	62	15.7%	87	20.1%	4	33.3%
無回答	27	3.2%	6	1.4%	19	4.5%	1	20.0%	1	50.0%	6	1.5%	19	4.4%	2	16.7%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
知っている	660	78.6%	165	82.9%	165	77.8%	2	66.7%	159	82.4%	162	73.3%	2	40.0%	3	100.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
知らない	153	18.2%	34	17.1%	41	19.3%	1	33.3%	28	14.5%	46	20.8%	3	60.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	27	3.2%	0	0.0%	6	2.8%	0	0.0%	6	3.1%	13	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

**〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉**

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%
知っている	39	73.6%	20	76.9%	19	70.4%	0	0.0%	0	0.0%	24	80.0%	14	63.6%	1	100.0%
知らない	13	24.5%	5	19.2%	8	29.6%	0	0.0%	0	0.0%	6	20.0%	7	31.8%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っている	39	73.6%	12	85.7%	7	63.6%	1	100.0%	12	75.0%	7	63.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	13	24.5%	2	14.3%	3	27.3%	0	0.0%	4	25.0%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

**問27 あなたがご自身や家族について認知症に関する不安をもったとき、相談したいと思うのはだれ（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）**

認知症に関する不安をもったとき、相談したいと思う人や機関については、「家族・親族」が76.7%と最も高く、次いで「医療機関」54.3%、「長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）などの公的窓口」24.2%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	—
家族・親族	644	76.7%
知人・友人	153	18.2%
民生委員	75	8.9%
医療機関	456	54.3%
長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）などの公的窓口	203	24.2%
認知症の人と家族の会	28	3.3%
わからない	38	4.5%
その他	11	1.3%
無回答	19	2.3%

## 【属性別特徴】

性別では、女性の「知人・友人」「長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）などの公的窓口」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「知人・友人」「医療機関」の割合が75歳以上と比較して高く、75歳以上の「民生委員」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

性年代別では、女性の65～74歳の「知人・友人」「長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）などの公的窓口」や、女性の75歳以上の「民生委員」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別						年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	414	—	419	—	5	—	2	—	395	—	433	—	12	—
家族・親族	644	76.7%	320	77.3%	318	75.9%	5	100.0%	1	50.0%	305	77.2%	331	76.4%	8	66.7%
知人・友人	153	18.2%	49	11.8%	101	24.1%	3	60.0%	0	0.0%	90	22.8%	62	14.3%	1	8.3%
民生委員	75	8.9%	31	7.5%	44	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	20	5.1%	55	12.7%	0	0.0%
医療機関	456	54.3%	230	55.6%	223	53.2%	2	40.0%	1	50.0%	237	60.0%	212	49.0%	7	58.3%
長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）などの公的窓口	203	24.2%	80	19.3%	121	28.9%	1	20.0%	1	50.0%	94	23.8%	106	24.5%	3	25.0%
認知症の人と家族の会	28	3.3%	10	2.4%	18	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	13	3.3%	15	3.5%	0	0.0%
わからない	38	4.5%	20	4.8%	18	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	15	3.8%	23	5.3%	0	0.0%
その他	11	1.3%	6	1.4%	5	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.0%	7	1.6%	0	0.0%
無回答	19	2.3%	5	1.2%	13	3.1%	0	0.0%	1	50.0%	3	0.8%	15	3.5%	1	8.3%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない							
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	199	—	212	—	3	—	193	—	221	—	5	—	3	—	0	—	2	—	2	—
家族・親族	644	76.7%	151	75.9%	166	78.3%	3	100.0%	151	78.2%	165	74.7%	2	40.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	1	50.0%
知人・友人	153	18.2%	27	13.6%	22	10.4%	0	0.0%	60	31.1%	40	18.1%	1	20.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
民生委員	75	8.9%	9	4.5%	22	10.4%	0	0.0%	11	5.7%	33	14.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関	456	54.3%	120	60.3%	108	50.9%	2	66.7%	115	59.6%	104	47.1%	4	80.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）などの公的窓口	203	24.2%	35	17.6%	45	21.2%	0	0.0%	58	30.1%	61	27.6%	2	40.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
認知症の人と家族の会	28	3.3%	6	3.0%	4	1.9%	0	0.0%	7	3.6%	11	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	38	4.5%	7	3.5%	13	6.1%	0	0.0%	8	4.1%	10	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	11	1.3%	2	1.0%	4	1.9%	0	0.0%	2	1.0%	3	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	19	2.3%	0	0.0%	5	2.4%	0	0.0%	3	1.6%	10	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%

【高齢者】

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	—	26	—	27	—	0	—	0	—	30	—	22	—	1	—
家族・親族	48	90.6%	23	88.5%	25	92.6%	0	0.0%	0	0.0%	27	90.0%	20	90.9%	1	100.0%
知人・友人	8	15.1%	3	11.5%	5	18.5%	0	0.0%	0	0.0%	5	16.7%	3	13.6%	0	0.0%
民生委員	3	5.7%	2	7.7%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	1	4.5%	0	0.0%
医療機関	38	71.7%	18	69.2%	20	74.1%	0	0.0%	0	0.0%	23	76.7%	14	63.6%	1	100.0%
長寿あんしん相談センター(地域包括支援センター)などの公的窓口	14	26.4%	7	26.9%	7	25.9%	0	0.0%	0	0.0%	8	26.7%	6	27.3%	0	0.0%
認知症の人と家族の会	1	1.9%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	1	1.9%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%
その他	1	1.9%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%

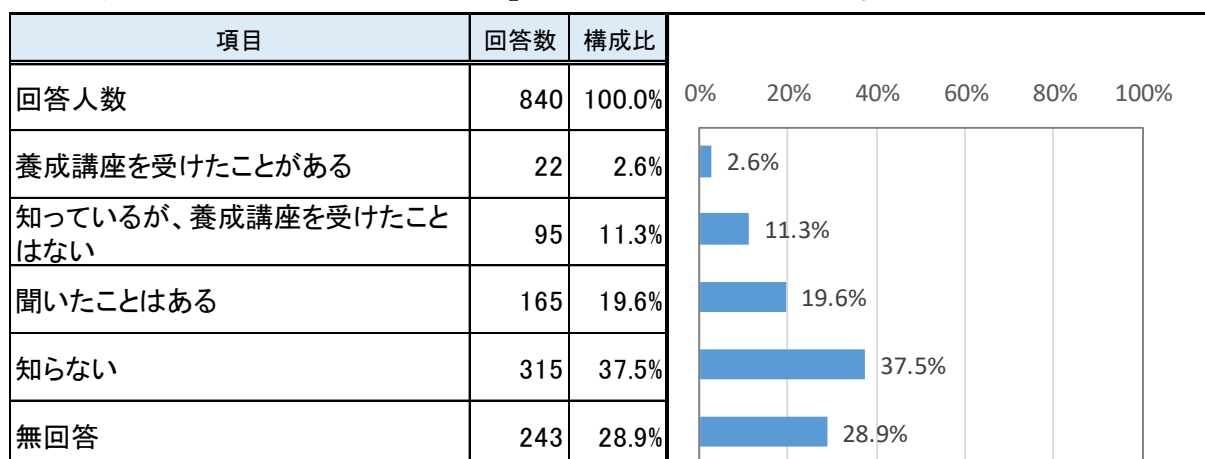
項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答					
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	—	14	—	11	—	1	—	16	—	11	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
家族・親族	48	90.6%	13	92.9%	9	81.8%	1	100.0%	14	87.5%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知人・友人	8	15.1%	2	14.3%	1	9.1%	0	0.0%	3	18.8%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
民生委員	3	5.7%	1	7.1%	1	9.1%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関	38	71.7%	11	78.6%	6	54.5%	1	100.0%	12	75.0%	8	72.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
長寿あんしん相談センター(地域包括支援センター)などの公的窓口	14	26.4%	4	28.6%	3	27.3%	0	0.0%	4	25.0%	3	27.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
認知症の人と家族の会	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	1	1.9%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	1.9%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



問28 認知症サポーター（認知症に関する養成講座を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）や認知症等見守りメイト（認知症の人への対応等に関する養成講座を受講し、認知症等の高齢者やその家族の見守りや話し相手をするボランティア）について知っていますか。（ア・イの項目ごとに1つに○）

#### ア 認知症サポーター

「知らない」が37.5%と最も高く、次いで「聞いたことはある」19.6%、「知っているが、養成講座を受けたことはない」11.3%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「知らない」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

性年代別では、男性の65～74歳の「知らない」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%
養成講座を受けたことがある	22	2.6%	10	2.4%	12	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	15	3.8%	7	1.6%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	95	11.3%	44	10.6%	50	11.9%	1	20.0%	0	0.0%	49	12.4%	45	10.4%	1	8.3%
聞いたことはある	165	19.6%	77	18.6%	86	20.5%	1	20.0%	1	50.0%	77	19.5%	84	19.4%	4	33.3%
知らない	315	37.5%	180	43.5%	134	32.0%	1	20.0%	0	0.0%	163	41.3%	147	33.9%	5	41.7%
無回答	243	28.9%	103	24.9%	137	32.7%	2	40.0%	1	50.0%	91	23.0%	150	34.6%	2	16.7%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%
養成講座を受けたことがある	22	2.6%	5	2.5%	5	2.4%	0	0.0%	10	5.2%	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	95	11.3%	21	10.6%	22	10.4%	1	33.3%	27	14.0%	23	10.4%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
聞いたことはある	165	19.6%	36	18.1%	40	18.9%	1	33.3%	41	21.2%	44	19.9%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
知らない	315	37.5%	97	48.7%	82	38.7%	1	33.3%	65	33.7%	65	29.4%	4	80.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	243	28.9%	40	20.1%	63	29.7%	0	0.0%	50	25.9%	87	39.4%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%

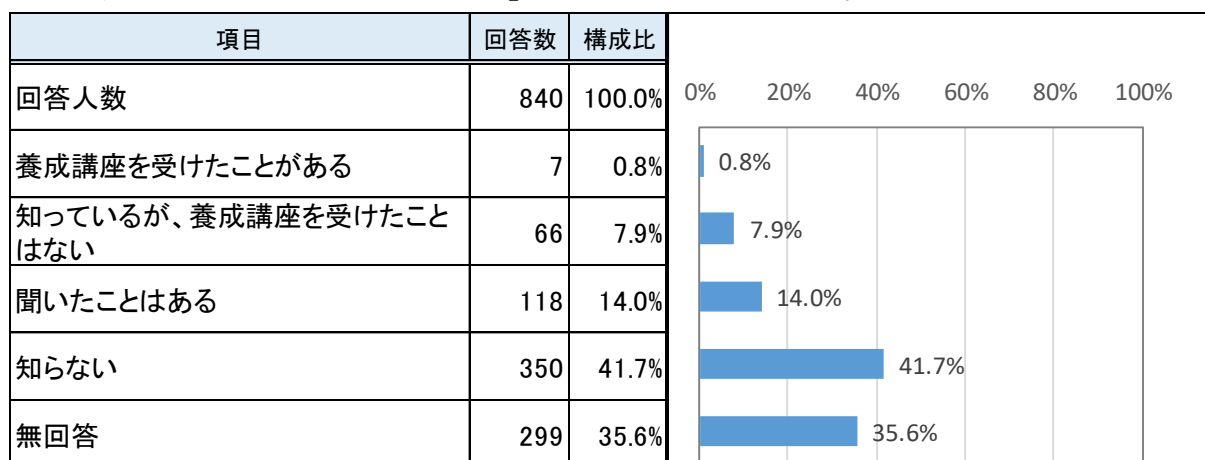
〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%
養成講座を受けたことがある	2	3.8%	1	3.8%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	1	4.5%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	5	9.4%	2	7.7%	3	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	2	9.1%	1	100.0%
聞いたことはある	8	15.1%	5	19.2%	3	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	5	16.7%	3	13.6%	0	0.0%
知らない	28	52.8%	15	57.7%	13	48.1%	0	0.0%	0	0.0%	16	53.3%	12	54.5%	0	0.0%
無回答	10	18.9%	3	11.5%	7	25.9%	0	0.0%	0	0.0%	6	20.0%	4	18.2%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
養成講座を受けたことがある	2	3.8%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	5	9.4%	0	0.0%	1	9.1%	1	100.0%	2	12.5%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
聞いたことはある	8	15.1%	3	21.4%	2	18.2%	0	0.0%	2	12.5%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	28	52.8%	11	78.6%	4	36.4%	0	0.0%	5	31.3%	8	72.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	10	18.9%	0	0.0%	3	27.3%	0	0.0%	6	37.5%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## イ 認知症等見守りメイト

「知らない」が41.7%と最も高く、次いで「聞いたことはある」14.0%、「知っているが、養成講座を受けたことはない」7.9%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。  
 年代別では、65～74歳の「知らない」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。  
 性年代別では、男性の65～74歳の「知らない」の割合が他の性年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代									
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答					
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%				
養成講座を受けたことがある	7	0.8%	3	0.7%	4	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.0%	3	0.7%	0	0.0%				
知っているが、養成講座を受けたことはない	66	7.9%	35	8.5%	30	7.2%	1	20.0%	0	0.0%	41	10.4%	24	5.5%	1	8.3%				
聞いたことはある	118	14.0%	57	13.8%	60	14.3%	1	20.0%	0	0.0%	54	13.7%	60	13.9%	4	33.3%				
知らない	350	41.7%	191	46.1%	157	37.5%	1	20.0%	1	50.0%	186	47.1%	159	36.7%	5	41.7%				
無回答	299	35.6%	128	30.9%	168	40.1%	2	40.0%	1	50.0%	110	27.8%	187	43.2%	2	16.7%				

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	840	100.0%	199	100.0%	212	100.0%	3	100.0%	193	100.0%	221	100.0%	5	100.0%	3	100.0%	0	0.0%	2	100.0%	2	100.0%		
養成講座を受けたことがある	7	0.8%	1	0.5%	2	0.9%	0	0.0%	3	1.6%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	66	7.9%	21	10.6%	13	6.1%	1	33.3%	19	9.8%	11	5.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
聞いたことはある	118	14.0%	27	13.6%	29	13.7%	1	33.3%	27	14.0%	31	14.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%		
知らない	350	41.7%	103	51.8%	87	41.0%	1	33.3%	82	42.5%	72	32.6%	3	60.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%		
無回答	299	35.6%	47	23.6%	81	38.2%	0	0.0%	62	32.1%	106	48.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%		

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	53	100.0%	26	100.0%	27	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%	22	100.0%	1	100.0%		
養成講座を受けたことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
知っているが、養成講座を受けたことはない	3	5.7%	2	7.7%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	0	0.0%	1	100.0%		
聞いたことはある	5	9.4%	4	15.4%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	2	9.1%	0	0.0%		
知らない	31	58.5%	15	57.7%	16	59.3%	0	0.0%	0	0.0%	17	56.7%	14	63.6%	0	0.0%		
無回答	14	26.4%	5	19.2%	9	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	8	26.7%	6	27.3%	0	0.0%		

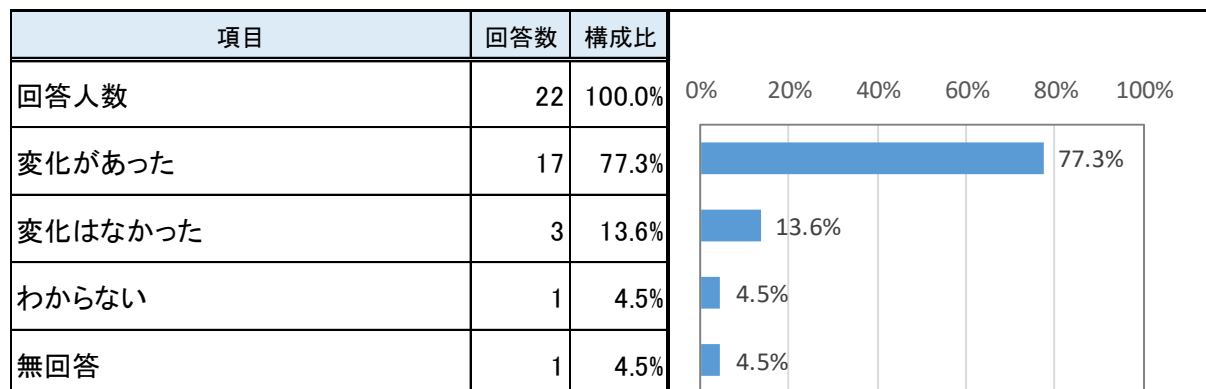
項目	回答人数		男性						女性						答えたくない				無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		人数	割合		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	53	100.0%	14	100.0%	11	100.0%	1	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
養成講座を受けたことがある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知っているが、養成講座を受けたことはない	3	5.7%	1	7.1%	0	0.0%	1	100.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
聞いたことはある	5	9.4%	2	14.3%	2	18.2%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
知らない	31	58.5%	11	78.6%	4	36.4%	0	0.0%	6	37.5%	10	90.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	14	26.4%	0	0.0%	5	45.5%	0	0.0%	8	50.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問28で、ア・イいずれか1つでも『1. 養成講座を受けたことがある』と回答された方にお聞きします。

問28-1 あなたは、養成講座を受講して、認知症の方への対応に変化がありましたか。  
(受講したことのある養成講座の項目について1つに○)

#### ア 認知症サポーター養成講座

「変化があった」が77.3%、「変化はなかった」が13.6%、「わからない」4.5%となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	22	100.0%	10	100.0%	12	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	15	100.0%	7	100.0%	0	0.0%		
変化があった	17	77.3%	8	80.0%	9	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	73.3%	6	85.7%	0	0.0%		
変化はなかった	3	13.6%	2	20.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	1	14.3%	0	0.0%		
わからない	1	4.5%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%		
無回答	1	4.5%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答							
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答									
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	22	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	0	0.0%	10	100.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化があった	17	77.3%	4	80.0%	4	80.0%	0	0.0%	7	70.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化はなかった	3	13.6%	1	20.0%	1	20.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	2	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%		
変化があった	1	50.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%		
変化はなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
わからない	1	50.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答							
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答									
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	2	100.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化があった	1	50.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化はなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## イ 認知症等見守りメイト養成講座

「変化があった」が85.7%、「変化はなかった」が14.3%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	7	100.0%
変化があった	6	85.7%
変化はなかった	1	14.3%
わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%

## 【属性別特徴】

項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	7	100.0%	3	100.0%	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	100.0%	3	100.0%	0	0.0%
変化があった	6	85.7%	3	100.0%	3	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	75.0%	3	100.0%	0	0.0%
変化はなかった	1	14.3%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答					
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答							
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	7	100.0%	1	100.0%	2	100.0%	0	0.0%	3	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化があった	6	85.7%	1	100.0%	2	100.0%	0	0.0%	2	66.7%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化はなかった	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## 〈モデル地区(皇徳寺台東町内会)〉

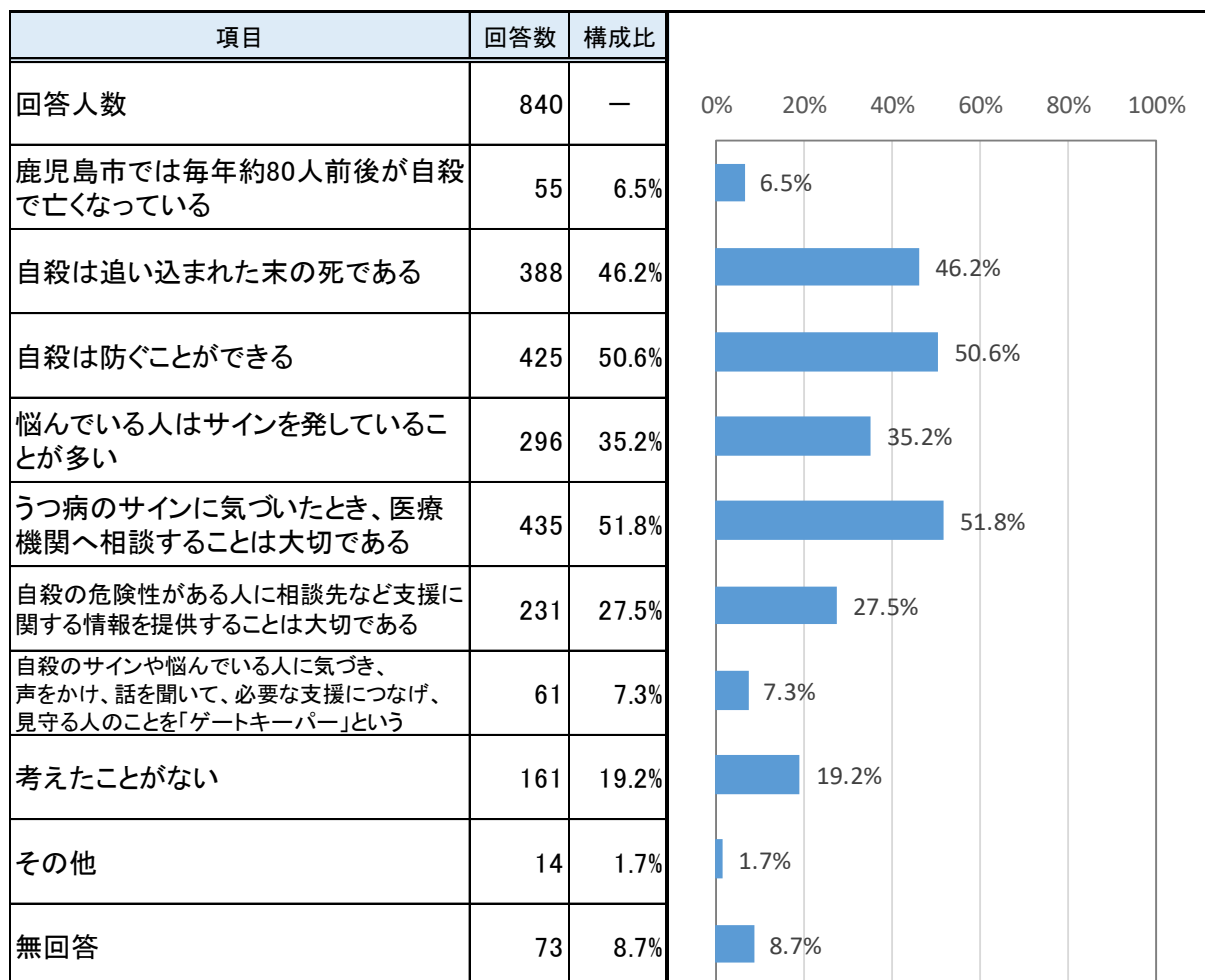
項目	回答人数		性別								年代							
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化があった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化はなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		男性						女性						答えたくない						無回答			
			65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答					
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化があった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
変化はなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

## 問29 自殺について知っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

自殺の認識度については、「うつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」が51.8%と最も高く、次いで「自殺は防ぐことができる」50.6%、「自殺は追い込まれた末の死である」46.2%の順となっている。





## 【属性別特徴】

性別では、女性の「うつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」の割合が男性と比較して高くなっている。

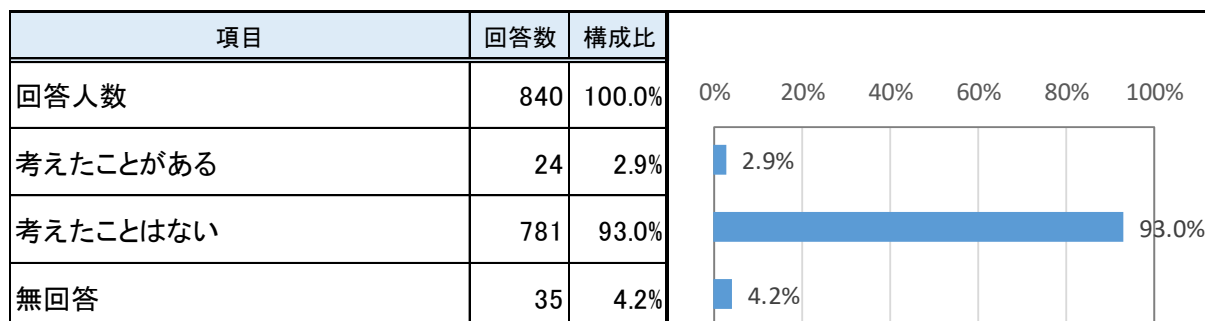
年代別では、65～74歳の「自殺は追い込まれた末の死である」「自殺は防ぐことができる」「悩んでいる人はサインを発していることが多い」「うつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である」の割合が75歳以上と比較して高く、75歳以上の「考えたことがない」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	414	—	419	—	5	—	2	—	395	—	433	—	12	—
鹿児島市では毎年約80人前後が自殺で亡くなっている	55	6.5%	31	7.5%	24	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	26	6.6%	29	6.7%	0	0.0%
自殺は追い込まれた末の死である	388	46.2%	184	44.4%	199	47.5%	4	80.0%	1	50.0%	208	52.7%	175	40.4%	5	41.7%
自殺は防ぐことができる	425	50.6%	207	50.0%	214	51.1%	3	60.0%	1	50.0%	235	59.5%	180	41.6%	10	83.3%
悩んでいる人はサインを発していることが多い	296	35.2%	143	34.5%	150	35.8%	2	40.0%	1	50.0%	180	45.6%	108	24.9%	8	66.7%
うつ病のサインに気づいたとき、医療機関へ相談することは大切である	435	51.8%	197	47.6%	233	55.6%	4	80.0%	1	50.0%	240	60.8%	190	43.9%	5	41.7%
自殺の危険性がある人に相談先など支援に関する情報を提供することは大切である	231	27.5%	112	27.1%	117	27.9%	1	20.0%	1	50.0%	117	29.6%	110	25.4%	4	33.3%
自殺のサインや悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る	61	7.3%	32	7.7%	29	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	28	7.1%	32	7.4%	1	8.3%
考えたことがない	161	19.2%	87	21.0%	73	17.4%	1	20.0%	0	0.0%	51	12.9%	109	25.2%	1	8.3%
その他	14	1.7%	6	1.4%	8	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.8%	11	2.5%	0	0.0%
無回答	73	8.7%	31	7.5%	40	9.5%	1	20.0%	1	50.0%	15	3.8%	56	12.9%	2	16.7%

【高齢者】

問30 あなたは、この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）で自殺したいと考えたことがありますか。（1つに○）

自殺したいと考えたことがあるかについては、「考えたことはない」が93.0%、「考えたことがある」が2.9%となっている。



【属性別特徴】

性別および年代別では、大きな差異はみられない。

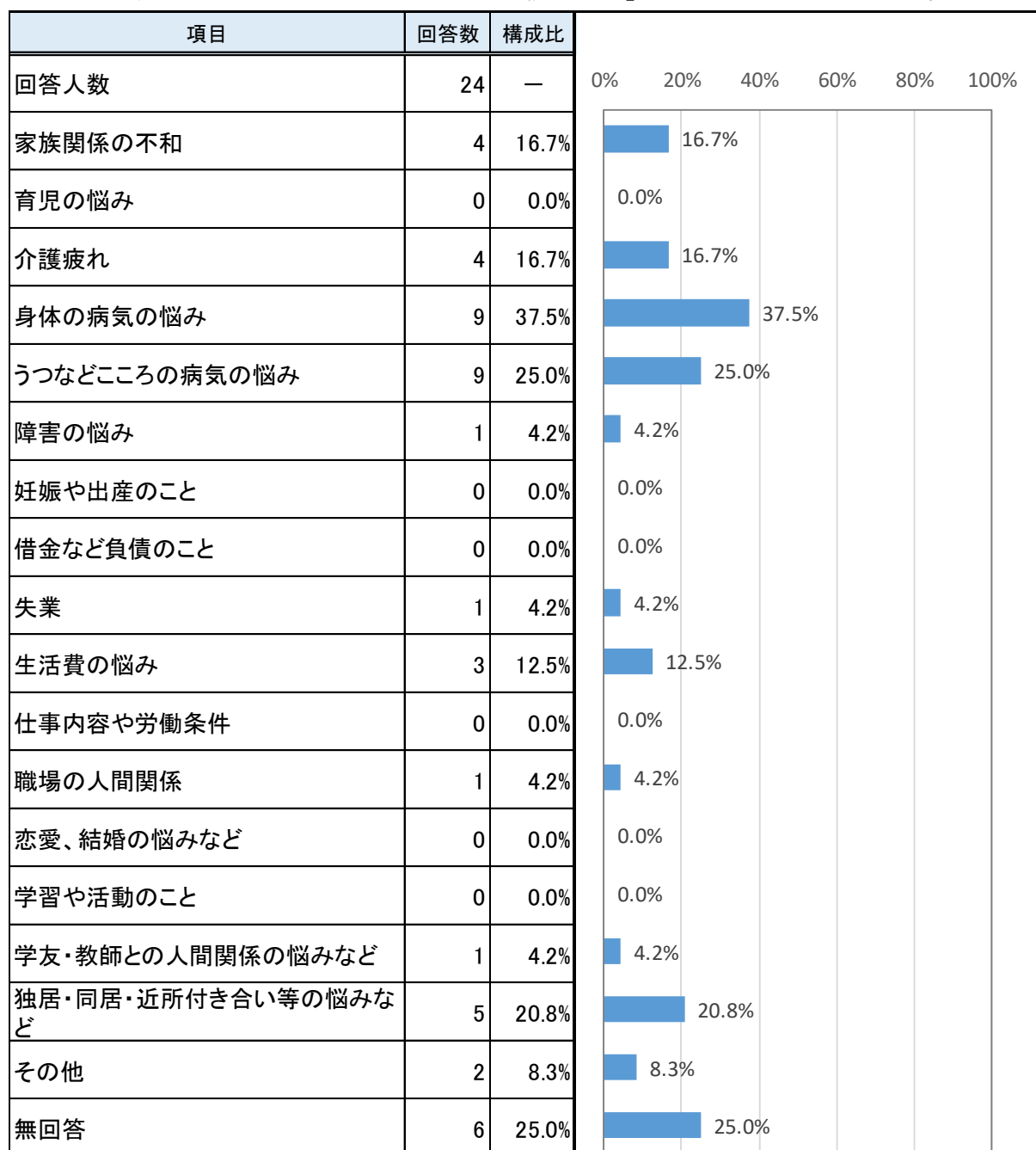
項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%
考えたことがある	24	2.9%	9	2.2%	14	3.3%	1	20.0%	0	0.0%	14	3.5%	10	2.3%	0	0.0%
考えたことはない	781	93.0%	393	94.9%	383	91.4%	4	80.0%	1	50.0%	370	93.7%	400	92.4%	11	91.7%
無回答	35	4.2%	12	2.9%	22	5.3%	0	0.0%	1	50.0%	11	2.8%	23	5.3%	1	8.3%

問30で『1. 考えたことがある』と回答された方にお聞きします。

問30-1 自殺を考えたときの原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

### 自殺を考えたときの原因

「身体の病気の悩み」が37.5%と最も高く、次いで「うつなどこのころの病気の悩み」25.0%、「独居・同居・近所付き合い等の悩みなど」20.8%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

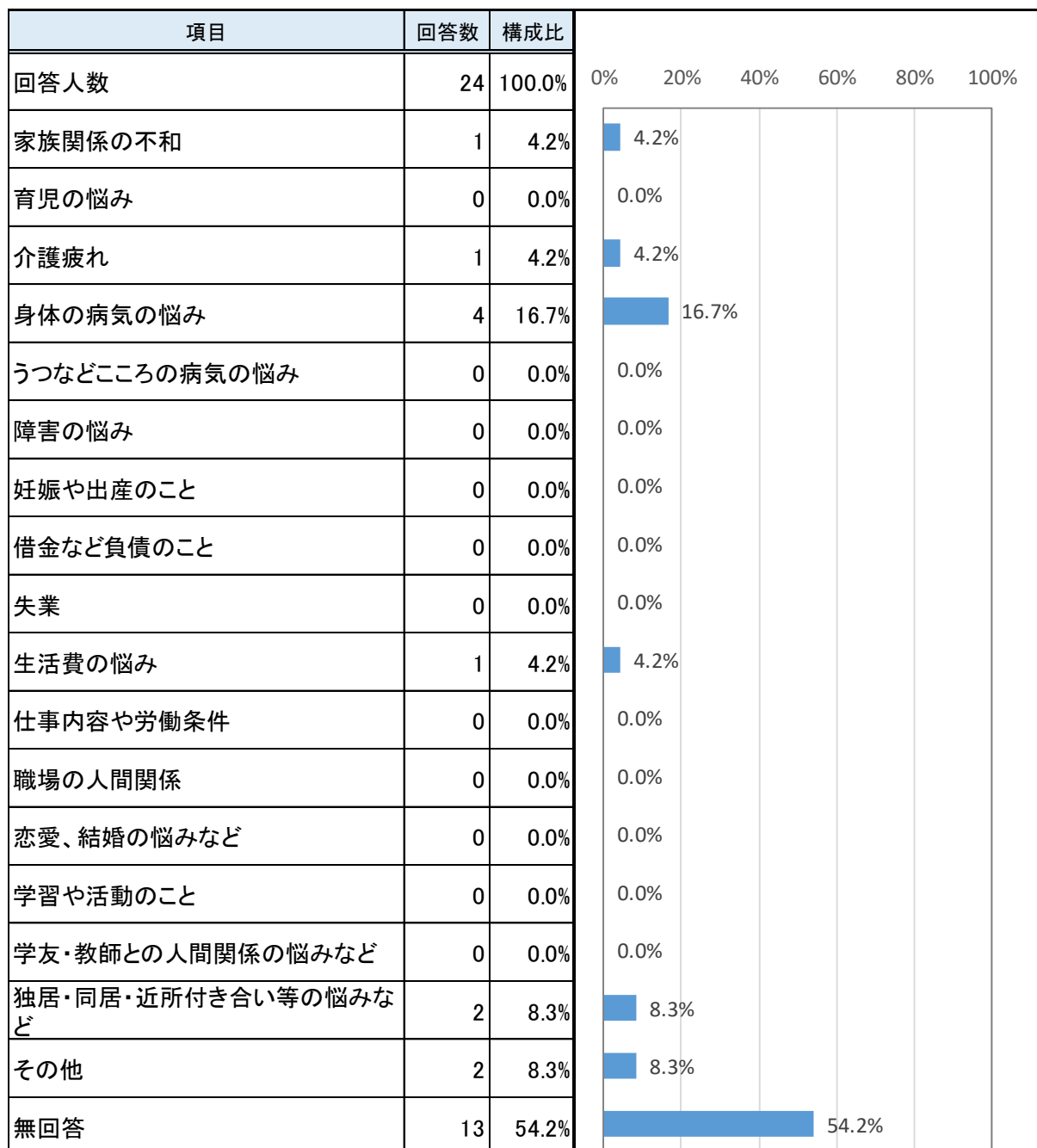
性別では、女性の「身体の病気の悩み」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「身体の病気の悩み」が75歳以上と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	24	—	9	—	14	—	1	—	0	—	14	—	10	—	0	—
家族関係の不和	4	16.7%	3	33.3%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	21.4%	1	10.0%	0	0.0%
育児の悩み	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護疲れ	4	16.7%	2	22.2%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	21.4%	1	10.0%	0	0.0%
身体の病気の悩み	9	37.5%	2	22.2%	6	42.9%	1	100.0%	0	0.0%	6	42.9%	3	30.0%	0	0.0%
うつなどこころの病気の悩み	6	25.0%	0	0.0%	5	35.7%	1	100.0%	0	0.0%	4	28.6%	2	20.0%	0	0.0%
障害の悩み	1	4.2%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
妊娠や出産のこと	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
借金など負債のこと	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
失業	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
生活費の悩み	3	12.5%	1	11.1%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	21.4%	0	0.0%	0	0.0%
仕事内容や労働条件	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
職場の人間関係	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
恋愛、結婚の悩みなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
学習や活動のこと	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
学友・教師との人間関係の悩みなど	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
独居・同居・近所付き合い等の悩みなど	5	20.8%	0	0.0%	4	28.6%	1	100.0%	0	0.0%	4	28.6%	1	10.0%	0	0.0%
その他	2	8.3%	2	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	20.0%	0	0.0%
無回答	6	25.0%	3	33.3%	3	21.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	14.3%	4	40.0%	0	0.0%

## 自殺を考えたときの一番の原因

「身体の病気の悩み」が16.7%と最も高く、次いで「独居・同居・近所付き合い等の悩みなど」「その他」8.3%、「家族関係の不和」「介護疲れ」「生活費の悩み」4.2%の順となっている。



【高齢者】

【属性別特徴】

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	24	100.0%	9	100.0%	14	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	14	100.0%	10	100.0%	0	0.0%
家族関係の不和	1	4.2%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
育児の悩み	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護疲れ	1	4.2%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
身体の病気の悩み	4	16.7%	0	0.0%	3	21.4%	1	100.0%	0	0.0%	2	14.3%	2	20.0%	0	0.0%
うつなどこころの病気の悩み	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
障害の悩み	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
妊娠や出産のこと	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
借金など負債のこと	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
失業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
生活費の悩み	1	4.2%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
仕事内容や労働条件	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
職場の人間関係	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
恋愛、結婚の悩みなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
学習や活動のこと	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
学友・教師との人間関係の悩みなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
独居・同居・近所付き合い等の悩みなど	2	8.3%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	1	10.0%	0	0.0%
その他	2	8.3%	2	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	20.0%	0	0.0%
無回答	13	54.2%	5	55.6%	8	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	8	57.1%	5	50.0%	0	0.0%

問30-2 あなたは、自殺したいと思ったときにだれか（どこか）に相談したことがありますか。（1つに○）

「相談していない」が54.2%、「相談したことがある」が20.8%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	24	100.0%
相談したことがある	5	20.8%
相談していない	13	54.2%
無回答	6	25.0%

問30-3 あなたは、自殺したいと思ったときにだれ（どこ）に相談しましたか。または相談しようと思いますか。（ア～ソの項目ごとに1つに○）

### 1. 相談したことがある

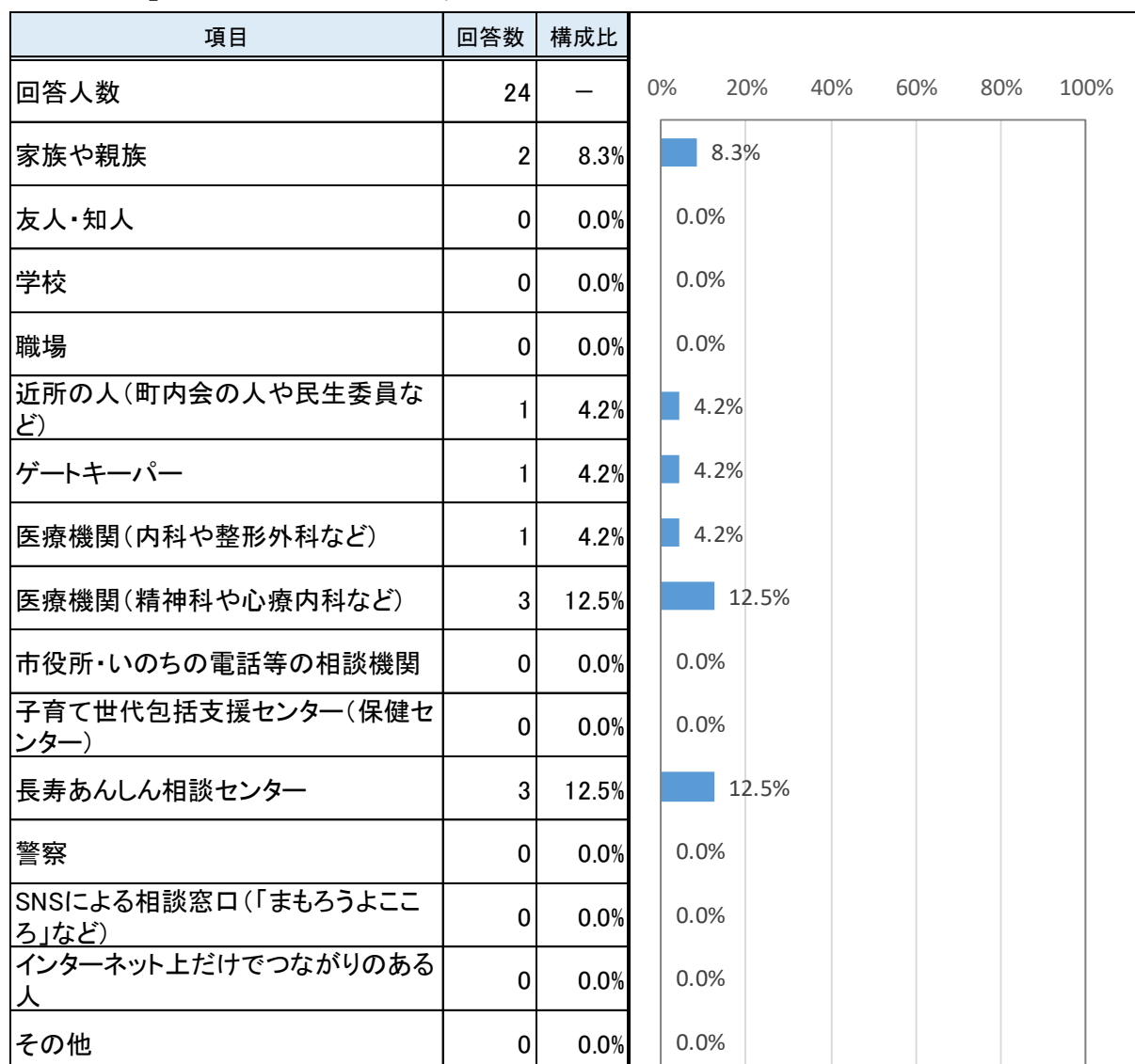
「家族や親族」が25.0%、「友人・知人」12.5%となっている。

項目	回答数	構成比	
回答人数	24	—	0% 20% 40% 60% 80% 100%
家族や親族	6	25.0%	25.0%
友人・知人	3	12.5%	12.5%
学校	0	0.0%	0.0%
職場	0	0.0%	0.0%
近所の人(町内会の人や民生委員など)	0	0.0%	0.0%
ゲートキーパー	0	0.0%	0.0%
医療機関(内科や整形外科など)	0	0.0%	0.0%
医療機関(精神科や心療内科など)	0	0.0%	0.0%
市役所・いのちの電話等の相談機関	0	0.0%	0.0%
子育て世代包括支援センター(保健センター)	0	0.0%	0.0%
長寿あんしん相談センター	0	0.0%	0.0%
警察	0	0.0%	0.0%
SNSによる相談窓口(「まもろうよこころ」など)	0	0.0%	0.0%
インターネット上だけでつながりのある人	0	0.0%	0.0%
その他	0	0.0%	0.0%



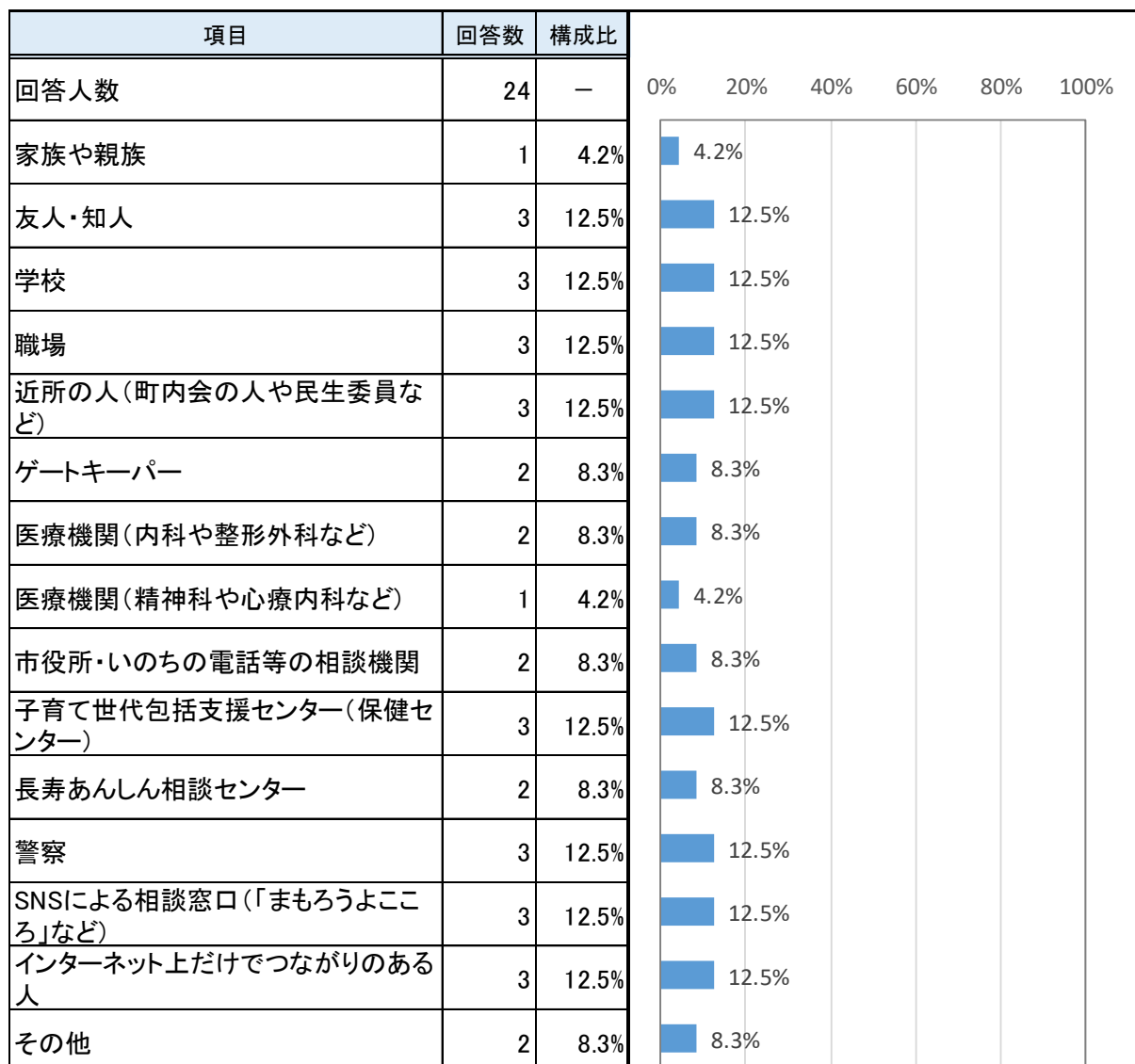
## 2. 相談したことはないが、相談しようと思う

「医療機関（精神科や心療内科など）」「長寿あんしん相談センター」が12.5%、「家族や親族」が8.3%となっている。



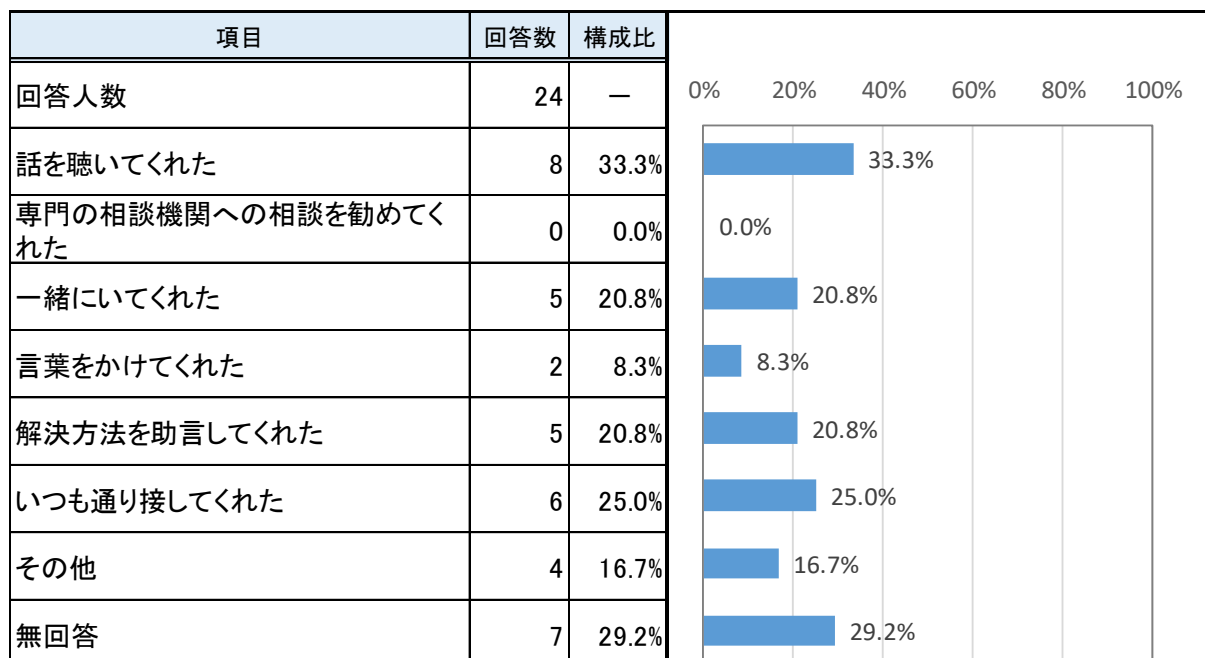
## 3. 相談しないと思う

「友人・知人」「学校」「職場」「近所の人（町内会の人や民生委員など）」「子育て世代包括支援センター（保健センター）」「警察」「SNSによる相談窓口（「まもろうよこころ」など）」「インターネット上だけでつながりのある人」の割合が12.5%と最も高かった。



問30-4 あなたが、自殺したいと思った時に周囲の人のどのような対応で踏みとどまることができましたか。(あてはまるものすべてに○)

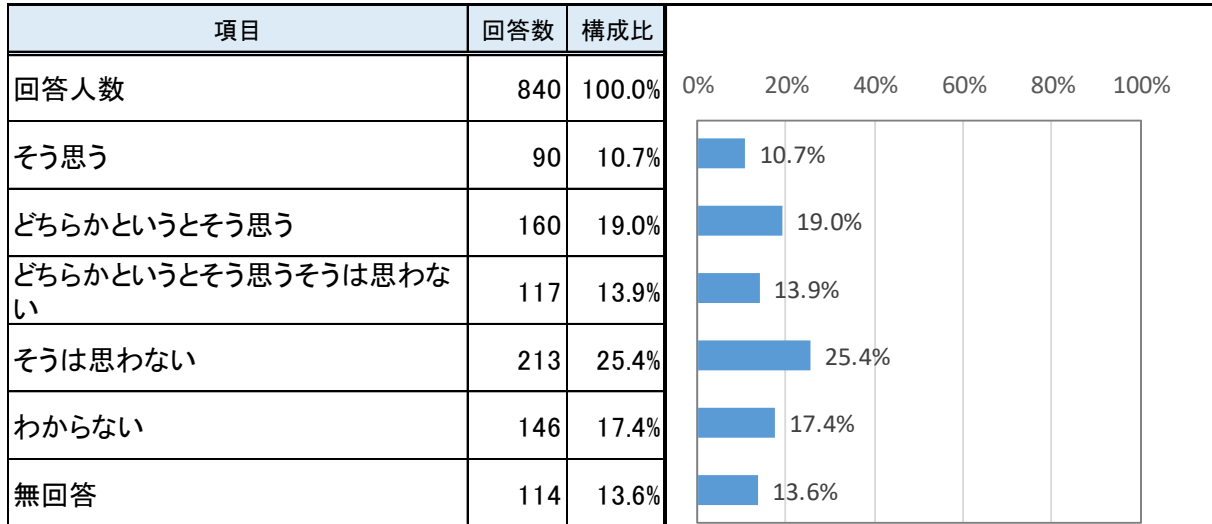
「話を聴いてくれた」が33.3%と最も高く、次いで「いつも通り接してくれた」25.0%、「一緒にいてくれた」「解決方法を助言してくれた」20.8%の順となっている。



【高齢者】

問3 1 あなたが、悩みを抱えたときやストレスを感じたとき、誰かに悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じますか。(1つに○)

悩みを相談したり助けを求めたりすることにためらいを感じるかについては、「そうは思わない」が25.4%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」19.0%、「わからない」17.4%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「どちらかというと思う」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「そうは思わない」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%
そう思う	90	10.7%	48	11.6%	42	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	45	11.4%	44	10.2%	1	8.3%
どちらかというと思う	160	19.0%	88	21.3%	70	16.7%	1	20.0%	1	50.0%	84	21.3%	74	17.1%	2	16.7%
どちらかというと思うそうは思わない	117	13.9%	49	11.8%	68	16.2%	0	0.0%	0	0.0%	61	15.4%	53	12.2%	3	25.0%
そうは思わない	213	25.4%	99	23.9%	114	27.2%	0	0.0%	0	0.0%	118	29.9%	92	21.2%	3	25.0%
わからない	146	17.4%	78	18.8%	66	15.8%	2	40.0%	0	0.0%	59	14.9%	86	19.9%	1	8.3%
無回答	114	13.6%	52	12.6%	59	14.1%	2	40.0%	1	50.0%	28	7.1%	84	19.4%	2	16.7%

問31で『1. そう思う』又は『2. どちらかというと思う』と回答された方にお聞きします。

**問31-1 誰かに悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

悩みを相談したり助けを求めたりすることにためらいを感じる理由については、「家族や友達など身近な人には、相談したくない(できない) 悩みだから」が37.6%と最も高く、次いで「病院や支援機関等(行政の相談窓口、保健所など)の専門家に相談したいと思っているが、相談するハードルが高く感じるから」31.6%、「自分の悩みを解決できるところはないと思っているから」28.4%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	250	—
家族や友達など身近な人には、相談したくない(できない) 悩みだから	94	37.6%
病院や支援機関等(行政の相談窓口、保健所など)の専門家に相談したいと思っているが、相談するハードルが高く感じるから	79	31.6%
過去に、身近な人に相談したが、解決しなかった(嫌な思いをした)から	17	6.8%
過去に、病院や支援機関等に相談したが、解決しなかった(嫌な思いをした)から	10	4.0%
自分の悩みを解決できるところはないと思っているから	71	28.4%
その他	24	9.6%
無回答	25	10.0%

【高齢者】

【属性別特徴】

性別では、男性の「病院や支援機関等（行政の相談窓口、保健所など）の専門家に相談したいと思っているが、相談するハードルが高く感じるから」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「自分の悩みを解決できるところはないと思っているから」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	250	—	136	—	112	—	1	—	1	—	129	—	118	—	3	—
家族や友達など身近な人には、相談したくない(できない)悩みだから	94	37.6%	54	39.7%	40	35.7%	0	0.0%	0	0.0%	49	38.0%	45	38.1%	0	0.0%
病院や支援機関等(行政の相談窓口、保健所など)の専門家に相談したいと思っているが、相談するハードルが高く感じるから	79	31.6%	49	36.0%	29	25.9%	0	0.0%	1	100.0%	39	30.2%	39	33.1%	1	33.3%
過去に、身近な人に相談したが、解決しなかった(嫌な思いをした)から	17	6.8%	8	5.9%	9	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	12	9.3%	5	4.2%	0	0.0%
過去に、病院や支援機関等に相談したが、解決しなかった(嫌な思いをした)から	10	4.0%	6	4.4%	4	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	7	5.4%	3	2.5%	0	0.0%
自分の悩みを解決できるところはないと思っているから	71	28.4%	37	27.2%	33	29.5%	1	100.0%	0	0.0%	40	31.0%	31	26.3%	0	0.0%
その他	24	9.6%	9	6.6%	15	13.4%	0	0.0%	0	0.0%	11	8.5%	11	9.3%	2	66.7%
無回答	25	10.0%	16	11.8%	9	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	12	9.3%	13	11.0%	0	0.0%

### 問32 自殺に関して相談ができる場所を知っていますか。(1つに○)

自殺に関する相談先を知っているかについては、「知らない」が60.4%、「知っている」が28.5%となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	840	100.0%
知っている	239	28.5%
知らない	507	60.4%
無回答	94	11.2%

#### 【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

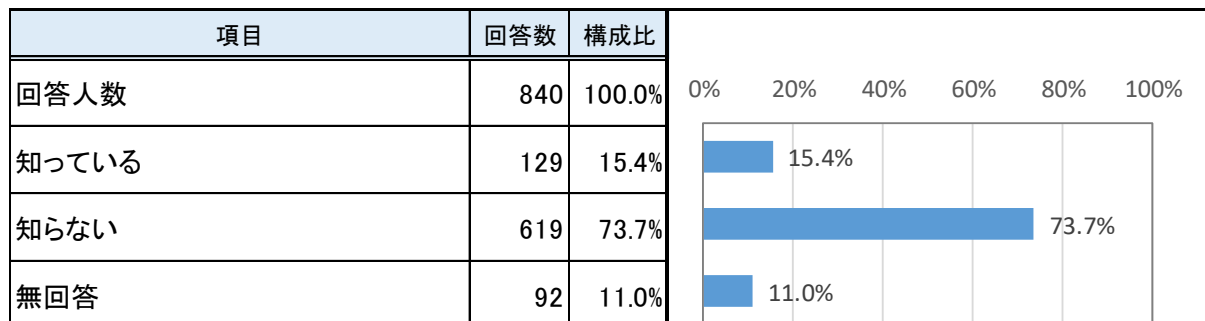
年代別では、65～74歳の「知っている」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%
知っている	239	28.5%	106	25.6%	129	30.8%	3	60.0%	1	50.0%	147	37.2%	86	19.9%	6	50.0%
知らない	507	60.4%	265	64.0%	241	57.5%	1	20.0%	0	0.0%	228	57.7%	275	63.5%	4	33.3%
無回答	94	11.2%	43	10.4%	49	11.7%	1	20.0%	1	50.0%	20	5.1%	72	16.6%	2	16.7%

【高齢者】

問33 『鹿児島市無料相談窓口』カードを知っていますか。(1つに○)

『鹿児島市無料相談窓口』カードの認知度については、「知らない」が73.7%、「知っている」が15.4%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「知らない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「知らない」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

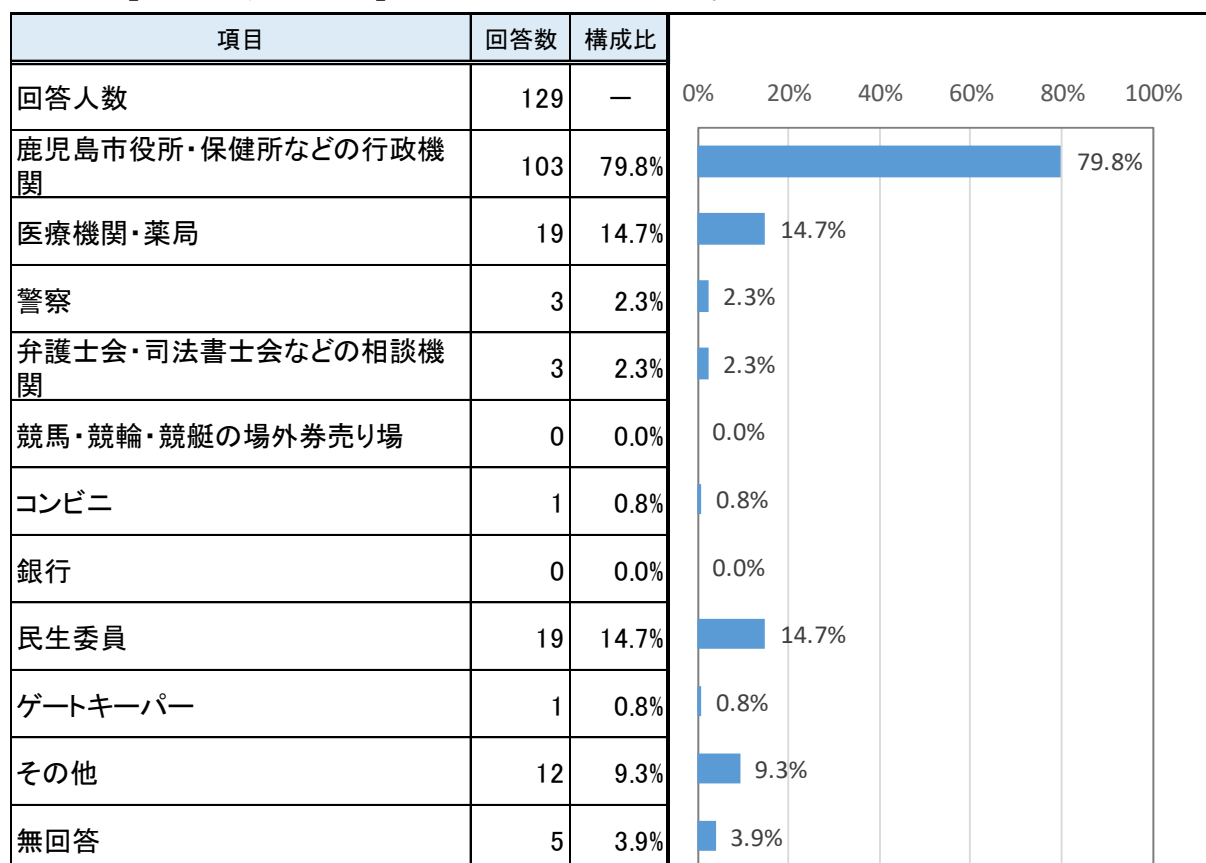
項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	414	100.0%	419	100.0%	5	100.0%	2	100.0%	395	100.0%	433	100.0%	12	100.0%
知っている	129	15.4%	57	13.8%	71	16.9%	1	20.0%	0	0.0%	68	17.2%	59	13.6%	2	16.7%
知らない	619	73.7%	317	76.6%	298	71.1%	3	60.0%	1	50.0%	304	77.0%	307	70.9%	8	66.7%
無回答	92	11.0%	40	9.7%	50	11.9%	1	20.0%	1	50.0%	23	5.8%	67	15.5%	2	16.7%



問33で『1. 知っている』と回答された方にお聞きします。

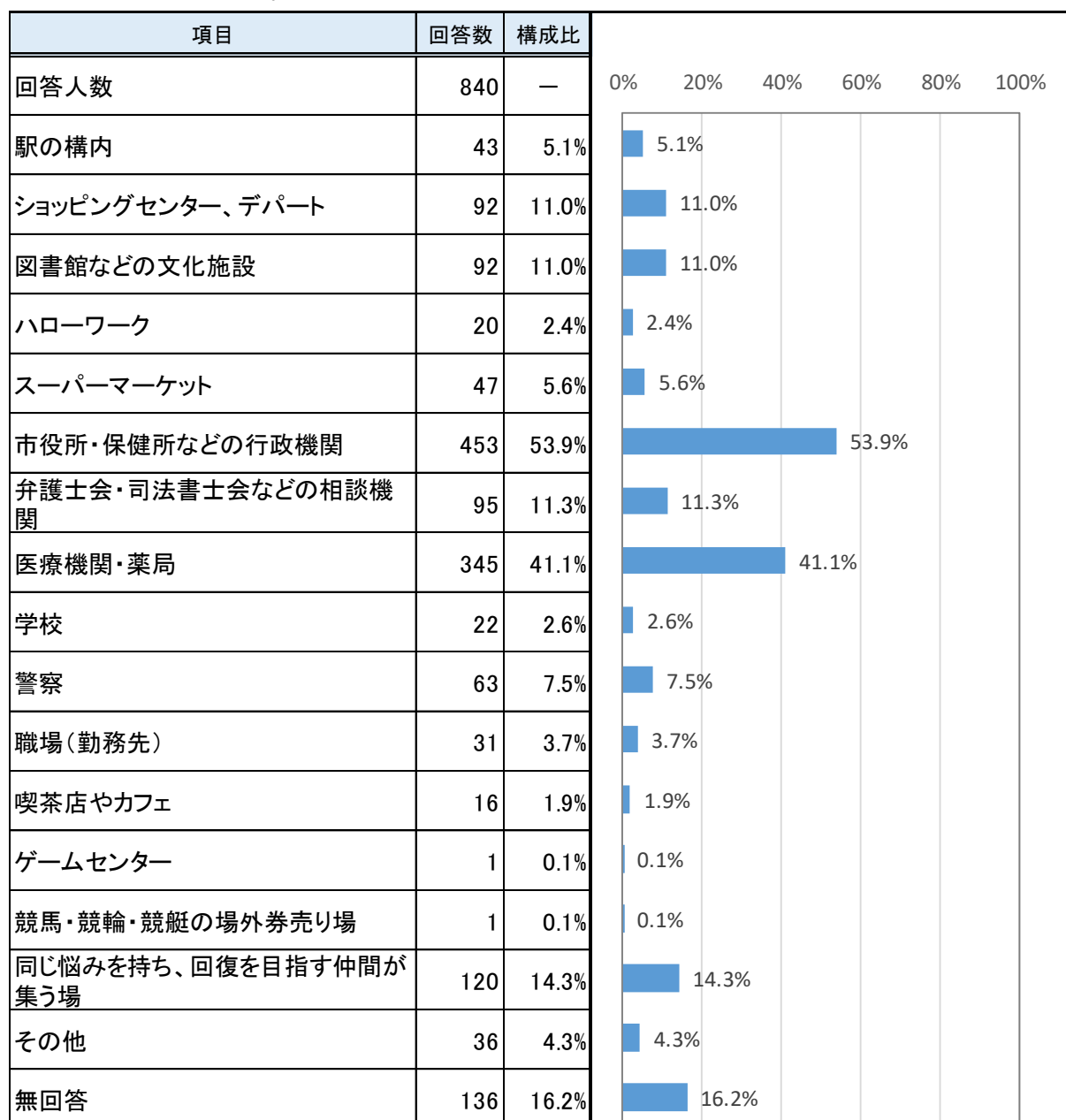
問33-1 あなたは、『鹿児島市無料相談窓口』カードをどこで（だれから）知りましたか。（あてはまるものすべてに○）

『鹿児島市無料相談窓口』カードをどこで（だれから）知ったかについては、「鹿児島市役所・保健所などの行政機関」が79.8%と最も高く、次いで「医療機関・薬局」「民生委員」14.7%、「その他」9.3%の順となっている。



**問34 あなたが相談したいと思ったとき、どのようなところに相談先があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

相談しやすい場所については、「市役所・保健所などの行政機関」が53.9%と最も高く、次いで「医療機関・薬局」41.1%、「同じ悩みを持ち、回復を目指す仲間が集う場」14.3%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、男性の「市役所・保健所などの行政機関」の割合が女性と比較して高く、女性の「同じ悩みを持ち、回復を目指す仲間が集う場」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「図書館などの文化施設」「医療機関・薬局」「同じ悩みを持ち、回復を目指す仲間が集う場」の割合が75歳以上と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	414	—	419	—	5	—	2	—	395	—	433	—	12	—
駅の構内	43	5.1%	23	5.6%	19	4.5%	1	20.0%	0	0.0%	21	5.3%	22	5.1%	0	0.0%
ショッピングセンター、デパート	92	11.0%	36	8.7%	54	12.9%	2	40.0%	0	0.0%	49	12.4%	41	9.5%	2	16.7%
図書館などの文化施設	92	11.0%	54	13.0%	37	8.8%	1	20.0%	0	0.0%	59	14.9%	33	7.6%	0	0.0%
ハローワーク	20	2.4%	13	3.1%	6	1.4%	1	20.0%	0	0.0%	16	4.1%	4	0.9%	0	0.0%
スーパーマーケット	47	5.6%	19	4.6%	27	6.4%	1	20.0%	0	0.0%	27	6.8%	19	4.4%	1	8.3%
市役所・保健所などの行政機関	453	53.9%	238	57.5%	213	50.8%	1	20.0%	1	50.0%	223	56.5%	227	52.4%	3	25.0%
弁護士会・司法書士会などの相談機関	95	11.3%	53	12.8%	41	9.8%	1	20.0%	0	0.0%	54	13.7%	41	9.5%	0	0.0%
医療機関・薬局	345	41.1%	177	42.8%	167	39.9%	0	0.0%	1	50.0%	176	44.6%	164	37.9%	5	41.7%
学校	22	2.6%	10	2.4%	12	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	13	3.3%	8	1.8%	1	8.3%
警察	63	7.5%	37	8.9%	25	6.0%	1	20.0%	0	0.0%	29	7.3%	32	7.4%	2	16.7%
職場（勤務先）	31	3.7%	11	2.7%	18	4.3%	1	20.0%	1	50.0%	23	5.8%	7	1.6%	1	8.3%
喫茶店やカフェ	16	1.9%	8	1.9%	8	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	10	2.5%	6	1.4%	0	0.0%
ゲームセンター	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
競馬・競輪・競艇の場外券売り場	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
同じ悩みを持ち、回復を目指す仲間が集う場	120	14.3%	41	9.9%	78	18.6%	1	20.0%	0	0.0%	70	17.7%	49	11.3%	1	8.3%
その他	36	4.3%	20	4.8%	16	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	17	4.3%	17	3.9%	2	16.7%
無回答	136	16.2%	68	16.4%	66	15.8%	1	20.0%	1	50.0%	38	9.6%	95	21.9%	3	25.0%

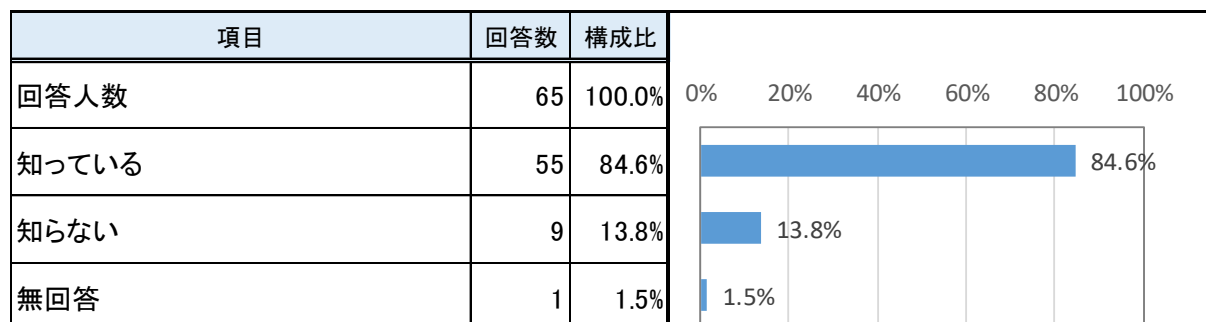
【高齢者】

問35～問40は桜島にお住まいの方にお聞きします。

問35 住民避難用マニュアル（避難手順書）についてお聞きします。  
（ア・イの質問ごとに1つに○）

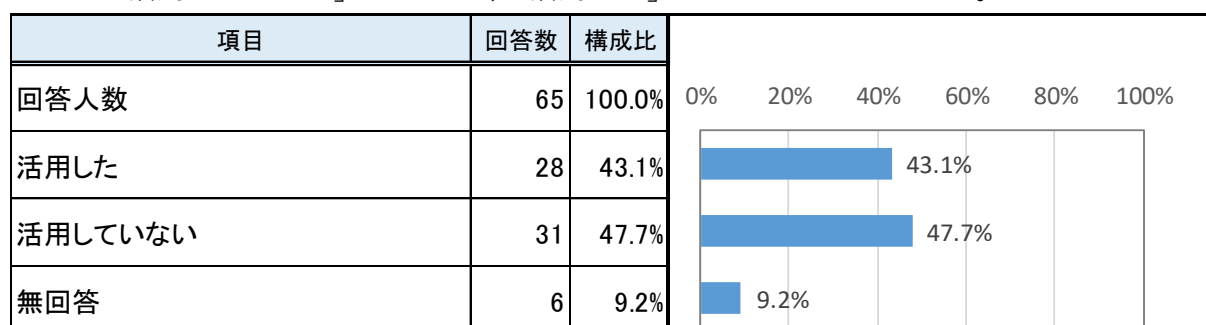
ア 住民避難用マニュアルを知っていますか。

「知っている」が84.6%、「知らない」が13.8%となっている。



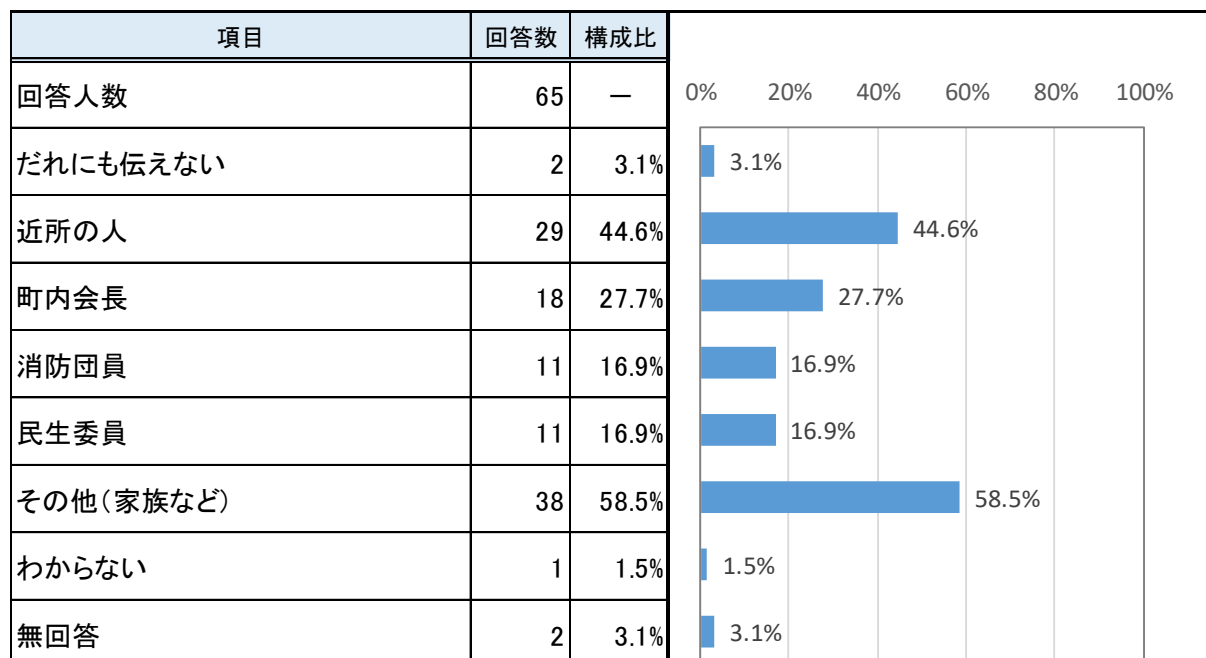
イ 訓練で住民避難用マニュアルを活用しましたか。

「活用していない」が47.7%、「活用した」が43.1%となっている。



**問36 火山噴火に関する避難指示等が出される前に、自主的に避難する場合、事前に避難したことをだれに伝えようと考えていますか。(あてはまるものすべてに○)**

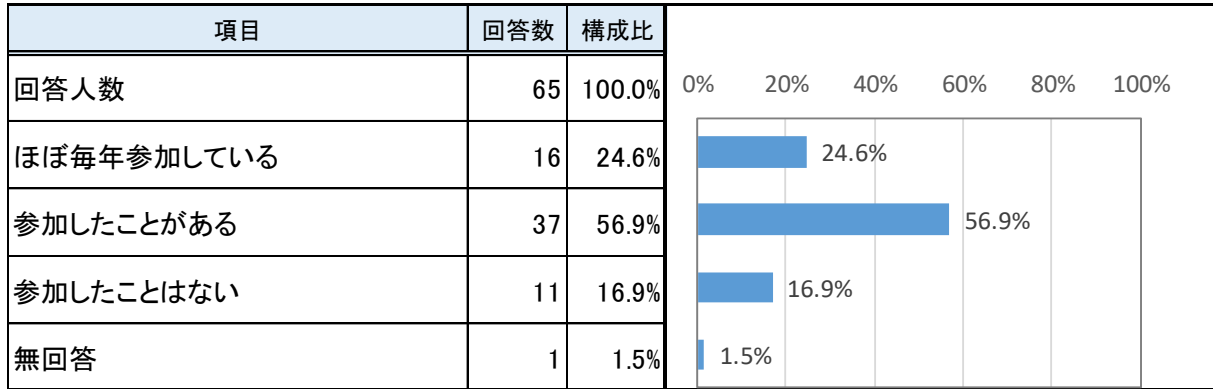
「その他(家族など)」が 58.5%と最も高く、次いで「近所の人」44.6%、「町内会長」27.7%の順となっている。



【高齢者】

問37 鹿児島市が開催する桜島火山爆発総合防災訓練に参加したことがありますか。  
(1つに○)

「参加したことがある」が56.9%と最も高く、次いで「ほぼ毎年参加している」24.6%、「参加したことはない」16.9%の順となっている。



【属性別特徴】

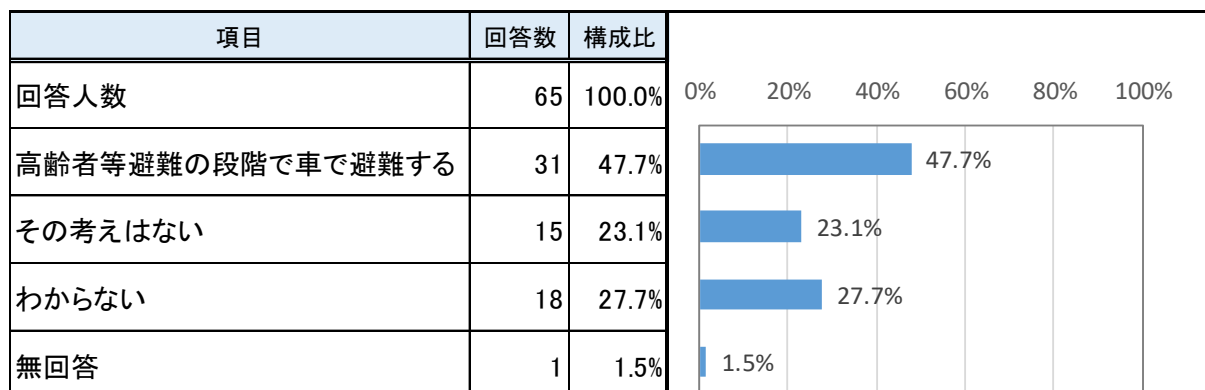
性別では、女性の「参加したことがある」の割合が男性と比較して高く、男性の「参加したことはない」の割合が女性と比較して高くなっている。

年代別では、65～74歳の「参加したことはない」の割合が75歳以上と比較して高く、75歳以上の「ほぼ毎年参加している」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	65	100.0%	31	100.0%	33	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	39	100.0%	25	100.0%	1	100.0%
ほぼ毎年参加している	16	24.6%	9	29.0%	7	21.2%	0	0.0%	0	0.0%	8	20.5%	8	32.0%	0	0.0%
参加したことがある	37	56.9%	14	45.2%	23	69.7%	0	0.0%	0	0.0%	22	56.4%	14	56.0%	1	100.0%
参加したことはない	11	16.9%	7	22.6%	3	9.1%	1	100.0%	0	0.0%	9	23.1%	2	8.0%	0	0.0%
無回答	1	1.5%	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%	0	0.0%

問38 「避難指示」が出されたら、車でフェリーに乗って避難することはできなくなりますが、その前の「高齢者等避難」が出された段階で、車などで島外に避難する考えがありますか。(1つに○)

「高齢者等避難の段階で車で避難する」が47.7%と最も高く、次いで「わからない」27.7%、「その考えはない」23.1%の順となっている。



#### 【属性別特徴】

性別では、男性の「その考えはない」の割合が女性と比較して高く、女性の「わからない」の割合が男性と比較して高くなっている。

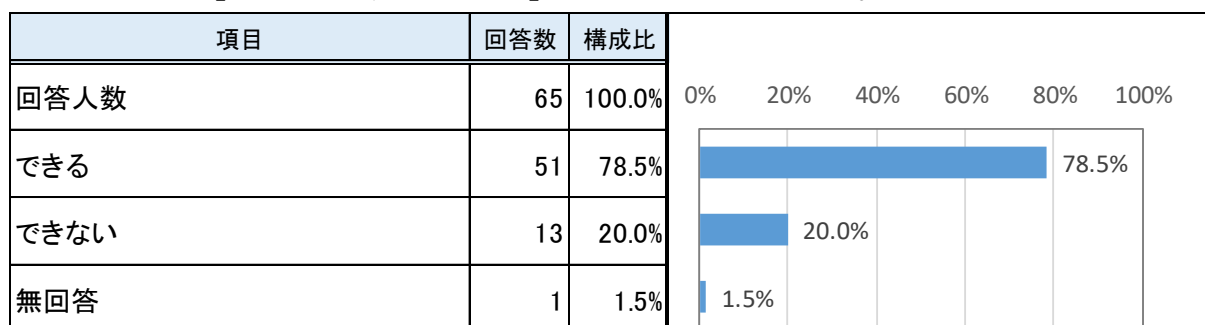
年代別では、65～74歳の「高齢者等避難の段階で車で避難する」の割合が75歳以上と比較して高く、75歳以上の「わからない」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	65	100.0%	31	100.0%	33	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	39	100.0%	25	100.0%	1	100.0%
高齢者等避難の段階で車で避難する	31	47.7%	16	51.6%	14	42.4%	1	100.0%	0	0.0%	23	59.0%	7	28.0%	1	100.0%
その考えはない	15	23.1%	11	35.5%	4	12.1%	0	0.0%	0	0.0%	10	25.6%	5	20.0%	0	0.0%
わからない	18	27.7%	3	9.7%	15	45.5%	0	0.0%	0	0.0%	6	15.4%	12	48.0%	0	0.0%
無回答	1	1.5%	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%	0	0.0%

【高齢者】

問39 災害が発生した場合、自力で避難できますか。(1つに○)

「できる」が78.5%、「できない」が20.0%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男性の「できる」の割合が女性と比較して高く、女性の「できない」の割合が男性と比較して高くなっている。

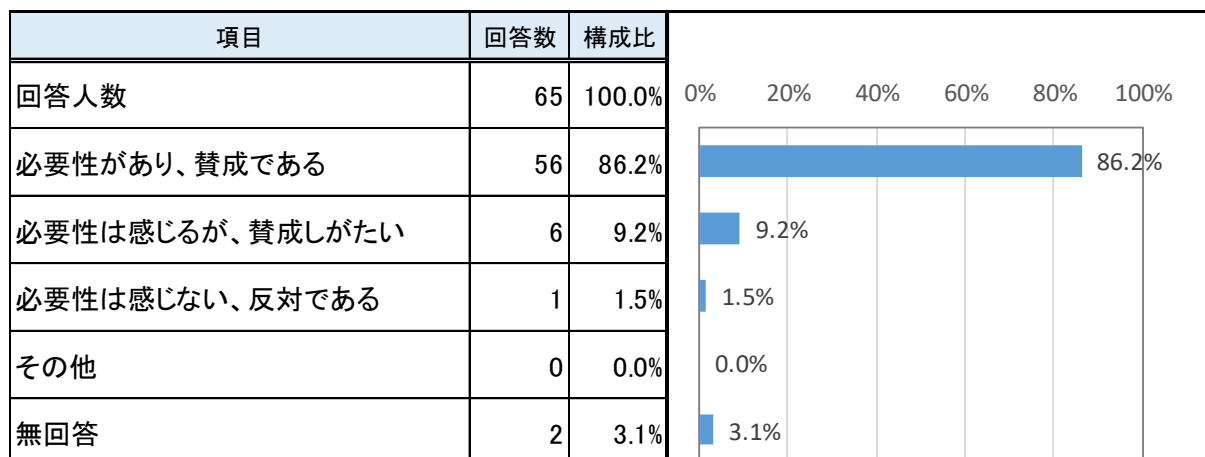
年代別では、65～74歳の「できる」の割合が75歳以上と比較して高く、75歳以上の「できない」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	65	100.0%	31	100.0%	33	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	39	100.0%	25	100.0%	1	100.0%
できる	51	78.5%	28	90.3%	22	66.7%	1	100.0%	0	0.0%	33	84.6%	17	68.0%	1	100.0%
できない	13	20.0%	2	6.5%	11	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	6	15.4%	7	28.0%	0	0.0%
無回答	1	1.5%	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%	0	0.0%



問40 災害時に避難した人と避難しなかった人の把握のため、家族情報（家族の人数、氏名、年齢など）を事前に町内会などで把握しておく必要性を感じますか。またそうすることに賛成ですか。（1つに○）

「必要性があり、賛成である」が86.2%と最も高く、次いで「必要性を感じるが、賛成しがたい」9.2%「必要性は感じない、反対である」1.5%の順となっている。



#### 【属性別特徴】

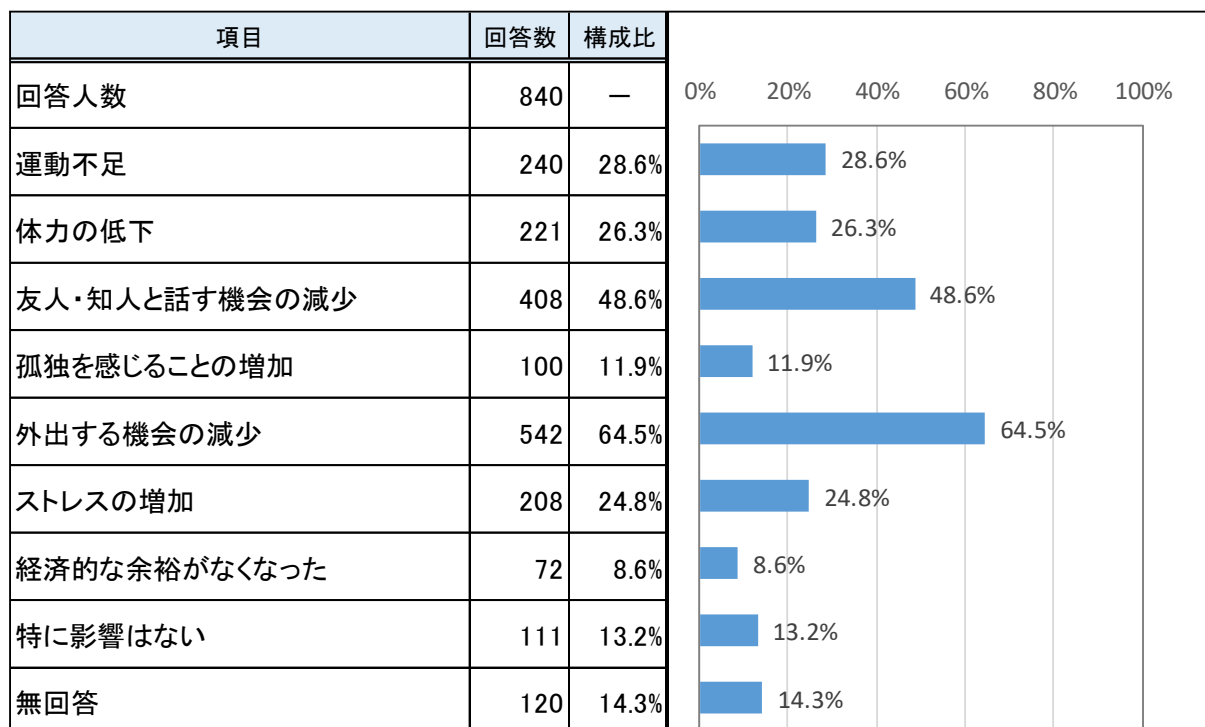
性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、65～74歳の「必要性があり、賛成である」の割合が75歳以上と比較して高く、75歳以上の「必要性を感じるが、賛成しがたい」の割合が65～74歳と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別								年代					
			男性		女性		答えたくない		無回答		65～74歳		75歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	65	100.0%	31	100.0%	33	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	39	100.0%	25	100.0%	1	100.0%
必要性があり、賛成である	56	86.2%	26	83.9%	29	87.9%	1	100.0%	0	0.0%	36	92.3%	19	76.0%	1	100.0%
必要性を感じるが、賛成しがたい	6	9.2%	3	9.7%	3	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.1%	4	16.0%	0	0.0%
必要性は感じない、反対である	1	1.5%	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	3.1%	1	3.2%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	1	4.0%	0	0.0%

**問4 1 あなたの生活に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、次のような影響はありましたか。(あてはまるものすべてに○)**

新型コロナウイルス感染症による影響については、「外出する機会の減少」が64.5%と最も高く、次いで「友人・知人と話す機会の減少」48.6%、「運動不足」28.6%の順となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、女性の「運動不足」「体力の低下」「友人・知人と話す機会の減少」の割合が男性と比較して高くなっている。

年代別では、65～79歳の「外出する機会の減少」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男性		女性		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	—	414	—	419	—	5	—	2	—
運動不足	240	28.6%	105	25.4%	134	32.0%	1	20.0%	0	0.0%
体力の低下	221	26.3%	88	21.3%	132	31.5%	1	20.0%	0	0.0%
友人・知人と話す機会の減少	408	48.6%	185	44.7%	219	52.3%	3	60.0%	1	50.0%
孤独を感じることの増加	100	11.9%	39	9.4%	60	14.3%	1	20.0%	0	0.0%
外出する機会の減少	542	64.5%	255	61.6%	283	67.5%	3	60.0%	1	50.0%
ストレスの増加	208	24.8%	91	22.0%	115	27.4%	1	20.0%	1	50.0%
経済的な余裕がなくなった	72	8.6%	36	8.7%	35	8.4%	1	20.0%	0	0.0%
特に影響はない	111	13.2%	61	14.7%	48	11.5%	2	40.0%	0	0.0%
無回答	120	14.3%	62	15.0%	57	13.6%	0	0.0%	1	50.0%

項目	回答人数		年代													
			65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	840	100.0%	215	100.0%	180	100.0%	122	100.0%	114	100.0%	81	100.0%	116	100.0%	12	100.0%
運動不足	240	28.6%	51	23.7%	63	35.0%	36	29.5%	30	26.3%	27	33.3%	31	26.7%	2	16.7%
体力の低下	221	26.3%	53	24.7%	52	28.9%	31	25.4%	30	26.3%	27	33.3%	28	24.1%	0	0.0%
友人・知人と話す機会の減少	408	48.6%	106	49.3%	99	55.0%	63	51.6%	50	43.9%	39	48.1%	43	37.1%	8	66.7%
孤独を感じることの増加	100	11.9%	21	9.8%	21	11.7%	14	11.5%	18	15.8%	11	13.6%	15	12.9%	0	0.0%
外出する機会の減少	542	64.5%	143	66.5%	122	67.8%	81	66.4%	68	59.6%	50	61.7%	69	59.5%	9	75.0%
ストレスの増加	208	24.8%	58	27.0%	58	32.2%	30	24.6%	22	19.3%	19	23.5%	16	13.8%	5	41.7%
経済的な余裕がなくなった	72	8.6%	24	11.2%	19	10.6%	13	10.7%	8	7.0%	6	7.4%	1	0.9%	1	8.3%
特に影響はない	111	13.2%	28	13.0%	22	12.2%	23	18.9%	17	14.9%	5	6.2%	14	12.1%	2	16.7%
無回答	120	14.3%	22	10.2%	21	11.7%	15	12.3%	22	19.3%	16	19.8%	23	19.8%	1	8.3%



## 第6章 総括

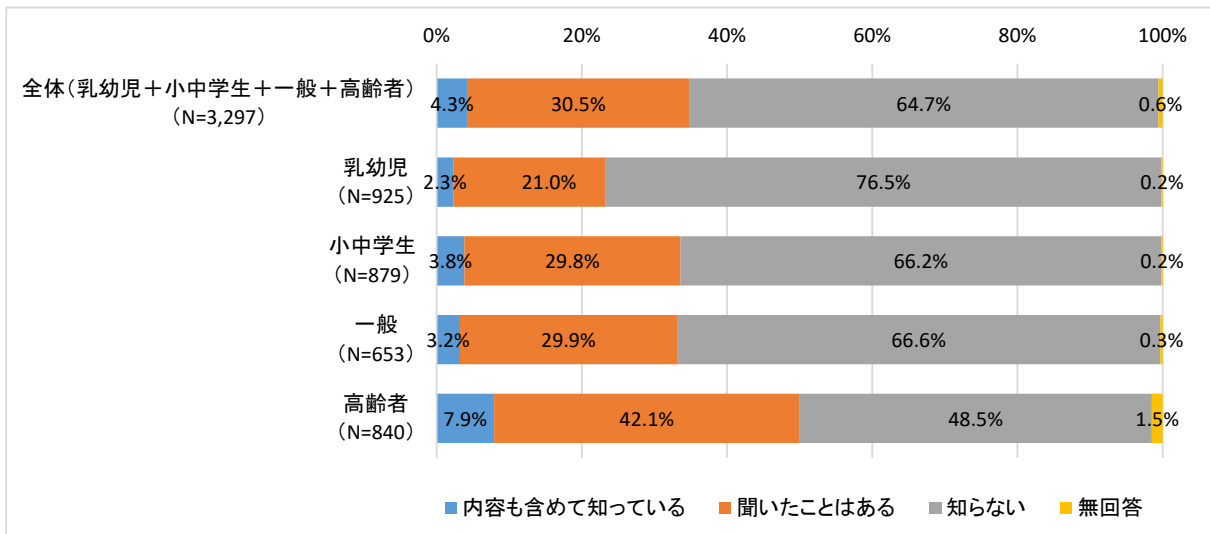
## 第6章 総括

### 【共通項目】（乳幼児・小中学生・一般・高齢者）

#### 1 セーフコミュニティについて

##### 【セーフコミュニティの認識度について】（全体・乳幼児・小中学生・一般・高齢者）

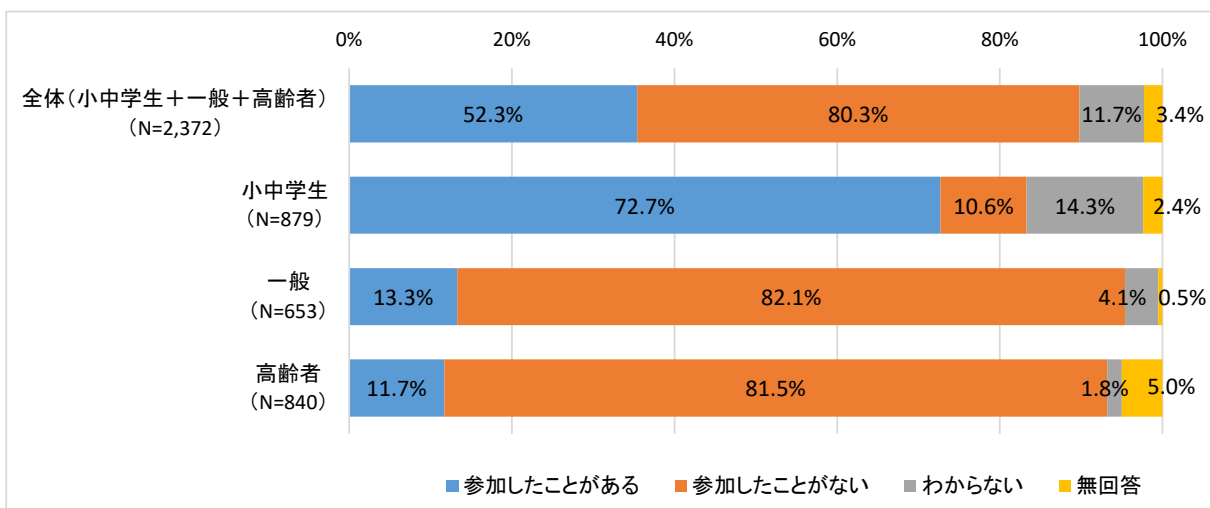
セーフコミュニティの認識度については、「知らない」の割合が、乳幼児が76.5%、小中学生が66.2%、一般が66.6%、高齢者が48.5%となっており、乳幼児・小中学生・一般に比べ、高齢者の認識度が高くなっている。



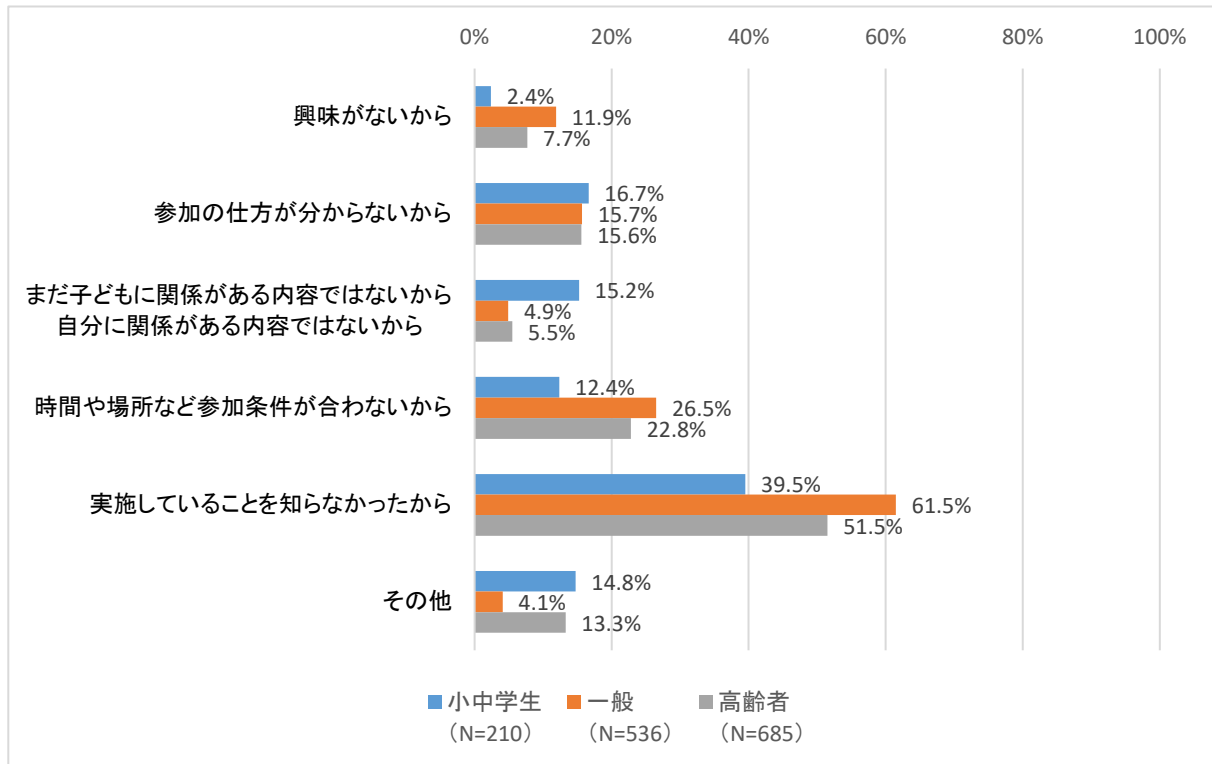
#### 2 交通安全について

##### 【交通安全教室（講習会などを含む）参加状況について】（全体・小中学生・一般・高齢者）

交通安全教室（講習会などを含む）参加状況については、「参加したことがない」の割合が、小中学生が10.6%、一般が82.1%、高齢者が81.5%となっており、一般・高齢者に比べ、小中学生の参加率が高くなっている。

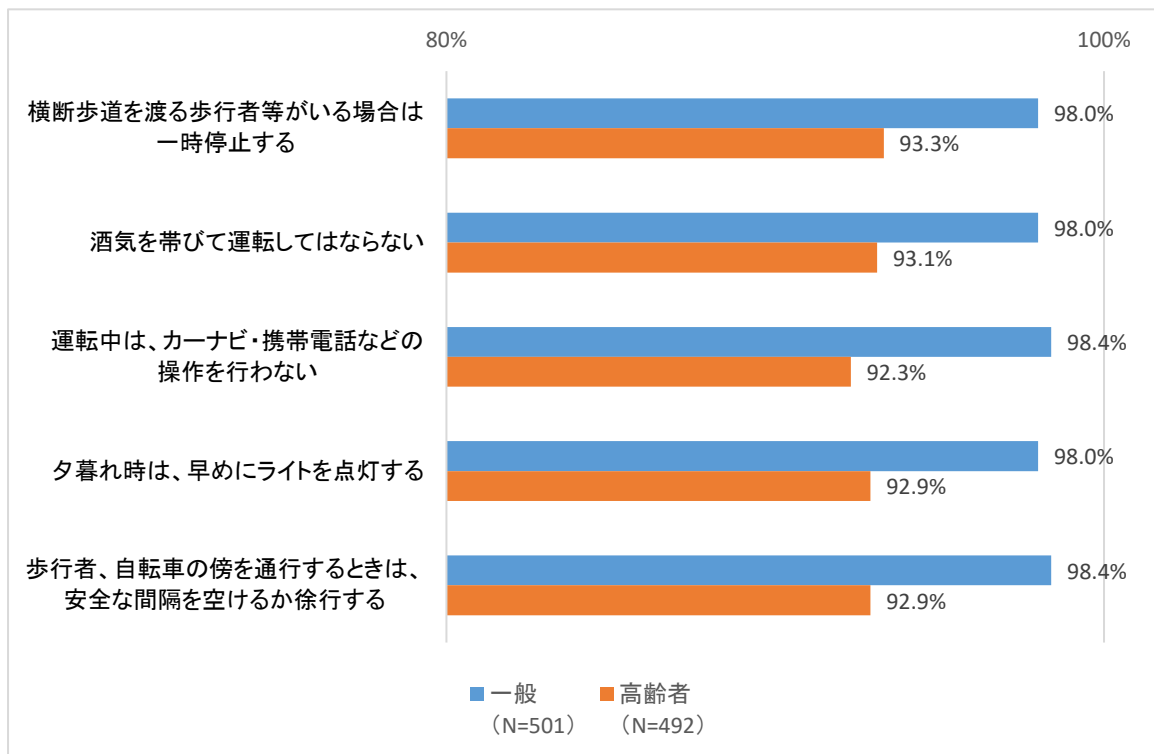


交通安全教室に参加したことがない理由については、いずれの対象者においても「実施していることを知らなかったから」の割合が突出して高くなっている。



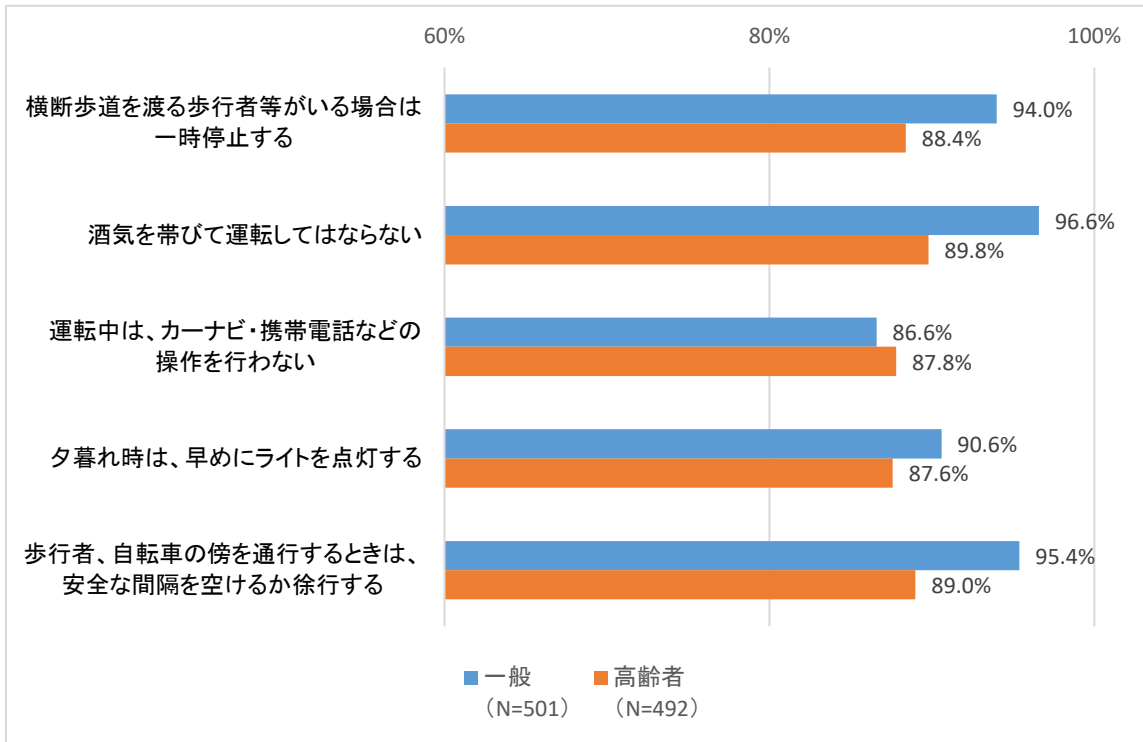
#### 【自動車の運転に関する交通ルールの認知度について】（一般・高齢者）

自動車の運転に関する交通ルールの認知度については、一般の98.0%～98.4%に対し、高齢者は92.3～93.3%と低くなっている。



【自動車の運転に関する交通ルールの遵守度について】（一般・高齢者）

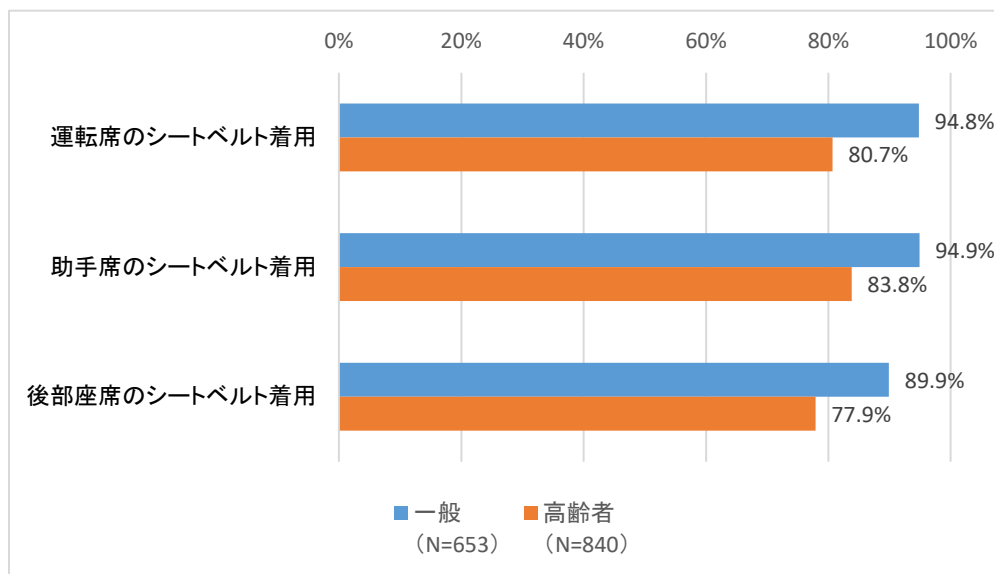
自動車の運転に関する交通ルールの遵守度については、一般の86.6%～96.6%に対し、高齢者は87.6%～89.8%となっており、一般は高齢者と比べ、「運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない」を除く項目の割合が高くなっている。





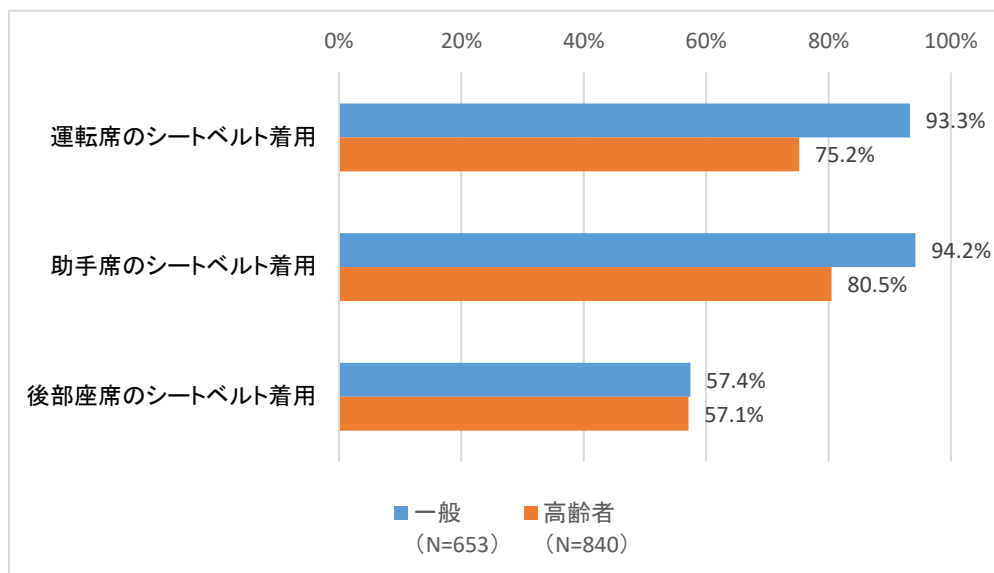
## 【シートベルト着用の認知度について】（一般・高齢者）

シートベルト着用の認知度については、一般の 89.9%～94.9% に対し、高齢者は 77.9%～83.8% と低くなっている。



## 【シートベルト着用の遵守度について】（一般・高齢者）

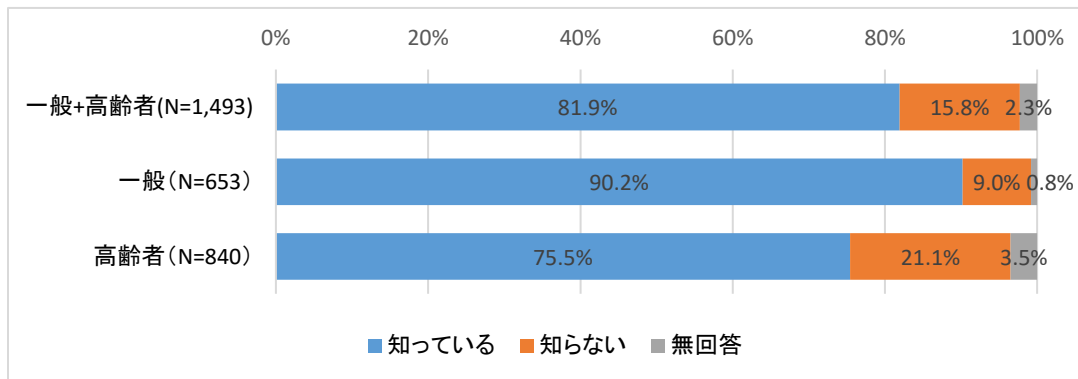
シートベルト着用の遵守度については、一般の 57.4%～94.2% に対し、高齢者は 57.1%～80.5% となっており、一般は高齢者と比べ、「運転席のシートベルト着用」と「助手席のシートベルト着用」の割合が高く、「後部座席のシートベルト着用」はほぼ同じ割合となっている。



### 3 高齢者の安全について

#### 【認知症は病気によるものであることへの理解度について】（全体・一般・高齢者）

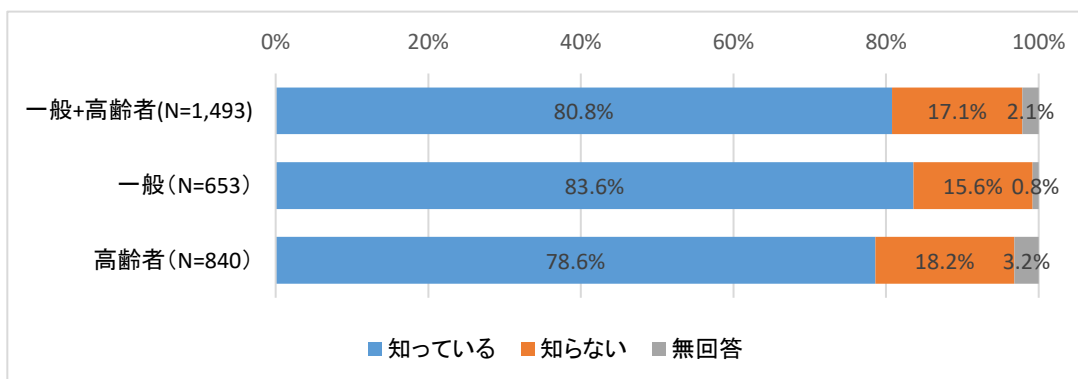
認知症は病気によるものであることについては、「知っている」の割合が、一般が90.2%、高齢者が75.5%となっており、高齢者に比べ、一般の理解度が高くなっている。



#### 【認知症への理解不足が高齢者への虐待につながる可能性があることへの理解度について】

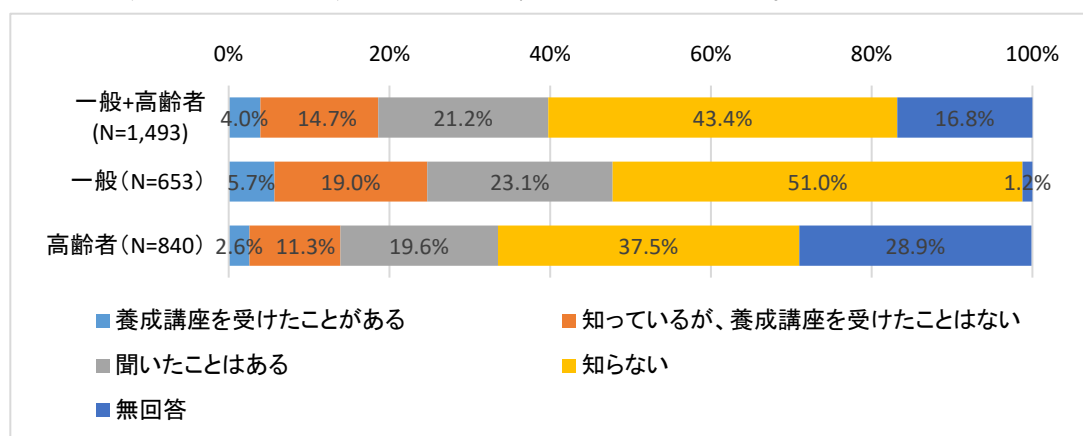
（全体・一般・高齢者）

認知症への理解不足が高齢者への虐待につながる可能性があることについては、「知っている」の割合が、一般が83.6%、高齢者が78.6%となっており、高齢者に比べ、一般の理解度が高くなっている。

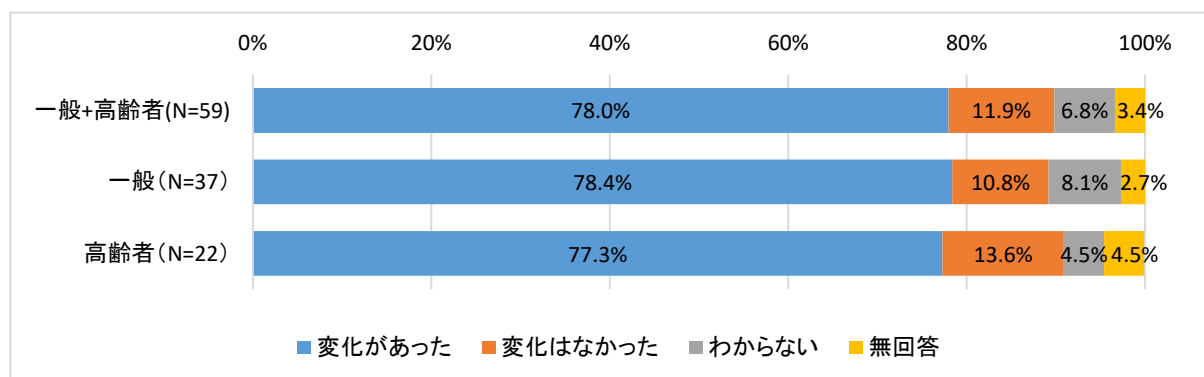


## 【認知症サポーターの認識度について】（全体・一般・高齢者）

「認知症サポーター養成講座」受講率については、一般が5.7%、高齢者が2.6%となっており、高齢者に比べ、一般の受講率が高くなっている。



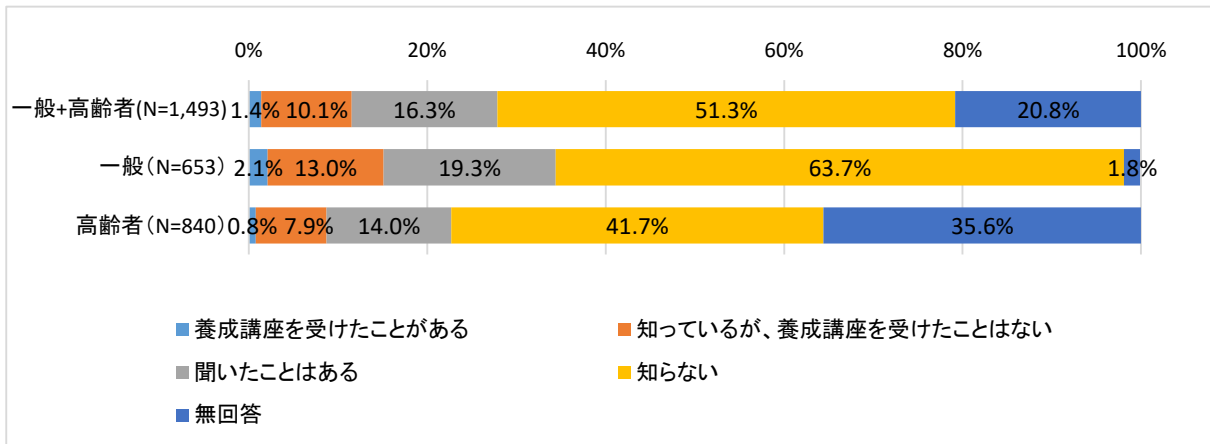
「認知症サポーター養成講座」受講者の認知症の方への対応の変化については、「変化があった」の割合が、一般が78.4%、高齢者が77.3%と大きな差異はみられない。



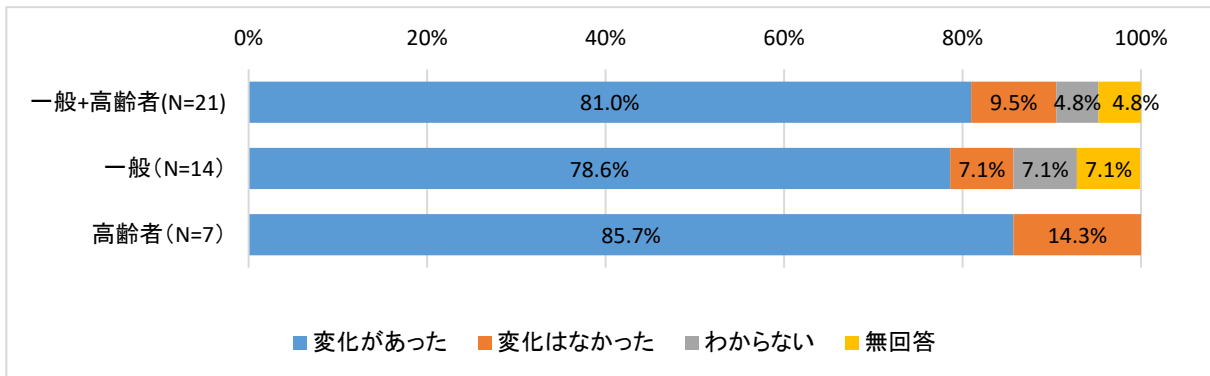
【総括】

【認知症等見守りメイトの認識度について】（全体・一般・高齢者）

「認知症等見守りメイト養成講座」受講率については、一般が2.1%、高齢者が0.8%と大きな差異はみられない。



「認知症等見守りメイト養成講座」受講者の認知症の方への対応の変化については、「変化があった」の割合が、一般が78.6%、高齢者が85.7%となっている。

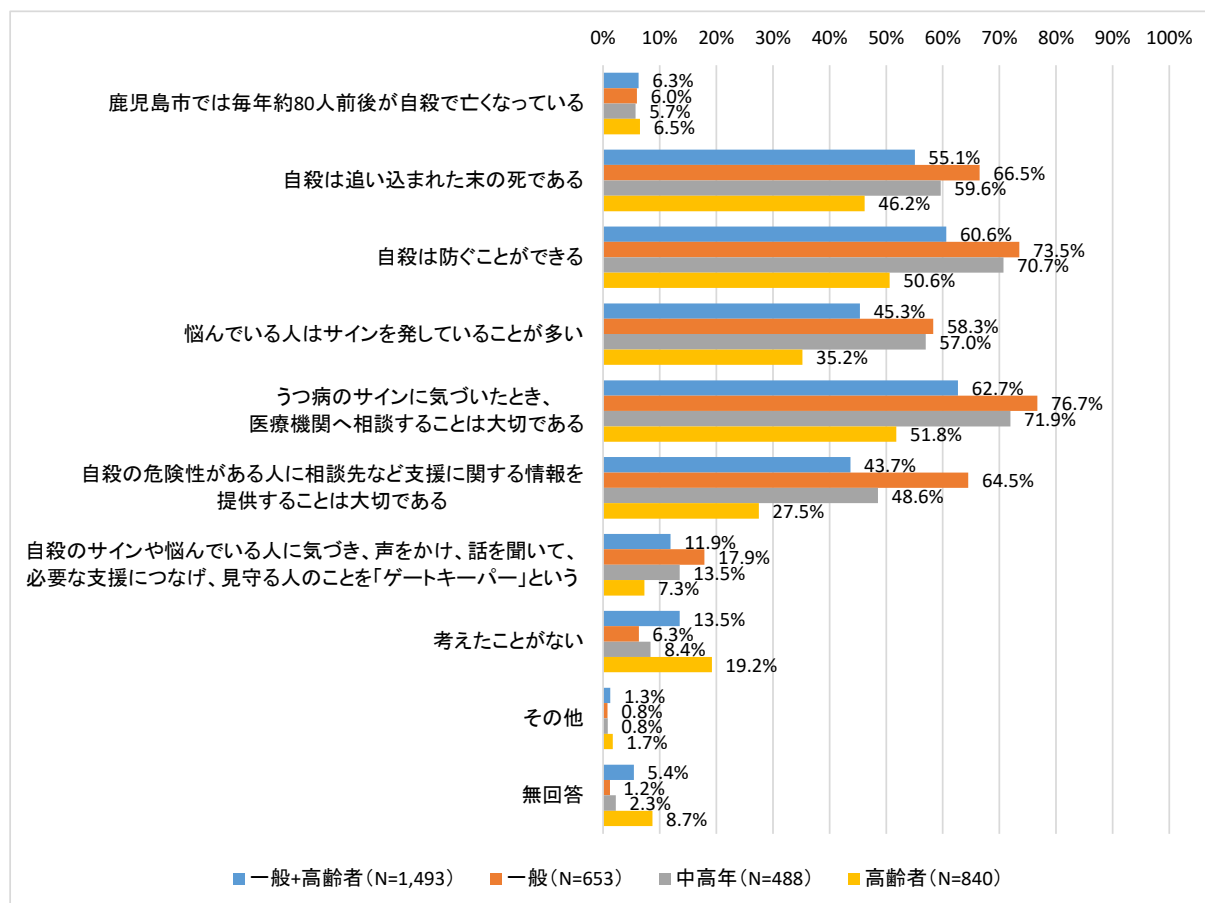


## 4 自殺予防について

※中高年については、一般と高齢者のうち 50 歳～69 歳の方を再集計したもの

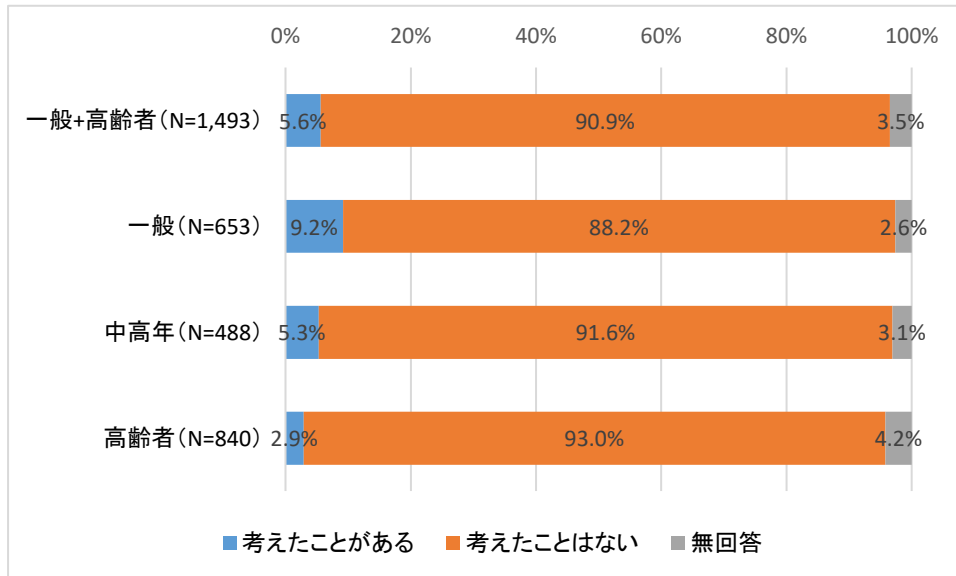
### 【自殺についての認識度について】（全体・一般・中高年・高齢者） ※中高年…50 歳～69 歳

自殺についての認識度については、「鹿児島市では毎年約 80 人前後が自殺で亡くなっている」「考えたことがない」「その他」を除くすべての項目で、一般が高齢者より高くなっており、年齢が低くなるほど自殺についての認識度が高くなっている。

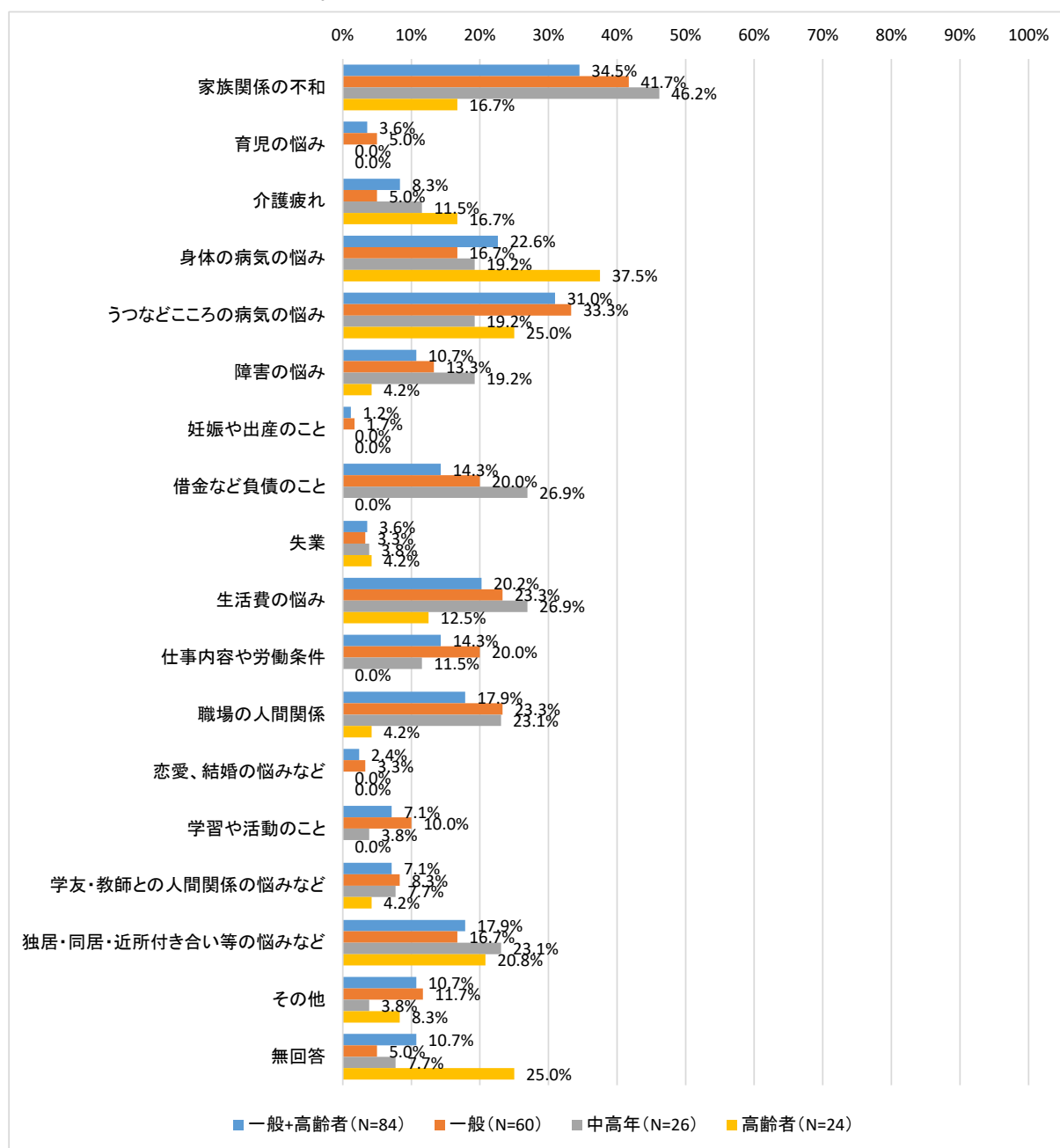


【自殺したいと考えた経験について】（全体・一般・中高年・高齢者）

自殺したいと考えたことがあるかについては、「考えたことがある」の割合が、一般が9.2%、中高年が5.3%、高齢者が2.9%となっており、年齢が低くなるほど自殺したいと考えたことがある割合が高くなっている。

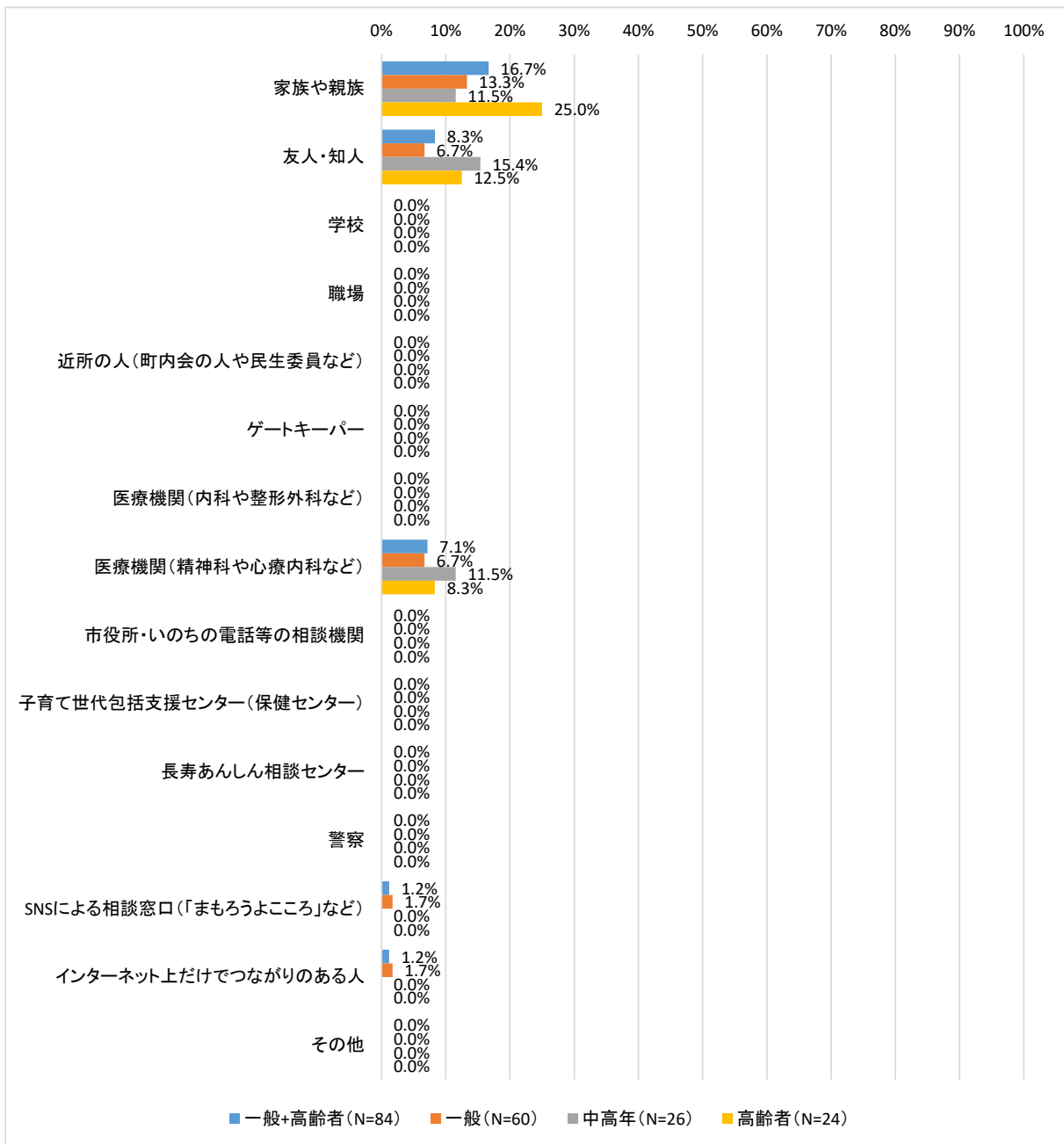


自殺したいと考えたときの原因については、一般と中高年で「家族関係の不和」の割合がそれぞれ41.7%、46.2%と最も高く、高齢者では「身体の病気の悩み」の割合が37.5%と最も高くなっている。



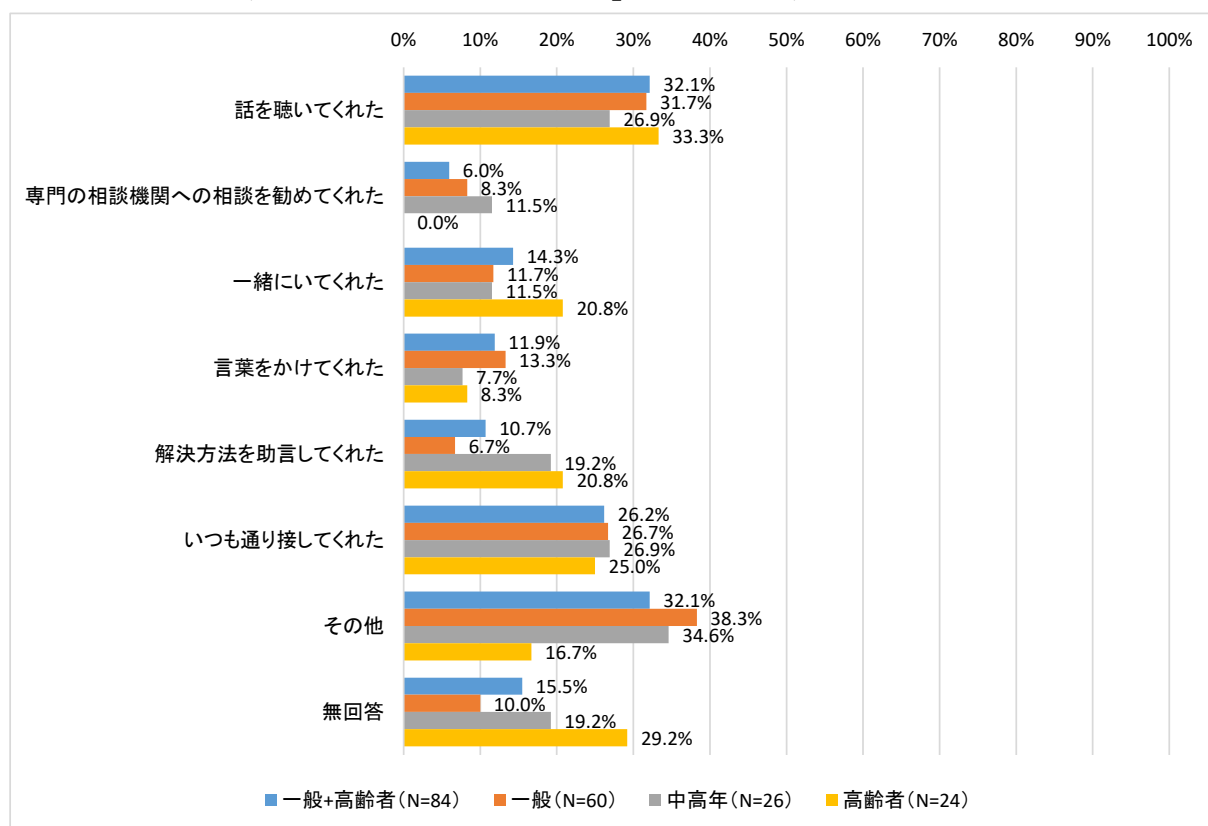
【総括】

自殺したいと考えたときの相談先については、一般と高齢者で「家族や親族」の割合がそれぞれ13.3%、25.0%と最も高く、中高年では「友人・知人」の割合が15.4%と最も高くなっている。



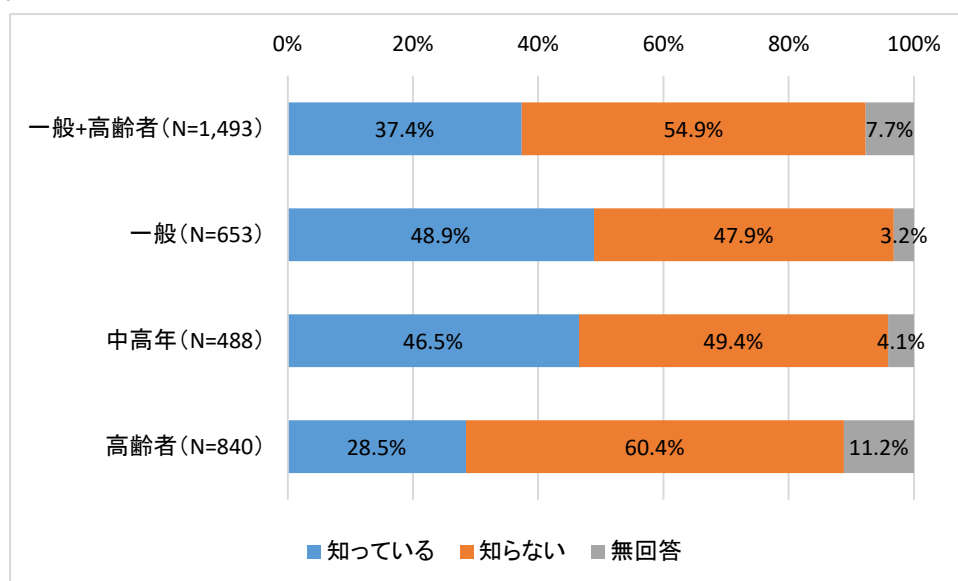


自殺を踏みとどまることができた要因については、「その他」を除いて、「話を聴いてくれた」の割合が、一般で31.7%、中高年で26.9%、高齢者で33.3%とそれぞれ最も高くなっており、「いつも通り接してくれた」についても、中高年は26.9%で同数である。



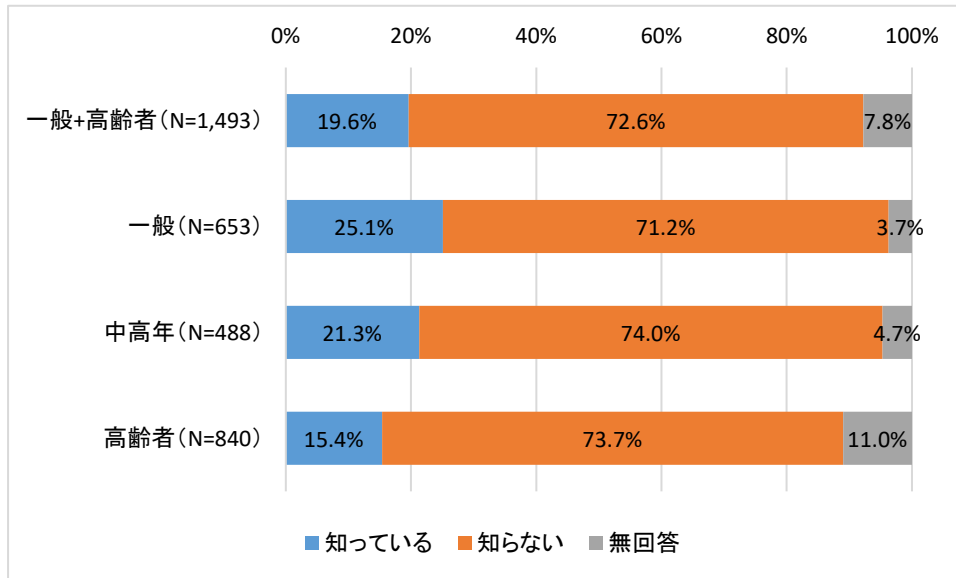
### 【自殺に関する相談先の認識度について】（全体・一般・中高年・高齢者）

自殺に関する相談先の認識度については、「知っている」の割合が、一般が48.9%、中高年が46.5%、高齢者が28.5%となっており、年齢が低くなるほど認識度が高くなっている。

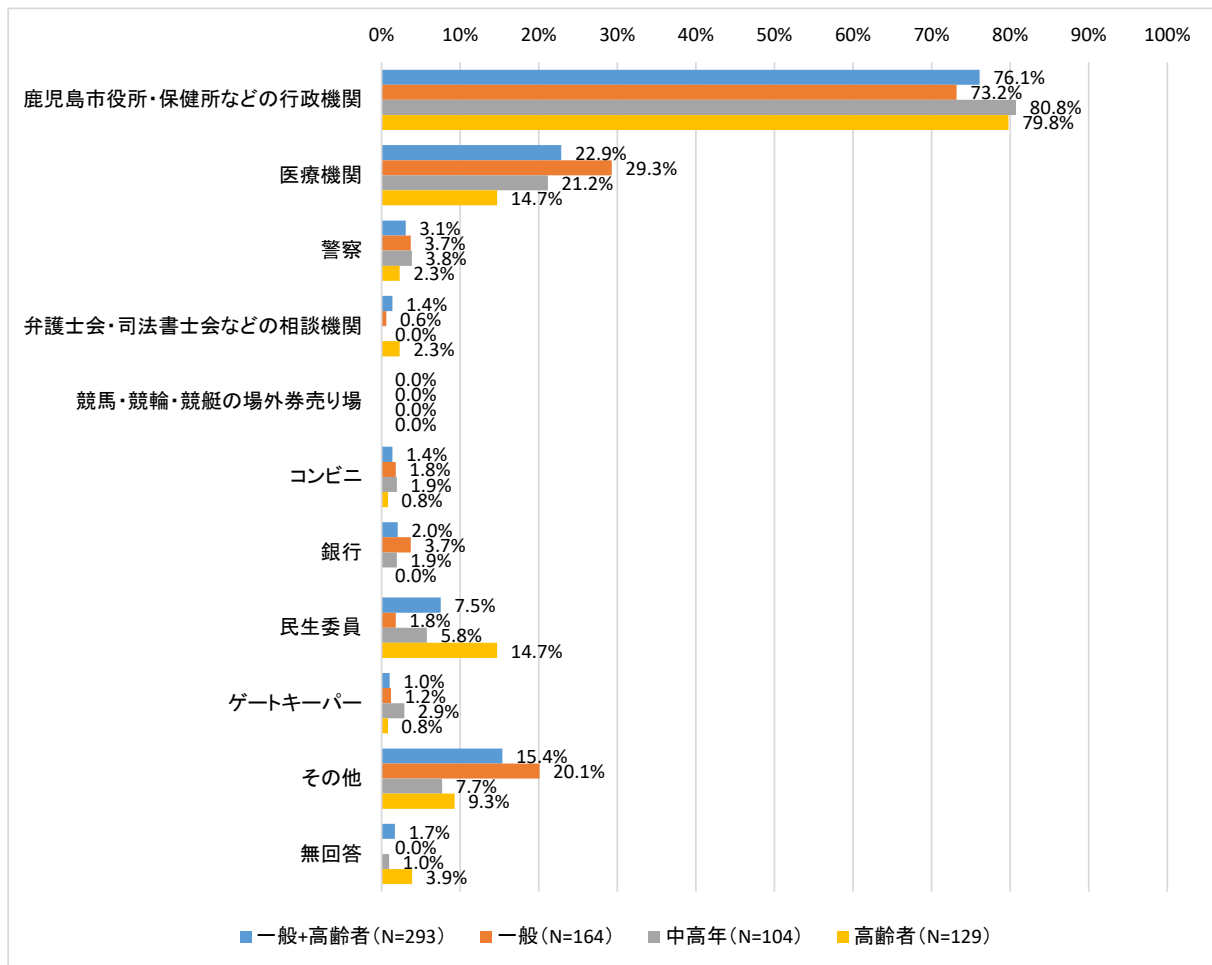


【『鹿児島市無料相談窓口』カードの認識度について】（全体・一般・中高年・高齢者）

『鹿児島市無料相談窓口』カードの認識度については、「知っている」の割合が、一般が25.1%、中高年が21.3%、高齢者が15.4%となっており、年齢が低くなるほど認識度が高くなっている。

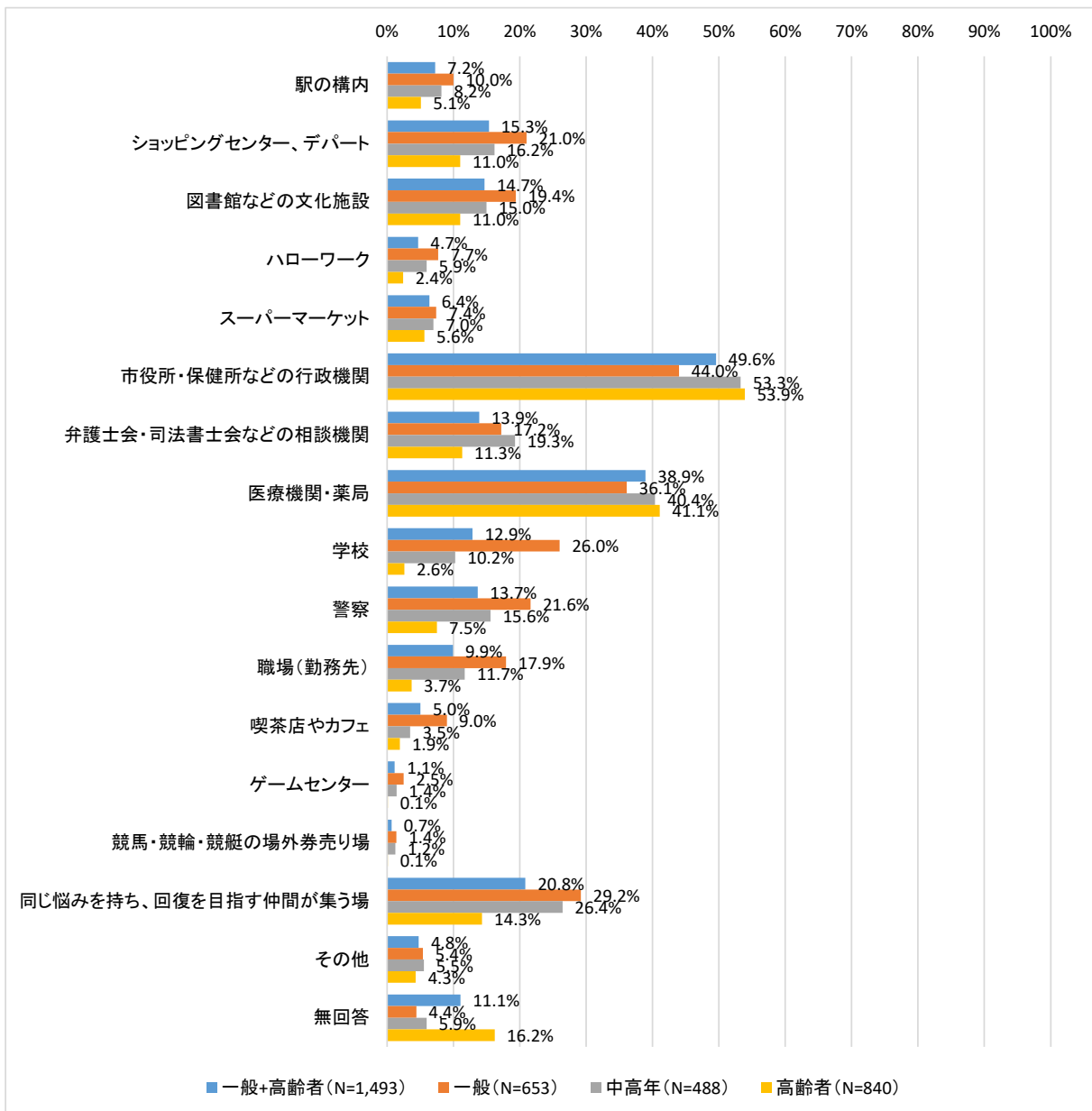


『鹿児島市無料相談窓口』カードをどこで（誰から）知ったかについては、一般・中高年・高齢者ともに「鹿児島市役所・保健所などの行政機関」の割合が最も高くなっている。



【相談しやすい場所について】（全体・一般・中高年・高齢者）

相談しやすい場所については、一般・中高年・高齢者いずれも「市役所・保健所などの行政機関」の割合が最も高くなっている。

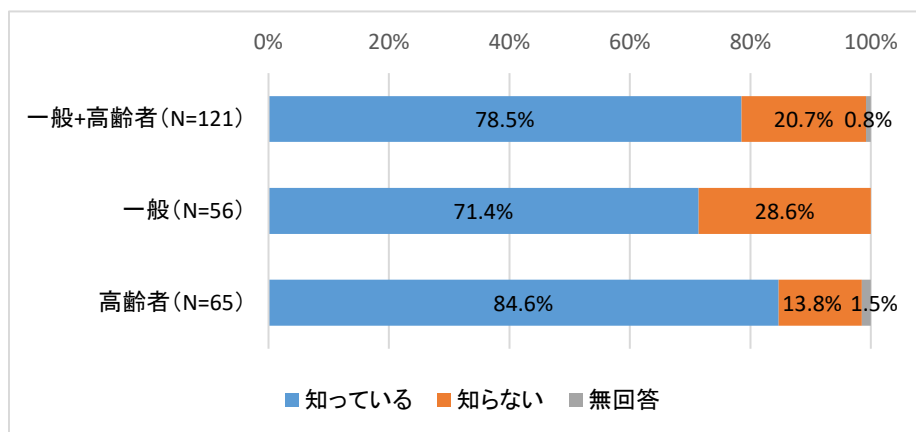


## 5 桜島の防災について

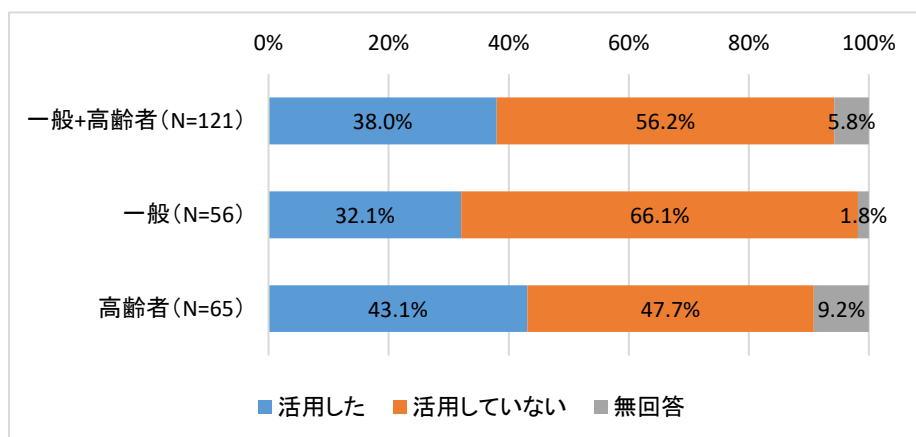
※お住まいが桜島地域と答えた方のみ対象

### 【「住民避難用マニュアル」について】（全体・一般・高齢者）

『住民避難用マニュアル』の認識度については、「知っている」の割合が、一般が 71.4%、高齢者が 84.6%となっている。



『住民避難用マニュアル』の訓練での活用状況については、「活用した」の割合が、一般が 32.1%、高齢者が 43.1%となっている。

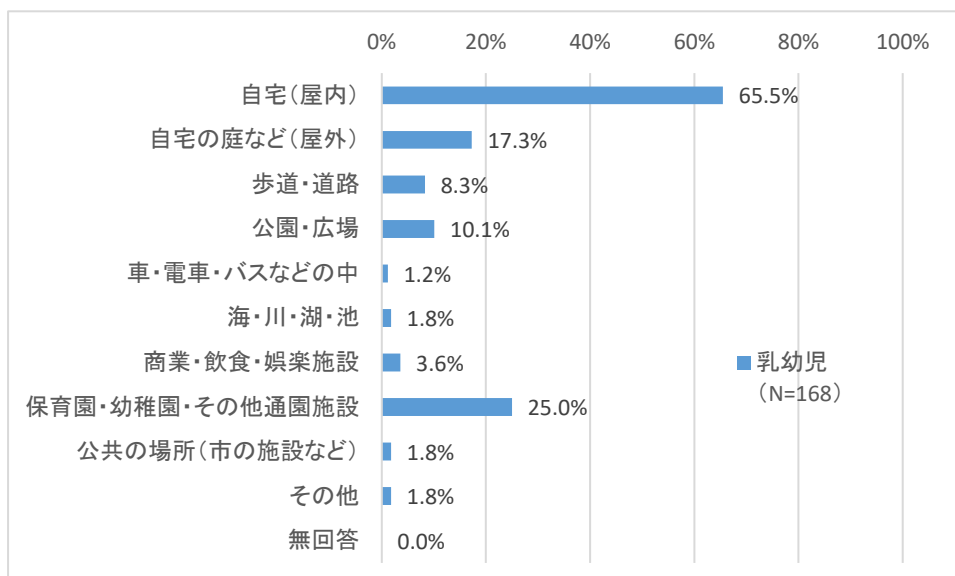


## 【再掲項目】（乳幼児・一般）

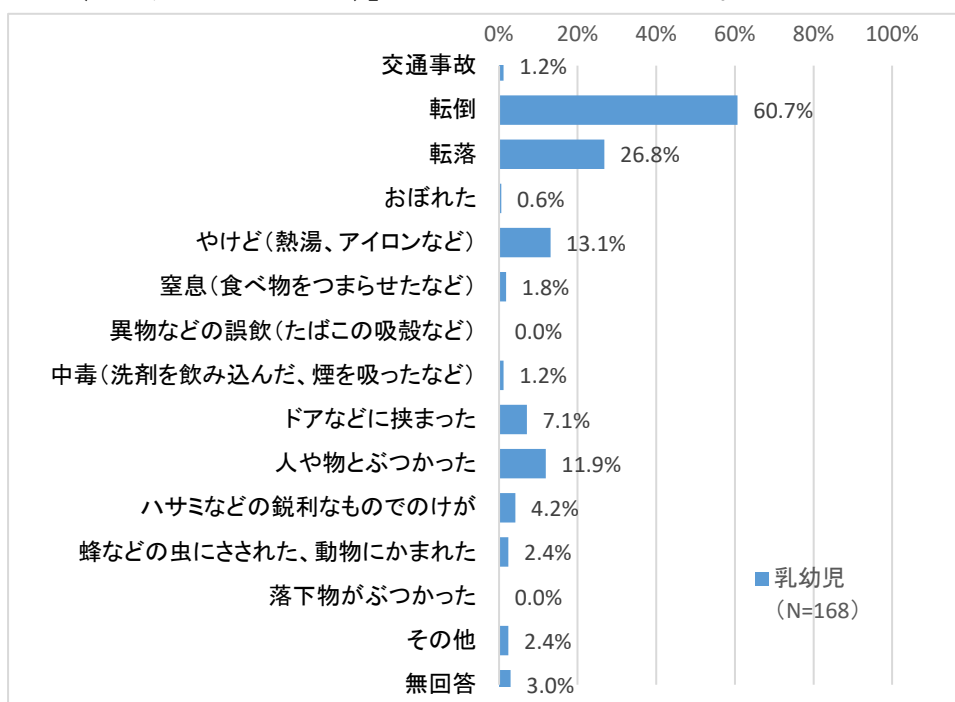
## 1 子どもの安全について

## 【事故やけがの経験について】（乳幼児）

事故やけがをした場所については、「自宅（屋内）」が65.5%で最も高く、次いで「保育園・幼稚園・その他通園施設」25.0%、「自宅の庭など（屋外）」17.3%の順となっている。



事故やけがの種類については、「転倒」が60.7%と最も高く、次いで「転落」26.8%、「やけど（熱湯、アイロンなど）」13.1%の順となっている。

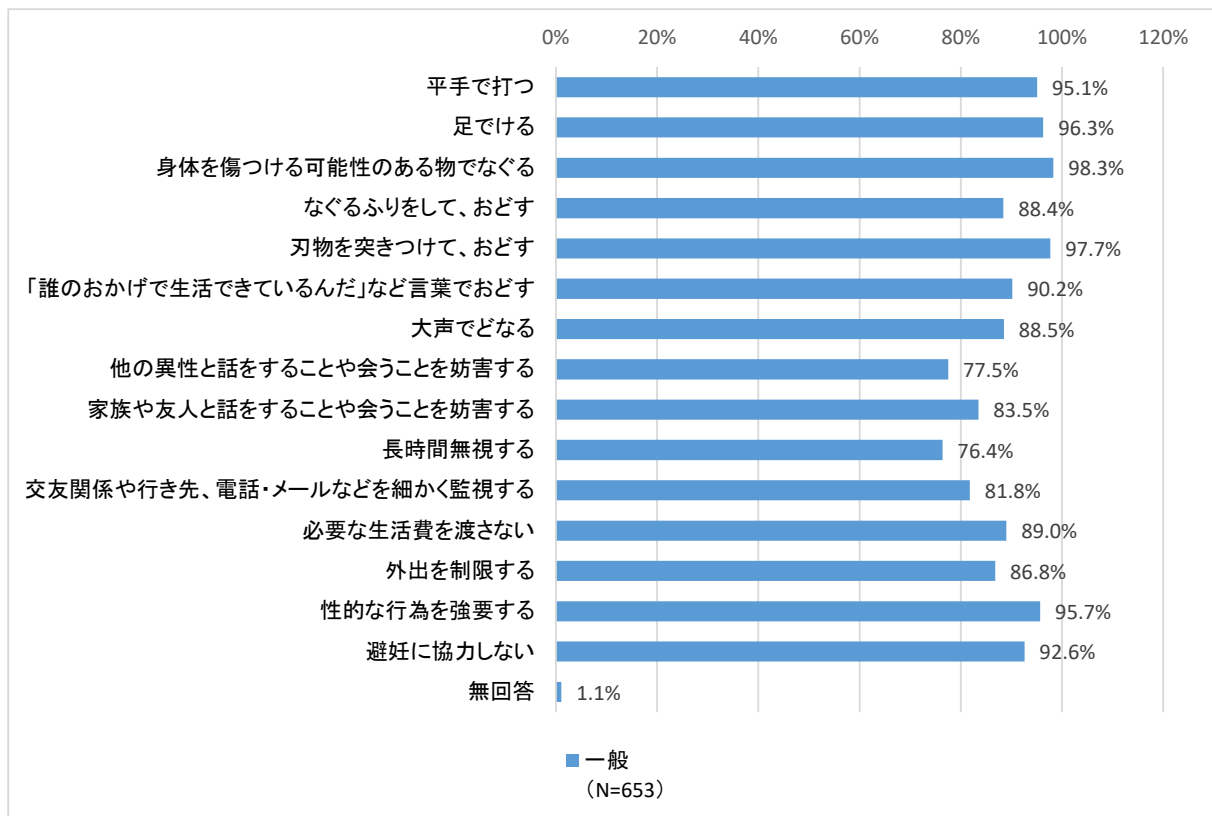


## 2 DV防止について

### 【暴力に関する理解度】（一般）

暴力に関する理解度については、「身体を傷つける可能性のあるものでなぐる」が98.3%で最も高く、次いで「刃物を突きつけて、おどす」97.7%、「足でける」96.3%の順となっている。

理解度が低い行為は、「長時間無視する」76.4%、「他の異性と話をすることや会うことを妨害する」77.5%などとなっており、「身体的暴力」に比べ、「精神的暴力」に対する理解度が低くなっている。







## 第7章 調査票



## 第7章 調査票

### セーフコミュニティに関するアンケートにご協力ください

かねてから、鹿児島市政にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

本市では、世界基準の安心安全都市を目指して、WHO（世界保健機関）が推奨する「セーフコミュニティ」の活動に取り組んでいます。2016年1月に国際認証を取得し、さらに2021年1月に再認証を取得しました。

今回の調査は、事故やけがの実態の把握と、これまでのセーフコミュニティの取り組みによる効果の検証等のために実施するものです。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

※ 鹿児島市の住民基本台帳から無作為抽出した6,100人の方を対象にお送りしております。

鹿児島市安心安全課

**令和4年9月6日（火）までに下記のいずれかの方法でご回答ください。**

#### 郵送で回答する方法



① 調査票に記入する



② 同封の返信用封筒  
（切手不要）に入れる



③ 郵便ポストに  
投函する

#### インターネットで回答する方法



① 裏面の二次元コードを読み込む。  
または、URLを入力する。



② 回答フォームに入力し、  
送信する。

裏面もご覧ください。

## 本調査について

- 本調査において、個人が特定されることはありません。また、調査結果はセーフコミュニティの推進に関する目的以外では一切利用いたしませんので、率直なご意見をお聞かせください。※回答の際、住所や氏名は不要です。
- 調査対象になっているお子さんの保護者の方が回答してください。
- 年齢などについては、令和4年7月1日（金）現在で回答してください。
- 回答は、選択肢の中からあてはまるものを選んでください。  
質問ごとに回答数が決まっていますので、ご注意ください。  
（「1つ」、「あてはまるものすべて」など）  
また、かっこ内には適切な言葉をご記入ください。
- 過去の調査結果は、鹿児島市のホームページでご覧いただけます。  
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/anshin/bosai/anshinanzen/sc/cyousa.html>

鹿児島市 事故やけがに関するアンケート

## インターネットで回答される方へ

下記の二次元コードを読み取るか、URL を直接入力してください。

※システムメンテナンスのため、8月17日(水)午後10時～8月18日(木)午前6時の間は使用できませんので、ご了承ください。



【URL】 <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/vJiZmjVo>

## お問い合わせ先

鹿児島市役所 危機管理局 安心安全課

電話：099-216-1512・099-216-1209

FAX：099-226-0748

Eメール：anshin@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市

市民用（乳幼児）調査票

## 令和4年度 事故やけがに関する調査（乳幼児）



※あてはまる番号等に○をつけてください。カッコ内には適切な言葉をご記入ください。

## 1 対象のお子さん（封書の宛名の方）のことやお住まいについて

問1 対象のお子さんについてお聞きします。

(1) 性別	1. 男児      2. 女児      3. 答えたくない
(2) 年齢 ※7月1日現在	(      ) 歳 (      ) か月
(3) 就園状況 ※7月1日現在	1. 未就園児      2. 保育園児 3. 幼稚園児      4. 認定こども園児 5. その他 (      )

問2 あなた（保護者）のお住まいについてお聞きします。

(1) 現住所 ※町名まで	鹿児島市 (      ) 例) 山下町、谷山中央4丁目
(2) 小学校区	1. (      ) 校区      2. わからない
(3) 世帯構成	1. 子どもとその両親 2. 子どもとその母（又はその父） 3. 子どもとその両親とその祖父母等 4. 子どもとその母（又はその父）とその祖父母等 5. その他

## 2 セーフコミュニティについて

問3 あなた（保護者）は、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒になってその予防に取り組む必要があると思いますか。（1つに○）

1. 思う      2. 思わない

問4 あなた（保護者）は、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）

1. 内容も含めて知っている  
2. 聞いたことはある  
3. 知らない（今回初めて知った）

<セーフコミュニティとは>

「事故やけがは原因を調べ、対策を行うことによって予防できる」との考えのもと、さまざまな統計データやアンケートなどの分析結果に基づき、地域住民、行政、関係団体などが協働して事故やけがを予防する取組のこと。または、その取組を進めているコミュニティ。

鹿児島市

市民用（乳幼児）調査票

問5 鹿児島市の「セーフコミュニティ」では、重点7分野において、事故やけがを予防する取組を行っています（別添のパンフレットに記載の7分野の取組をご参照ください）。あなた（保護者）は、地域や行政、関係団体などで、このような取組を実施していることを知っていますか。（1つに○）

1. 内容も含めて知っている
2. 聞いたことはある
3. 知らない（パンフレットを見て、初めて知った）

### 3 不慮の事故について

問6 「不慮の事故」とは、「交通事故、転倒、転落、おぼれる、やけど、窒息、中毒など」をいいますが、対象のお子さんに対し、特に注意している「不慮の事故」は何ですか。（あてはまるもの3つまで○）

- |         |       |       |                                |
|---------|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 交通事故 | 2. 転倒 | 3. 転落 | 4. おぼれる                        |
| 5. やけど  | 6. 窒息 | 7. 中毒 | 8. その他（                      ） |

問7 対象のおさんは、この1年間に「事故やけが」の経験がありますか。この場合の「事故やけが」とは、不慮の事故によるけがなどを指します。（1つに○）

1. ある → 次のページ、問8へ
2. ない → 7ページ、問9へ













鹿児島市

市民用（乳幼児）調査票

問9 あなたの家庭内における「子どもの安全対策」についてお聞きします。

次の対策がそれぞれ必要だと思いますか。また、実際にその対策をとっていますか。

（1～18の項目ごとにア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○）

※器具や設備等がない等の理由で危険性がない場合は、「イ. 対策をとっている」の回答欄は

「はい」に○をしてください。

	ア. 必要だと思う		イ. 対策をとっている	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 調理家電（炊飯器、ポットなど）は手の届かないところに置く	はい	いいえ	はい	いいえ
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	はい	いいえ	はい	いいえ
5. テーブルなどの角にカバーをする	はい	いいえ	はい	いいえ
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	はい	いいえ	はい	いいえ
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	はい	いいえ	はい	いいえ
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	はい	いいえ	はい	いいえ
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	はい	いいえ	はい	いいえ
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	はい	いいえ	はい	いいえ
11. 一人で浴室に入れないようドアにカギをつける	はい	いいえ	はい	いいえ
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く（ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む）	はい	いいえ	はい	いいえ
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないように注意する	はい	いいえ	はい	いいえ
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する（安全グッズを付けるなど）	はい	いいえ	はい	いいえ
15. ストープなどの暖房機にガードをする	はい	いいえ	はい	いいえ
16. 階段に転倒防止柵を設置する	はい	いいえ	はい	いいえ
17. タバコや灰皿（タバコを入れたかばん等も含む）は手の届かないところに置く	はい	いいえ	はい	いいえ
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	はい	いいえ	はい	いいえ

## 4 子育てへの支援について

問 10 子育てに関する次の施設・サービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものをお答えください。

（1～17の事業ごとに、ア・イそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	ア. 知っている		イ. 利用したことがある	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 保健センター	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 子育て世代包括支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ
4. ふれあい子育てサロン	はい	いいえ	はい	いいえ
5. すこやか子育て交流館（りぼんかん）	はい	いいえ	はい	いいえ
6. 親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）	はい	いいえ	はい	いいえ
7. 地域子育て支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ
8. ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい	いいえ
9. 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライト）	はい	いいえ	はい	いいえ
10. 育児支援家庭訪問事業	はい	いいえ	はい	いいえ
11. こどもと女性の相談室 （市役所内の児童についての悩み相談室）	はい	いいえ	はい	いいえ
12. 保育コーディネーター	はい	いいえ	はい	いいえ
13. かがしま市子育てガイド	はい	いいえ	はい	いいえ
14. 市子育て応援ポータルサイト夢すくすくねっと	はい	いいえ	はい	いいえ
15. 病児・病後児保育事業（病気回復期の保育）	はい	いいえ	はい	いいえ
16. 子育て体験談事例集	はい	いいえ	はい	いいえ
17. その他（ ）	はい	いいえ	はい	いいえ



鹿児島市

市民用（乳幼児）調査票

## 5 その他（ご意見・ご要望など）

問 11 対象のお子さん、あなた（保護者）の生活に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、次のような影響はありましたか。（あてはまるものすべてに○）

## 【対象のお子さん】

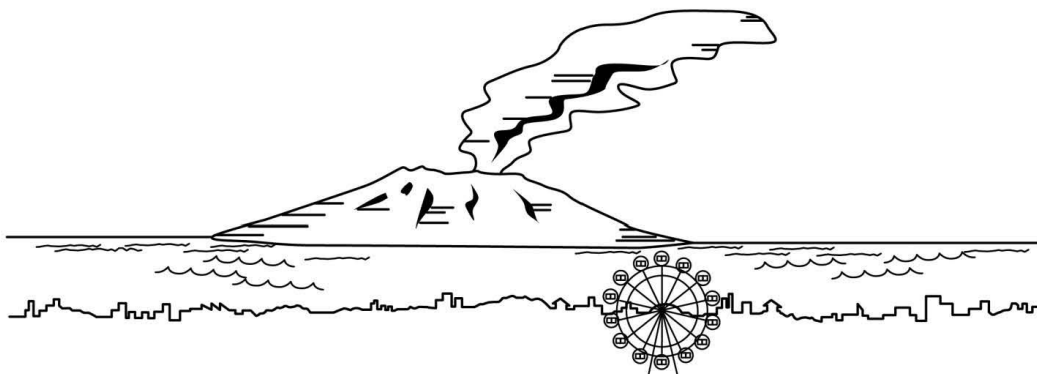
- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 体を動かして遊ぶ機会の減少 | 2. TV・ゲーム時間が増えた |
| 3. ストレスの増加       | 4. 特に影響はない      |

## 【あなた（保護者）】

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1. 友人・知人と話す機会の減少 | 2. 孤独を感じることの増加 |
| 3. 外出する機会の減少     | 4. ストレスの増加     |
| 5. 経済的な余裕がなくなった  | 6. 特に影響はない     |

問 12 事故やけがの予防に関して、ご意見、ご感想などありましたらご記入ください。

質問は以上です。最後までご協力いただきましてありがとうございました。  
同封の返信用封筒（切手不要）に、この調査票を入れ9月6日（火）までに、郵便ポストに  
投函くださいますようお願いいたします。



## セーフコミュニティに関するアンケートにご協力ください

かねてから、鹿児島市政にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

本市では、世界基準の安心安全都市を目指して、WHO（世界保健機関）が推奨する「セーフコミュニティ」の活動に取り組んでいます。2016年1月に国際認証を取得し、さらに2021年1月に再認証を取得しました。

今回の調査は、事故やけがの実態の把握と、これまでのセーフコミュニティの取り組みによる効果の検証等のために実施するものです。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

※ 鹿児島市の住民基本台帳から無作為抽出した6,100人の方を対象にお送りしております。

鹿児島市安心安全課

**令和4年9月6日（火）までに下記のいずれかの方法でご回答ください。**

### 郵送で回答する方法



① 調査票に記入する

② 同封の返信用封筒  
（切手不要）に入れる

③ 郵便ポストに  
投函する

### インターネットで回答する方法



① 裏面の二次元コードを読み込む。  
または、URLを入力する。

② 回答フォームに入力し、  
送信する。

裏面もご覧ください。

## 本調査について

- 本調査において、個人が特定されることはありません。また、調査結果はセーフコミュニティの推進に関する目的以外では一切利用いたしませんので、率直なご意見をお聞かせください。※回答の際、住所や氏名は不要です。
- 特別の注意書きがない限り、調査対象になっているお子さんの保護者の方が回答してください。
- 年齢などについては、令和4年7月1日（金）現在で回答してください。
- 回答は、選択肢の中からあてはまるものを選んでください。  
質問ごとに回答数が決まっていますので、ご注意ください。  
（「1つ」、「あてはまるものすべて」など）  
また、かっこ内には適切な言葉をご記入ください。
- 過去の調査結果は、鹿児島市のホームページでご覧いただけます。  
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/anshin/bosai/anshinanzen/sc/cyousa.html>

鹿児島市 事故やけがに関するアンケート

## インターネットで回答される方へ

下記の二次元コードを読み取るか、URL を直接入力してください。

※システムメンテナンスのため、8月17日(水)午後10時～8月18日(木)午前6時の間は使用できませんので、ご了承ください。



【URL】 <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/3yuDUCSi>

## お問い合わせ先

鹿児島市役所 危機管理局 安心安全課

電話：099-216-1512・099-216-1209

FAX：099-226-0748

Eメール：anshin@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市

市民用（小中学生）調査票

## 令和4年度 事故やけがに関する調査（小中学生）



※あてはまる番号等に○をつけてください。カッコ内には適切な言葉をご記入ください。

## 1 対象のお子さん（封書の宛名の方）のことやお住まいについて

問1 対象のお子さんについてお聞きします。

(1) 性別	1. 男      2. 女      3. 答えたくない
(2) 年齢 ※7月1日現在	(      ) 歳
(3) 学年	1. 小学1年生    2. 小学2年生    3. 小学3年生 4. 小学4年生    5. 小学5年生    6. 小学6年生 7. 中学1年生    8. 中学2年生    9. 中学3年生

問2 あなた（保護者）のお住まいについてお聞きします。

(1) 現住所地 ※町名まで	鹿児島市（      ） 例）山下町、谷山中央4丁目
(2) 小学校区	1. （      ）校区      2. わからない
(3) 世帯構成	1. 子どもとその両親 2. 子どもとその母（又はその父） 3. 子どもとその両親とその祖父母等 4. 子どもとその母（又はその父）とその祖父母等 5. その他

## 2 セーフコミュニティについて

問3 あなた（保護者）は、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒になってその予防に取り組む必要があると思いますか。（1つに○）

1. 思う      2. 思わない

問4 あなた（保護者）は、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）

1. 内容も含めて知っている      2. 聞いたことはある  
3. 知らない（今回初めて知った）

&lt;セーフコミュニティとは&gt;

「事故やけがは原因を調べ、対策を行うことによって予防できる」との考えのもと、さまざまな統計データやアンケートなどの分析結果に基づき、地域住民、行政、関係団体などが協働して事故やけがを予防する取組のこと。または、その取組を進めているコミュニティ。





鹿児島市

市民用（小中学生）調査票

問 8 対象のお子さんは、歩行者に関する以下の交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。（1～5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	ア. 知っている		イ. 実践している	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 道路を渡る時は、横断歩道、歩道橋を通行する	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 道路を渡る時は、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 歩行者信号に必ず従う	はい	いいえ	はい	いいえ
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら歩かない	はい	いいえ	はい	いいえ
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	はい	いいえ	はい	いいえ

問 9 対象のお子さんは、自転車に乗りますか。（1つに○）

- 1. 乗る
  - 2. たまに乗る
  - 3. 自転車に乗らない（乗れない）
  - 4. 自転車を持っていない
- } → 問9-1へ
- } → 次のページ、問10へ



問9で『1. 乗る』又は『2. たまに乗る』と回答された方にお聞きします。

問9-1 対象のお子さんは、次の自転車の運転に関する交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。（1～5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	ア. 知っている		イ. 実践している	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 2人乗り、2台以上並列して運転しない	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 傘を差しながら運転しない	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 横断歩道は、自転車を降りて渡る	はい	いいえ	はい	いいえ
4. 携帯電話やスマートフォンを使用しながら運転しない	はい	いいえ	はい	いいえ
5. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	はい	いいえ	はい	いいえ

鹿児島市

市民用（小中学生）調査票

## 4 暴力（DV）について

中学生の方のみ、お聞きます。対象のお子さんが、お答えください。

&lt;DV（ドメスティック・バイオレンス）とは&gt;

一般的には、配偶者や恋人など親密な関係の中で起こる、たたくなどの身体的な暴力や、どなりたりするなどの嫌がらせのことをいいます。DVは大人だけの問題ではなく、若者の間にも起こっていて、特に恋人との交際中にふるわれる暴力を、「デートDV」といいます。

問10 「DV」を知っていましたか。（1つに○）

1. 言葉も意味も知っていた                      2. 言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった  
3. 知らなかった

問11 「デートDV」を知っていましたか。（1つに○）

1. 言葉も意味も知っていた                      2. 言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった  
3. 知らなかった

問12 DVの被害者や加害者にならないための学習をしたことがありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

1. 家庭で学んだ                                      2. 学校で学んだ  
3. その他で学んだ                                  4. 学んだことがない

問13 もし、交際相手のことで悩んだらだれに相談しますか。  
（あてはまるものすべてに○）

1. 友人    2. 先生  
3. 家族    4. インターネット上だけでつながりのある人  
5. 相談しない

## 5 その他（ご意見・ご要望など）

問14 事故やけがの予防に関して、ご意見、ご感想などありましたらご記入ください。

質問は以上です。最後までご協力いただきましてありがとうございました。  
同封の返信用封筒（切手不要）に、この調査票を入れ9月6日（火）までに、郵便ポストに  
投函くださいますようお願いいたします。

## セーフコミュニティに関するアンケートにご協力ください

かねてから、鹿児島市政にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

本市では、世界基準の安心安全都市を目指して、WHO（世界保健機関）が推奨する「セーフコミュニティ」の活動に取り組んでいます。2016年1月に国際認証を取得し、さらに2021年1月に再認証を取得しました。

今回の調査は、事故やけがの実態の把握と、これまでのセーフコミュニティの取り組みによる効果の検証等のために実施するものです。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

※ 鹿児島市の住民基本台帳から無作為抽出した6,100人の方を対象にお送りしております。

鹿児島市安心安全課

**令和4年9月6日（火）までに下記のいずれかの方法でご回答ください。**

### 郵送で回答する方法



① 調査票に記入する

② 同封の返信用封筒  
（切手不要）に入れる

③ 郵便ポストに  
投函する

### インターネットで回答する方法



① 裏面の二次元コードを読み込む。  
または、URLを入力する。

② 回答フォームに入力し、  
送信する。

裏面もご覧ください。

## 本調査について

- 本調査において、個人が特定されることはありません。また、調査結果はセーフコミュニティの推進に関する目的以外では一切利用いたしませんので、率直なご意見をお聞かせください。※回答の際、住所や氏名は不要です。
- 原則として、調査対象になっている方（宛名のご本人様）が回答してください。（ご本人様が回答できない場合は、代理の方が、必ずご本人様の意思を確認した上で、回答してください。）
- 年齢などについては、令和4年7月1日（金）現在で回答してください。
- 回答は、選択肢の中からあてはまるものを選んでください。  
質問ごとに回答数が決まっていますので、ご注意ください。  
（「1つ」、「あてはまるものすべて」など）  
また、かっこ内には適切な言葉をご記入ください。
- 過去の調査結果は、鹿児島市のホームページでご覧いただけます。  
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/anshin/bosai/anshinanzan/sc/cyousa.html>

鹿児島市 事故やけがに関するアンケート

検索

## インターネットで回答される方へ

下記の二次元コードを読み取るか、URL を直接入力してください。

※システムメンテナンスのため、8月17日(水)午後10時～8月18日(木)午前6時の間は使用できませんので、ご了承ください。



【URL】 <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/gGu8xSTg>

## お問い合わせ先

鹿児島市役所 危機管理局 安心安全課

電話：099-216-1512・099-216-1209

FAX：099-226-0748

Eメール：anshin@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市

市民用（一般）調査票

## 令和4年度 事故やけがに関する調査（一般）



※あてはまる番号等に○をつけてください。カッコ内には適切な言葉をご記入ください。

## 1 あなた（封書の宛名の方）のことやお住まいについて

問1 あなたの性別などについてお聞きします。

(1) 性別	1. 男      2. 女      3. 答えたくない
(2) 年齢 ※7月1日現在	(      ) 歳
(3) 就労状況	1. 就労している      2. 就労していない 3. 学生(アルバイトをしている学生も含む)      4. その他

問2 あなたのお住まいについてお聞きします。

(1) 現住所 ※町名まで	鹿児島市 (      ) 例) 山下町、谷山中央4丁目
(2) 小学校区	1. (      ) 校区      2. わからない
(3) 世帯構成	1. 単身      2. 夫婦のみ 3. 親子など、家族と同居      4. その他

## 2 セーフコミュニティについて

問3 あなたは、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒になってその予防に取り組む必要があると思いますか。(1つに○)

1. 思う      2. 思わない

問4 あなたは、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。(1つに○)

1. 内容も含めて知っている      2. 聞いたことはある  
3. 知らない(今回初めて知った)

<セーフコミュニティとは>

「事故やけがは原因を調べ、対策を行うことによって予防できる」との考えのもと、さまざまな統計データやアンケートなどの分析結果に基づき、地域住民、行政、関係団体などが協働して事故やけがを予防する取組のこと。または、その取組を進めているコミュニティ。



鹿児島市

市民用（一般）調査票

問9で『1. 運転する』又は『2. たまに運転する』と回答された方にお聞きします。

問9-1 あなたは、自動車の運転に関する以下の交通ルール・マナーを知っていますか。

また、実際に守っていますか。

（1～5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	ア. 知っている		イ. 実践している	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 酒気を帯びて運転してはならない	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	はい	いいえ	はい	いいえ
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	はい	いいえ	はい	いいえ
5. 歩行者、自転車の傍を通行するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	はい	いいえ	はい	いいえ

問10 あなたは、自動車に乗車するときは、後部座席の同乗者も含め、シートベルトを着用しなければならないことを知っていますか。また、実際に着用していますか。

（1～3の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○）

※運転しない、運転免許を持っていない等の理由で運転席を使用しない場合は、「イ. 着用している」の回答欄は「はい」に○をしてください。

	ア. 知っている		イ. 着用している	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 運転席のシートベルト着用	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 助手席のシートベルト着用	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 後部座席のシートベルト着用	はい	いいえ	はい	いいえ

#### 4 認知症に対する理解について

問11 あなたは、認知症は病気によるものだと知っていますか。（1つに○）

1. 知っている                      2. 知らない

問12 あなたは、認知症への理解不足が高齢者への虐待につながることを知っていますか。（1つに○）

1. 知っている                      2. 知らない



鹿児島市

市民用（一般）調査票

問 13 認知症サポーター（認知症に関する養成講座を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）や認知症等見守りメイト（認知症の人への対応等に関する養成講座を受講し、認知症等の高齢者やその家族の見守りや話し相手をするボランティア）について知っていますか。

（ア・イの項目ごとに1つに○）

	1. 養成講座を受けたことがある	2. 知っているが、養成講座を受けたことはない	3. 聞いたことはある	4. 知らない
ア. 認知症サポーター	1	2	3	4
イ. 認知症等見守りメイト	1	2	3	4

問 13-1 へ

問 14 へ

問 13 で、ア・イいずれか1つでも『1. 養成講座を受けたことがある』と回答された方にお聞きます。

問 13-1 あなたは、養成講座を受講して、認知症の方への対応に変化がありましたか。

（受講したことがある養成講座の項目について1つに○）

	1. 変化があった	2. 変化はなかった	3. わからない
ア. 認知症サポーター養成講座	1	2	3
イ. 認知症等見守りメイト養成講座	1	2	3

## 5 配偶者等からの暴力（DV）について

<DV（ドメスティック・バイオレンス）とは>

一般的に、配偶者や恋人など親密な関係にある又はあった者からふるわれる暴力をいい、女性も男性も被害者となりえます。社会的地位や信用、経済力、腕力などの「力」を背景に、身体的な暴力だけでなく、精神的なもの、経済的なもの、性的なものなど様々な暴力の形をとり、相手を支配しようとする行為であり、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。

問 14 「DV」を知っていましたか。（1つに○）

1. 言葉も意味も知っていた → 次のページ、問 14-1 へ  
 2. 言葉は知っていたが、意味はよく知らなかった  
 3. 知らなかった } → 次のページ、問 15 へ



鹿児島市

市民用（一般）調査票

問 14 で『1. 言葉も意味も知っていた』と回答された方にお聞きします。

問 14-1 あなたは、DVの意味を知ったあとにア～エのようなことをしましたか。  
(ア～エの項目ごとに1つに○)

	1. した	2. していない
ア. 自分と結婚（交際）相手の関係や身近なカップルの状況について改めて考えた	1	2
イ. 誰かに相談した	1	2
ウ. 結婚（交際）相手とDVにあたる行為について話し合った	1	2
エ. DV被害者ではないかと思う知り合いに相談先を教えるなど助言した	1	2

問 15 あなたは、次のようなことが配偶者や恋人など親密な関係にある者の間で行われた場合、それを暴力だと思えますか。(暴力だと思うものすべてに○)

1. 平手で打つ
2. 足でける
3. 身体を傷つける可能性のある物でなぐる
4. なぐるふりをして、おどす
5. 刃物を突きつけて、おどす
6. 「誰のおかげで生活できているんだ」など言葉でおどす
7. 大声でどなる
8. 他の異性と話をすることや会うことを妨害する
9. 家族や友人と話をすることや会うことを妨害する
10. 長時間無視する
11. 交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する
12. 必要な生活費を渡さない
13. 外出を制限する
14. 性的な行為を強要する
15. 避妊に協力しない



鹿児島市

市民用（一般）調査票

問 16 配偶者等からの暴力（DV）について、あなたはどのように思いますか。  
（ア～カの項目ごとに1つに○）

	1. そう思う	2. ややそう 思う	3. あまりそう 思わない	4. そう思わ ない
ア. DVは人権を侵害する行為であると思う	1	2	3	4
イ. どんな理由があっても暴力をふるうべきではないと思う	1	2	3	4
ウ. 暴力をふるわれる方にも問題があると思う	1	2	3	4
エ. 暴力をふるう相手と別れたいと思えばいつでも別れられると思う	1	2	3	4
オ. DVは個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だと思う	1	2	3	4
カ. 夫婦間の暴力であっても、警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきであると思う	1	2	3	4

問 17 あなたはこれまでに、配偶者や交際相手から次のようなことをされたことがありますか。  
（ア～エの項目ごとに1つに○）

	1. まったく ない	2. 1・2度 あった	3. 何度もあ った	4. 結婚・交際 の経験なし
ア. 身体的な暴力 なぐる、ける、物を投げつける、突き飛ばすなど	1	2	3	4
イ. 精神的な暴力 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなど、あなたやあなたの家族に危害を加えるという脅迫など	1	2	3	
ウ. 経済的な暴力 生活費を渡さない、お金を返さない、又はお金の使い道を細かく確認するなど	1	2	3	
エ. 性的な暴力 避妊に協力しない、性的な行為を強要するなど	1	2	3	

（注）ア～エはすべてDVにあたります

次のページ、  
問 18 へ

次のページ、  
問 17-1 へ

次のページ、  
問 18 へ

鹿児島市

市民用（一般）調査票

問 17 で、ア～エのうち1つでも『2. 1・2度あった』又は『3. 何度もあった』と回答された子どものいる方にお聞きます。

問 17-1 子どもの目の前で、問 17 のア～エのような暴力をふるわれたことがありますか。  
(1つに○)

1. ある
2. ない

問 18 子どもの目の前で配偶者等への暴力や暴言（面前DVといえます）が、児童虐待（心理的虐待）になることを知っていましたか。

(1つに○)

1. 知っていた
2. 知らなかった

問 19 DVの被害者や加害者にならないための学習をしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 家庭で学んだ
2. 学校で学んだ
3. その他で学んだ
4. 学んだことがない

問 20 DVについての具体的な相談先について知っていますか。(ア～オの項目ごとに1つに○)

	1. 相談したことがある	2. 知っていて相談する必要があったが、しなかった	3. 知っていたが、相談する必要がなかった	4. 知らない
ア. サンエールかごしま相談室	1	2	3	4
イ. 鹿児島市役所内のこどもと女性の相談室	1	2	3	4
ウ. 鹿児島県女性相談センター	1	2	3	4
エ. かごしま県民交流センター内の鹿児島県男女共同参画センター	1	2	3	4
オ. 警察	1	2	3	4

鹿児島市

市民用（一般）調査票

問 21 病院や金融機関、公共施設等に置いてあるDVの相談先を紹介するリーフレット等（次のページのア～オ）について知っていますか。（ア～オの項目ごとに1つに○）

	1. 読んだことがある	2. 知っているが、読んだことはない	3. 知らない
ア. カードサイズDVリーフレット (鹿児島市)	1	2	3
イ. 男性相談カード (鹿児島市)	1	2	3
ウ. デートDV啓発誌 (鹿児島市)	1	2	3
エ. DVリーフレット (鹿児島県)	1	2	3
オ. DVリーフレット (鹿児島県女性相談センター)	1	2	3

鹿児島市

市民用（一般）調査票

鹿児島市などが発行しているDVの相談先を紹介するリーフレット等

ア カードサイズDVリーフレット（鹿児島市）



イ 男性相談カード（鹿児島市）

**男性のための相談室**

**099-813-0853**

「パートナーにどう向き合えばいいのかわからない」「周囲の人間関係がうまくいかない」「夫婦・子ども・親の関係、仕事に関する悩みごと、心や身体に関する悩みなど、男性からの相談を臨床心理士等の専門相談員がお受けします。」

相談日	偶数月の第3日曜日の午後 奇数月の第3土曜日の午前	※日曜は受付 することが あります。	面接・電話 要予約
-----	------------------------------	--------------------------	--------------

(表)

令和4年度 相談日程【一人あたり50分まで】(要予約)

偶数月の日曜日 13:00～16:00	奇数月の土曜日 10:00～13:00
令和4年 4月17日	5月21日
6月18日(10時～13時)	7月17日(13時～16時)
8月21日	9月17日
10月16日	11月19日
12月18日	令和5年 1月21日
2月19日	3月18日

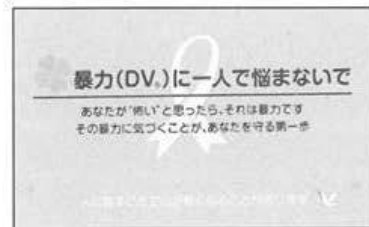
発行：鹿児島市男女共同参画推進課 TEL099-813-0852

(裏)

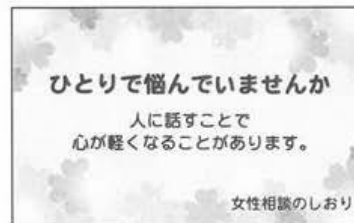
ウ デートDV啓発誌（鹿児島市）



エ DVリーフレット（鹿児島県）



オ DVリーフレット（鹿児島県女性相談センター）









鹿児島市

市民用（一般）調査票

問 26 あなたは、この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）で自殺したいと考えたことがありますか。（1つに○）

1. 考えたことがある → 問 26-1・26-2・26-3・26-4 へ  
 2. 考えたことはない → 14 ページ、問 27 へ

問 26 で『1. 考えたことがある』と回答された方にお聞きします。

問 26-1 自殺を考えたときの原因は何ですか。

（あてはまるものすべてに○、その中で最もあてはまるもの1つに○）

		あてはまるもの すべてに○	最もあてはまる もの1つに○
家庭の問題	1. 家族関係の不和	1	1
	2. 育児の悩み	2	2
	3. 介護疲れ	3	3
健康問題	4. 身体の病気の悩み	4	4
	5. うつなどこころの病気の悩み	5	5
	6. 障害の悩み	6	6
	7. 妊娠や出産のこと	7	7
経済・生活 問題	8. 借金など負債のこと	8	8
	9. 失業	9	9
	10. 生活費の悩み	10	10
勤務問題	11. 仕事内容や労働条件	11	11
	12. 職場の人間関係	12	12
男女問題	13. 恋愛、結婚の悩みなど	13	13
学校問題	14. 学習や活動のこと	14	14
	15. 学友・教師との人間関係の悩みなど	15	15
孤独感・ 近隣関係	16. 独居・同居・近所付き合い等の悩みなど	16	16
17. その他（ ）		17	17

問 26-2 あなたは、自殺したいと思ったときにだれか（どこか）に相談したことがありますか。（1つに○）

1. 相談したことがある                      2. 相談していない

鹿児島市

市民用（一般）調査票

問 26-3 あなたは、自殺したいと思ったときにだれ（どこ）に相談しましたか。または相談しようと思いませんか。（ア～ソの項目ごとに1つに○）

	1. 相談したことがある	2. 相談したことはないが、相談しようと思う	3. 相談しないと思う
ア. 家族や親族	1	2	3
イ. 友人・知人	1	2	3
ウ. 学校	1	2	3
エ. 職場	1	2	3
オ. 近所の人（町内会の人や民生委員など）	1	2	3
カ. ゲートキーパー（※表下に解説あり）	1	2	3
キ. 医療機関（内科や整形外科など）	1	2	3
ク. 医療機関（精神科や心療内科など）	1	2	3
ケ. 市役所・いのちの電話等の相談機関	1	2	3
コ. 子育て世代包括支援センター（保健センター）	1	2	3
サ. 長寿あんしん相談センター	1	2	3
シ. 警察	1	2	3
ス. SNSによる相談窓口（「まろうよこころ」など）	1	2	3
セ. インターネット上だけでつながりのある人	1	2	3
ソ. その他（ ）	1	2	3

<ゲートキーパーとは>

「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

問 26-4 あなたが、自殺したいと思った時に周囲の人のどのような対応で踏みとどまることができましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 話を聴いてくれた
2. 専門の相談機関への相談を勧めてくれた
3. 一緒にいてくれた
4. 言葉をかけてくれた
5. 解決方法を助言してくれた
6. いつも通り接してくれた
7. その他（ ）







**7 桜島の防災について（桜島にお住まいの方対象）**

問 32～問 36 は桜島にお住まいの方にお聞きます。

桜島以外にお住まいの方は、次のページ、問 37 へお進みください。

鹿児島市役所が行っている避難の手順について

問 32 住民避難用マニュアル（避難手順書）についてお聞きます。  
（ア・イの質問ごとに1つに○）

ア. 住民避難用マニュアルを知っていますか。	1. 知っている	2. 知らない
イ. 訓練で住民避難用マニュアルを活用しましたか。	1. 活用した	2. 活用していない

問 33 火山噴火に関する避難指示等が出される前に、自主的に避難する場合、事前に避難したことをだれに伝えようと考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. だれにも伝えない
2. 近所の人
3. 町内会長
4. 消防団員
5. 民生委員
6. その他（家族など）
7. わからない

問 34 鹿児島市が開催する桜島火山爆発総合防災訓練に参加したことがありますか。（1つに○）

1. ほぼ毎年参加している
2. 参加したことがある
3. 参加したことはない

問 35 「避難指示」が出されたら、車でフェリーに乗って避難することはできなくなりますが、その前の「高齢者等避難」が出された段階で、車などで島外に避難する考えがありますか。（1つに○）

1. 高齢者等避難の段階で車で避難する
2. その考えはない
3. わからない





## セーフコミュニティに関するアンケートにご協力ください

かねてから、鹿児島市政にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

本市では、世界基準の安心安全都市を目指して、WHO（世界保健機関）が推奨する「セーフコミュニティ」の活動に取り組んでいます。2016年1月に国際認証を取得し、さらに2021年1月に再認証を取得しました。

今回の調査は、事故やけがの実態の把握と、これまでのセーフコミュニティの取り組みによる効果の検証等のために実施するものです。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

※ 鹿児島市の住民基本台帳から無作為抽出した6,100人の方を対象にお送りしております。

鹿児島市安心安全課

**令和4年9月6日（火）までに下記のいずれかの方法でご回答ください。**

### 郵送で回答する方法



① 調査票に記入する

② 同封の返信用封筒  
（切手不要）に入れる

③ 郵便ポストに  
投函する

### インターネットで回答する方法



① 裏面の二次元コードを読み込む。  
または、URLを入力する。

② 回答フォームに入力し、  
送信する。

裏面もご覧ください。



## 本調査について

- 本調査において、個人が特定されることはありません。また、調査結果はセーフコミュニティの推進に関する目的以外では一切利用いたしませんので、率直なご意見をお聞かせください。※回答の際、住所や氏名は不要です。
- 原則として、調査対象になっている方（宛名のご本人様）が回答してください。（ご本人様が回答できない場合は、代理の方が、必ずご本人様の意思を確認した上で、回答してください。）
- 年齢などについては、令和4年7月1日（金）現在で回答してください。
- 回答は、選択肢の中からあてはまるものを選んでください。  
質問ごとに回答数が決まっていますので、ご注意ください。  
（「1つ」、「あてはまるものすべて」など）  
また、かっこ内には適切な言葉をご記入ください。
- 過去の調査結果は、鹿児島市のホームページでご覧いただけます。  
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/anshin/bosai/anshinanzan/sc/cyousa.html>

鹿児島市 事故やけがに関するアンケート

検索

## インターネットで回答される方へ

下記の二次元コードを読み取るか、URL を直接入力してください。

※システムメンテナンスのため、8月17日(水)午後10時～8月18日(木)午前6時の間は使用できませんので、ご了承ください。



【URL】 <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/xEBegk3A>

## お問い合わせ先

鹿児島市役所 危機管理局 安心安全課

電話：099-216-1512・099-216-1209

FAX：099-226-0748

Eメール：anshin@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市

市民用（高齢者）調査票

令和4年度 事故やけがに関する調査（高齢者）



※あてはまる番号等に○をつけてください。カッコ内には適切な言葉をご記入ください。

1 あなた（封書の宛名の方）のことやお住まいについて

問1 あなたの性別などについてお聞きします。

(1) 性別	1. 男      2. 女      3. 答えたくない
(2) 年齢 ※7月1日現在	(      ) 歳
(3) 就労状況	1. 就労している      2. 就労していない

問2 あなたのお住まいについてお聞きします。

(1) 現住所地 ※町名まで	鹿児島市（      ） 例）山下町、谷山中央4丁目
(2) 小学校区	1. （      ）校区      2. わからない
(3) 世帯構成	1. 単身      2. 夫婦のみ 3. 親子など、家族と同居      4. その他

2 セーフコミュニティについて

問3 あなたは、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒になってその予防に取り組む必要があると思いますか。（1つに○）

1. 思う      2. 思わない

問4 あなたは、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）

1. 内容も含めて知っている      2. 聞いたことはある  
3. 知らない（今回初めて知った）

<セーフコミュニティとは>

「事故やけがは原因を調べ、対策を行うことによって予防できる」との考えのもと、さまざまな統計データやアンケートなどの分析結果に基づき、地域住民、行政、関係団体などが協働して事故やけがを予防する取組のこと。または、その取組を進めているコミュニティ。



鹿児島市

市民用（高齢者）調査票

問9 あなたは、歩行者に関する以下の交通ルール・マナーを知っていますか。また、実際に守っていますか。

（1～5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	ア. 知っている		イ. 実践している	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 道路を渡る時は、横断歩道、歩道橋を通行する	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 道路を渡る時は、必ず左右の安全を確認し、飛び出し、斜め横断はしない	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 歩行者信号に必ず従う	はい	いいえ	はい	いいえ
4. 夜間、道路を歩くときは夜光反射材を着用したり、懐中電灯を持ち歩く	はい	いいえ	はい	いいえ
5. 歩道のないところでは、道路の右側を歩く	はい	いいえ	はい	いいえ

問10 あなたは、自動車を運転しますか。（1つに○）

- |                        |                |
|------------------------|----------------|
| 1. 運転する                | } → 問10-1へ     |
| 2. たまに運転する             |                |
| 3. (運転免許を持っているが) 運転しない | } → 次のページ、問11へ |
| 4. 運転免許を持っていない         |                |

問10で『1. 運転する』又は『2. たまに運転する』と回答された方にお聞きします。

問10-1 あなたは、次の自動車の運転に関する交通ルール・マナーを知っていますか。

また、実際に守っていますか。

（1～5の項目ごとに、ア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	ア. 知っている		イ. 実践している	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 横断歩道を渡る歩行者等がいる場合は一時停止する	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 酒気を帯びて運転してはならない	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 運転中は、カーナビ・携帯電話などの操作を行わない	はい	いいえ	はい	いいえ
4. 夕暮れ時は、早めにライトを点灯する	はい	いいえ	はい	いいえ
5. 歩行者、自転車の傍を運転するときは、安全な間隔を空けるか徐行する	はい	いいえ	はい	いいえ



## 4 転倒予防について

問 14 この1年間（令和3年7月から令和4年6月まで）に転んだこと、又は、転びそうになりヒヤリとしたことがありますか。（1つに○）

1. ある → 問 14-1・14-2 へ  
2. ない → 問 15 へ

問 14 で『1. ある』と回答された方にお聞きします。

問 14-1 転んだ、又は、転びそうになりヒヤリとした場所はどこですか。  
（あてはまるものすべてに○）

1. 玄関・廊下  
2. 階段  
3. 浴室  
4. トイレ  
5. 寝室  
6. 居間  
7. 外出先 具体的な場所（ ）  
8. その他（ ）

問 14-2 転んだとき、又は、転びそうになりヒヤリとしたとき、あなたは何をしていましたか。  
（あてはまるものすべてに○）

1. 居室間の移動  
2. タンスや高い棚から物をとる  
3. 照明の電球交換  
4. 浴槽に入る・浴槽からあがる  
5. チャイムが鳴り玄関に出ようと立ち上がる  
6. 家事（調理・洗濯・掃除など）  
7. 居室での体操や軽い運動  
8. 庭の手入れや掃除  
9. トイレに行く  
10. 外出の身支度や戸締り  
11. その他（ ）



問 15 転倒に対する不安はありますか。（1つに○）

1. 不安を感じる  
2. 不安を感じない  
3. どちらでもない  
4. その他（ ）

鹿児島市

市民用（高齢者）調査票

問 16 転倒を予防するために必要と思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 日頃からの体力づくり
2. 運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加
3. 食生活の改善
4. 薬の副作用（めまいや、ふらつきなど）への注意
5. 環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）
6. その他（ )

問 17 あなたは、転倒の予防に取り組んでいますか。（1つに○）

1. 取り組んでいる → 問 17-1 へ
2. 取り組んでいない → 次のページ、問 17-3 へ

問 17 で『1. 取り組んでいる』と回答された方にお聞きます。

問 17-1 あなたが行っている転倒予防の取り組みは何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 日頃からの体力づくり → 次のページ、問 18 へ
  2. 運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加 → 問 17-2 へ
  3. 食生活の改善
  4. 薬の副作用（めまいや、ふらつきなど）への注意
  5. 環境の整備（住宅の改修や履物の注意など）
  6. その他（ )
- } → 次のページ、  
問 18 へ

問 17-1 で『2. 運動能力や筋力の維持・向上のための教室などへの参加』に取り組んでいると回答された方にお聞きます。

問 17-2 次のうち、あなたが参加しているものはどれですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. お達者クラブ
2. 公民館講座
3. スポーツクラブ
4. その他（ )











鹿児島市

市民用（高齢者）調査票

6 認知症に対する理解について

問 24 あなたは、ご自身や家族について、認知症に対する不安や心配がありますか。（1つに○）

1. ある                      2. ない                      3. わからない

問 25 あなたは、認知症は病気によるものだと知っていますか。（1つに○）

1. 知っている              2. 知らない

問 26 あなたは、認知症への理解不足が高齢者の方への虐待につながることを知っていますか。（1つに○）

1. 知っている              2. 知らない

問 27 あなたがご自身や家族について認知症に関する不安をもったとき、相談したいと思うのはだれ（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族・親族  
 2. 知人・友人  
 3. 民生委員  
 4. 医療機関  
 5. 長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）などの公的窓口  
 6. 認知症の人と家族の会  
 7. わからない  
 8. その他（                      ）

問 28 認知症サポーター（認知症に関する養成講座を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）や認知症等見守りメイト（認知症の人への対応等に関する養成講座を受講し、認知症等の高齢者やその家族の見守りや話し相手をするボランティア）について知っていますか。（ア・イの項目ごとに1つに○）

	1. 養成講座を受けたことがある	2. 知っているが、養成講座を受けたことはない	3. 聞いたことはある	4. 知らない
ア. 認知症サポーター	1	2	3	4
イ. 認知症等見守りメイト	1	2	3	4

次のページ  
問 28-1 へ

次のページ  
問 29 へ



鹿児島市

市民用（高齢者）調査票

問30で『1. 考えたことがある』と回答された方にお聞きします。

問30-1 自殺を考えたときの原因は何ですか。

(あてはまるものすべてに○、その中で最もあてはまるもの1つに○)

		あてはまるもの すべてに○	最もあてはまる もの1つに○
家庭の問題	1. 家族関係の不和	1	1
	2. 育児の悩み	2	2
	3. 介護疲れ	3	3
健康問題	4. 身体の病気の悩み	4	4
	5. うつなどこころの病気の悩み	5	5
	6. 障害の悩み	6	6
	7. 妊娠や出産のこと	7	7
経済・生活問題	8. 借金など負債のこと	8	8
	9. 失業	9	9
	10. 生活費の悩み	10	10
勤務問題	11. 仕事内容や労働条件	11	11
	12. 職場の人間関係	12	12
男女問題	13. 恋愛、結婚の悩みなど	13	13
学校問題	14. 学習や活動のこと	14	14
	15. 学友・教師との人間関係の悩みなど	15	15
孤独感・近隣関係	16. 独居・同居・近所付き合い等の悩みなど	16	16
	17. その他 ( )	17	17

問30-2 あなたは、自殺したいと思ったときにだれか（どこか）に相談したことがありますか。

(1つに○)

1. 相談したことがある

2. 相談していない



鹿児島市

市民用（高齢者）調査票

問 30-3 あなたは、自殺したいと思ったときにだれ（どこ）に相談しましたか。または相談しよう  
と思いませんか。（ア～ソの項目ごとに1つに○）

	1. 相談したことが ある	2. 相談したことは ないが、相談し ようと思う	3. 相談しないと 思う
ア. 家族や親族	1	2	3
イ. 友人・知人	1	2	3
ウ. 学校	1	2	3
エ. 職場	1	2	3
オ. 近所の人（町内会の人や民生委員など）	1	2	3
カ. ゲートキーパー（※表下に解説あり）	1	2	3
キ. 医療機関（内科や整形外科など）	1	2	3
ク. 医療機関（精神科や心療内科など）	1	2	3
ケ. 市役所・いのちの電話等の相談機関	1	2	3
コ. 子育て世代包括支援センター（保健センター）	1	2	3
サ. 長寿あんしん相談センター	1	2	3
シ. 警察	1	2	3
ス. SNSによる相談窓口（「まもろうよこころ」など）	1	2	3
セ. インターネット上だけでつながりのある人	1	2	3
ソ. その他 ( )	1	2	3

<ゲートキーパーとは>

「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につな  
げ、見守る人のことです。

問 30-4 あなたが、自殺したいと思った時に周囲の人のどのような対応で踏みとどまることができ  
ましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 話を聴いてくれた
2. 専門の相談機関への相談を勧めてくれた
3. 一緒にいてくれた
4. 言葉をかけてくれた
5. 解決方法を助言してくれた
6. いつも通り接してくれた
7. その他 ( )



鹿児島市

市民用（高齢者）調査票

問33 『鹿児島市無料相談窓口』カード（※）を知っていますか。（1つに○）

1. 知っている → 次のページ  
問33-1へ

2. 知らない → 次のページ  
問34へ

※ 困りごとや悩みに関する無料相談窓口を紹介しているカードです。  
ひとりで悩まずにご相談ください。

### ひとりで悩んでいませんか？

自殺予防対策は「生きる支援」

## 鹿児島市無料相談窓口

一話かに話したら  
きつとこころが軽くなる～  
相談の際は「相談カードを見て」  
とお伝えください

まずは  
話してみませんか？

※鹿児島市保健所精神保健福祉相談  
☎099-803-6929  
(平日8:30～17:15)

※鹿児島いのちの電話  
☎099-250-7000  
(24時間365日)

自殺予防やこころの健康を支援する情報サイト

みんなのメンタルヘルス総合サイト

「こころの耳」働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト

あなたほひとりじゃない 孤独・孤立対策

鹿児島市 自殺予防

制作：鹿児島市自殺予防対策委員会  
発行：鹿児島市保健所 保健支援課  
☎099-803-6929 fax099-803-7026 令和3年12月

自殺予防やこころの健康を支援する相談窓口

☎099-228-9558 日・9:00～12:00 13:00～18:00

☎0570-064-556 日 9:00～12:00 13:00～18:00

☎0120-279-338 24時間受付  
困りごと情報提供(チャット相談)https://cominfo.jp

### こころの健康のこと

保健所精神保健福祉相談 ☎099-803-6929 平日8:30～17:15

市精神保健福祉交流センター ☎099-214-3352 9:30～20:30 休 火

鹿児島いのちの電話 ☎099-250-7000 24時間365日受付

鹿児島県精神保健福祉センター ☎099-218-4755 平日8:30～17:00

### 住まいや生活、法律のこと

市消費生活センター ☎099-808-7500 平日9:00～17:15

法テラス・サポートダイヤル ☎0570-078374 平日8:00～21:00 土9:00～17:00

鹿児島県弁護士会 ☎099-226-3765 平日9:00～12:00 13:00～17:00

鹿児島県司法書士会 ☎099-256-0335 平日8:30～17:00

市民相談センター(無料相談のみ) ☎099-216-1205 平日9:00～12:00 13:00～18:00

生活・就労支援センターかごしま ☎099-803-9521 平日8:30～17:15

九州財務局 鹿児島財務事務所多重債務相談窓口 ☎099-227-5279 平日9:00～12:00 13:00～17:00

### 家族や配偶者・パートナーのこと(DVなど)

サンエールかごしま相談室 ☎099-813-0853 (鹿児島市配偶者暴力相談支援センター) 休 日  
女性相談 10:00～17:00 (水20:00まで)  
男性相談 要予約 週1: 毎月第3日 13:00～16:00 複数回第3土 10:00～13:00

### 子どもと女性の相談室

(家庭児童相談) ☎099-216-1262 平日8:30～17:15

(女性相談) ☎099-216-1263 平日8:30～17:15

### 仕事や職場のこと

ハローワークかごしま ☎099-250-6060 平日8:30～17:15

鹿児島産業保健総合支援センター ☎099-252-8002 平日8:30～17:15(要予約)

鹿児島労働基準監督署 ☎099-214-9175 平日8:30～17:15

市勤労青少年ホーム(お悩み何でも相談室) ☎099-255-5771 原則 金 18:00～21:00 (要予約)

### 高齢者・介護のこと

鹿児島シルバー110番 ☎0120-165270 平日9:00～17:00

市介護保険相談 ☎099-216-1277 平日8:30～17:15  
※または最寄りの長寿老人しん相談センターまで

### ひきこもりや不登校・いじめのこと

市教育相談室 ※児童生徒や保護者等が利用する相談 ☎099-224-1179 平日9:30～20:00 土9:00～12:00

かごしま子ども・若者総合相談センター(ひきこもり地域支援センター) ☎099-257-8230 火～日 10:00～17:00





**8 桜島の防災について（桜島にお住まいの方対象）**

問 35～問 40 は桜島にお住まいの方にお聞きします。

桜島以外にお住まいの方は、次のページ、問 41 へお進みください。

鹿児島市役所が行っている避難の手順について

問 35 住民避難用マニュアル（避難手順書）についてお聞きします。  
（ア・イの質問ごとに1つに○）

ア. 住民避難用マニュアルを知っていますか。	1. 知っている	2. 知らない
イ. 訓練で住民避難用マニュアルを活用しましたか。	1. 活用した	2. 活用していない

問 36 火山噴火に関する避難指示等が出される前に、自主的に避難する場合、事前に避難したことをだれに伝えようと考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. だれにも伝えない
2. 近所の人
3. 町内会長
4. 消防団員
5. 民生委員
6. その他（家族など）
7. わからない



問 37 鹿児島市が開催する桜島火山爆発総合防災訓練に参加したことがありますか。（1つに○）

1. ほぼ毎年参加している
2. 参加したことがある
3. 参加したことはない

問 38 「避難指示」が出されたら、車でフェリーに乗って避難することはできなくなりますが、その前の「高齢者等避難」が出された段階で、車などで島外に避難する考えがありますか。（1つに○）

1. 高齢者等避難の段階で車で避難する
2. その考えはない
3. わからない

問 39 災害が発生した場合、自力で避難できますか。（1つに○）

1. できる
2. できない

